

平成25年度
山口県学力定着状況確認問題
結果について

平成26年1月23日（木）

山口県教育庁義務教育課

目 次

I	実施概要	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P	1
II	教科の問題に関する結果	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P	3
1	小学校		
	(1) 国語		
	(2) 算数		
	(3) 社会		
	(4) 理科		
2	中学校		
	(1) 国語		
	(2) 数学		
	(3) 社会		
	(4) 理科		
	(5) 英語		

【資料】

1	教科の問題の設問別正答率等	・・・・・・・・・・・・・・・・P	4 4
2	教科の問題 参考資料 (国語、算数・数学)	・・・・・・・・P	7 3
3	質問紙調査の結果	・・・・・・・・・・・・・・・・P	8 9
4	クロス集計の結果	・・・・・・・・・・・・・・・・P	9 9
5	やまぐちっ子の学力向上に向けて	・・・・・・・・P	1 2 9

I 実施概要

1 目的

児童生徒の客観的な学力状況の経年的な把握と分析を通して、課題解決に向けた指導の工夫改善等の取組の充実を図る全県的な検証改善サイクルを確立し、県内すべての児童生徒の学力の確実な定着と向上を図る。

2 実施期日

平成25年10月30日（水）を基準日として、10月28日（月）～11月1日（金）の期間で実施。

3 実施対象

(1) 小学校

学 年	実施人数
第3学年	11,408人
第4学年	11,637人
第5学年	11,940人
第6学年	12,450人

(2) 中学校

学 年	実施人数
第1学年	11,545人
第2学年	11,736人

4 実施内容

(1) 小学校

学 年	内容（時間）
第3学年	国語、算数（各教科40分） 及び質問紙
第4学年	国語、算数（各教科40分） 及び質問紙
第5学年	国語、算数、社会、理科（各教科40分） 及び質問紙
第6学年	国語、算数（各教科40分） 及び質問紙

(2) 中学校

学 年	内容（時間）
第1学年	国語、数学（各教科45分） 及び質問紙
第2学年	国語、数学、社会、理科、英語（各教科45分） 及び質問紙

(3) 教科の問題について

- 以下の①、②による総合的な問題とする。出題形式については、記述式の問題を一定の割合で出題する。
 - ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などを中心とした問題
 - ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容を中心とした問題

- 問題の範囲は、調査実施時点（基本的には9月末）までに学習していると想定される範囲とし、別紙「学力定着状況確認問題の出題範囲」によるものとする。

- 問題の程度は、対象学年までの学習指導要領を基準とする。

(4) 質問紙について

問題を実施する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する内容を問うものとする。

【データの処理について】

○ 各学年の実施人数について

一部の教科を実施していない児童生徒がいるため、各教科ごとの実施人数が異なります。したがって、各学年の実施人数については、教科の問題及び質問紙のいずれか一つ以上を実施した実児童生徒数を示しています。

○ 平均正答率の算出方法について

次ページ以降に示している各教科の平均正答率は、それぞれの教科の問題を実施した児童生徒全員の正答率を平均することにより算出しています。

(学校の教育課程上の理由等により、一部の問題を実施していない児童生徒についても正答率を算出し、全体に含めて算出しています。)

Ⅱ 教科の問題に関する結果

1 小学校

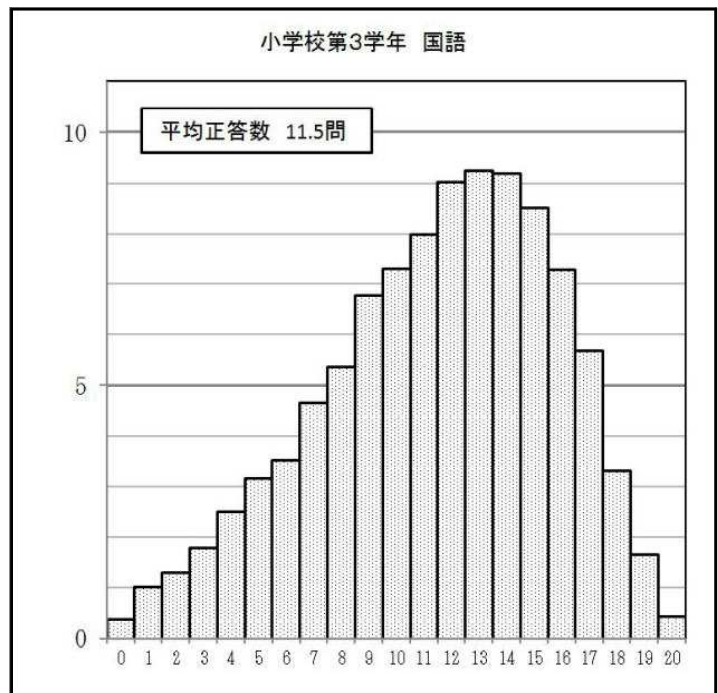
(1) 国語

【第3学年】

実施児童数	11,379 人
設問数	20 問
平均正答率	57.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	61.7
	主として「活用」	4	40.5
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	3	73.5
	書くこと	4	42.8
	読むこと	3	62.8
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	10	56.9
評価の 観点	話す・聞く能力	3	73.5
	書く能力	4	42.8
	読む能力	3	62.8
	言語についての 知識・理解・技能	10	56.9
問題形式	選択式	7	69.6
	短答式	10	54.2
	記述式	3	40.1

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



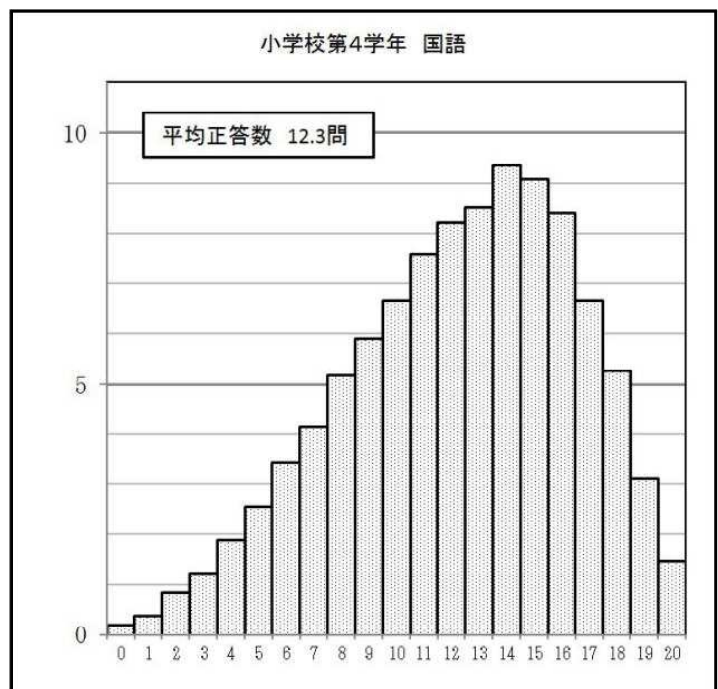
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第4学年】

実施児童数	11,610 人
設問数	20 問
平均正答率	61.4 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	60.3
	主として「活用」	3	67.4
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	4	55.6
	書くこと	2	70.1
	読むこと	5	69.4
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	9	57.5
評価の 観点	話す・聞く能力	4	55.6
	書く能力	2	70.1
	読む能力	5	69.4
	言語についての 知識・理解・技能	9	57.5
問題形式	選択式	8	67.7
	短答式	10	60.0
	記述式	2	42.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



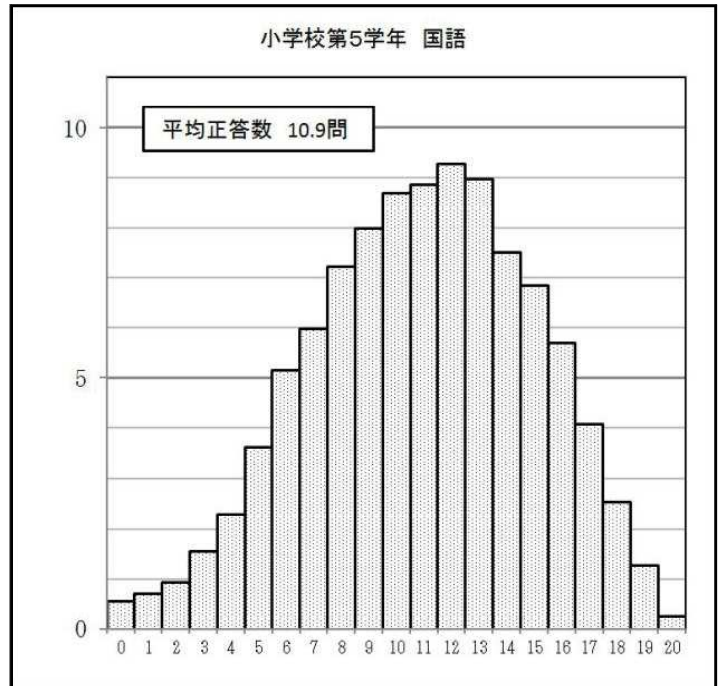
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第5学年】

実施児童数	11,902 人
設問数	20 問
平均正答率	54.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	55.7
	主として「活用」	3	48.7
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	54.6
	書くこと	3	42.6
	読むこと	4	61.4
	伝統的な言語事項と国語の特質に関する事項	10	55.5
評価の観点	話す・聞く能力	3	54.6
	書く能力	3	42.6
	読む能力	4	61.4
	言語についての知識・理解・技能	10	55.5
問題形式	選択式	7	60.9
	短答式	9	54.2
	記述式	4	44.5

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



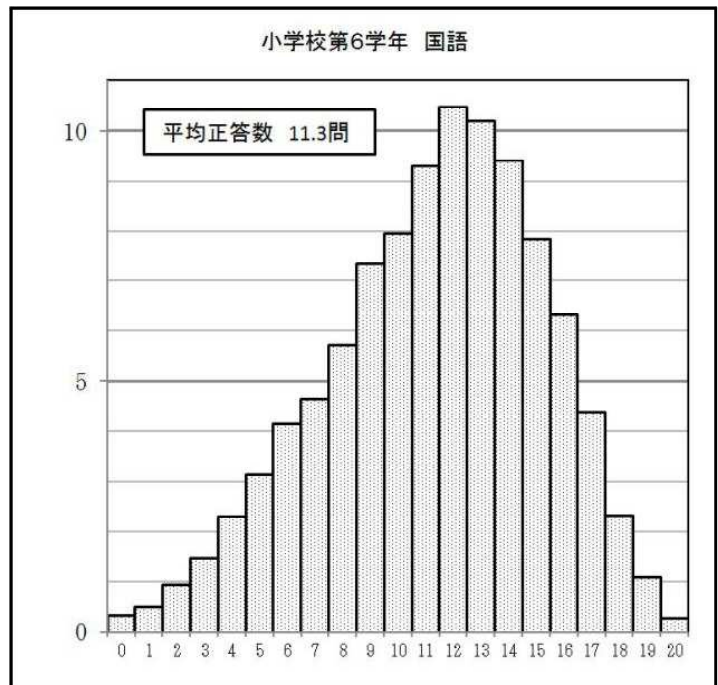
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	12,417 人
設問数	20 問
平均正答率	56.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	58.6
	主として「活用」	4	48.8
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	49.0
	書くこと	2	54.7
	読むこと	5	55.9
	伝統的な言語事項と国語の特質に関する事項	10	59.7
評価の観点	話す・聞く能力	3	49.0
	書く能力	2	54.7
	読む能力	5	55.9
	言語についての知識・理解・技能	10	59.7
問題形式	選択式	8	51.8
	短答式	8	60.2
	記述式	4	59.2

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについては、相当数の児童ができています。
 - ・「考える」（小3：88.6%）
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むことについては、相当数の児童ができています。
 - ・「達成（たっせい）」（小4：94.3%）
 - ・「著名（ちょめい）」（小6：83.8%）
- 目的に応じて文章の内容を読み取ることについては、相当数の児童が理解できている。
 - ・文脈にふさわしい言葉（小4：82.0%，小5：85.7%）
- 国語辞典の正しい使い方を理解することについて課題が見られる。
 - ・国語辞典で調べるときの形（小3：35.7%，小5：29.7%）
 - ・調べる漢字の部首を除いた部分の画数を書くこと（小4：42.8%）
- 段落相互の関係を考えて適切な言葉を書くことに課題が見られる。
 - ・適切な接続語を書くこと（小6：37.6%）
- 文脈と言葉を関連づけて読むことについて課題が見られる。
 - ・資料に示された内容（小5：23.6%）
- 記述式の問題（条件付き作文）に課題が見られる。
 - ・自分の考えを具体的に書くこと
(小3：46.0%，小4：41.2%，小6：42.9%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

国語【小学校3年生】

- 国語辞典の正しい使い方を理解することについて課題が見られる。

○ _____ 部のことばを、国語じてんでしらべるときの形に直して、にひらがなで書きましょう。

公園へ向かって走った。

【正答】むかう

小3：35.7%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」をつかって二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

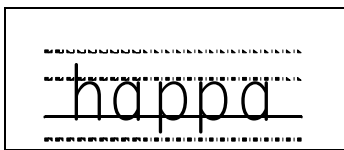
【正答】してくれた
(。だから、)
ぼくも大声

小3：11.9%、小4：26.7%、小5：44.3%、小6：58.9%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

- ローマ字をひらがなに直すことに課題が見られる。

○ 次のローマ字のことばをひらがなで書きましょう。



【正答】はっば

小3：36.0%、小4：47.4%

※「ローマ字を読む (happa)」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く (たべもの)」H21 小6 全国調査 45.8%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ けいたさんは、とんぼのことがもっと知りたくなって、学校図書館へ行きました。本のだい名を見ながら、どの本を読もうかまよっていましたが、次の中から、読む本を一さつきめました。

〈本のだい名〉
ア トンボ図かん
イ トンボのふしぎ
ウ とんぼ・やご〜くらしとかいかた
エ つくってみよう紙とんぼ

あなたがけいたさんなら、どの本を読みますか。えらんだ本の記ごと、えらんだ理由について、あとのじょうけんに合わせて書きましょう。なお、く点 (。) やとう点 (、) も字数にふくみます。

〈じょうけん〉

- その本をえらんだ理由をかくこと
- 「から。」ということばでおわること
- 二十字い上、四十字い内にまとめて書くこと

【正答例】略

小3：46.0%

国語【小学校4年生】

- 国語辞典の正しい使い方を理解することについて課題が見られる。

○ 「便」の、部首をのぞいた部分は **【正答】七(7)** 画

小4 : 42. 8%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」を使って二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

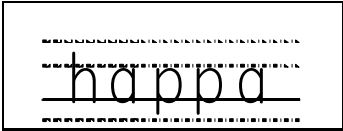
【正答】 してくれた
(。だから、)
ぼくも大声

小3 : 11. 9%、小4 : 26. 7%、小5 : 44. 3%、小6 : 58. 9%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

- ローマ字をひらがなに直すことに課題が見られる。

○ 次のローマ字の言葉を、ひらがなで書きましょう。

 → **【正答】** はっぱ

小3 : 36. 0%、小4 : 47. 4%

※「ローマ字を読む (happa)」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く (たべもの)」H21 小6 全国調査 45.8%

- 記述式の問題(条件付き作文)で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ 神田さんは、三人の意見を受けて、新たな提案をしています。あなたなら、神田さんの意見に対してどのように答えますか。

まず、次の に、さんせいか、反対か、あなたの考えを書きましょう。そして、その理由が分かるように、自分の考えを発表するつもりで、六十字以上、八十字以内で書きましょう。なお、く点(。)やとう点(、)も字数にふくみます。

わたしは、神田さんの考えに です。
なぜなら、

【正答例】 略

小4 : 41. 2%

国語【小学校5年生】

- 国語辞典の正しい使い方を理解することについて課題が見られる。

○ 本文中の「ふくまれて」を国語辞典で調べるときに形に直して、ひらがなで書きましょう。

【正答】 ふくむ

小5：29.7%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」を使って二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

【正答】 してくれた
(。だから、)
ぼくも大声

小3：11.9%、小4：26.7%、小5：44.3%、小6：58.9%
※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

- 単語をローマ字に書き換えることに課題が見られる。

○ 次の言葉をローマ字で書きましょう。

「葉っぱ」



【正答】

happa

小5：24.7%、小6：34.0%

※「ローマ字を読む (happa)」H21 小6 全国調査 52.2%
※「ローマ字で書く (たべもの)」H21 小6 全国調査 45.8%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ ……

このように、山口県の子どもの体力は、向上しているところがあるものの、全国と比べると下回っているところもまだあることがわかりました。体力を向上させるには、体育の時間以外にも運動する、朝ごはんをきちんと食べる、すい眠をしっかり取る、といったことも大切なのだそうです。わたしは、これから、
[] 体力を向上させていきたいと思いました。

[] の中によしさんは、どんなことを書いたと思いますか。
よしさんになりきって次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉 ○ 書き出しにつづけて十字以上二十字以内で書きましょう。
○ 本文中にある体力を向上させる方法をもとに書きましょう。

わたしは、これから

[]

体力を向上させていきたいと思いました。

【正答例】 略

小5：51.7%

国語【小学校6年生】

- 段落相互の関係を考えて適切な接続語を書くことに課題が見られる。

○ わたしは、あいさつをきちんとすることがよいと思います。 、まずは六年生として自分がやるべきことをきちんとやるのが大切だと思うからです。

にあてはまる文と文をつなぐ言葉を書きましょう。

【正答】 なぜなら

小6：37.6%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」を使って二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

【正答】 してくれた
(。だから、)
ぼくも大声

小3：11.9%、小4：26.7%、小5：44.3%、小6：58.9%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

- 単語をローマ字に書き換えることに課題が見られる。

○ 次の言葉をローマ字で書きましょう。

「葉っぱ」



happa

小5：24.7%、小6：34.0%

※「ローマ字を読む (happa)」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く (たべもの)」H21 小6 全国調査 45.8%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ 【富士山についての記事】に書かれている富士山を守る取り組みのうち、あなたが最も効果的であると思うものについて、あとの〈条件〉に合わせて書きましょう。なお、句読点は字数にふくみます。

- 〈条件〉
- あなたが最も効果的であると考えた取り組みが何であるか明確にわかるように書くこと。
 - 取り組みを選んだ理由を書くこと。
 - 書き出しの文に続けて、八十字以上百字以内にまとめて書くこと。

最も効果的な取り組みは、

【正答例】 略

小6：42.9%

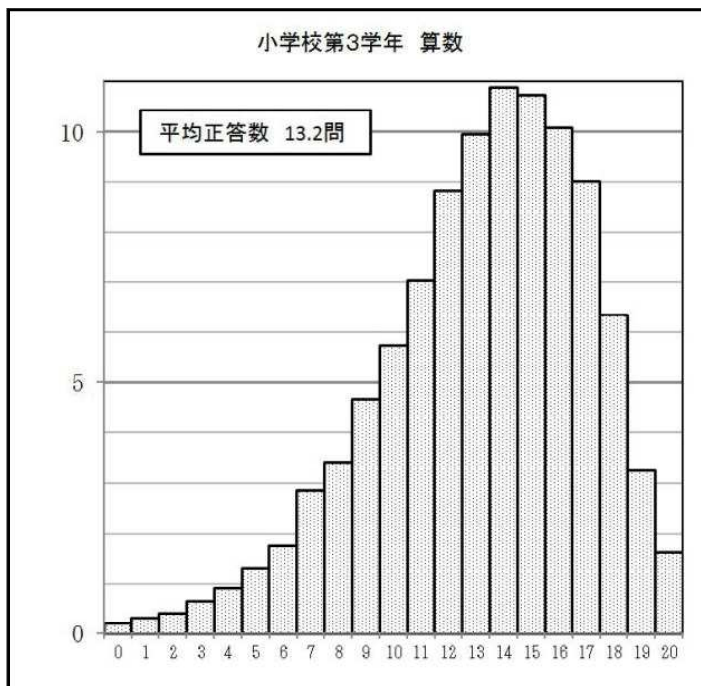
(2) 算数

【第3学年】

実施児童数	11,387 人
設問数	20 問
平均正答率	66.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	14	67.8
	主として「活用」	6	61.7
学習指導要領の領域等	数と計算	10	72.3
	量と測定	4	54.6
	図形	2	73.3
	数量関係	4	57.7
評価の観点	数学的な考え方	4	53.7
	数量や図形についての技能	11	75.5
	数量や図形についての知識・理解	5	54.7
問題形式	選択式	3	61.7
	短答式	15	67.7
	記述式	2	59.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



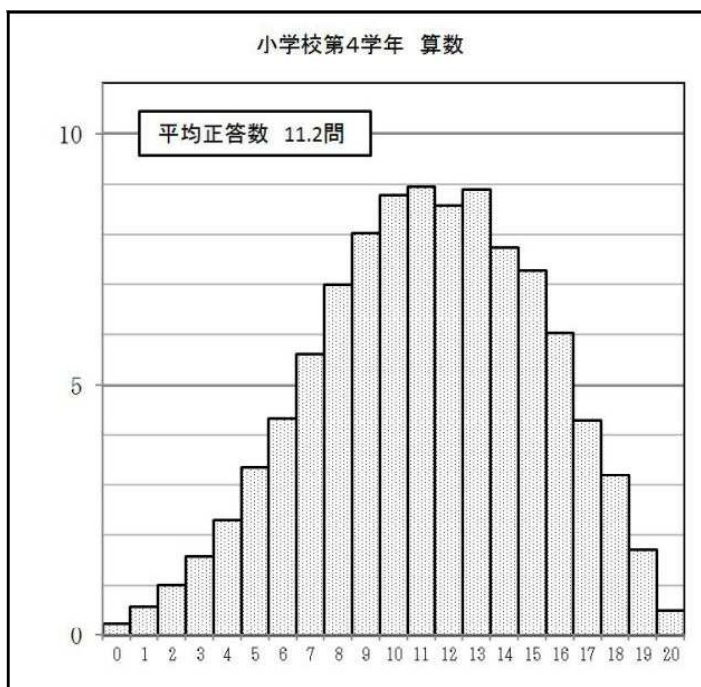
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第4学年】

実施児童数	11,610 人
設問数	20 問
平均正答率	55.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	63.2
	主として「活用」	5	34.2
学習指導要領の領域等	数と計算	8	68.6
	量と測定	3	69.5
	図形	3	37.9
	数量関係	6	41.3
評価の観点	数学的な考え方	6	37.7
	数量や図形についての技能	10	64.1
	数量や図形についての知識・理解	4	62.7
問題形式	選択式	2	71.3
	短答式	16	55.2
	記述式	2	46.5

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



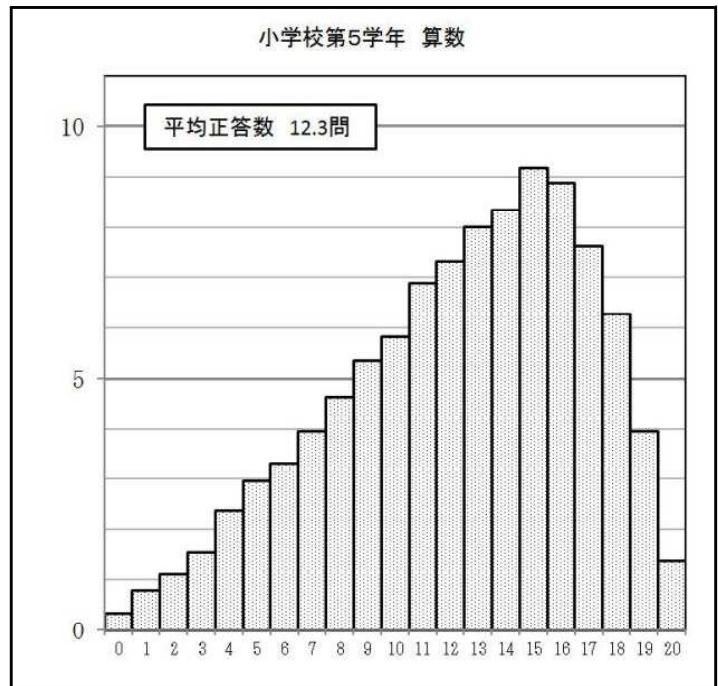
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第5学年】

実施児童数	11,908 人
設問数	20 問
平均正答率	61.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	60.4
	主として「活用」	4	66.3
学習指導要領の領域等	数と計算	10	62.6
	量と測定	3	58.5
	図形	2	65.4
	数量関係	5	59.8
評価の観点	数学的な考え方	6	58.1
	数量や図形についての技能	10	64.1
	数量や図形についての知識・理解	4	60.5
問題形式	選択式	3	45.7
	短答式	14	64.4
	記述式	3	64.3

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



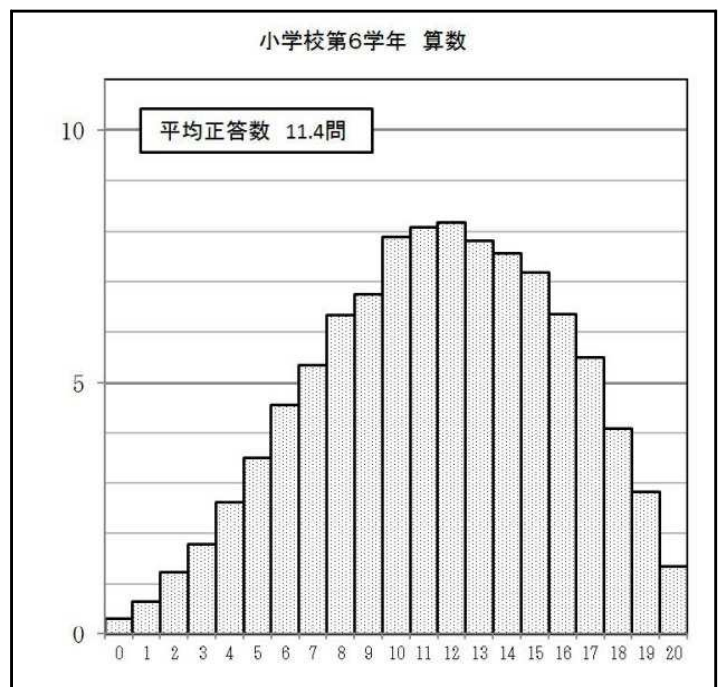
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	12,422 人
設問数	20 問
平均正答率	57.2 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	58.9
	主として「活用」	5	52.1
学習指導要領の領域等	数と計算	11	56.4
	量と測定	4	55.1
	図形	1	89.0
	数量関係	4	53.3
評価の観点	数学的な考え方	6	46.9
	数量や図形についての技能	6	77.3
	数量や図形についての知識・理解	8	49.8
問題形式	選択式	4	50.9
	短答式	13	62.2
	記述式	3	43.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 四則計算の習得が図られている。
 - ・ 繰り上がりのある加法の計算（小3：85.6%，小4：89.7%）
 - ・ 余りのある除法の計算（小3：82.7%，小4：87.9%）
 - ・ 分数の加法、減法の計算
（小5： $1と2/3-4/3$ の計算 85.6%，小6： $1/3+2/5$ の計算 81.7%）
- 長さについての量感が身に付きつつある。
 - ・ 長さの単位「m」を使って表すとよいものを選ぶこと（小3：75.8%，小4：85.6%）
 - ・ 長さが8m95cmに近いものを選ぶこと（小5：78.8%，小6：83.9%）
- これまで課題のあった内容についてやや改善の傾向が見られる。
 - ・ 小数の減法の計算（ $1.1-0.28$ の計算 小4：61.9%，小5：63.8%，小6：73.1%）
- 小数の乗法の意味についての理解に課題が見られる。
 - ・ 小数の乗法の意味に基づいて、 340×0.8 で答えが求められるものを選ぶこと
（小5：35.0%，小6：41.4%）
- 面積や体積の量感については、依然として課題が見られる。
 - ・ 面積が約 460cm^2 のものを選ぶこと（小5：23.3%，小6：31.1%）
 - ・ 容量が約200mLのものを選ぶこと（小3：44.9%，小4：57.1%）
- 理由や根拠、方法を説明するなどの記述式の問題について、改善の傾向にはあるものの、依然として課題が見られる。
 - ・ 必要な情報を表やグラフから読み取り、判断の理由を数学的に表現すること
（小4：66.6%，小5：72.6%）
 - ・ 必要な情報を整理して考え、判断の理由を数学的に表現すること
（小5：47.0%，小6：63.1%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

算数【小学校3年生】

● 量感について課題が見られる。(体積)

(1) 200mLに近いものを、下の1から4までの中から1つえらんで、その記号を書きましょう。

1 おふろに入る水のかさ
 2 コップに入る水のかさ
 3 プールに入る水のかさ
 4 そうじ用のバケツに入る水のかさ

【正答】 2

小3 : 44. 9%、小4 : 57. 1%

◆ 必要な情報を表とグラフから読み取ることに課題が見られる。

8 じゅんこさんは、クラスの30人の友だちが、夏まつりではじめに行ったおみせをしらべました。そして、それをひょうにしました。

(1) どのおみせのシール(●)が1まいはがれたのでしょうか。おみせの名前を書きましょう。

おみせしらべ

行ったおみせ	かきこおり	わたがし	金魚すくい	わなげ	おもちゃ
人数(人)	7	5	6	4	8

じゅんこさんは、ひょうをグラフにしようと、シール(●)を1まいずつはっていきました。でも、シールが1まいはがれてしまいました。

おみせしらべ

● ● ● ● ● ●	● ● ● ●	● ● ● ● ●	● ● ● ●	● ● ● ● ●
かきこおり	わたがし	金魚すくい	わなげ	おもちゃ

⑩

(2) そのおみせをえらんだりゆうを書きましょう。

⑳ りゆう

【正答例】
 ひょうのおもちゃの人数は8人だけど、グラフのおもちゃの人数(シールの数)は7人(まい)で、ひょうよりグラフの方が1人(まい)少ないから

(2) 小3 : 62. 3%

算数【小学校4年生】

● 量感について課題が見られる。(体積)

(1) 200mLに近いものを、下の1から4までの中から1つえらんで、その記号を書きましょう。

- 1 お風呂に入る水のかさ
- 2 コップに入る水のかさ
- 3 プールに入る水のかさ
- 4 そうじ用のバケツに入る水のかさ

【正答】 2

小3 : 44. 9%、小4 : 57. 1%

■ 必要な情報を表やグラフから読み取り、判断の理由を数学的に表現することに課題が見られる。

8 学校の図書室の利用について発表することになった3人が、表やグラフをもとに話し合っています。

まちがっている人を1人えらんで、そのわけをせつ明しましょう。

6月のある週の図書室の利用者数

曜日	利用者数(人)
月	24
火	18
水	16
木	28
金	34

1年間にかし出された本のさつ数は、6月がもっとも多くて100さつだね。6月にかし出された本の中で「物語」が一番多くて、「伝記」の3倍かりられているよ。



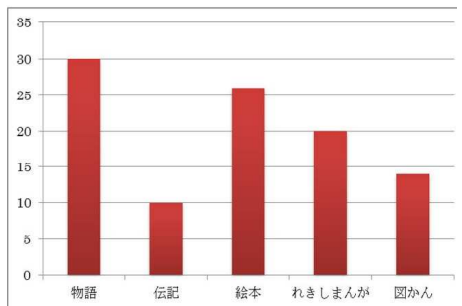
ゆうこ

6月のある週で、一番利用者が多いのは、金曜日だね。その週の利用者数は、ちょうど120人になるよ。



りょうた

6月にかし出された本の種類別のさつ数

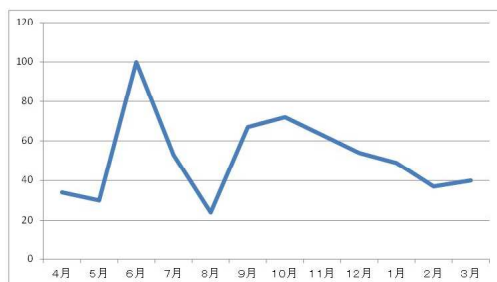


8月にかし出された本のさつ数が一番少ないね。ぼくの好きな「れきしまんが」は、6月にかし出された本の中では、4番目に多いなあ。



つよし

1年間にかし出された本のさつ数



【正答例】

(まちがっている人) つよし
(わけ)

6月にかし出された本の中で、れきしまんがは4番目ではなく、3番目に多いから。

小4 : 66. 6%、小5 : 72. 6%

算数【小学校5年生】

● 量感について課題が見られる。(面積)

(1) 約 460 cm^2 の面積のものを、下の1から4の中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- 1 1000円さつの面積
- 2 算数のノートを表紙の面積
- 3 学校のつくえの面積
- 4 教室のゆかの面積

【正答】 2

小5 : 23. 3%、小6 : 31. 1%

※「面積が約 150 cm^2 のものを選ぶ」H19 小6 全国調査 14.6%

※「はがきの面積は約何 cm^2 かを選ぶ」H24 小6 全国調査 57.1%

● 小数の乗法の意味についての理解に課題が見られる。

(1) 答えを求める式が、 340×0.8 になる問題を出しているのは、4人のうちのどれでしょう。次の1から4までの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

1 340 kgのお米を0.8 kgずつふくろにつめていきます。全部で何ふくらできるでしょう。



2 0.8 Lのジュースを買おうと、340円でした。このジュース1 Lのねだんはいくらでしょう。



3 青いリボンの長さは、340 cmです。青いリボンが、黄色いリボンの長さの0.8倍です。黄色いリボンの長さは何 cmでしょう。



4 1 mのねだんが340円のはりがねを0.8 m買いました。はりがねの代金はいくらでしょう。



小5 : 35. 0%、小6 : 41. 4%

※「答えが 210×0.6 の式で求められる問題を選ぶ」H19 小6 全国調査 49.3%

【正答】 4

算数【小学校6年生】

● 量感について課題が見られる。(面積)

(1) 約460cm²の面積のものを、下の1から4の中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- 1 1000円さつの面積
- 2 算数のノートを表紙の面積
- 3 学校のつくえの面積
- 4 教室のゆかの面積

【正答】 2


小5 : 23. 3%、小6 : 31. 1%

※「面積が約150cm²のものを選ぶ」H19 小6 全国調査 14.6%


※「はがきの面積は約何cm²かを選ぶ」H24 小6 全国調査 57.1%

■ 必要な情報を整理して考え、判断の理由を数学的に表現することに課題が見られる。


9 みなみさんは、家族でハンバーガーショップに行くことにしました。(2) みなみさんは、ハンバーガーとジュースを買うために、サービス券を使おうとしました。



ハンバーガー
190円



ポテト
150円




ジュース
100円

みなみさんは、3つのサービス券を1まいずつ持っています。

サービス券


A



セットで
なんと
330円!

サービス券


B



セットで
なんと
220円!


サービス券

C



ジュース
なんと
無料!

すると、お姉さんが、次のように言いました。




みなみ


Bのサービス券を使うと220円だって。
Bのサービス券を使おう。

サービス券

B



セットで
なんと
220円!




お姉さん

Cのサービス券の方を使うともっと
安くなるわよ。

サービス券

C



ジュース
なんと
無料!

お姉さんが言うように、Cのサービス券を使う方が安くなると考えられます。
Cのサービス券を使う方が安くなるわけを、言葉と数を使って書きましょう。

【正答例】(わけ)
ハンバーガーとジュースを買うとき、Bのサービス券を使うと220円になりますが、Cのサービス券を使うとジュースが無料になるので、190円になります。
だから、Cのサービス券を使う方が安くなります。

小5 : 47. 0%、小6 : 63. 1%

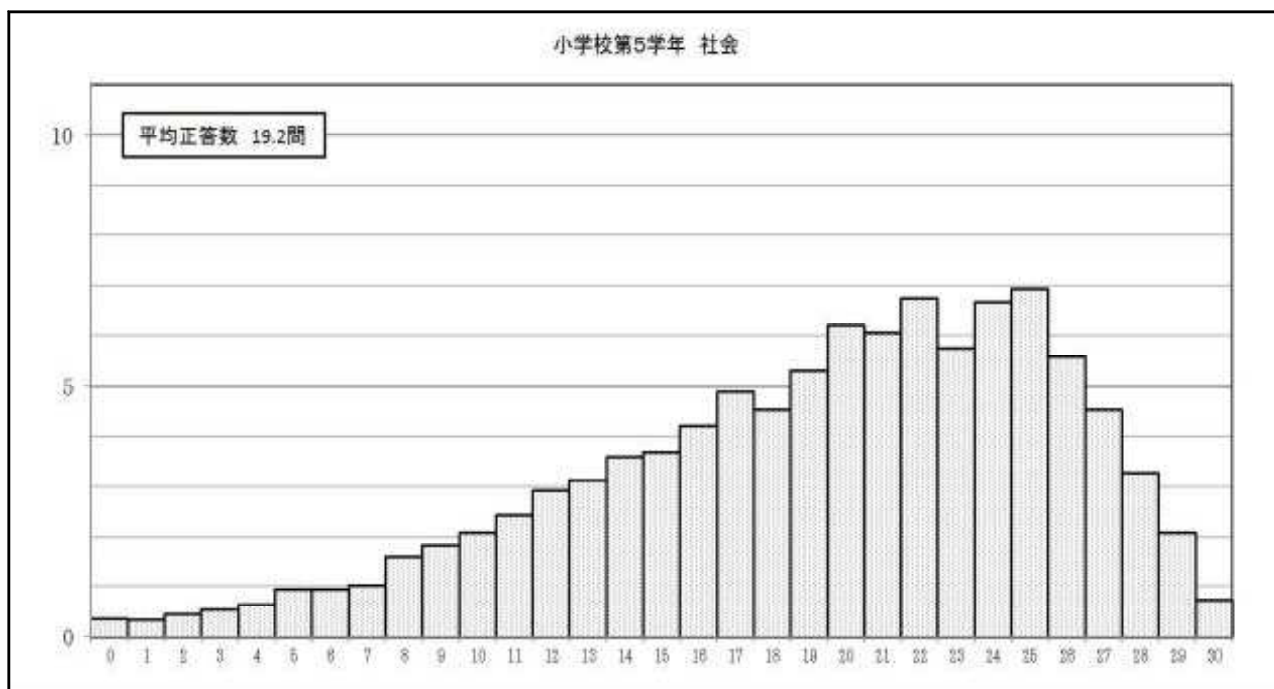
(3) 社会

【第5学年】

実施児童数	11,903 人
設問数	30 問
平均正答率	64.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	20	69.7
	主として「活用」	10	52.7
学習指導 要領の 領域等	身近な地域	4	69.2
	地域の生産や販売	0	—
	地域の人々の健康な生活	3	76.1
	地域の人々の安全	3	77.6
	地域の古い道具、文化財や年中行事	3	84.0
	県の地形や産業	3	44.9
	我が国の国土	5	57.1
評価の 観点	我が国の農業や水産業	9	56.7
	社会的な思考・判断・表現	9	53.1
	資料活用の技能	8	61.5
問題形式	社会的事象についての知識・理解	13	73.1
	選択式	16	71.7
	短答式	10	60.4
	記述式	4	42.2

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 暮らしにかかわる道具や廃棄物の適切な処理や再利用など、学習の対象や事例が身近な生活に見られる場合には、知識・理解の定着が見られる。
 - ・ 日常の生活と密着した道具の移り変わり (90.1%)
 - ・ 道具の発達によって人々の生活が変化してきたこと (89.6%)
 - ・ 資源ごみを分別収集し、資源として再利用していること (88.3%)
- 地域の人々の安全を守るための関係機関の働きについては、相当数の児童が理解している。
 - ・ 災害から人々の安全を守るため、関係の諸機関が相互に連携して、緊急に対処する体制をとっていること (83.4%)
- 社会的事象を具体的にとらえ、その意味について考えることに課題が見られる。
 - ・ 地域の特色を生かしながら、人々が生活を営んでいること (47.0%)
- 複数の資料を関連付けて読み取り、考えたことを表現することに課題が見られる。
 - ・ 気候の特色を生かした花卉栽培の様子を資料から読み取ること (36.3%)
 - ・ 農業に従事している人々の工夫や努力 (29.2%)
- 記述式問題に課題が見られる。
 - ・ 人口の多い市の位置と県内の交通の様子から県の特色をとらえること (28.5%)
 - ・ 我が国の農業の現状を、米の生産量と古米の在庫量の移り変わりからとらえること (23.0%)

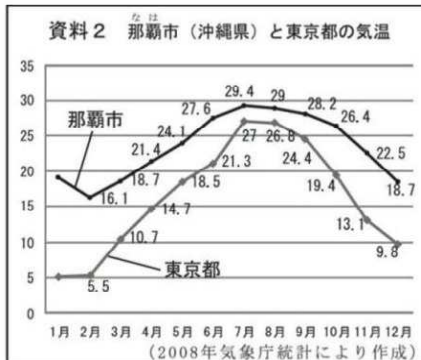
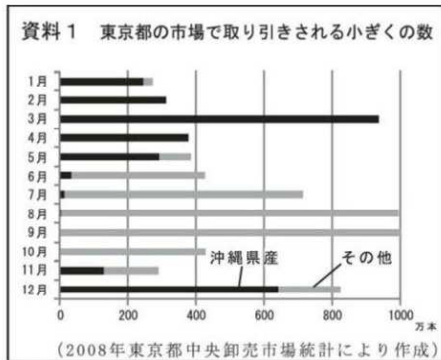
正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

社会【小学校5年生】

● 複数の資料を関連付けて読み取り、考えたことを表現することに課題が見られる。

(2) よし子さんたちは、市場で取り引きされている沖縄県産の小ぎくについて調べました。あとの問題に答えましょう。



資料3 東京の市場で取り引きされる小ぎくの値段(1本あたり)

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
値段	30円	33円	37円	23円	26円	23円	26円	32円	27円	27円	34円	29円

(2008年東京都中央卸売市場統計により作成)

① 次の会話は、資料1から資料3を見たよしさんとけん太さんの会話です。会話の中の(あ)から(う)にあてはまる数字や適切な言葉を、それぞれ答えましょう。

よし子：沖縄県産の小ぎくが一番多く取り引きされている月は、

(あ) 月だね。

けん太：1本当たりの小ぎくの値段が、もっとも(い) 月も

(あ) 月だよ。

よし子：沖縄県那覇市と東京都の1月の気温を比べると、およそ(う) 度も違うよ。沖縄県は冬でもあたたかいのね。

けん太：だから、ほかの産地と時期をずらして出荷しているんだね。

【正答】
 あ 3 (月)
 い 高い
 う 15 (度)

小5 : 36. 3% 【完答】

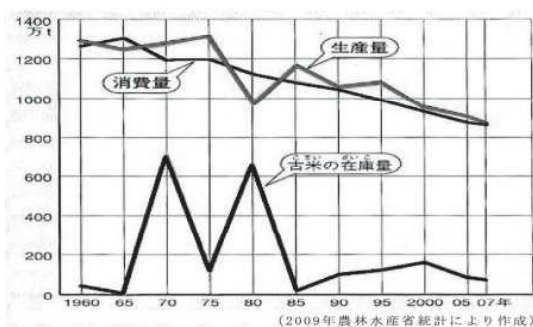
■ 記述式の問題に課題が見られる。

○ 正男さんは、米づくりにおける次のような問題点に気づきました。

庄内平野には、米づくりをやめてしまった田もありました。

どうしてこのようなことが起きたのでしょうか。そのわけを、右の資料から考えて、「1965年ころから米が余ってきたので」の文に続けて書きましょう。
 ※古米の在庫量とは、余った米の量のこと

資料 米の生産量・消費量と古米の在庫量の移り変わり



小5 : 23. 0%

【正答例】 (1965年ころから米が余ってきたので)
 生産量をおさえるため水田を減らしたから

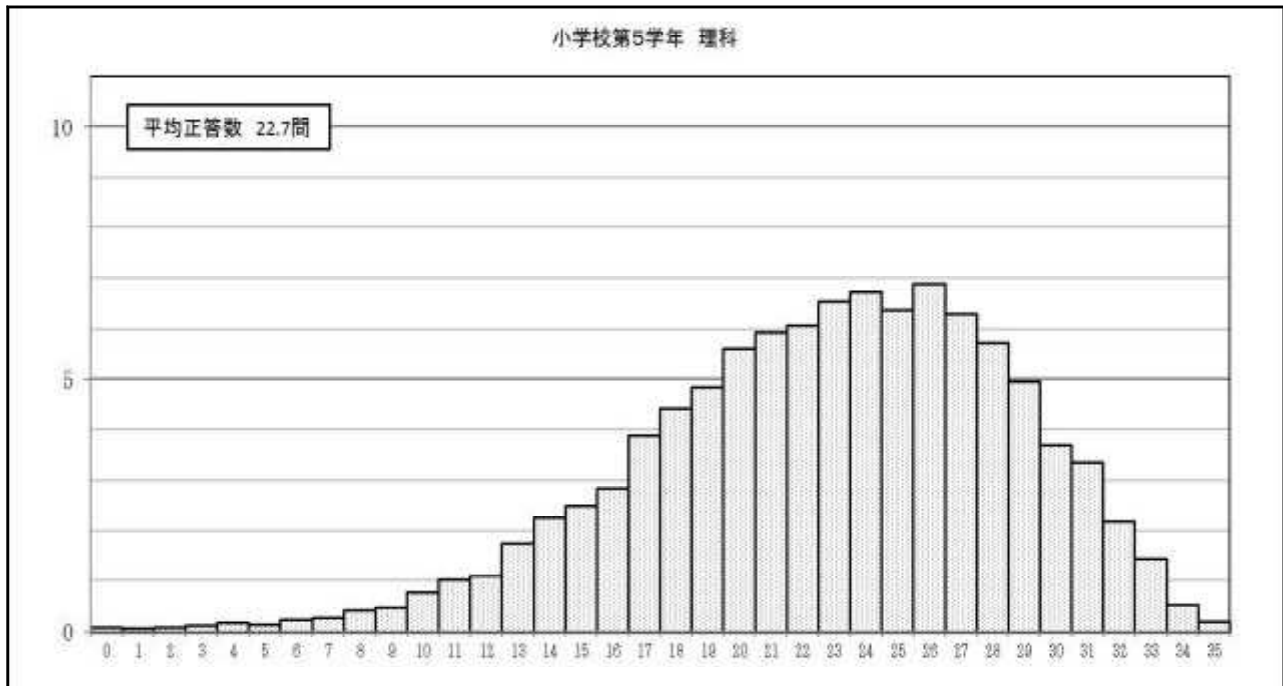
(4) 理科

【第5学年】

実施児童数	11,915 人
設問数	35 問
平均正答率	64.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	20	69.4
	主として「活用」	15	58.8
学習指導 要領の 領域等	物質	7	50.3
	エネルギー	9	61.5
	生命	9	72.7
	地球	10	71.1
評価の 観点	科学的な思考・表現	12	65.5
	観察・実験の技能	7	60.8
	自然現象についての知識・理解	16	66.1
問題形式	選択式	29	67.9
	短答式	4	56.0
	記述式	2	39.1

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- メダカの観察について理解している。
 - ・受精の条件についての理解 (85.0%)
 - ・雌雄を判別する視点の理解 (89.5%)
- 磁石につく金属が鉄であることを理解している。(92.8%)
- 南の空のオリオン座の動きを記録カードに適切に表すことができる。(91.9%)
- 星にはいろいろな明るさや色のものがあることを理解している。(92.5%)
- 日なたと日陰の様子について、観察結果から考察することができる。
(3問 : 80.9%~92.1%)

- 粒子の保存性についての概念形成に課題が見られる。
 - ・ものの形と重さの関係 (37.1%)
- 観察データをもとに推論することに課題が見られる。
 - ・太陽の観察記録から方位を導き出すこと (41.5%)
- 実験器具等の操作方法等、観察・実験の技能に課題が見られる。
 - ・星座早見の正しい使い方の理解 (24.7%) (H24全国調査における方位磁針と同様)
- 科学的な思考・表現を問う問題に課題が見られる。
 - ・乾電池のつなぎ方と電流の働きを関係付け、予測すること (44.5%)
 - ・てんびんを使った実験の結果から分かることを的確に表現すること (31.4%)
 - ・空気が押し縮められる様子について知識から結果を類推すること (31.5%)
- 記述式の問題について課題が見られる。
 - ・発芽の条件の理解と実験結果から考察を書くこと (46.7%)
 - ・てんびんを使った実験の結果から分かることを的確に表現すること。(再掲)

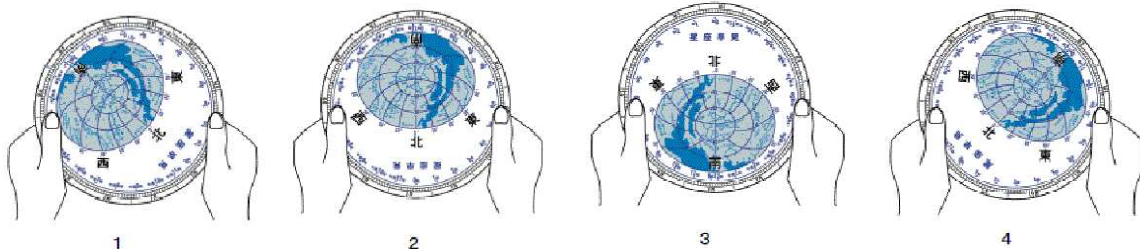
正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

理科【小学校5年生】

● 実験器具等の操作方法等、観察・実験の技能に課題が見られる。

○ 東の空に見えている星座を調べるために、星座早見を使います。星座早見をどのように持つとよいでしょうか。次の1から4までの中から正しい持ち方を1つ選んで、その番号を書きましょう。



【正答】 4

小5 : 24. 7%

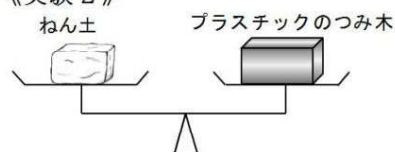
● 科学的な思考・表現を問う問題に課題が見られる。

8 てんびんを使って、いろいろなものの重さを比べると、次の図のようになりました。

《実験1》



《実験2》



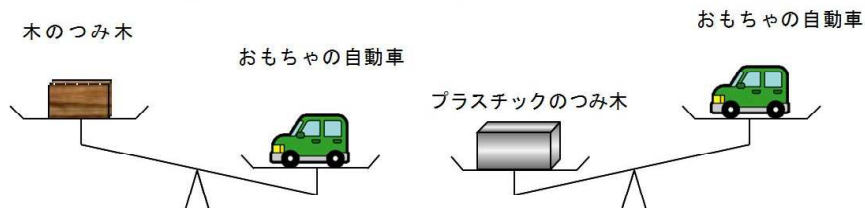
(1) てんびんで重さを比べたあと、上らばかりを使ってそれぞれの重さをはかり、表にまとめました。

ものの名前	重さ (g)
木のつみ木	3.0g
消しゴム	A g
ねん土	B g
プラスチックのつみ木	5.0g

表のA, Bにあてはまる数字を、次のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア 20 イ 30 ウ 40 エ 50

(2) おもちゃの自動車と、上の実験で使ったねん土、木のつみ木をてんびんにのせ、重さを比べると次の図のようになりました。おもちゃの自動車の重さについてどんなことが言えますか。上の表の「重さ (g)」を使って書きましょう。



(2) 小5 : 31. 4%

【正答例】

おもちゃの自動車の重さは、30gよりも重くて50gよりも軽い。

2 中学校

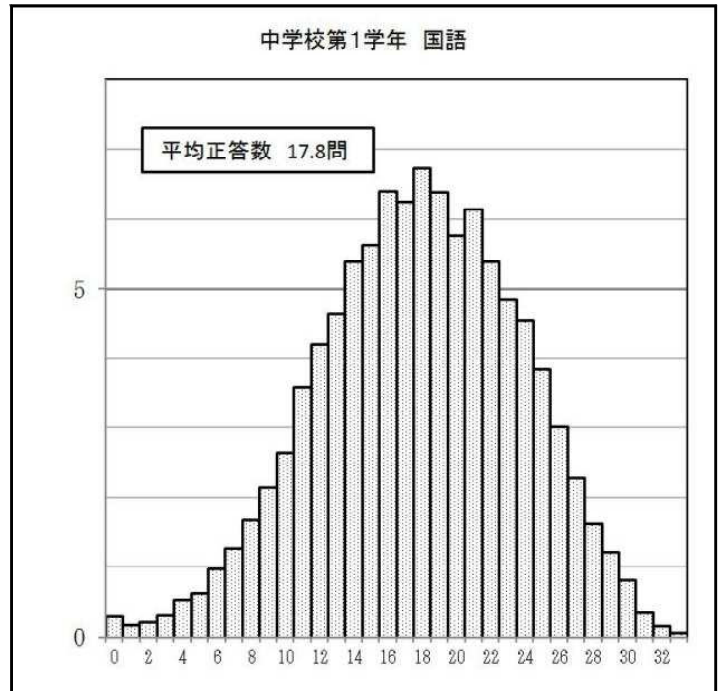
(1) 国語

【第1学年】

実施生徒数	11,511 人
設問数	33 問
平均正答率	54.1 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	28	58.5
	主として「活用」	5	29.1
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	4	46.8
	書くこと	4	32.7
	読むこと	9	45.2
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	16	66.2
評価の 観点	話す・聞く能力	4	46.8
	書く能力	4	32.7
	読む能力	9	45.2
	言語についての 知識・理解・技能	16	66.2
問題形式	選択式	11	63.7
	短答式	16	55.9
	記述式	6	31.4

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



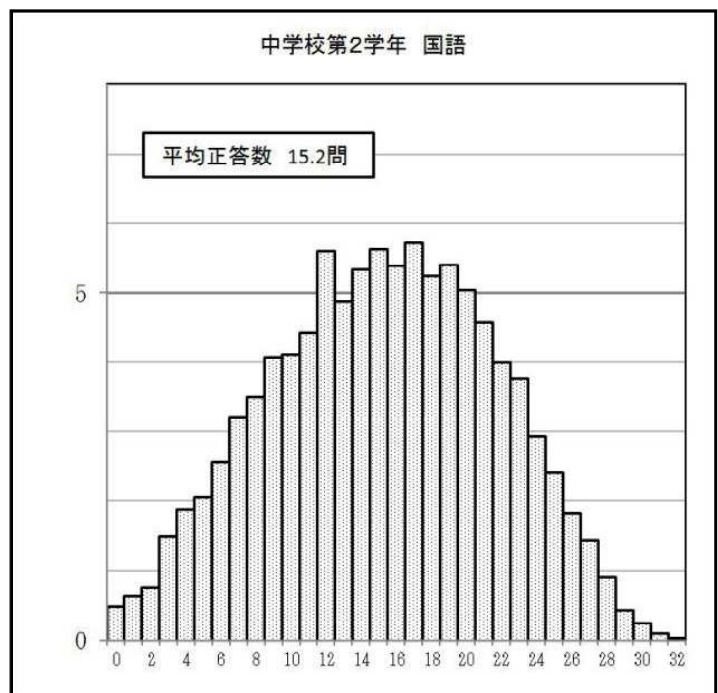
(全ての設問を実施した生徒について算出)

【第2学年】

実施生徒数	11,670 人
設問数	32 問
平均正答率	47.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	26	50.3
	主として「活用」	6	36.1
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	1	5.9
	書くこと	2	38.0
	読むこと	11	42.7
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	18	54.0
評価の 観点	話す・聞く能力	1	5.9
	書く能力	2	38.0
	読む能力	11	42.7
	言語についての 知識・理解・技能	18	54.0
問題形式	選択式	10	48.8
	短答式	16	53.6
	記述式	6	29.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 文脈に即して漢字を正しく読むことについては、相当数の生徒ができている。
 - ・「承知」（中1：87.3%）
 - ・「改まって」（中2：92.0%）
- 文の定義については、相当数の生徒が理解できている。
 - ・文章中の文の数（中1：81.7%，H25全国調査：県36.4%）
- 文脈における語句の意味を正しくとらえることに課題が見られる。
 - ・ことわざ「情けは人のためならず」（中1：39.1%）
 - ・慣用句「無病息災」（中2：35.6%）
 - ・表現技法「比喩」（中1：25.5%，中2：35.2%）
- 文章や資料全体から内容や特徴をとらえることに課題が見られる。
 - ・資料に示された内容（中1：46.6%）
 - ・筆者の書き方の特徴（中2：59.3%）
- 記述式の問題（条件付き作文）に課題が見られる。
 - ・自分の考えを具体的に書くこと（中1：40.1%，中2：18.4%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

国語【中学校】

- 文脈における語句の意味を正しくとらえることに課題が見られる。(比喻)

○ 「銀河帯のような」の中の「～のような」という表現技法を何と言うか、答えなさい。

【正答】比喩
(直喩、たとえ)

中1 : 25. 5%

○ 「まるでお祭り騒ぎであった」の中の「まるで～」という表現技法を何と言うか、答えなさい。

【正答】比喩
(直喩、たとえ)

中2 : 35. 2%

- 文脈における語句の意味を正しくとらえることに課題が見られる。(ことわざ)

○ 次の語の使い方のうち、正しい方を選び、記号で答えなさい。

- ア 情けは人のためならず。彼のために手伝わないでおこう。
- イ 情けは人のためならず。今、手助けをしておけば、きっといいことがあるよ。

【正答】イ

中1 : 39. 1%

- 文脈における語句の意味を正しくとらえることに課題が見られる。(慣用句)

○ 息災を使った四字熟語を、次の語群の中から適切な漢字二字を選んで、完成させなさい。

「 元・無・気・病・人・健 」

【正答】無病 (息災)

中2 : 35. 6%

- 読み取った情報を的確に表現することに課題が見られる。

○ Aさんたちの四人グループが、この文章の内容について、次のように話し合っていた。よく読んで、あとの問いに答えなさい。

【話し合い】

Bさん: こういうことって、実は他にもいろいろあるんじゃないかという気がしたよ。

Aさん: こういうことって?

Bさん: つまりね。僕たち人間は、自然について次々と新たな発見をしている。科学技術の進歩のおかげでね。でもね、人間が自然の何かについて発見したとき、実はその自然とは、人間の手によってすでに変えられた自然なのかもしれない、ということなんだ。ということは、正確にいうと、それは、もう本当の自然ではなくなってしまっているのかもしれないってこと。

Cさん: 文章のどこからそういうことを思ったの?

Bさん: ここだよ。(○段落を指さす。)

三人 : (○段落を読む。)

Dさん: なるほどね。僕は、この文章の題名が「海ウナギの発見」ではなく、「海ウナギの謎」になっているのがずっと疑問だったんだけど、今わかったよ。確かに海ウナギは発見されたけど、こういう謎、つまり、まだはっきりしないところもある、という意味で、筆

者は「海ウナギの謎」にしたんだろうね。

AさんとCさんには、Dさんの言う「こういう謎」が、どういう内容なのか、まだよくわからないようである。Aさんたちにわかるように、「～か、それとも、～か。」という形で書きなさい。

中2 : 5. 9%

【正答例】略

- 山口さんたちの四人グループがこの文章の内容について話し合っていたとき、森さんが次のような感想を述べた。

森さん「江戸時代の楊枝は、今、私たちが知っている妻楊枝よりも全体的に大きいものだったのではないかと思います。」

同じグループの村田さんと山中さんには、森さんが、なぜこんな感想を述べたのかがよくわからないようである。森さんが、このような感想をもった理由を、関係する文章中の内容を、要約して書きなさい。

中1 : 10. 6%

【正答例】略

■ 記述式の問題（条件付き作文）に課題が見られる。

- **【話し合い】**の中の空らん では、生徒が読んでみたい本に出会う機会を増やすため、図書委員会としての取り組みについて伊藤さんが提案している。あなたならどのような提案をするか、あとの**条件1**から**条件3**にしたがって書きなさい。なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもよいこととする。

条件1 **【話し合い】の場面にならって、敬体で書くこと。**
条件2 **図書委員会としての取り組みの内容を、具体的に提案すること。**
条件3 **七十字以上、百字以内で書くこと。**

中1 : 40. 1%

【正答例】略

- 資料を読んだ、村田さんは、異字同訓の漢字の使い分けの仕方を分かりやすく整理して、中学一年生に説明することにした。あなたならどのように使い分けるか。あとの**条件1**から**条件3**にしたがって書きなさい。なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもよいこととする。

条件1 **使い分けたい異字同訓の漢字を二つ以上、例として挙げて書くこと。（資料に示されている漢字を参考にしてもよい。）**
条件2 **条件1で挙げた漢字の使い分けの仕方を、具体的に書くこと。**
条件3 **百二十字以上、百五十字以内で書くこと。**

中2 : 18. 4%

【正答例】略

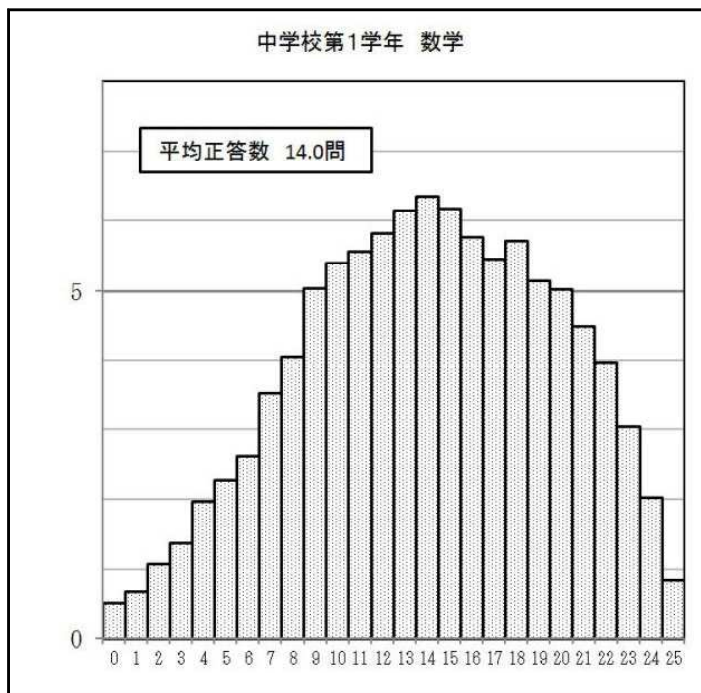
(2) 数学

【第1学年】

実施生徒数	11,379 人
設問数	25 問
平均正答率	55.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	62.4
	主として「活用」	7	39.1
学習指導 要領の 領域等	数と式	13	56.7
	図形	5	61.7
	関数	6	48.5
	資料の活用	1	60.3
評価の 観点	数学的な見方や考え方	7	39.1
	数学的な技能	11	60.5
	数量や図形などについての 知識・理解	7	65.3
問題形式	選択式	6	60.4
	短答式	14	61.2
	記述式	5	35.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



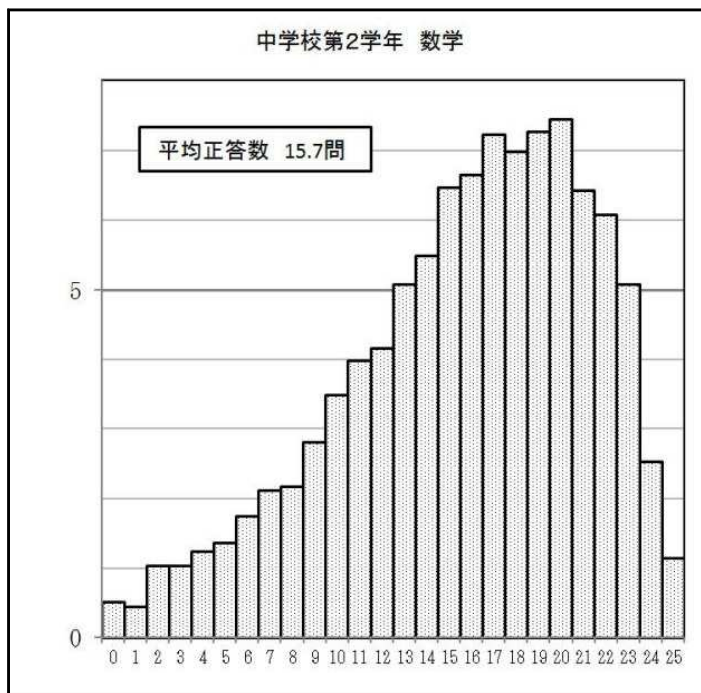
(全ての設問を実施した生徒について算出)

【第2学年】

実施生徒数	11,610 人
設問数	25 問
平均正答率	62.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	19	68.1
	主として「活用」	6	45.7
学習指導 要領の 領域等	数と式	11	71.4
	図形	5	59.0
	関数	7	56.8
	資料の活用	2	45.0
評価の 観点	数学的な見方や考え方	5	47.1
	数学的な技能	11	66.6
	数量や図形などについての 知識・理解	9	66.7
問題形式	選択式	10	66.2
	短答式	12	66.4
	記述式	3	36.4

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 基礎的・基本的な知識・技能の習得が図られている。
 - ・ 分数の計算（中1：89.3%，中2：88.9%，H22全国調査：県85.7%）
 - ・ 加減乗除を含む正の数と負の数の計算
（中1：83.9%，中2：88.9%、H24確認問題中1：80.7%）
 - ・ 点対称な図形の作図（中1：82.9%，H20全国調査：県56.8%）
 - ・ 簡単な連立方程式を解くこと（中2：83.8%，H24全国調査：県81.7%）

- 小学校算数における課題の改善が図られつつあるが、十分であるとはいえない。
 - ・ 割合の大小を判断すること（中1：28.1%，H24全国調査小6：県20.0%）

- 2年生では、次の各内容について正答率が過去の調査と比較して低い傾向にある。
 - ・ 方程式を活用して問題を解決する手順を理解すること（中2：58.2%）
（H24全国調査同趣旨の問題：県73.4%）
 - ・ 平行移動した図形を作図すること（中2：66.2%）
（H24全国調査同趣旨（対称移動）の問題：県82.3%）
 - ・ 空間図形における長さの関係を見取図からよみとること（中2：38.7%）
（H22全国調査同趣旨の問題：県55.7%）

- 事象を数学的に問題解決する過程など、記述する問題に依然として課題が見られる。
 - ・ 正の数・負の数を活用して課題を解決する方法を説明すること（中1：26.2%）
 - ・ 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を説明すること（中2：23.0%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

数学【中学校】

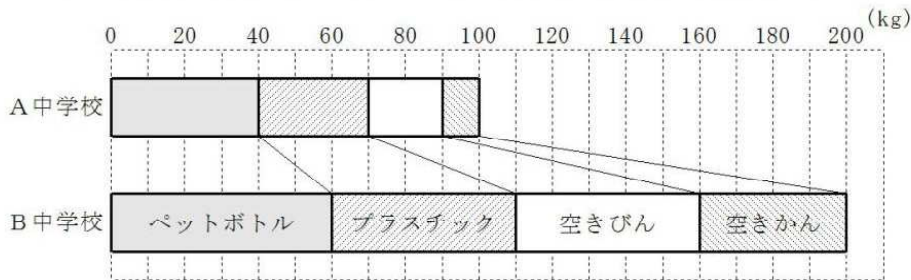
- 小学校算数における課題の改善が図られつつあるが、十分であるとはいえない。

$$\frac{1}{3} + \frac{2}{5}$$

【正答】 $\frac{11}{15}$

小6 : 81.7% → 中1 : 89.3% → 中2 : 88.9%

- 9 A中学校とB中学校では、リサイクル活動を行っている。次の図は、リサイクル活動で集めたものの重さを、グラフにまとめたものである。
下の浩史さんと美緒さんの会話を読んで、(1)、(2)に答えなさい。



浩史さん 「この2つのグラフを見ると、全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合が、他のものに比べて、どちらの学校とも大きいことがわかるね。」

美緒さん 「確かにね。ところで、ペットボトルの重さの割合は、どちらの学校のほうが大きいのかな。」

浩史さん 「もちろん、A中学校のほうが大きいよね。」

美緒さん 「そのようね。」

浩史さん 「A中学校のほうが、ペットボトルの重さの割合が大きいということは、ということが言えそうだね。」

- (1) 浩史さんは、「全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合は、A中学校のほうが大きい。」と言っているが、そのことがらが正しい理由を、言葉や式を使って答えなさい。

【正答例】

略

中1 : 28.1%

- 以下の各内容について正答率が過去の調査と比較して低い傾向にある。

- ・ 整式の加法と減法の計算

$$(5x - 8) - 2(x - 3)$$

【正答】 $3x - 2$

中1 : 53.8% → 中2 : 80.0%

※H20全国調査と同一問題 県 : 82.9%

・ 指数を含む文字式で、文字に数を代入して式の値を求めること

$x = 3$ のとき $-x^2$ の値を求めなさい。

【正答】 -9

中1 : 57.4% → 中2 : 63.0%

※H24全国調査と同一問題 県 : 68.2%

・ 簡単な一元一次方程式を解くこと

一次方程式 $-5x + 7 = -x + 31$ を解きなさい。

【正答】 $x = -6$

中1 : 71.2% → 中2 : 76.6%

※H20全国調査と同一問題 県 : 78.4%

・ 方程式を活用して問題を解決する手順を理解すること

解答

姉が出発してから x 分後に弟に追いつくとする。
弟に追いつくまでに姉が自転車で進む道のりは $210x$ m, 姉に追いつかれるまでに弟が進む道のりは $70(10+x)$ m と表すことができるので、

$$210x = 70(10+x)$$

この方程式を解くと、

$$210x = 700 + 70x$$

$$140x = 700$$

$$x = 5$$

$x = 5$ のとき、つくった方程式の左辺と右辺の値はいずれも1050 となり等しいので、 $x = 5$ は、方程式の解である。

姉が出発してから 5 分後までに姉と弟が進む道のり 1050m は、家から駅までの道のり 1500m より短いから、姉は弟が駅に着く前に追いつくことができる。

よって、姉が弟に追いつくのは姉が出発してから 5 分後である。

答 5 分後

上の解答の の部分では、あることがらを調べている。
そのことがらについて正しく述べたものを、次の 1～4 までの中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- 1 方程式が、等しい関係にある数量を用いてつくられているかどうかを調べている。
- 2 方程式の解を問題の答えとしてよいかどうかを調べている。
- 3 方程式から得られた値がその方程式の解であるかどうかを、その方程式の両辺にその値を代入して調べている。
- 4 つくった方程式を、等式の性質などを用いて正しく解いているかどうかを調べている。

【正答】

2

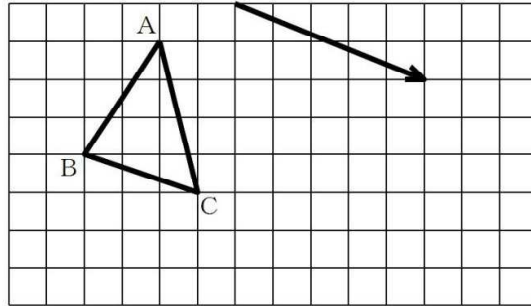
中2 : 58.2%

※H24全国調査と同趣旨の問題 県 : 73.4%

・ 平行移動した図形を作図すること

4 次の(1)、(2)に答えなさい。

(1) 次の図において、 $\triangle ABC$ を、矢印の方向に、矢印の長さだけ平行移動した図形を、解答用紙の方眼を利用してかきなさい。



【正答例】略

中2 : 66.2%

※H24全国調査と同趣旨の問題（対称移動） 県 : 82.3%

■ 事象を数学的に問題解決する過程など、記述する問題に依然として課題が見られる。

・ 正の数・負の数を活用して課題を解決する方法を説明すること

(1) 健太さんは、数学の授業で正の数・負の数を学習し、次の表のように「月曜日に入った回数との違い(回)」という項目を加え、下のように話している。

曜日	月	火	水	木	金	土
に入った回数(回)	50	46	55	54	48	53
月曜日に入った回数との違い(回)		-4	+5	+4	-2	+3

健太さん 「この項目を追加することにより、それぞれの日と月曜日とのに入った回数の比較がしやすくなると思いました。さらに、この項目の数を使うと、6日間に入った回数の合計が求めやすくなります。」

「月曜日に入った回数との違い」の項目の数をすべて使って、6日間に入った回数の合計を求める方法を説明しなさい。

ただし、6日間に入った回数の合計を求める必要はありません。

【正答例】略

中1 : 26.2%

・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること

- 12 健二さんの家では、ガソリン車（ガソリンで動くエンジンで走る車のこと）が古くなったので、環境にやさしいといわれているハイブリッド車（ガソリンで動くエンジンと電気で動くモーターで走る車のこと）にかえようと考えている。そこで、あるハイブリッド車とガソリン車について調べたところ、次のことが分かった。

	ガソリン車	ハイブリッド車	現在のガソリン価格 1Lが、150円
車両価格(万円)	150	200	
ガソリン1Lで走る距離(km)	10	30	

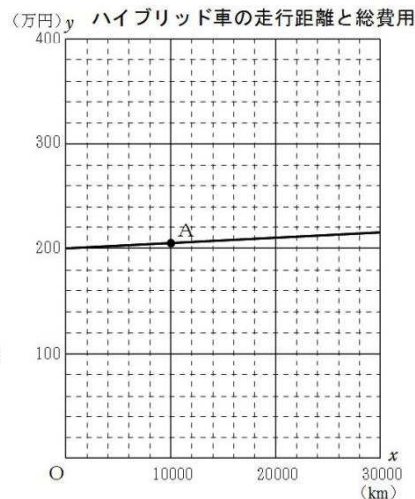
健二さんは、ガソリン車とハイブリッド車について、車にかかる経費は、走る距離にともなって一定の割合で増えるものとして、車両価格とガソリン代を合計した総費用を比較することにした。

次の(1)、(2)に答えなさい。

- (1) 健二さんは、ハイブリッド車で走る距離を x kmとしたときの総費用を y 円として、 x と y の関係を、右のようにグラフに表した。

このグラフ上にある点Aの x 座標の値は10000である。点Aの y 座標の値は、ハイブリッド車について、何を表しているか。次の1～5の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- 1 10000km 走ったときのガソリン代
- 2 10000km 走ったときの総費用
- 3 車体価格200万円
- 4 10000Lで走る距離
- 5 1kmあたりの総費用



- (2) 下の会話は、健二さんとお父さんが、ハイブリッド車とガソリン車について、それぞれの走った距離と総費用の関係について話したときのものである。



お父さん



健二さん

お父さん「最初の車の価格は、50万円も違うんだ。」
 健二さん「でも、ハイブリッド車は、ガソリン1Lで3倍走れるよ。」
 お父さん「どれぐらい走ったら、2つの総費用が等しくなるんだろうね。」

ハイブリッド車とガソリン車の総費用が等しくなるおよその距離を求める方法を説明しなさい。ただし、実際にその距離は求めなくてよい。

【正答例】略

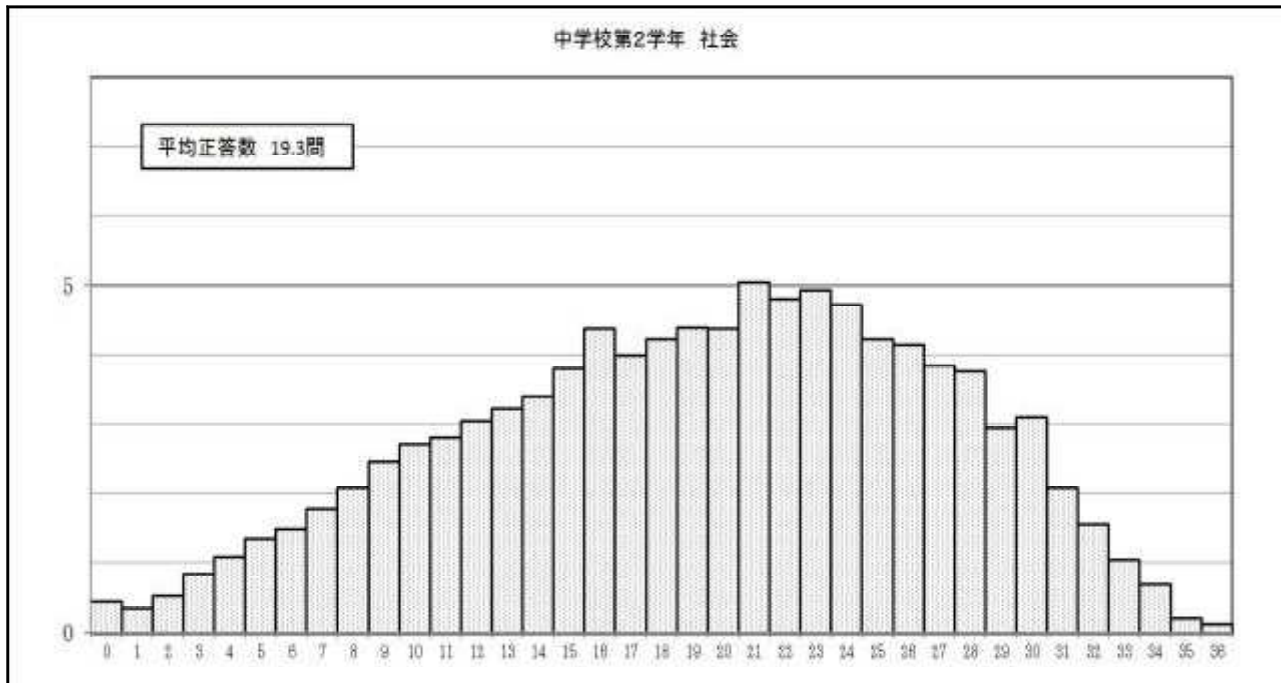
(3) 社会

【第2学年】

実施生徒数	11,666 人
設問数	36 問
平均正答率	53.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	25	59.3
	主として「活用」	11	39.9
学習指導 要領の 領域等	世界の地域構成	5	64.6
	世界各地の人々の生活と環境	3	52.6
	世界の諸地域	5	49.5
	世界のさまざまな地域の調査	0	—
	日本の地域構成	1	57.5
	世界と比べた日本の地域的特色	4	46.2
	歴史のとらえ方	0	—
	古代までの日本	9	50.3
	中世の日本	5	52.9
	近世の日本	4	58.9
評価の 観点	社会的な思考・判断・表現	8	38.6
	資料活用の技能	10	52.5
	社会的事象についての知識・理解	18	60.4
問題形式	選択式	18	50.8
	短答式	13	64.9
	記述式	5	32.9

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 世界の地域構成を大観し、地球規模での位置関係をとらえる基礎的な知識や技能について、改善の傾向が見られる。
 - ・世界の主な海洋の位置と名称（78.0%、H18県学力調査：68.7%）
 - ・正距方位図法を正しく読み取ること（50.2%、H18県学力調査：23.2%）
- 日本列島における農耕の広まりと生活の変化の理解について、改善の傾向が見られる。
 - ・稲作伝来のころの土器名（76.8%、H18県学力調査：50.1%）
- 統計資料の数値や単位に着目しながら、必要な情報を正確に読み取ること
課題が見られる。
 - ・資料から日本の農業生産額の推移を正しく読み取ること（11.5%）
- 主な国々の名称と位置や特色の理解に課題が見られる。
 - ・アジアの主な国々（タイ）の特色と名称、位置（27.6%）
- 記述式問題に課題が見られる。
 - ・EUの課題を資料を参考に説明すること（11.4%）
 - ・国風文化の特色を説明すること（18.2%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

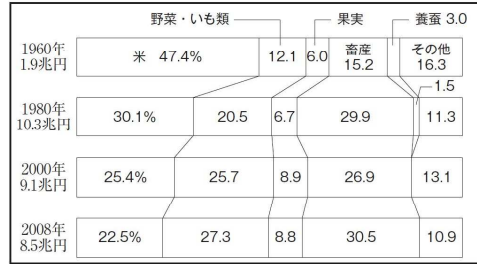
社会【中学校】

- 統計資料の数値や単位に着目しながら、必要な情報を正確に読み取ることに課題が見られる。

○ **資料2**は、日本の農業生産額の構成と変化を表している。この資料について正しく読み取っているものを、下の1～4から一つ選び記号で答えなさい。

- 1 1960年から2008年の間、農業生産額は年々減少している。
- 2 1960年から2008年の間、農業生産額の変化がもっとも小さいのは畜産である。
- 3 1960年と2008年を比べると、農業生産額に占める野菜・いも類の生産額の割合は3倍に増えている。
- 4 1960年と2008年を比べると、米の生産額は増えている。

資料2



中2：11.5%

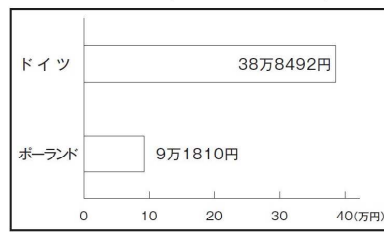
【正答】 4

- 記述式問題に課題が見られる。

○ ヨーロッパの加盟国で組織するEUについて、次に答えなさい。

ドイツでは、近年、失業者が増加するという問題が起こっている。その原因の一つとして考えられることを、次の**資料2**を参考にして、「格差」という語句を用いて簡潔に説明しなさい。

資料2 ドイツとポーランド（いずれもEU加盟国）の月平均賃金（2009年）

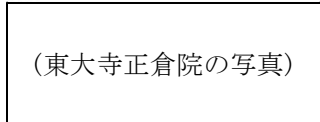


中2：11.4%

【正答例】略

○ 次の会話は、山口さんと先生が、資料を見ながら天平文化と国風文化の特色について話している会話である。これを読んで、次に答えなさい。

資料1



資料2

仁に
江一エ

下線部**C**では、国風文化の特色について説明している。次の二つの語句を用いて、文中の（ ）にあてはまる言葉を書きなさい。

【 唐風 日本 】

先生：資料1の建物は、東大寺にある正倉院です。どのようなことに使われていましたか。

山口さん：天平文化を代表する工芸品や、聖武天皇の愛用品が収められていました。

先生：正倉院に収められていたものの中には、西アジアやインドでつくられたものもたくさんあります。どうして、このようなものが日本にあるのですか。

山口さん：それらは、aアジアとヨーロッパを結ぶ交易ルートを通じて唐まで運ばれ、遣唐使が持ち帰ったからです。

先生：そうですね。天平文化は仏教と唐の文化の影響を強く受けた文化でした。では、資料2を見てみましょう。これは「仁」「エ」という字のもとになった漢字を示しています。日本のかな文字は、日本語の発音を表わせるように漢字を變形してつくられました。かな文字ができたころの文化を何といいますか。

山口さん：国風文化です。b国風文化では、かな文字を使ったすぐれた文学作品が生まれました。

先生：c国風文化は、（ ）文化でした。

中2：18.2%

【正答例】略

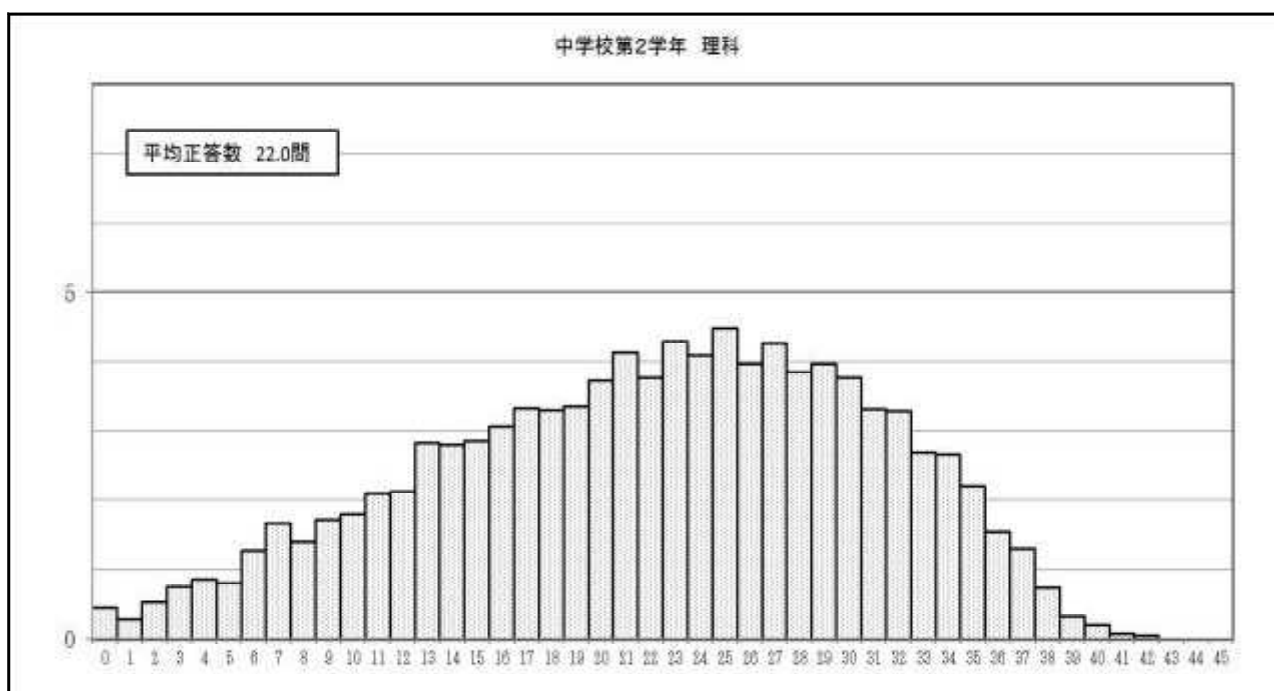
(4) 理科

【第2学年】

実施生徒数	11,664 人
設問数	45 問
平均正答率	48.7 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	28	57.9
	主として「活用」	17	33.9
学習指導要領の領域等	エネルギー	12	43.5
	粒子	12	54.5
	生命	15	54.7
	地球	6	33.3
評価の観点	科学的な思考・表現	16	35.4
	観察・実験の技能	8	58.2
	自然事象についての知識・理解	21	55.4
問題形式	選択式	15	51.6
	短答式	23	51.9
	記述式	7	32.8

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 顕微鏡の基本的な使い方（倍率の算出）について理解している。（82.9%）
- 炭酸水素ナトリウムの熱分解により生成される物質について理解している。（94.9%）
- 蒸散量について検証するための条件制御の方法について理解している。
（62.9%、H13教育課程実施状況調査（中2）44.2%）

- 単位を含む計算に課題が見られる。
 - ・力の大きさと力がはたらく面積から圧力を算出すること（8.2%）
 - ・特定の質量パーセント濃度の水溶液をつくること
（40.6%、H24全国調査：県49.0%、全国49.8%）

- 実験データをもとに、科学的に思考することに課題が見られる。
 - ・抗力の概念を使って、加わる力の大きさとばねののびの関係を求めること（19.9%）

- 記述式の問題について課題が見られる。
 - ・誤差を含む実験データをグラフ化し、整理すること（8.9%）
 - ・堆積岩と火成岩のつくりの違いを簡潔に説明すること（4.4%）
 - ・光の屈折による身近な物理現象を作図で説明すること（6.8%）
 - ・蒸散量について、実験データをもとに、科学的に説明すること（15.3%）

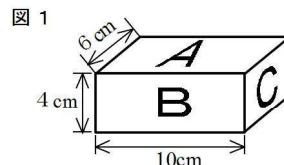
正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

理科【中学校】

● 単位を含む計算に課題が見られる。

- 図1のような直方体の形をした質量1200 gのレンガがある。
 Aの面を下にしたときの圧力は何N/m²か。質量100 gの物体が地球の中心に引っ張られる力の大きさを1 Nとして計算しなさい。



中2 : 8. 2%

【正答】 2000 N/m²

■ 記述式問題に課題が見られる。

- 山口さんは、2種類のばねA、Bを用い、それぞれのばねに1個20 gのおもりをつるしていき、ばねをひく力の大きさとばねののびの関係調べる実験を行った。
 図1はそのときの実験装置を模式的に示したものであり、下の表1は、そのときの結果を示したものである。
 重量100 gの物体が地球の中心に向かって引っばられる力の大きさを1 Nとして答えなさい。

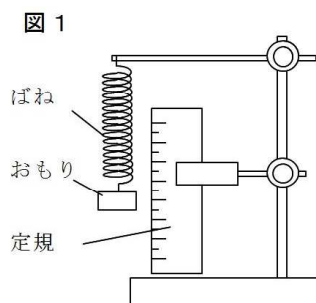
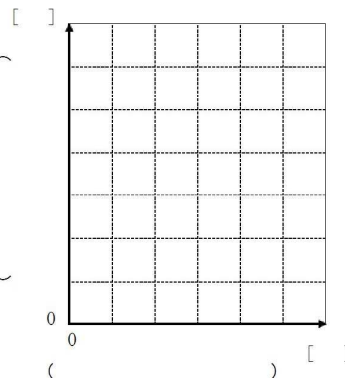


表1

おもりの個数 [個]		0	1	2	3	4	5
おもりの質量 [g]		0	20	40	60	80	100
ばねののび [cm]	A	0	0.5	1.1	1.5	2.0	2.4
	B	0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0

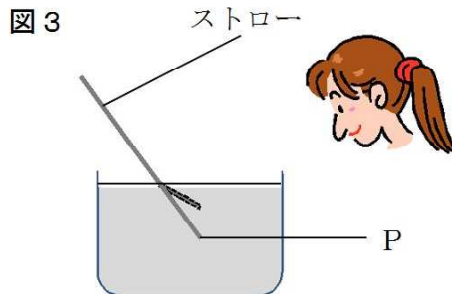
ばねAについて、ばねを引く力の大きさとばねののびの関係を表すグラフを書きなさい。
 (解答は解答欄に書きなさい。)



【正答例】略

中2 : 8. 9%

- 図3のように、水の中に入れたストローを見ると、ストローが曲がって見える。
 このときのストローの先端Pから出て目に入る光の道筋を → で解答用紙の図にかきなさい。
 ただし、作図に使った線は残しなさい。



【正答例】略

中2 : 6. 8%

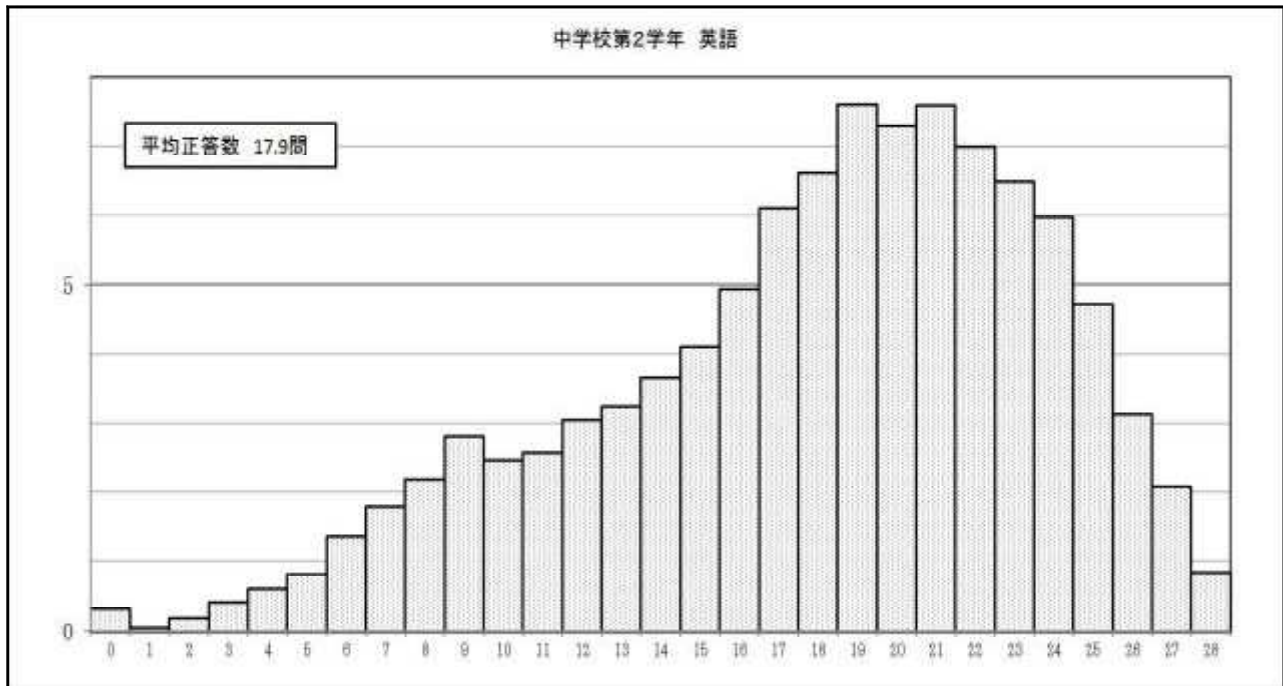
(5) 英語

【第2学年】

実施生徒数	11,659 人
設問数	28 問
平均正答率	63.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	23	65.5
	主として「活用」	5	56.7
学習指導 要領の 領域等	聞く	6	82.0
	読む	18	62.1
	書く	8	38.9
評価の 観点	外国語表現の能力	9	46.6
	外国語理解の能力	16	72.4
	言語や文化についての知識・理解	3	70.5
問題形式	選択式	19	76.7
	短答式	4	43.6
	記述式	5	31.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 絵を見ながら英文を聞き、その状況にあった応答を選択肢の中から選ぶ問題については、相当数の生徒ができています。
 - ・図書館にいる女の子が何をしているかをたずねる。(96.4%)
 - ・「窓を開けないで」と言われたときに返す言葉。(85.7%)
 - ・「時計を持っていますか」と聞かれて時刻を伝える。(87.2%)
- 対話文を読んで、内容に合う適切な絵を選ぶ問題については、相当数の生徒ができています。
 - ・現在と過去の値段を聞き、適切なTシャツの絵を選ぶ。(86.9%)
 - ・普段の習慣と今日行ったことを聞き分けて時刻を答える。(85.7%)
 - ・対話文からネコのいる場所を聞き取り正しい部屋の様子絵を選ぶ。(82.3%)
 - ・家族の紹介を聞き、姉妹の好きな季節を選ぶ。(82.6%)
- 対話の状況から論理的に読み取ることに課題が見られる。
 - ・野球の試合を見に行く約束をしている二人の対話から、いつ試合があるかを答える(51.8%)
 - ・現在の時刻と次に行われる授業までの時間を読み取り、授業が始まる時刻を答える。(21.0%)
- 決められた英単語の語数で表現することに課題が見られる。
 - ・「特技がテニスである」ことからShe _____ tennis very well. の空欄を埋める。(14.6%)
- 記述式問題に課題が見られる。
 - ・対話文を読み、叔父がどこに住んでいるかを英文で答える。(28.0%)
 - ・ALTに自分の学校について3文以上の英語で紹介する。(26.8%)
 - ・職場体験での経験をもとにした作文を読み、登場人物になったつもりでこれからの決意を英単語3語以上で書く。(17.0%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

英語【中学校】

- 決められた英単語の語数で表現することに課題が見られる。

5 次は、明子（Akiko）が学校に新しいALT（外国語指導助手）が来たことについて、下のメモを使って英語で書いた日記です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。



Friday, September 3

Today, we had a new ALT. Her (①) is Nancy Smith. She is (②) Australia. She (③) tennis very well. We enjoyed her story very much.

She is going to come to our school next week again. So, I will tell her about our school then.

(注) story : 話

<新しいALTについてのメモ>
名前 : ナンシー・スミス
出身国 : オーストラリア
特技 : テニス

(2) 空欄③に入れるのに適切な英語を、2語で答えなさい。

中2 : 14. 6%

【正答】 can play

- 記述式問題に課題が見られる。

6 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Emiko is a junior high school student. She went to a kindergarten for her work experience for three days. She liked young children. She wanted to have a good time with them.

But it was not easy. Emiko saw two children. They started fighting for one toy. She said "Stop!" again and again, but they didn't stop. Ms. Suzuki came and listened to each of them. Then they stopped fighting. Emiko was surprised. Later, Ms. Suzuki said to her, "First, I will listen to them. Then they will listen to me well." Ms. Suzuki was really a great teacher.

Teachers worked hard after school, too. They talked a lot of things about children. They also did many things for the next day.

After her work experience, she said, "I will be a kindergarten teacher. So I will ."

(4) 空欄に入れるのに適切な英語を考えて、3語以上で書きなさい。

中2 : 17. 0%

【正答例】 study very hard from today
/ practice the piano

資 料

小学校第3学年 国語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	16	61.7
	主として「活用」に関する問題	4	40.5
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	73.5
	書くこと	4	42.8
	読むこと	3	62.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	56.9
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	3	73.5
	書く能力	4	42.8
	読む能力	3	62.8
	言語についての知識・理解・技能	10	56.9
問題形式	選択式	7	69.6
	短答式	10	54.2
	記述式	3	40.1

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1 - ①	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○				3・4 (1) ウ(イ)						○	○		88.6
1 - ②		○				3・4 (1) ウ(イ)						○	○		68.8
1 二 ③	指定された部首に合う漢字を書く	○				3・4 (1) ウ(ウ)						○	○		60.0
1 三 ④	漢字の画数を正しく数える	○				3・4 (1) ウ(ウ)						○	○		78.3
1 四 ⑤	国語辞典の正しい使い方を理解する	○				3・4 (1) イ(カ)						○	○		35.7
1 五 ⑥	指示語を正しく書く	○				3・4 (1) イ(ウ)						○	○		73.1
1 六 ⑦	主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○				3・4 (1) イ(ウ)						○	○		11.8
1 七 ⑧	ローマ字をひらがなに直す	○				3・4 (1) ウ(ア)						○	○		36.0
2 一 ⑨	内容のまとまりに気を付けて話す	○		3・4 イ							○		○		79.7
2 二 ⑩	理由を挙げながら話す	○		3・4 イ							○		○		64.6
2 三 ⑪	必要な情報を整理して話す	○		3・4 ア							○		○		76.2

小学校第3学年 国語

分類・区別別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	16	61.7
	主として「活用」に関する問題	4	40.5
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	73.5
	書くこと	4	42.8
	読むこと	3	62.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	56.9
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	3	73.5
	書く能力	4	42.8
	読む能力	3	62.8
	言語についての知識・理解・技能	10	56.9
問題形式	選択式	7	69.6
	短答式	10	54.2
	記述式	3	40.1

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
3-1-⑫	必要な情報を整理して書く		○		3・4ア						○				44.5
3-1-⑬			○		3・4ア						○				62.0
3-2-⑭	文脈に沿って正しく接続語を使って書く	○					3・4(1)イ(ウ)				○	○			58.3
3-3-⑮	敬体と常体の文末表現に気を付けて推敲する	○			3・4エ						○			○	55.1
3-4-⑯	語と語のつながりに注意しながら書く		○		3・4ウ						○			○	9.6
4-1-⑰	読む目的に応じて中心となる語を読み取る	○					3・4イ				○		○		69.5
4-1-⑱		○					3・4イ				○		○		72.8
4-2-⑲	段落相互の関係を考えて接続語を選ぶ	○					3・4(1)イ(ウ)				○	○			58.8
4-3-⑳	目的を明らかにして情報を選ぶ		○				3・4カ				○			○	46.0

小学校第4学年 国語

分類・区別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	60.3
	主として「活用」に関する問題	3	67.4
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	4	55.6
	書くこと	2	70.1
	読むこと	5	69.4
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	9	57.5
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	4	55.6
	書く能力	2	70.1
	読む能力	5	69.4
	言語についての知識・理解・技能	9	57.5
問題形式	選択式	8	67.7
	短答式	10	60.0
	記述式	2	42.7

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1	① 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○					3・4 (1) ウ(イ)					○	○		79.1
1	② 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○					3・4 (1) ウ(イ)					○	○		94.3
1	③ 指定された漢字の部首名を書く	○					3・4 (1) ウ(ウ)					○	○		48.8
1	④ 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○					3・4 (1) イ(ウ)					○	○		26.7
1	⑤ ローマ字をひらがなに直す	○					3・4 (1) ウ(フ)					○	○		47.4
1	⑥ 漢字辞典の使い方として、索引の名前を書く	○					3・4 (1) イ(カ)					○	○		54.1
1	⑦ 調べる漢字の部首名を書く	○					3・4 (1) ウ(ウ)					○	○		64.9
1	⑧ 調べる漢字の部首を除いた部分の画数を書く	○					3・4 (2) イ(カ)					○	○		42.8
2	⑨ 発表の仕方のよさが分かる	○					3・4 エ					○			57.4
2		○					3・4 エ					○			64.4
2		○					3・4 エ					○			59.3
2	⑩ 人の意見に対して、賛成か反対か立場を明らかにしてその理由を述べる	○					3・4 イ					○			41.2

小学校第4学年 国語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	60.3
	主として「活用」に関する問題	3	67.4
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	4	55.6
	書くこと	2	70.1
	読むこと	5	69.4
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	9	57.5
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	4	55.6
	書く能力	2	70.1
	読む能力	5	69.4
	言語についての知識・理解・技能	9	57.5
問題形式	選択式	8	67.7
	短答式	10	60.0
	記述式	2	42.7

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式		記述式
3	一	⑬	段落相互の関係を考え、書かれている情報を整理する	○				3・4 イ				○	○			79.1
3	二	⑭	段落相互の関係を考えて接続語を選ぶ	○				3・4 (1) イ(ウ)				○	○			59.5
3	三	⑮	中心となる語や文をとらえて読む	○				3・4 イ				○	○			82.0
4	一	⑯	人物の設定を読み取る	○				3・4 ウ				○		○		71.6
4	二	⑰	登場人物の様子の変化の理由を読み取る	○				3・4 ウ				○		○		44.3
4	三	⑱	場面の情景について叙述を基に想像しながら読み取る。	○				3・4 ウ				○		○		70.1
5	一	⑲	書くことの中心を明確にし、新聞の小見出しとしてふさわしいものを選ぶ	○				3・4 ウ				○		○		66.8
5	二	⑳	自分の考えがよく伝わるよう新聞のレイアウトを構成する	○				3・4 イ				○		○		73.5

小学校第5学年 国語

分類・区別別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	55.7
	主として「活用」に関する問題	3	48.7
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	54.6
	書くこと	3	42.6
	読むこと	4	61.4
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	55.5
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	3	54.6
	書く能力	3	42.6
	読む能力	4	61.4
	言語についての知識・理解・技能	10	55.5
問題形式	選択式	7	60.9
	短答式	9	54.2
	記述式	4	44.5

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1	一	(1)	○					○				○	○		78.0
		学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む													
1	一	(2)	○					○				○	○		59.8
		学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く													
1	一	(3)	○					○				○	○		50.1
1	一	(4)	○					○				○	○		43.7
1	二	(5)	○					○				○	○		72.0
		日常よく使われる敬語の使い方を理解する													
1	三	(6)	○					○				○	○		44.3
		主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける													
1	四	(7)	○					○				○	○		24.7
		単語をローマ字に書き換える													
2	一	(8)	○	○					○				○		55.5
		インタビューする側のよさをとらえる													
2	二	(9)	○	○					○				○		58.1
		インタビューされる側のよさをとらえる													
2	三	(10)	○	○					○					○	50.3
		意図に応じた受け答えをする													

小学校第5学年 国語

分類・区別別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	55.7
	主として「活用」に関する問題	3	48.7
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	54.6
	書くこと	3	42.6
	読むこと	4	61.4
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	55.5
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	3	54.6
	書く能力	3	42.6
	読む能力	4	61.4
	言語についての知識・理解・技能	10	55.5
問題形式	選択式	7	60.9
	短答式	9	54.2
	記述式	4	44.5

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
3	一 (11) 国語辞典の正しい使い方を理解する	○				○						○	○		29.7
3	二 (12) 目的に応じて文章の内容を読み取る	○				○						○	○		85.7
3	三 (13) 段落相互の関係を考えて接続語を選ぶ	○				○						○	○		81.7
3	四 (14) 文脈に応じた文章を書く	○			○									○	33.4
4	一 (15) リード文の役割を理解する	○				○						○	○		71.3
4	二 (16) リード文の要旨をとらえる	○				○						○	○		84.6
4	三 (17) 目的や意図に応じて書く		○		○						○			○	42.7
5	一 (18) 文脈と言葉を関連づけて読む	○				○						○	○		23.6
5	二 (19) 書かれている内容に応じた条件を読み取る	○				○						○	○		51.6
5	三 (20) 条件にそって、文脈に応じた文章を書く	○			○									○	51.7

小学校第6学年 国語

分類・区別別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	16	58.6
	主として「活用」に関する問題	4	48.8
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	49.0
	書くこと	2	54.7
	読むこと	5	55.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	59.7
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	3	49.0
	書く能力	2	54.7
	読む能力	5	55.9
	言語についての知識・理解・技能	10	59.7
問題形式	選択式	8	51.8
	短答式	8	60.2
	記述式	4	59.2

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1	一	(1)	○				○					○	○		77.9
		学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む					○					○	○		83.8
1	一	(3)	○				○					○	○		75.1
		学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く					○					○	○		50.6
1	二	(5)	○				○					○	○		87.7
		同じ構成の3字熟語をつかむ					○					○	○		58.9
1	三	(6)	○				○					○	○		34.0
		主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける					○					○	○		39.1
1	四	(7)	○				○					○	○		61.5
		単語をローマ字に書き換える					○					○	○		46.5
2	一	(8)	○	○						○			○		37.6
		司会の進め方の特徴をとらえる		○						○			○		39.1
2	二	(9)	○	○						○			○		61.5
		司会者として適切な問いかけができる		○						○			○		46.5
2	三	(10)	○	○						○			○		46.5
		意見の述べ方について、よさをつかむ		○						○			○		46.5
2	四	(11)	○				○					○	○		37.6
		段落相互の関係を考えて適切な言葉を書く					○					○	○		37.6

小学校第6学年 国語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	16	58.6
	主として「活用」に関する問題	4	48.8
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	49.0
	書くこと	2	54.7
	読むこと	5	55.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	59.7
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	3	49.0
	書く能力	2	54.7
	読む能力	5	55.9
	言語についての知識・理解・技能	10	59.7
問題形式	選択式	8	51.8
	短答式	8	60.2
	記述式	4	59.2

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
3 一 (12)	書かれている内容の要旨をつかむ	○				○					○	○			89.8
3 二 (13)	資料と本文とを関連づけて読む	○				○					○	○			57.7
3 三 (14)	読み手を意識した文章を書く		○	○						○				○	66.5
4 一 (15)	国語辞典の正しい使い方を理解する	○				○					○	○			63.4
4 二 (16)	目的に応じて内容を読み取る	○				○					○	○			42.2
4 三 (17)	条件に応じた情報を書き出す	○				○					○			○	65.9
5 一 (18)	四字熟語の意味をつかむ	○				○					○	○			27.7
5 二 (19)	新聞記事の要旨をつかむ	○				○					○	○			24.1
5 三 (20)	効果的な取り組みについて、条件に合うように自分の考えを書く	○		○						○				○	42.9

小学校第3学年 算数

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	14	67.8
	主として「活用」に関する問題	6	61.7
学習指導要領の領域	数と計算	10	72.3
	量と測定	4	54.6
	図形	2	73.3
	数量関係	4	57.7
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	-
	数学的な考え方	4	53.7
	数量や図形についての技能	11	75.5
	数量や図形についての知識・理解	5	54.7
問題形式	選択式	3	61.7
	短答式	15	67.7
	記述式	2	59.6

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1) ①	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○	○					○			○			85.6
1 (2) ②	繰り下がりのある減法の計算をすることができる	○	○					○			○			80.2
1 (3) ③	乗法の計算をすることができる	○	○					○			○			72.6
1 (4) ④	除法の計算をすることができる	○	○					○			○			90.4
1 (5) ⑤	余りのある除法の計算をすることができる	○	○					○			○			82.7
2 (1) ⑥	体積についての感覚を身につけている	○		○						○	○			44.9
2 (2) ⑦	長さについての感覚を身につけている	○		○						○	○			75.8
3 (1) ⑧	漢数字で表された数を、算用数字で表すことができる	○	○					○			○			84.6
3 (2) ⑨	数の構成について理解している	○	○							○	○			70.0
3 (3) ⑩	乗法についての結合法則を理解している	○	○							○	○			18.6
3 (4) ⑪	数直線から数を読み取ることができる	○	○					○			○			82.0
3 (5) ⑫	長さの単位について理解し、計算することができる	○		○				○			○			31.6
4 (1) ⑬	時刻を求めることができる	○		○				○			○			66.1
5 (1) ⑭	余りの処理をして答えを求める理由を説明することができる		○	○				○				○		56.9
6 (1) ⑮	球の直径に着目して問題を解決し、その解決方法を式で表すことができる		○		○			○				○		82.3
6 (2) ⑯	球の半径と直径の関係を理解している	○			○					○	○			64.4
7 (1) ⑰	3要素2段階の問題を順に考えることができる		○			○		○				○		56.4
7 (2) ⑱	3要素2段階の問題をまとめて考えることができる		○			○		○				○		19.3
8 (1) ⑲	表とグラフを関連づけてよむことができる		○			○		○				○		92.9
8 (2) ⑳	表とグラフを関連づけてよむことができる		○			○		○					○	62.3

小学校第4学年 算数

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	63.2
	主として「活用」に関する問題	5	34.2
学習指導要領の領域	数と計算	8	68.6
	量と測定	3	69.5
	図形	3	37.9
	数量関係	6	41.3
	算数への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	数と計算	6	37.7
	数量や図形についての技能	10	64.1
	数量や図形についての知識・理解	4	62.7
	算数への関心・意欲・態度	0	-
問題形式	選択式	2	71.3
	短答式	16	55.2
	記述式	2	46.5

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数と計算	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
1 (1) ①	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○	○					○				○			89.7
1 (2) ②	小数の減法の計算をすることができる	○	○					○				○			61.9
1 (3) ③	乗法の計算をすることができる	○	○					○				○			72.6
1 (4) ④	万単位の乗法の計算をすることができる	○	○					○				○			25.0
1 (5) ⑤	余りのある除法の計算をすることができる	○	○					○				○			87.9
1 (6) ⑥	3位数÷1位数の計算をすることができる	○	○					○				○			79.3
2 (1) ⑦	体積についての感覚を身につけている	○		○						○	○				57.1
2 (2) ⑧	長さについての感覚を身につけている	○		○						○	○				85.6
3 (1) ⑨	三角定規の角の大きさをを用いて、角の大きさを計算して求めることができる	○			○			○					○		56.8
3 (2) ⑩	時刻を求めることができる	○		○				○					○		65.7
3 (3) ⑪	数直線上の数字をよむことができる	○	○					○					○		54.5
3 (4) ⑫	数の構成について理解している	○	○							○			○		78.0
4 (1) ⑬	棒グラフを読むことができる	○			○			○					○		47.9
4 (2) ⑭	棒グラフから何倍の関係を読み取ることができる	○			○			○					○		55.6
5	⑮ 重なり合う部分の長さを考慮してテープの長さを求めることができる	○			○			○					○		18.9
6 (1) ⑯	3要素2段階の逆思考の問題を順に考えることができる	○			○			○					○		31.3
6 (2) ⑰	3要素2段階の逆思考の問題をまとめて考えることができる	○			○			○					○		27.5
7 (1) ⑱	長方形の回りの長さを求めることができる	○			○					○			○		30.3
7 (2) ⑲	長方形の辺の長さの増加に着目して、回りの長さを求める方法を説明することができる	○			○			○						○	26.5
8	⑳ 必要な情報を表やグラフから読み取り、その判断の理由を記述できる	○			○			○						○	66.6

小学校第5学年 社会

分類・区別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	20	69.7
	主として「活用」に関する問題	10	52.7
学習指導要領の領域	身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	4	69.2
	地域の生産や販売に携わっている人々の働き	0	-
	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	3	76.1
	地域の人々の安全を守るための諸活動	3	77.6
	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	3	84.0
	県の地形や産業、県内の特色ある地域	3	44.9
	我が国の国土の様子と国民生活との関連	5	57.1
	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	9	56.7
評価の観点	社会的事象への関心・意欲・態度	0	-
	社会的な思考・判断・表現	9	53.1
	資料活用の技能	8	61.5
	社会的事象についての知識・理解	13	73.1
問題形式	選択式	16	71.7
	短答式	10	60.4
	記述式	4	42.2

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率		
				身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	地域の生産や販売に携わっている人々の働き	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	地域の人々の安全を守るための諸活動	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	県の地形や産業、県内の特色ある地域	我が国の国土の様子と国民生活との関連	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現		資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
7	(1) (17) 我が国の位置と領土について理解している	○									○	○				53.6
7	(1) (18) 我が国の位置と領土について理解している	○									○	○				51.7
7	(1) (19) 我が国の位置と領土について理解している	○									○	○				74.9
7	(2) (20) 気候の特色を生かした花卉の栽培の様子を資料から読み取ることができる	○									○		○			36.3
7	(2) (21) 自然環境に適応しながら生活している人々の工夫をとらえることができる	○									○		○			69.0
8	(1) (22) 我が国の農業が自然環境と深いかかわりをもって営まれていることを理解している	○										○	○			59.7
8	(2) (23) 我が国の農業の現状を、米の生産量と古米の在庫量の移り変わりからとらえることができる	○									○	○		○		23.0
8	(3) (24) 我が国の農業の変化を、複数の資料を関連付けて読み取ることができる	○									○	○		○		65.2
8	(3) (25) 農業に従事している人々の工夫や努力について理解している	○									○	○		○		29.2
9	(1) (26) 水揚げ量の多い漁港を資料から読み取ることができる	○									○	○		○		64.3
9	(1) (27) 我が国の主な漁港、漁場などの分布の特色を資料から読み取ることができる	○									○	○		○		68.2
9	(2) (28) 我が国の水産業の特色について理解している	○									○	○		○		49.4
9	(3) (29) 水産業に従事している人々の工夫や努力について理解している	○									○	○		○		76.7
9	(3) (30) 水産業に従事している人々の工夫や努力について理解している	○									○	○		○		74.5

小学校第5学年 算数

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	16	60.4
	主として「活用」に関する問題	4	66.3
学習指導要領の領域	数と計算	10	62.6
	量と測定	3	58.5
	図形	2	65.4
	数量関係	5	59.8
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	-
	数学的な考え方	6	58.1
	数量や図形についての技能	10	64.1
	数量や図形についての知識・理解	4	60.5
問題形式	選択式	3	45.7
	短答式	14	64.4
	記述式	3	64.3

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1)	(1) 小数の減法の計算をすることができる	○	○						○			○		63.8
1 (2)	(2) 小数の乗法の計算をすることができる	○	○						○			○		78.4
1 (3)	(3) 同分母分数の減法の計算をすることができる	○	○						○			○		85.6
1 (4)	(4) 除法の計算をし、商を小数で表すことができる	○	○						○			○		79.4
1 (5)	(5) 四則の混合した計算をすることができる	○			○				○			○		49.7
1 (6)	(6) 分配法則を理解している	○			○					○		○		67.6
2 (1)	(7) 面積についての感覚を身につけている	○			○					○	○			23.3
2 (2)	(8) 長さについての感覚を身につけている	○			○					○	○			78.8
3 (1)	(9) 数を四捨五入して概数で表すことができる	○	○						○			○		62.9
3 (2)	(10) 数量関係を口を用いた式で表すことができる	○			○				○			○		60.8
3 (3)	(11) 三角定規の角の大きさをを用いて、角の大きさを計算して求めることができる	○			○				○			○		58.4
4	(12) 複合図形の面積の求め方を説明することができる		○		○				○				○	73.5
5	(13) 合同な図形の対応する辺を見つけることができる	○			○					○		○		72.4
6 (1)	(14) 乗法や除法が用いられる場合を式に表し、問題解決することができる	○	○						○			○		35.0
6 (2)	(15) 3要素の倍関係を読み取り、式に書いて求めることができる	○			○				○			○		48.4
7 ア	(16) 数直線上に表された整数をよむことができる	○	○						○			○		55.9
7 イ	(17) 数直線上に表された分数をよむことができる	○	○						○			○		45.9
8	(18) 必要な情報を表やグラフから読み取り、判断した理由を説明することができる		○		○				○				○	72.6
9 (1)	(19) 必要な情報を整理して、問題を解決することができる		○	○					○				○	72.4
9 (2)	(20) 必要な情報を整理して、問題を解決することができる		○	○					○				○	47.0

小学校第6学年 算数

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	58.9
	主として「活用」に関する問題	5	52.1
学習指導要領の領域	数と計算	11	56.4
	量と測定	4	55.1
	図形	1	89.0
	数量関係	4	53.3
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	-
	数学的な考え方	6	46.9
	数量や図形についての技能	6	77.3
	数量や図形についての知識・理解	8	49.8
問題形式	選択式	4	50.9
	短答式	13	62.2
	記述式	3	43.7

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	
1 (1)	(1) 小数の減法の計算をすることができる	○	○					○			○		73.1
1 (2)	(2) 小数の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○		82.5
1 (3)	(3) 分数の加法の計算をすることができる	○	○					○			○		81.7
1 (4)	(4) 整数の除法の計算をし、商を小数で表すことができる	○	○					○			○		73.6
1 (5)	(5) 四則の混合した計算をすることができる	○				○		○			○		63.7
1 (6)	(6) 分配法則を理解している	○				○			○		○		47.4
2 (1)	(7) 面積についての感覚を身につけている	○			○				○	○			31.1
2 (2)	(8) 長さについての感覚を身につけている	○			○				○	○			83.9
3 (1)	(9) 分数の乗法、減法の混在した文章題を解くことができる	○	○					○			○		28.1
3 (2)	(10) テープの長さを分数で表すことができる	○	○						○		○		18.0
4 (1)	(11) 乗数や除数の大きさと積、商の大きさの関係を理解している	○	○						○	○			47.0
4 (2)	(12) 点対称の図形をかくことができる	○				○			○		○		89.0
4 (3)	(13) x を使って数量の関係を式で表すことができる	○				○			○		○		65.8
5	(14) 三角形の面積、高さから底辺の長さを求めることができる		○		○				○		○		48.7
6 (1)	(15) 円周から直径を求める式を立てることができる	○			○				○		○		56.9
6 (2)	(16) 概数や概算の考え方をを用いて、およその直径の求め方を説明することができる		○	○				○				○	31.7
7	(17) 乗法や除法が用いられる場合を式に表し、問題解決することができる	○						○			○		41.4
8	(18) 割合を用いて求めた金額の大きさを判断し、その差を求めることができる		○				○	○				○	36.4
9 (1)	(19) 必要な情報を整理して、問題を解決することができる		○	○				○				○	80.5
9 (2)	(20) 必要な情報を整理して、問題を解決することができる		○	○				○				○	63.1

小学校第5学年 社会

分類・区別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	20	69.7
	主として「活用」に関する問題	10	52.7
学習指導要領の領域	身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	4	69.2
	地域の生産や販売に携わっている人々の働き	0	-
	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	3	76.1
	地域の人々の安全を守るための諸活動	3	77.6
	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	3	84.0
	県の地形や産業、県内の特色ある地域	3	44.9
	我が国の国土の様子と国民生活との関連	5	57.1
	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	9	56.7
	社会的事象への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	社会的な思考・判断・表現	9	53.1
	資料活用の技能	8	61.5
	社会的事象についての知識・理解	13	73.1
	選択式	16	71.7
問題形式	短答式	10	60.4
	記述式	4	42.2

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域										評価の観点			問題形式			県全体正答率	
				身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	地域の生産や販売に携わっている人々の働き	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	県の地形や産業、県内の特色ある地域	我が国の国土の様子と国民生活との関連	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式				
1	(1)	(1) 方位について正しく理解している	○	○													○	○			76.0
1	(1)	(2) 主な地図記号について理解している	○	○													○	○			76.8
1	(1)	(3) 方位について正しく理解している	○	○													○	○			71.8
1	(2)	(4) 田の広がりについて地形的な条件とかかわらせて理解している	○	○										○					○		52.1
2	(5)	都道府県の位置と名称を、地形や気候、全国的に見て生産量の多い産業などとかかわらせて理解している	○							○				○					○		59.2
3	(1)	(6) 日常生活と密着した道具の移り変わりについて理解している	○							○							○	○			90.1
3	(1)	(7) 日常生活と密着した道具の移り変わりについて理解している	○							○							○	○			72.3
3	(2)	(8) 道具の発達によって人々の生活が変化してきたことを理解している	○							○				○				○			89.6
4	(1)	(9) 地域の人々が協力してごみの出し方に関するきまりを決め、自分たちが決めたいきまりを守ることが良好な生活環境の維持と向上を図る上で大切であることを理解している	○								○						○		○		78.1
4	(2)	(10) 資源ごみを分別収集し、資源として再利用していることを理解している	○								○						○	○			88.3
4	(3)	(11) 廃棄物の処理や再利用などに協力することの大切さについて理解している	○								○						○		○		62.0
5	(1)	(12) 災害から人々の安全を守るため、関係の諸機関が相互に連携して、緊急に対処する体制をとっていることを理解している	○								○							○	○		83.4
5	(1)	(13) 災害から人々の安全を守るため、関係の諸機関が相互に連携して、緊急に対処する体制をとっていることを理解している	○								○							○	○		84.3
5	(2)	(14) 地域の人々の安全を守る仕事に従事している人々の工夫や努力について理解している	○								○						○			○	65.2
6	(1)	(15) 人口の多い市の位置と県内の交通網の様子から県の特色をとらえることができる	○							○							○			○	28.5
6	(2)	(16) 地域の特色を生かしながら、人々が生活を営んでいることを理解している	○							○								○	○		47.0

小学校第5学年 理科

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	20	69.4
	主として「活用」に関する問題	15	58.8
学習指導要領の領域	物質	7	50.3
	エネルギー	9	61.5
	生命	9	72.7
	地球	10	71.1
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	-
	科学的な思考・表現	12	65.5
	観察・実験の技能	7	60.8
	自然事象についての知識・理解	16	66.1
問題形式	選択式	29	67.9
	短答式	4	56.0
	記述式	2	39.1

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率
				物質	エネルギー	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1)	(1) インゲンマメの種子の発芽の条件において、日光の条件を制御する事を理解している	○			○			○		○				78.2
1 (2)	(2) インゲンマメの発芽には、適当な温度が必要であることを理解しているとともに、実験結果から考察を書くことができる	○			○			○				○		46.7
1 (3)	(3) 発芽のための条件について、理解している	○			○					○	○			60.0
2 (1)	(4) メダカの卵が受精するために必要なことを理解している	○			○			○		○				85.0
2 (2)	(5) メダカの雌雄を判別する方法を知っている	○			○					○	○			89.5
2 (2)	(6) メダカの雌雄を判別する方法を知っている	○			○					○	○			78.5
2 (3)	(7) 顕微鏡を使うための部品の名称を知っている	○			○					○	○			85.3
2 (3)	(8) 顕微鏡を使うための部品の名称を知っている	○			○					○	○			69.0
2 (3)	(9) 顕微鏡を使うための部品の名称を知っている	○			○					○	○			61.7
3 (1)	(10) 磁石につく金属が鉄であることを理解している	○			○					○	○			92.8
3 (2)	(11) 磁石についた鉄が極性をもつことを理解している	○			○					○	○			60.8
3 (3)	(12) 方位磁針に棒磁石を近づける学習内容を、固定された棒磁石のまわりに置かれた方位磁針の向きの考察に適用できる	○			○					○	○			75.4
3 (3)	(13) 方位磁針に棒磁石を近づける学習内容を、固定された棒磁石のまわりに置かれた方位磁針の向きの考察に適用できる	○			○			○		○				56.3
3 (4)	(14) 棒磁石の強さは極の両端にいくほど強くなるということを、くぎを使った実験結果の予想に適用できる	○			○					○	○			60.9
4 (1)	(15) 南の空のオリオン座の動きを、記録カードに適切に表すことができる	○			○			○		○				91.9
4 (2)	(16) 星にはいろいろな明るさや色のものがあることを理解している	○			○					○	○			92.5
4 (3)	(17) 星座早見の正しい使い方を理解している	○			○			○		○				24.7

小学校第5学年 理科

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	20	69.4
	主として「活用」に関する問題	15	58.8
学習指導要領の領域	物質	7	50.3
	エネルギー	9	61.5
	生命	9	72.7
	地球	10	71.1
	自然事象への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	科学的な思考・表現	12	65.5
	観察・実験の技能	7	60.8
	自然事象についての知識・理解	16	66.1
	選択式	29	67.9
問題形式	短答式	4	56.0
	記述式	2	39.1

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点		問題形式			県全体正答率
				物質	エネルギー	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	
5 (1)	(18) 日なたと日かげの様子およびその違いについて理解している	○					○	○		○			78.1
5 (2)	(19) 温度の結果からグラフを書くことができる	○						○			○		70.4
5 (2)	(20) 日なたと日かげの様子およびその違いについて、観察結果から考察することができる	○						○			○		92.1
5 (2)	(21) 日なたと日かげの様子およびその違いについて、観察結果から考察することができる	○						○			○		89.9
5 (2)	(22) 日なたと日かげの様子およびその違いについて、観察結果から考察することができる	○						○			○		80.9
6 (1)	(23) 太陽の動きについて基礎的な事項を理解している	○								○	○		48.5
6 (2)	(24) 観察記録から、各方位を導き出すことができる	○								○	○		41.5
7 (1)	(25) 構造の違う複数のモーターカーの走る速さについて、乾電池のつなぎ方と電流の働きを関係づけて考えながら、予測することができる	○			○				○		○		60.0
7 (2)	(26) 構造の違う複数のモーターカーの走る速さについて、乾電池のつなぎ方と電流の働きを関係づけて考えながら、予測することができる	○			○				○		○		44.5
7 (3)	(27) 構造の違う複数のモーターカーの走る速さについて、乾電池のつなぎ方と電流の働きを関係づけて考えながら、予測することができる	○			○				○		○		51.6
7 (4)	(28) 乾電池2個の直列つなぎの回路図を書き表すことができる	○			○					○	○		51.2
8 (1)	(29) てんびんの仕組みともの重さを、関連づけて理解しているかをみる	○	○						○		○		77.7
8 (1)	(30) てんびんの仕組みともの重さを、関連づけて理解しているかをみる	○	○						○		○		70.2
8 (2)	(31) てんびんを使った実験について、実験の結果から分かることを的確に表現することができるかをみる	○	○						○			○	31.4
8 (3)	(32) 質量保存についての知識をみる	○		○						○	○		37.1
9 (1)	(33) 閉じ込められた空気を押し縮めるときの、力と体積の関係について理解しているかをみる	○		○						○	○		52.1
9 (2)	(34) 空気が押し縮められるときの様子についての知識から、実験結果を類推できるかどうかをみる	○	○						○		○		31.5
9 (3)	(35) 水は押し縮めることができないという性質を基に、実験結果を類推できるかをみる	○	○							○	○		52.3

中学校第1学年 国語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
問題	主として「知識」に関する問題	28	58.5
	主として「活用」に関する問題	5	29.1
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	4	46.8
	書くこと	4	32.7
	読むこと	9	45.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	16	66.2
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	4	46.8
	書く能力	4	32.7
	読む能力	9	45.2
	言語についての知識・理解・技能	16	66.2
問題形式	選択式	11	63.7
	短答式	16	55.9
	記述式	6	31.4

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	
1-1	(1) 文脈に即して漢字を正しく読む	○				1(1) 9(7)				○	○		87.3
1-2	(2) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)				○	○		65.0
1-3	(3) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)				○	○		58.1
1-二	(4) 表現技法を正しく理解する	○				1(1) 4(0)				○	○		25.5
1-三	(5) 指示語の内容を正確にとらえる	○			1 ア				○		○		29.4
1-四	(6) 文脈における語句の意味を正しくとらえる	○				1(1) 4(4)				○	○		77.4
1-五	(7) 人物の描写に着目して心情をとらえる	○			1 ウ				○		○		79.5
1-六	(8) 人物の心情について、根拠を明確にして書く		○		1 ウ				○			○	38.2
1-七	(9) 人物の描写に着目して心情をとらえる	○				1 ウ				○		○	32.4
1-八	(10) 人物の心情について、根拠を明確にして書く		○		1 ウ				○			○	22.0
2-一	(11) 慣用句の正しい意味を理解する	○				1(1) 4(4)				○	○		82.2
2-二-1	(12) 慣用句の正しい使い方を理解する	○				1(2) 4(4)				○	○		72.3
2-二-2	(13) 慣用句の正しい使い方を理解する	○				1(3) 4(4)				○	○		63.1
2-三	(14) ことわざの正しい使い方を理解する	○				1(4) 4(4)				○	○		39.1
2-四-1	(15) 文章の構成について理解する	○				1(1) 4(9)				○	○		81.7
2-四-2	(16) 文を構成する語彙について理解する	○				1(1) 4(9)				○	○		81.3
2-四-3	(17) 単語の類別について理解する	○				1(1) 4(2)				○	○		59.6
3-一-1	(18) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)				○	○		66.1

中学校第1学年 国語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	28	58.5
	主として「活用」に関する問題	5	29.1
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	4	46.8
	書くこと	4	32.7
	読むこと	9	45.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	16	66.2
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	4	46.8
	書く能力	4	32.7
	読む能力	9	45.2
	言語についての知識・理解・技能	16	66.2
問題形式	選択式	11	63.7
	短答式	16	55.9
	記述式	6	31.4

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	
3-2	(19) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)				○	○		12.5
3-3	(20) 文脈に即して漢字を正しく読む	○				1(1) 9(7)				○	○		95.7
3-4	(21) 文脈に即して漢字を正しく読む	○				1(1) 9(7)				○	○		91.8
3-二	(22) 内容に即した小見出しを選ぶ	○			1イ				○	○			44.2
3-三	(23) 指示語の指し示すことがらを読み取る	○			1ア				○		○		47.1
3-四	(24) 必要な情報を選ぶ	○			1カ				○	○			34.4
3-五	(25) 必要な情報を読み取り、整理して書く	○			1ウ				○		○		30.5
3-六	(26) 文脈に即した接続詞を選ぶ	○			1ア				○	○			82.6
3-七	(27) 読み取った情報を的確に表現する	○			1イ				○		○		10.6
4-一	(28) 資料に示された内容を正しく読み取る	○			1イ				○	○			46.6
4-二-1	(29) 話し合いの内容や方向をとらえて司会者の役割を理解する	○			1オ				○		○		82.4
4-二-2	(30) 話し合いの内容や方向をとらえて司会者として適切な問いかけができる	○			1エ				○		○		17.7
4-二-3	(31) 資料の特徴をとらえて、話し合いの中に生かすことができる	○			1イ				○		○		35.6
4-二-4	(32) 資料の特徴をとらえて、話し合いの中に生かすことができる	○			1イ				○		○		51.4
4-二-5	(33) 課題解決のためのアイデアについて、条件に合うように自分の考えを書く	○			1ア				○		○		40.1

中学校第2学年 国語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	26	50.3
	主として「活用」に関する問題	6	36.1
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	5.9
	書くこと	2	38.0
	読むこと	11	42.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	54.0
	国語への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	話す・聞く能力	1	5.9
	書く能力	2	38.0
	読む能力	11	42.7
	言語についての知識・理解・技能	18	54.0
	選択式	10	48.8
問題形式	短答式	16	53.6
	記述式	6	29.6

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1-1	(1) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)					○	○		31.7	
1-2	(2) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				2(1) 9(4)					○	○		59.9	
1-3	(3) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				2(1) 9(4)					○	○		92.0	
1-二	(4) 文脈における語句の意味を正しくとらえる	○				1(1) 4(9)					○	○		35.6	
1-三	(5) 表現技法を正しく理解する	○				1(1) 4(9)					○	○		35.2	
1-四	(6) 人物の行動の根拠を明らかにする	○				2 1					○		○	45.6	
1-五	(7) 人物の行動の根拠を明らかにする	○				2 1					○		○	40.6	
1-六	(8) 様子が伝わるように、描写を工夫して書く	○				2 ウ				○			○	57.5	
1-七	(9) 人物の描写に着目して心情をとらえる	○				2 1					○	○		15.5	
1-八	(10) 人物のものの見方や考え方をとらえる	○				2 1					○	○		59.3	
2-1	(11) 歴史的仮名遣いを理解する	○				2(1) 7(7)					○	○		65.4	
2-2	(12) 歴史的仮名遣いを理解する	○				2(1) 7(7)					○	○		59.1	
2-二	(13) 古典に表れた人物の言動を理解する	○				2(1) 7(7)					○	○		28.3	
2-三	(14) 古典に表れた人物の言動を理解する	○				2(1) 7(4)					○	○		56.1	
2-四	(15) 登場人物の心情を捉える	○				2(1) 7(4)					○	○		64.2	
2-五	(16) 古典に表れた人物の言動を理解する	○				2(1) 7(4)					○	○		60.1	
2-六	(17) 物語の主題を捉える	○				2 1					○	○		75.0	
3-1	(18) 文脈に即して漢字を正しく読む	○				2(1) 9(7)					○	○		74.7	
3-2	(19) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				2(1) 9(7)					○	○		48.3	

中学校第2学年 国語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	26	50.3
	主として「活用」に関する問題	6	36.1
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	5.9
	書くこと	2	38.0
	読むこと	11	42.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	54.0
	国語への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	話す・聞く能力	1	5.9
	書く能力	2	38.0
	読む能力	11	42.7
	言語についての知識・理解・技能	18	54.0
	選択式	10	48.8
問題形式	短答式	16	53.6
	記述式	6	29.6

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点				問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	
3-1-3	(20) 文脈に即して漢字を正しく読む	○				1(1) 9(4)				○	○			67.5
3-1-4	(21) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)				○	○			15.9
3-2	(22) 文脈に即した接続詞を選ぶ	○				1 ア				○	○			73.5
3-3	(23) 指示語の指し示すことがらを読み取る	○				2 ア				○		○		22.7
3-4	(24) 必要な情報を読み取り、比較して整理する	○				1 イ				○		○		32.2
3-5	(25) 文章全体の構成や展開をとらえる	○				2 イ				○	○			44.3
3-6-1	(26) 必要な情報をとらえる		○			1 カ				○	○			35.0
3-6-2	(27) とらえた情報を、的確に表現する		○			2 オ		○				○		5.9
4-1	(28) 資料に示された内容を正しく読み取る	○				1 カ				○	○			25.7
4-2	(29) 異字同訓の漢字を書くことができる	○				2(1) 4(4)					○	○		76.4
4-2	(30) 異字同訓の漢字を書くことができる	○				2(2) 4(4)					○	○		64.2
4-2	(31) 異字同訓の漢字を書くことができる	○				2(3) 4(4)					○	○		37.5
4-3	(32) 漢字の知識をもとに、覚え方のコツを具体的に説明することができる	○				2 ウ			○				○	18.4

中学校第1学年 数学

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	62.4
	主として「活用」に関する問題	7	39.1
学習指導要領の領域	数と式	13	56.7
	図形	5	61.7
	関数	6	48.5
	資料の活用	1	60.3
	数学への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	数学的な見方や考え方	7	39.1
	数学的な技能	11	60.5
	数量や図形などについての知識・理解	7	65.3
	選択式	6	60.4
問題形式	短答式	14	61.2
	記述式	5	35.7

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率	
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式		
1 (1)	(1) 分数の加法の計算をすることができる	○	○							○			○			89.3
1 (2)	(2) 加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算することができる	○	○							○			○			83.9
1 (3)	(3) 正の数・負の数を用いて日常的な事象を処理することができる	○	○							○			○			52.2
1 (4)	(4) 四則計算のうち、自然数の範囲で閉じていない計算を選ぶ	○	○									○	○			59.5
1 (5)	(5) 自然数の乗法、除法による計算結果を正しく判断することができる	○	○									○	○			52.8
2 (1)	(6) 整式の加法と減法の計算ができる	○	○							○			○			53.8
2 (2)	(7) 数量の関係や法則などを文字式で表現することができる	○	○							○			○			37.8
2 (3)	(8) 指数を含む文字式で文字に数を代入して式の値を求めることができる	○	○							○			○			57.4
3 (1)	(9) 簡単な一元一次方程式を解くことができる	○	○							○			○			71.2
3 (2)	(10) 一元一次方程式をつかって問題を解決するために、2通りに表わせる数量に着目することができる	○	○							○			○			30.3
3 (3)	(11) 簡単な比例式を解くことができる	○	○							○			○			72.6
4 (1)	(12) 図形の一部と対称の中心が与えられたときに、点対称な図形を完成することができる	○			○							○	○			82.9
4 (2)	(13) 立体図形の辺と面の垂直の関係を理解している	○			○							○	○			47.1
4 (3)	(14) 見取り図から展開図をかくことができる	○			○							○	○			85.9

中学校第1学年 数学

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	62.4
	主として「活用」に関する問題	7	39.1
学習指導要領の領域	数と式	13	56.7
	図形	5	61.7
	関数	6	48.5
	資料の活用	1	60.3
	数学への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	数学的な見方や考え方	7	39.1
	数学的な技能	11	60.5
	数量や図形などについての知識・理解	7	65.3
	選択式	6	60.4
問題形式	短答式	14	61.2
	記述式	5	35.7

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
5 (1) (15)	折れ線グラフから、増え方が最も大きい区間を読み取ることができる	○			○				○			○			57.3
5 (2) (16)	具体的な事象の中には、比例を用いてとらえられるものがあることを理解している	○			○				○	○					68.8
5 (3) (17)	反比例の関係を表わす表から、表中の値を求めることができる	○			○				○			○			60.0
6	(18) 資料を整理した図を適切に読み取ることができる	○				○			○			○			60.3
7 (1) (19)	基準となる数を決め、その数との違いを正の数・負の数で表わし、その考え方をを使って課題を解決する方法を説明することができる		○	○					○					○	26.2
7 (2) (20)	ある規則にしたがって表した正の数・負の数から、その規則を説明することができる		○	○					○					○	49.8
8 (1) (21)	円の面積の求め方を基に、半円の面積の求め方を表す式をよみとることができる		○		○				○			○			52.2
8 (2) (22)	図形を変えて考える発展的な場面で、面積の関係をとらえることができる		○		○				○					○	40.5
9 (1) (23)	基準量と比較量を基にして、割合の大小を判断し、その理由を記述することができる		○			○			○					○	28.1
9 (2) (24)	割合の意味を理解し、割合の考え方を具体的な事例にあてはめ、活用することができる		○			○			○			○			43.1
10	(25) 表から必要な情報を適切に選択し、数量関係を関数的な見方ととらえ、それを活用して課題を解決することができる		○			○			○					○	33.8

中学校第2学年 数学

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	68.1
	主として「活用」に関する問題	6	45.7
学習指導要領の領域	数と式	11	71.4
	図形	5	59.0
	関数	7	56.8
	資料の活用	2	45.0
	数学への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	数学的な見方や考え方	5	47.1
	数学的な技能	11	66.6
	数量や図形などについての知識・理解	9	66.7
	選択式	10	66.2
問題形式	短答式	12	66.4
	記述式	3	36.4

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率	
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式		
1 (1) (1)	分数の加法ができる	○	○							○			○			88.9
1 (2) (2)	加減乗除を含む正の数と負の数の計算に於いて、計算のきまりにしたがって計算することができる	○	○							○			○			88.9
2 (1) (3)	整式の加法と減法の計算をすることができる	○	○							○			○			80.0
2 (2) (4)	簡単な一元一次方程式を解くことができる	○	○							○			○			76.6
2 (3) (5)	指数を含む文字式で文字に数を代入して式の値を求めることができる	○	○							○			○			63.0
2 (4) (6)	数量の関係や法則を文字式で表現することができる	○	○							○			○			70.2
3 (1) (7)	簡単な連立方程式を解くことができる	○	○							○			○			83.8
3 (2) (8)	連立方程式をつかって問題を解決するために、着目する必要がある数量を見いだすことができる	○	○							○	○					86.0
3 (3) (9)	方程式を活用して問題を解決する手順を理解している	○	○							○	○					58.2
4 (1) (10)	平行移動した図形をかくことができる	○		○						○			○			66.2
4 (2) (11)	垂線をたてる作図について理解している	○		○						○	○					77.0
5 (1) (12)	直角三角形の一辺を軸とする回転によって円錐が構成されることを理解している	○		○						○	○					87.2
5 (2) (13)	円柱の側面積を求めることができる	○		○						○			○			25.8
6 (14)	与えられた事象の中にある2つの数量の関係が一次関数であることを判断できる	○			○					○	○					48.9

中学校第2学年 数学

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	68.1
	主として「活用」に関する問題	6	45.7
学習指導要領の領域	数と式	11	71.4
	図形	5	59.0
	関数	7	56.8
	資料の活用	2	45.0
	数学への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	数学的な見方や考え方	5	47.1
	数学的な技能	11	66.6
	数量や図形などについての知識・理解	9	66.7
	選択式	10	66.2
問題形式	短答式	12	66.4
	記述式	3	36.4

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	
7 (1) (15)	座標平面上にある点の位置を、2つの数の組で表すことができる	○			○					○		○		79.3
7 (2) (16)	与えられたグラフから、傾きと切片の値を読み取り、一次関数 $y=ax+b$ の式を指摘できる	○			○					○	○			78.4
7 (3) (17)	一次関数の表から、変化の割合を求めることができる	○			○				○			○		50.6
8	二元一次方程式のグラフは、直線で表されることを理解している	○			○					○	○			48.8
9 (1) (19)	資料を整理した図から最頻値を求めることができる	○			○					○		○		36.5
9 (2) (20)	資料の傾向を的確に捉え、事柄の特徴を数学的に説明することができる	○			○			○					○	53.4
10 (1) (21)	事柄が成り立つ理由を示された方針に基づいて説明することができる		○	○					○				○	32.7
10 (2) (22)	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる		○	○					○				○	57.6
11	空間図形における長さの関係を見取図からよみとることができる		○		○					○		○		38.7
12 (1) (24)	グラフ上の点のy座標を事象に対応させて解釈することができる		○		○				○			○		69.0
12 (2) (25)	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる		○		○				○				○	23.0

平成25年度 学力定着状況確認問題 設問別正答率
 中学校第2学年 社会（地理的分野）

分類・区分別

分類	区分	対象設問数（問）	県全体正答率（％）
問題 （地理・歴史）	主として「知識」に関する問題	25	59.3
	主として「活用」に関する問題	11	39.9
学習指導要領の領域	世界の地域構成	5	64.6
	世界各地の人々の生活と環境	3	52.6
	世界の諸地域	5	49.5
	世界のさまざまな地域の調査	0	-
	日本の地域構成	1	57.5
	世界と比べた日本の地域的特色	4	46.2
評価の観点 （地理・歴史）	社会的事象への関心・意欲・態度	0	-
	社会的な思考・判断・表現	8	38.6
	資料活用の技能	10	52.5
	社会的事象についての知識・理解	18	60.4
問題形式 （地理・歴史）	選択式	18	50.8
	短答式	13	64.9
	記述式	5	32.9

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域						評価の観点			問題形式			県全体正答率
				世界の地域構成	世界各地の人々の生活と環境	世界の諸地域	世界のさまざまな地域の調査	日本の地域構成	世界と比べた日本の地域的特色	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1)	(1) 世界の主な海洋の位置と名称を地図上で理解している	○	○								○	○				78.0
1 (2)	(2) 世界の州区分を大陸との関係において理解している	○	○								○	○				71.7
1 (3)	(3) 地図を活用する際に基準となる本初子午線の地図上の位置を理解している	○	○								○	○				70.6
1 (4)	(4) 地図上の位置を、緯度と経度を使って表すことができる	○	○								○	○				52.2
1 (5)	(5) 正距方位図法を正しく読み取ることができる	○	○								○	○				50.2
2 (1)	(6) 乾燥帯の広がりをも地図上で理解している	○		○							○	○				68.2
2 (2)	(7) 雨温図から熱帯の気候の特色を読み取ることができる		○	○							○	○				51.3
2 (2)	(8) 雨温図から南半球の気候の特色を読み取ることができる		○	○							○	○				38.4
3 (1)	(9) アジアの主な国々（インド）の特色と名称、位置を理解している	○			○						○	○				69.1
3 (1)	(10) アジアの主な国々（タイ）の特色と名称、位置を理解している	○			○						○	○				27.6
3 (2)	(11) EUを組織することのメリットを理解している	○			○						○	○				67.3
3 (2)	(12) EUの課題を資料を参考に説明することができる		○		○						○		○			11.4
3 (3)	(13) ブラジルの輸出品の変化の特色を他国と比較して読み取ることができる		○		○						○	○				72.2
4 (1)	(14) 日本の姿について、わが国の排他的経済水域の特色を資料から読み取ることができる		○					○			○			○		57.5
4 (2)	(15) 資料から日本の農業生産額の推移を正しく読み取ることができる		○					○			○	○				11.5
4 (3)	(16) 都道府県（千葉県）の名称と位置を理解している	○						○			○	○				70.6
4 (3)	(17) 都道府県（兵庫県）の名称と位置を理解している	○						○			○	○				68.8
4 (3)	(18) 出荷額上位5県（山口県を含む）から、工業の種類を推測することができる	○						○	○		○					34.0

中学校第2学年 社会（歴史的分野）

分類・区分別

分類	区分	対象設問数（問）	県全体正答率（%）
問題 （地理・歴史）	主として「知識」に関する問題	25	59.3
	主として「活用」に関する問題	11	39.9
学習指導要領の領域	歴史のとらえ方	0	—
	古代までの日本	9	50.3
	中世の日本	5	52.9
	近世の日本	4	58.9
評価の観点 （地理・歴史）	社会的事象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	8	38.6
	資料活用技能	10	52.5
	社会的事象についての知識・理解	18	60.4
問題形式 （地理・歴史）	選択式	18	50.8
	短答式	13	64.9
	記述式	5	32.9

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				歴史のとらえ方	古代までの日本	中世の日本	近世の日本	社会的な思考・判断・表現	資料活用技能	社会的な事象についての知識・理解	関心・意欲・態度	選択式	短答式	記述式	
5 (1) (19)	縄文土器より薄手で上質な土器名を理解している	○		○						○		○			76.8
5 (2) (20)	卑弥呼が治めていたとされる国の名を理解している	○		○						○		○			52.4
5 (3) (21)	平城京があった位置は今の何県であるかを理解している	○		○						○		○			63.4
5 (4) (22)	藤原氏の行った政治について理解している	○		○						○	○				58.9
5 (5) (23)	北条氏が執権政治を行ったことを理解している	○			○					○	○				70.0
5 (6) (24)	戦国時代に広まり、戦術の変化や築城技術の向上をもたらしたものを理解している	○			○					○		○			76.1
5 (7) (25)	武家諸法度に定められた内容から、江戸幕府の大名統制である参勤交代の制度を資料から読み取ることができる	○				○			○			○			70.3
5 (8) (26)	できごとの内容から南北朝時代から室町時代にかけての様子であることを読み取り、正しい時代順に並べることができる	○			○			○				○			42.6
5 (9) (27)	動合符が用いられた理由を指定語句を使って記述することができる	○			○			○					○		40.4
6 (1) (28)	聖徳太子が行った政策と関連させて聖徳太子の時代の様子を理解している	○		○				○				○			32.3
6 (2) (29)	墾田永年私財法が定められたことによって起きた社会の変化について理解している	○		○				○				○			42.7
6 (3) (30)	応仁の乱後の社会の様子を指定語句を使って記述することができる	○			○			○					○		35.6
7 (1) (31)	出島において貿易が許可されることとなったできごとを理解している	○				○				○	○				69.9
7 (1) (32)	水野忠邦によって行われた改革の内容と改革名を結びつけて理解している	○				○				○	○				44.9
7 (2) (33)	織田信長による政策が行われた時期を理解している	○				○			○		○				50.2
8 (1) (34)	アジアとヨーロッパを結ぶ交易ルート名を理解している	○		○						○	○				71.0
8 (2) (35)	国風文化が栄えた頃につくられた、かな文字を使った文学作品名を理解している	○		○						○	○				37.3
8 (3) (36)	国風文化の特色について理解している	○		○						○		○			18.2

中学校第2学年 理科

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	28	57.9
	主として「活用」に関する問題	17	33.9
学習指導要領の領域	エネルギー	12	43.5
	粒子	12	54.5
	生命	15	54.7
	地球	6	33.3
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	-
	科学的な思考・表現	16	35.4
	観察・実験の技能	8	58.2
	自然事象についての知識・理解	21	55.4
問題形式	選択式	15	51.6
	短答式	23	51.9
	記述式	7	32.8

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率
				エネルギー	粒子	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1) (1)	顕微鏡の基本的な使い方について理解している	○				○			○			○		65.6
1 (1) (2)	顕微鏡の基本的な使い方について理解している	○				○			○			○		82.9
1 (2) (3)	顕微鏡の基本的な使い方について理解している	○				○			○		○			35.2
1 (3) (4)	植物の細胞のつくりについて理解している	○				○					○	○		77.0
1 (4) (5)	多細胞生物の体のつくりについて理解している		○			○		○					○	43.7
2 (1) (6)	ベネジクト液による糖の検出について理解している	○				○			○		○			66.1
2 (2) (7)	対照実験について理解している		○			○		○					○	34.5
2 (3) (8)	唾液のはたらきについて理解している		○			○		○					○	46.5
2 (4) (9)	唾液に含まれる消化酵素について理解している	○				○			○		○			63.6
3 (1) (10)	固形物を加熱する際の注意事項について理解している	○				○			○		○			77.2
3 (2) (11)	炭酸水素ナトリウムの熱分解について理解している	○				○			○		○			94.9
3 (3) (12)	水の電気分解によって発生する酸素と水素の体積比について理解している	○				○			○		○			65.1
3 (4) (13)	化学反応式について理解している		○			○		○				○		43.8
3 (5) (14)	化学変化(分解)について理解している	○				○			○					74.1
4 (1) (15)	面の大きさと圧力の関係について理解している	○		○					○		○			76.9
4 (2) (16)	圧力の大きさについて理解している	○		○					○		○			8.2
4 (3) (17)	浮力について理解している		○	○				○					○	40.0
5 (1) (18)	銅の加熱による酸化について理解している	○				○			○		○			61.7
5 (2) (19)	実験の技能を身に付けている		○			○		○					○	45.0
5 (3) (20)	定比例の法則について理解している	○				○			○		○			63.0
5 (4) (21)	実験結果を基に考察することができる		○			○		○					○	10.9
6 (1) (22)	重力について理解している	○		○					○		○			72.1
6 (2) (23)	実験データをグラフ化し、整理できる		○	○				○					○	8.9

中学校第2学年 理科

分類・区別別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	28	57.9
	主として「活用」に関する問題	17	33.9
学習指導要領の領域	エネルギー	12	43.5
	粒子	12	54.5
	生命	15	54.7
	地球	6	33.3
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	-
	科学的な思考・表現	16	35.4
	観察・実験の技能	8	58.2
	自然事象についての知識・理解	21	55.4
問題形式	選択式	15	51.6
	短答式	23	51.9
	記述式	7	32.8

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式	県全体正答率
				エネルギー	粒子	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解		
6 (3) (24)	フックの法則について理解している	○	○							○	○	68.0	
6 (3) (25)	フックの法則について理解している	○	○							○	○	61.7	
6 (4) (26)	実験データを適用し、科学的に思考することができる		○	○				○		○		51.6	
6 (4) (27)	実験データを適用し、科学的に思考することができる		○	○				○		○		19.9	
7 (1) (28)	重量パーセント濃度について理解している	○			○					○	○	40.6	
7 (2) (29)	実験結果を利用し、モデルで考察することができる		○	○				○		○		42.9	
7 (3) (30)	実験結果を科学的に考察できる		○	○				○		○		34.9	
8 (1) (31)	示相化石について理解している	○					○			○	○	41.3	
8 (2) (32)	堆積岩と火成岩のつくりの違いについて理解している	○					○			○	○	4.4	
8 (3) (33)	観察結果を利用し、科学的に考察することができる		○				○			○		32.9	
9 (1) (34)	初期微動についての基本的な理解している	○					○			○	○	55.6	
9 (2) (35)	初期微動継続時間と震源までの距離の関係について理解している	○					○			○	○	25.9	
9 (3) (36)	マグニチュードについて理解している	○					○			○	○	39.5	
10 (1) (37)	光の屈折について理解している	○		○						○	○	72.1	
10 (2) (38)	光の屈折の規則性について理解している	○		○						○	○	35.3	
10 (3) (39)	身近な物理現象について理解している		○	○				○			○	6.8	
11 (1) (40)	蒸散について理解している	○					○			○	○	62.9	
11 (2) (41)	実験操作について理解している	○					○			○		74.3	
11 (3) (42)	実験データを適用し、科学的に説明できる		○				○				○	15.3	
12 (1) (43)	対照実験について理解している	○					○			○		55.6	
12 (2) (44)	種子の発芽と空気の関係について理解している		○				○				○	28.5	
12 (3) (45)	条件制御による実験結果について理解している		○				○			○		69.5	

中学校第2学年 英語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	23	65.5
	主として「活用」に関する問題	5	56.7
学習指導要領の領域	聞く	6	82.0
	読む	18	62.1
	書く	8	38.9
	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	外国語表現の能力	9	46.6
	外国語理解の能力	16	72.4
	言語や文化についての知識・理解	3	70.5
	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	0	-
問題形式	選択式	19	76.7
	短答式	4	43.6
	記述式	5	31.6

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率
				聞く	読む	書く	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
1 (1) 1)	英語での問いかけに応答する	○		○					○	○			71.2
1 (2) 2)	英語での問いかけに応答する	○		○					○	○			75.5
1 (3) 3)	英語での問いかけに応答する	○		○				○		○			76.3
2 (1) 4)	英語を聞いて詳細を理解する	○		○				○		○			96.4
2 (2) 5)	英語での問いかけに応答する		○	○				○		○			85.7
2 (3) 6)	英語での問いかけに応答する		○	○				○		○			87.2
3 (1) 7)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○			○			○		○			86.9
3 (2) 8)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○			○			○		○			85.7
3 (3) 9)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○			○			○		○			81.1
3 (4) 10)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○			○			○		○			51.8
3 (5) 11)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○			○			○		○			82.3
3 (6) 12)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○			○			○		○			82.6
4 (1) 13)	対話文を読み、英語の問いを理解し、答える	○			○	○		○				○	28.0
4 (2) 14)	対話文を読み、与えられた英語で語順正しく書く	○			○	○			○			○	64.7
4 (3) 15)	対話文を読み、内容についての質問に対する自分の考えを答える	○			○			○		○			70.2
4 (4) 16)	英語の問いを理解し、答える	○			○			○			○		21.0
4 (5) 17)	対話文を読み、内容が伝わるように下線部に適切な語を正しく書く	○			○	○		○				○	21.6
4 (6) 18)	対話文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ		○		○			○		○			66.6
5 (1)① 19)	メモの内容を表すように、() 内に適切な英語を正しく書く	○				○		○			○		67.9
5 (1)② 20)	メモの内容を表すように、() 内に適切な英語を正しく書く	○				○		○			○		71.0
5 (2) 21)	メモの内容を表すように、() 内に適切な英語を正しく書く	○				○		○			○		14.6
5 (3) 22)	与えられたトピックについて、内容を自分で考えて書く		○			○		○				○	26.8
6 (1)ア 23)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○			○		○			79.5
6 (1)イ 24)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○			○		○			73.0
6 (1)ウ 25)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○			○		○			55.5
6 (2) 26)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○			○		○			80.6
6 (3) 27)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○			○		○			69.1
6 (4) 28)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な英語を書く		○		○	○		○				○	17.0

小学校第3学年 国語

設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちっ子学習プリント」 □「領域単元別評価問題」
1	一	①	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○		88.6		
1	一	②		○		68.8		
1	二	③	指定された部首に合う漢字を書く	○		60.0		
1	三	④	漢字の画数を正しく数える	○		78.3	H24全国A 9	
1	四	⑤	国語辞典の正しい使い方を理解する	○		35.7	H24三年一学期一問1 H23全国A 8 二	◇3年ことば1-1、1-2 □3年言葉の意味を理解する 国語辞典の使い方
1	五	⑥	指示語を正しく書く	○		73.1	H24三年三学期一問1 H19全国A 3	□3年言葉を理解する 指ししめす言葉
1	六	⑦	主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○		11.8	H25全国A 3 二(1) H21全国A 8	
1	七	⑧	ローマ字をひらがなに直す	○		36.0	H24確認一問5 H21全国A 2	◇4年ことば5-1、5-2、5-3、5-4
2	一	⑨	内容のまとまりに気を付けて話す	○		79.7		◇3年話す聞く1-3、1-4
2	二	⑩	理由を挙げながら話す	○		64.6		◇3年話す聞く1-2
2	三	⑪	必要な情報を整理して話す	○		76.2		◇2年話す聞く1-2
3	一	⑫	必要な情報を整理して書く		○	44.5	H24全国A 4	◇2年読むこと1-1、2-2 □3年調べたことを書く クワガタ
3	一	⑬			○	62.0		◇2年読むこと1-1、2-2 □3年調べたことを書く クワガタ
3	二	⑭	文脈に沿って正しく接続語を使って書く	○		58.3	H24四年確認五問2	◇2年書く2-4 ◇3年書く1-2 □3年調べたことを書く クワガタ
3	三	⑮	敬体と常体の文末表現に気を付けて推敲する	○		55.1	H23全国A 9	◇3年書く1-1 □3年調べたことを書く クワガタ
3	四	⑯	語と語のつながりに注意しながら書く		○	9.6		□3年調べたことを書く クワガタ
4	一	⑰	読む目的に応じて中心となる語を読み取る	○		69.5		◇3年読むこと1-1、1-2
4	一	⑱		○		72.8		◇3年読むこと1-1、1-2
4	二	⑲	段落相互の関係を考えて接続語を選ぶ	○		58.8	H24四年確認五問2	
4	三	⑳	目的を明らかにして情報を選ぶ		○	46.0		

小学校第4学年 国語

設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちっ子学習プリント」 □「領域単元別評価問題」
1	一	①	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く(飛んでいる)	○		79.1	H24確認四年一問1	
1	一	②	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む(タッセイ)	○		94.3	H24確認四年一問1	
1	二	③	指定された漢字の部首名を書く(にんべん)	○		48.8	H24確認四年一問2	◇4年ことば3-3
1	三	④	文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く	○		26.7	H25全国A3二(1) H21全国A8	
1	四	⑤	ローマ字をひらがなに直す	○		47.4	H24確認三年一問5 H21全国A2	◇4年ことば5-1、5-2、5-3、5-4
1	五	⑥	漢字辞典の使い方として、索引の名前を書く	○		54.1	H24四年一学期四問1 H19全国A4	◇4年ことば3-1、3-2 □4年漢字の意味を理解する 漢字辞典の使い方
1	五	⑦	調べる漢字の部首名を書く	○		64.9	H24確認三年一問2	◇4年ことば3-1、3-2 □4年漢字の意味を理解する 漢字辞典の使い方
1	五	⑧	調べる漢字の部首を除いた部分の画数を書く	○		42.8		◇4年ことば3-1、3-2 □4年漢字の意味を理解する 漢字辞典の使い方
2	一	⑨	発表の仕方のよさが分かる	○		57.4	H24確認四年二問1 H24四年一学期二	◇4年話す聞く1-1、2-2 □3年話し合う うさぎとかめ □4年話し合いをする 学年集会ですること
2	一	⑩		○		64.4		◇4年話す聞く1-1、2-2 □3年話し合う うさぎとかめ □4年話し合いをする 学年集会ですること
2	一	⑪		○		59.3		◇4年話す聞く1-1、2-2 □3年話し合う うさぎとかめ □4年話し合いをする 学年集会ですること
2	二	⑫	人の意見に対して、賛成か反対か立場を明らかにしてその理由を述べる		○	41.2		◇4年話す聞く1-1、2-2 □3年話し合う うさぎとかめ □4年話し合いをする 学年集会ですること
3	一	⑬	段落相互の関係を考え、書かれている情報を整理する		○	79.1		◇4年書く2-3
3	二	⑭	段落相互の関係を考えて接続語を選ぶ	○		59.5	H24確認四年五問2	◇4年読むこと1-3、1-4
3	三	⑮	中心となる語や文をとらえて読む		○	82.0		◇4年読むこと1-3、1-4
4	一	⑯	人物の設定を読み取る	○		71.6		◇4年読むこと2-1、2-2、2-3、2-4 □物語を読み取る いちょうの実
4	二	⑰	登場人物の様子の変化の理由を読み取る	○		44.3		◇4年読むこと2-1、2-2、2-3、2-4 □物語を読み取る いちょうの実
4	三	⑱	場面の情景について叙述を基に想像しながら読み取る。	○		70.1		◇4年読むこと2-1、2-2、2-3、2-4 □物語を読み取る いちょうの実
5	一	⑲	書くことの中心を明確にし、新聞の小見出しとしてふさわしいものを選ぶ	○		66.8		◇4年書く2-2 □4年記事を書く 家族新聞
5	二	⑳	自分の考えがよく伝わるよう新聞のレイアウトを構成する	○		73.5		◇4年書く2-2 □4年記事を書く 家族新聞

小学校第5学年 国語

設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちっ子学習プリント」 □「領域単元別評価問題」
1	一	(1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む。	○		78.0		
1	一	(2)		○		59.8		
1	一	(3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く。	○		50.1		
1	一	(4)		○		43.7		
1	二	(5)	日常よく使われる敬語の使い方を理解する。	○		72.0	H24確認五年一問2 H24五年三学期二問2	◇5年ことば4-1、4-2
1	三	(6)	主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける。	○		44.3	H25全国A3二(1) H21全国A8	□5年言葉のきまりを理解する つながりを表すこと
1	四	(7)	単語をローマ字に書き換える。	○		24.7	H24確認三年一問5 H21全国A2	◇4年ことば5-1、5-2、5-3、5-4
2	一	(8)	インタビューする側のよさをとらえる。	○		55.5		◇4年話す聞く1-1
2	二	(9)	インタビューされる側のよさをとらえる。	○		58.1	H19全国A7	◇4年話す聞く1-1
2	三	(10)	意図に応じた受け答えをする。	○		50.3		
3	一	(11)	国語辞典の正しい使い方を理解する。	○		29.7	H24確認五年二問2 H23全国A8二	◇3年ことば1-1 □5年辞典を使う 国語辞典と漢字辞典
3	二	(12)	目的に応じて文章の内容を読み取る。	○		85.7		
3	三	(13)	段落相互の関係を考えて接続語を選ぶ。	○		81.7		◇4年読むこと1-3、1-4 □5年言葉のきまりを理解する つながりを表すこと
3	四	(14)	文脈に応じた文章を書く。	○		33.4		
4	一	(15)	リードの役割を理解する。	○		71.3		◇4年書く2-2 □4年記事を書く 家族新聞
4	二	(16)	リードの要旨をとらえる。	○		84.6		◇4年書く2-2 □4年記事を書く 家族新聞
4	三	(17)	目的や意図に応じて書く。		○	42.7		
5	一	(18)	文脈と言葉を関連づけて読む。	○		23.6	H25全国A4 H20全国A7	◇5年読むこと2-4 □グラフと文字を合わせて読む 生活と自然環境
5	二	(19)	書かれている内容に応じた条件を読み取る。		○	51.6	H25全国A4 H20全国A7 H19全国B2二	◇5年読むこと2-4 □グラフと文字を合わせて読む 生活と自然環境
5	三	(20)	条件にそって、文脈に応じた文章を書く。		○	51.7	H25全国A4 H21全国B1二 H20全国B3二	□グラフと文字を合わせて読む 生活と自然環境

小学校第6学年 国語

設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちっ子学習プリント」 □「領域単元別評価問題」
一	1	①	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む。	○		77.9		
一	1	②		○		83.8		
一	1	③	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く。	○		75.1		
一	1	④		○		50.6		
一	2	⑤	同じ構成の3字熟語をつかむ。	○		87.7	H24確認六年一問2	◇6年ことば2-1、2-2
一	3	⑥	主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける。	○		58.9	H25全国A3二(1) H21全国A8	
一	4	⑦	単語をローマ字に書き換える。	○		34.0	H24確認三年一問5 H21全国A2	◇4年ことば5-1、5-2、5-3、5-4
二	1	⑧	司会の進め方の特徴をとらえる。	○		39.1	H24全国B2三 H24確認六年四問3 H24五年二学期二問3 H21全国B2三	□5年話し合いをする リレー選手の選び方
二	2	⑨	司会者として適切な問いかけができる。		○	61.5	H19全国B1一	□5年話し合いをする リレー選手の選び方
二	3	⑩	意見の述べ方について、よさをつかむ。	○		46.5		□5年話し合いをする リレー選手の選び方
二	4	⑪	段落相互の関係を考えて適切な言葉を書く。	○		37.6	H23全国A4	◇4年読むこと1-3、1-4
三	1	⑫	書かれている内容の要旨をつかむ。	○		89.8	H24六年三学期四問1	
三	2	⑬	資料と本文とを関連づけて読む。	○		57.7		◇6年読むこと1-3、1-4、2-3、2-4
三	3	⑭	読み手を意識した文章を書く。		○	66.5	H24六年三学期二問2	□6年自分の考えを書く 電子メールの問題点と対策
四	1	⑮	国語辞典の正しい使い方を理解する。	○		63.4	H23全国A8二	◇3年ことば1-1 □6年辞典を活用する 国語辞典の使い方
四	2	⑯	目的に応じて内容を読み取る。	○		42.2		□6年物語を読み取る いぼ
四	3	⑰	条件に応じた情報を書き出す。	○		65.9		□6年物語を読み取る いぼ
五	1	⑱	四字熟語の意味をつかむ。	○		27.7		◇6年ことば4-3、4-4
五	2	⑲	新聞記事の要旨をつかむ。		○	24.1	H24全国A7 H24六年一学期一問4	□5年ニュースを伝える 新聞記事
五	3	⑳	効果的な取り組みについて、条件に合うように自分の考えを書く。		○	42.9	H23全国B2	□5年ニュースを伝える 新聞記事

小学校第3学年 算数

設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム「やまぐちっ子学習プリント」
1	(1)	①	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○		85.6	H24全国A 1 (1)	3年3-2 「たし算とひき算の筆算」 2
1	(2)	②	繰り下がりのある減法の計算をすることができる	○		80.2	学期末評価問題 3年1学期1④	2年4-3, 4 「ひっ算(2)」の3, 4
1	(3)	③	乗法の計算をすることができる	○		72.6	H24確認問題3年1(3)	
1	(4)	④	除法の計算をすることができる	○		90.4		
1	(4)	⑤	余りのある除法の計算をすることができる	○		82.7	H24確認問題3年1(5)	
2	(1)	⑥	体積についての感覚を身につけている	○		44.9	H24確認問題3年2(1)	2年2-1 「かさ」 1
2	(2)	⑦	長さについての感覚を身につけている	○		75.8	H21全国A 3	3年3-3 「長さ」 3
3	(1)	⑧	漢数字で表された数を、算用数字で表すことができる	○		84.6	H24確認問題3年3(1)	3年4-1 「整数の表し方」 1
3	(2)	⑨	数の構成について理解している	○		70.0	H21全国A 2 (2)	3年4-1, 2 「整数の表し方」 1, 2
3	(3)	⑩	乗法についての結合法則を理解している	○		18.6	H24確認問題3年3(3)	3年4-4 「整数の表し方」 4
3	(4)	⑪	数直線から数を読み取ることができる	○		82.0	H24確認問題3年3(4)	3年4-3 「整数の表し方」 3
3	(5)	⑫	長さの単位について理解し、計算することができる	○		31.6	H24確認問題3年3(5)	2年1-3 「長さ」 3
4		⑬	時間を求めることができる	○		66.1	H23全国A 3 (2)	2年3-1, 2 「とけい」 1, 2
5		⑭	余りの処理をして答えを求める理由を説明することができる		○	56.9	H24確認問題3年5	
6	(1)	⑮	球の直径に着目して問題を解決し、その解決方法を式で表すことができる		○	82.3	H24確認問題3年6	3年2-4 「円と球」 4
6	(2)	⑯	球の半径と直径の関係を理解している		○	64.4	H24確認問題3年6	3年2-4 「円と球」 4
7		⑰	3要素2段階の問題を順に考えることができる		○	56.4	学期末評価問題 3年2学期末6(啓林版) 3年2学期末5(日文)	
7		⑱	3要素2段階の問題をまとめて考えることができる		○	19.3	学期末評価問題 3年2学期末6(啓林版) 3年2学期末5(日文)	
8	(1)	⑲	表とグラフを関連づけてよむことができる		○	92.9	学期末評価問題 2年1学期末5	3年1-3 「表とグラフ」 3
8	(2)	⑳	表とグラフを関連づけてよむことができる		○	62.3	学期末評価問題 2年1学期末5	3年1-3 「表とグラフ」 3

小学校第4学年 算数

設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム「やまぐちっ子学習プリント」
1	(1)	①	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○		89.7	H24全国A 1 (1)	3年3-2 「たし算とひき算の筆算」 2
1	(2)	②	小数の減法の計算をすることができる	○		61.9	H24全国A 1 (3)	4年4-2 「小数」 2
1	(3)	③	乗法の計算をすることができる	○		72.6	H24確認問題4年1 (2)	
1	(4)	④	万単位の乗法の計算をすることができる	○		25.0		4年1-2 「大きな数」 2
1	(5)	⑤	余りのある除法の計算をすることができる	○		87.9	H24確認問題3年1 (5)	
1	(6)	⑥	3位数÷1位数の計算をすることができる	○		79.3	H21全国A 1 (3)	3年3-2 「わり算」 2
2	(1)	⑦	体積についての感覚を身につけている	○		57.1	H24確認問題3年2 (1)	2年2-1 「かさ」 1
2	(2)	⑧	長さについての感覚を身につけている	○		85.6	H21全国A 3	3年3-3 「長さ」 3
3	(1)	⑨	三角定規の角の大きさを用いて、角の大きさを計算して求めることができる	○		56.8	H22全国A 5 (1)	4年1-1 「角と垂直・平行」 1
3	(2)	⑩	時間を求めることができる	○		65.7	H23全国A 3 (2)	2年3-1, 2 「とけい」 1, 2
3	(3)	⑪	数直線上の数字をよむことができる	○		54.5	H21全国A 2 (1)	2年7-2 「10000までの数」 2 3年4-3 「整数の表し方」 3
3	(4)	⑫	数の構成について理解している	○		78.0	H21全国A 2 (2)	2年3-1 「1000までのかず」 1 3年4-2 「整数の表し方」 2
4	(1)	⑬	棒グラフを読むことができる	○		47.9	H25全国A 9	3年1-2 「表とグラフ」 2
4	(2)	⑭	棒グラフから何倍の関係を読み取ることができる	○		55.6		3年1-2 「表とグラフ」 2
5		⑮	重なり合う部分の長さを考慮してテープの長さを求めることができる		○	18.9		
6	(1)	⑯	3要素2段階の逆思考の問題を順に考えることができる		○	31.3	学期末評価問題 3年2学期末6 (啓林版) 3年2学期末5 (日文版)	
6	(2)	⑰	3要素2段階の逆思考の問題をまとめて考えることができる		○	27.5	学期末評価問題 3年2学期末6 (啓林版) 3年2学期末5 (日文版)	
7	(1)	⑱	長方形の回りの長さを求めることができる	○		30.3		
7	(2)	⑲	長方形の辺の長さの増加に着目して、回りの長さを求める方法を説明することができる		○	26.5		
8	(1)	⑳	必要な情報を表やグラフから読み取り、その判断の理由を記述できる		○	66.6	H25全国A 9	3年1-2 「表とグラフ」 2

小学校第5学年 算数

設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1	(1)	①	小数の減法の計算をすることができる	○		63.8	H24全国A 1 (3)	4年4-2 「小数」 2
1	(2)	②	小数の乗法の計算をすることができる	○		78.4	H25全国A 1 (3)	5年2-4 「小数」 4
1	(3)	③	同分母分数の減法の計算をすることができる	○		85.6	H24確認問題5年1 (4)	4年5-3 「分数」 3
1	(4)	④	除法の計算をし、商を小数で表すことができる	○		79.4	H25全国A 1 (4)	
1	(5)	⑤	四則の混合した計算をすることができる	○		49.7	H24確認問題5年1 (6)	4年1-1 「式と計算の順じょ」 1 5年4-1, 2 「式と計算」 1, 2
1	(6)	⑥	分配法則を理解している	○		67.6		4年1-3, 4 「式と計算の順じょ」 3, 4
2	(1)	⑦	面積についての感覚を身につけている	○		23.3	H24確認問題5年2 (2)	4年2-4 「面積」 4
2	(2)	⑧	長さについての感覚を身につけている	○		78.8	H21全国A 3	3年3-3 「長さ」 3
3	(1)	⑨	数を四捨五入して概数で表すことができる	○		62.9	H24確認問題5年3 (1)	4年2-1 「およその数」 1
3	(2)	⑩	数量関係を□を用いた式で表すことができる	○		60.8	H24確認問題5年3 (3)	3年2-3 「□を使った式」 3
3	(3)	⑪	三角定規の角の大きさを用いて、角の大きさを計算して求めることができる	○		58.4	H22全国A 5 (1)	4年1-1 「角と垂直・平行」 1
4		⑫	複合図形の面積の求め方を説明することができる		○	73.5	学期末評価問題 4年2学期末5 (啓林版) 4年3学期末5 (日文版)	4年2-3 「面積」 3
5		⑬	合同な図形の対応する辺を見つけることができる	○		72.4		
6	(1)	⑭	乗法や除法が用いられる場合を式に表し、問題解決することができる	○		35.0	H19全国A 4	5年4-4 「単位量」 4
6	(2)	⑮	3要素の倍関係を読み取り、式に書いて求めることができる	○		48.4	H24確認問題5年6 (2)	
7		⑯	数直線上に表された整数をよむことができる	○		55.9	H21全国A 2 (1)	2年7-2 「10000までの数」 2 3年4-3 「整数の表し方」 3
7		⑰	数直線上に表された分数をよむことができる	○		45.9	H19全国A 3 (1) (2)	3年1-3 「分数」 3
8		⑱	必要な情報を表やグラフから読み取り、判断した理由を説明することができる	○		72.6	H24確認問題5年8	
9	(1)	⑲	必要な情報を整理して、問題を解決することができる	○		72.4	H25全国B 1	
9	(2)	⑳	必要な情報を整理して、問題を解決することができる	○		47.0	H25全国B 1	

小学校第6学年 算数

設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1	(1)	①	小数の減法の計算をすることができる	○		73.1	H24全国A 1 (3)	4年4-2 「小数」 2
1	(2)	②	小数の乗法の計算をすることができる	○		82.5	H25全国A 1 (3)	5年2-4 「小数」 4
1	(3)	③	分数の加法の計算をすることができる	○		81.7	H23全国A 1 (7)	5年3-2 「分数」 2
1	(4)	④	整数の除法の計算をし、商を小数で表すことができる	○		73.6		5年2-5 「小数」 5
1	(5)	⑤	四則の混合した計算をすることができる	○		63.7	H24確認問題5年1 (6)	4年1-1 「式と計算の順じょ」 1 5年4-1, 2 「式と計算」 1, 2
1	(6)	⑥	分配法則を理解している	○		47.4		4年1-3, 4 「式と計算の順じょ」 3, 4
2	(1)	⑦	面積についての感覚を身につけている	○		31.1	H24確認問題5年2 (2)	4年2-4 「面積」 4
2	(2)	⑧	長さについての感覚を身につけている	○		83.9	H21全国A 3	3年3-3 「長さ」 3
3	(1)	⑨	分数の乗法、減法の混在した文章題を解くことができる	○		28.1		5年3-2, 3 「分数」 2, 3
3	(2)	⑩	量分数の意味を理解している	○		18.0		3年1-3 「分数」 3
4	(1)	⑪	乗数や除数の大きさと積、商の大きさの関係を理解している。	○		47.0	H20全国A 3	
4	(2)	⑫	点対称の図形をかくことができる	○		89.0	H24確認問題6年3 (2)	
4	(3)	⑬	Xを使って数量の関係を式で表すことができる	○		65.8	H24確認問題6年3 (3)	6年4-1, 4 「文字を使った式」 1, 4
5		⑭	三角形の面積、高さから底辺の長さを求めることができる		○	48.7	H21全国A 6	5年1-1, 2, 4 「面積」 1, 2, 4
6	(1)	⑮	円周から直径を求める式を立てることができる	○		56.9		
6	(2)	⑯	概数や概算の考え方をを用いて、およその直径の求め方を説明することができる		○	31.7		
7		⑰	乗法や除法が用いられる場合を式に表し、問題解決することができる	○		41.4	H19全国A 4	5年4-4 「単分量」 4
8		⑱	割合を用いて求めた金額の大きさを判断し、その差を求めることができる		○	36.4	H24確認問題6年7	6年2-1, 2 「割合」 1, 2
9	(1)	⑲	必要な情報を整理して、問題を解決することができる		○	80.5	H25全国B 1	
9	(2)	⑳	必要な情報を整理して、問題を解決することができる		○	63.1	H25全国B 1	

中学校第1学年 国語

設問番号				出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちっ子学習プリント」 □領域単元別評価問題
1	一	1	(1)	文脈に即して漢字を正しく読む	○		87.3		
1	一	2	(2)	文脈に即して漢字を正しく書く	○		65.0	H24 確認問題一1	
1	一	3	(3)	文脈に即して漢字を正しく書く	○		58.1	H24 小6 確認問題一2	
1	二		(4)	表現技法を正しく理解する	○		25.5	H24 全国A3二	◇1年伝統的な言語文化②
1	三		(5)	指示語の内容を正確にとらえる	○		29.4	H24 確認問題1年三2	◇1年伝統的な言語文化②
1	四		(6)	文脈における語句の意味を正しくとらえる	○		77.4	H24 確認問題1年四5	□1年「言語を理解する」ことわざの意味と使い方
1	五		(7)	人物の描写に着目して心情をとらえる	○		79.5	H24 確認問題1年三3	□1年「読むこと」基石を呑んだ八ちゃん
1	六		(8)	人物の心情について、根拠を明確にして書く		○	38.2	H24 確認問題1年三1	□1年「読むこと」基石を呑んだ八ちゃん
1	七		(9)	人物の描写に着目して心情をとらえる	○		32.4	H24 確認問題1年三4	□1年「読むこと」基石を呑んだ八ちゃん
1	八		(10)	人物の心情について、根拠を明確にして書く		○	22.0	H24 確認問題三3	□1年「読むこと」基石を呑んだ八ちゃん
2	一		(11)	慣用句の正しい意味を理解する	○		82.2	H24 全国小6A(8)	◇小6年【ことば】「慣用句・四字熟語」1～4
2	二	1	(12)	慣用句の正しい使い方を理解する	○		72.3		◇小6年【ことば】「慣用句・四字熟語」1～4
2	二	2	(13)	慣用句の正しい使い方を理解する	○		63.1		◇小6年【ことば】「慣用句・四字熟語」1～4
2	三		(14)	ことわざの正しい使い方を理解する	○		39.1	H25 全国小6A(2)	◇小6年【ことば】「ことわざ」1～4
2	四	1	(15)	文章の構成について理解する	○		81.7	H25 全国小6A(3)	□1年【言語文化と国語の特質】文法を理解する 文の組み立て
2	四	2	(16)	文を構成する語彙について理解する	○		81.3		□1年【言語文化と国語の特質】文法を理解する 文の組み立て
2	四	3	(17)	単語の類別について理解する	○		59.6		□1年【言語文化と国語の特質】文法を理解する 文の組み立て

中学校第1学年 国語

設問番号				出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちっ子学習プリント」 □領域単元別評価問題
3	一	1	(18)	文脈に即して漢字を正しく書く	○		66.1	H24 3学期末評価問題⑦	
3	一	2	(19)	文脈に即して漢字を正しく書く	○		12.5	H24 2学期末評価問題⑦	
3	一	3	(20)	文脈に即して漢字を正しく読む	○		95.7	H24 3学期末評価問題⑥	
3	一	4	(21)	文脈に即して漢字を正しく読む	○		91.8		
3	二		(22)	内容に即した小見出しを選ぶ	○		44.2	H24 1年1学期末評価問題⑤	□【書くこと】1年手紙を書く（イベントの案内状）
3	三		(23)	指示語の指し示すことがらを読み取る	○		47.1	H24 確認問題1年四1(5)	□小6年【読むこと】二つの感想文を読む（一房の葡萄）
3	四		(24)	必要な情報を選ぶ		○	34.4		□小6年【読むこと】二つの感想文を読む（一房の葡萄）
3	五		(25)	必要な情報を読み取り、整理して書く	○		30.5	H24 1年1学期末評価問題⑩	□小6年【読むこと】二つの感想文を読む（一房の葡萄）
3	六		(26)	文脈に即した接続詞を選ぶ	○		82.6	H24 確認問題1年四2	□小6年【読むこと】二つの感想文を読む（一房の葡萄）
3	七		(27)	読み取った情報を的確に表現する		○	10.6	H24 3学期末評価問題⑬	□小6年【読むこと】二つの感想文を読む（一房の葡萄）
4	一		(28)	資料に示された内容を正しく読み取る	○		46.6	H19 全国B3二	□小6年【読むこと】グラフと文章を合わせて読む（体力テスト）
4	二	1	(29)	話し合いの内容や方向をとらえて司会者の役割を理解する	○		82.4	H25 全国A1一	□1年【話すこと・聞くこと】話し合いをする（場所の案内）
4	二	2	(30)	話し合いの内容や方向をとらえて司会者として適切な問いかけができる	○		17.7	H22 全国A7一	□1年【話すこと・聞くこと】話し合いをする（場所の案内）
4	二	3	(31)	資料の特徴をとらえて、話し合いの中に生かすことができる	○		35.6	H22 全国A三一A	□1年【話すこと・聞くこと】話し合いをする（場所の案内）
4	二	4	(32)	資料の特徴をとらえて、話し合いの中に生かすことができる	○		51.4	H22 全国A三一A	□1年【話すこと・聞くこと】話し合いをする（場所の案内）
4	二	5	(33)	課題解決のためのアイデアについて、条件に合うように自分の考えを書く		○	40.1	H24 確認問題1年四1(6)	□1年【話すこと・聞くこと】話し合いをする（場所の案内）

中学校第2学年 国語

設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちっ子学習プリント」 □「領域単元別評価問題」
1	一	1	(1) 文脈に即して漢字を正しく書く	○		31.7		
1	一	2	(2) 文脈に即して漢字を正しく書く	○		59.9		
1	一	3	(3) 文脈に即して漢字を正しく書く	○		92.0		
1	二		(4) 文脈における語句の意味を正しくとらえる	○		35.6		◇小6年【ことば】「慣用句・四字熟語」1～4
1	三		(5) 表現技法を正しく理解する	○		35.2	H24 全国A3二	□2年【言語文化と国語の特質】たとえの表現を理解する 擬人法・象徴
1	四		(6) 人物の行動の根拠を明らかにする	○		45.6		□1年【読むこと】物語を分析する 碁石を呑んだ八っちゃん
1	五		(7) 人物の行動の根拠を明らかにする		○	40.6		□1年【読むこと】物語を分析する 碁石を呑んだ八っちゃん
1	六		(8) 様子が伝わるように、描写を工夫して書く		○	57.5		□2年【言語文化と国語の特質】文法を理解する 動詞・形容詞・形容動詞・副詞
1	七		(9) 人物の描写に着目して心情をとらえる	○		15.5		□2年「読むこと」物語を分析する 鮎
1	八		(10) 文章の書き方の特徴を捉える		○	59.3	H25 全国B3一	
2	一	1	(11) 歴史的仮名遣いを理解する	○		65.4	H24 確認問題2年二	
2	一	2	(12) 歴史的仮名遣いを理解する	○		59.1	H24 確認問題2年二	
2	二		(13) 古典に表れた人物の言動を理解する	○		28.3		中学校教材 2年【読むこと】詩の背後にあるものを読もう（短歌を味わう）
2	三		(14) 古典に表れた人物の言動を理解する	○		56.1		中学校教材 2年【読むこと】詩の背後にあるものを読もう（短歌を味わう）
2	四		(15) 登場人物の心情を捉える	○		64.2		中学校教材 2年【読むこと】詩の背後にあるものを読もう（短歌を味わう）
2	五		(16) 古典に表れた人物の言動を理解する	○		60.1		中学校教材 2年【読むこと】詩の背後にあるものを読もう（短歌を味わう）
2	六		(17) 物語の主題を捉える	○		75.0	H25 全国B2一	

中学校第2学年 国語

設問番号				出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちっ子学習プリント」 □「領域単元別評価問題」
3	一	1	(18)	文脈に即して漢字を正しく読む	○		74.7		
3	一	2	(19)	文脈に即して漢字を正しく書く	○		48.3	H24 確認問題1	
3	一	3	(20)	文脈に即して漢字を正しく読む	○		67.5		
3	一	4	(21)	文脈に即して漢字を正しく書く	○		15.9	H24 確認問題1	
3	二		(22)	文脈に即した接続詞を選ぶ	○		73.5	H24 1学期末評価問題⑧	◇小5年【ことば】品詞・接続詞1～4
3	三		(23)	指示語の指し示すことを読み取る	○		22.7	H24 1学期末評価問題⑫	◇1年伝統的な言語文化②
3	四		(24)	必要な情報を読み取り、比較して整理する	○		32.2		◇2年「読むこと」2-1 □1年【読むこと】二つの意見文を読む 将来の夢
3	五		(25)	文章全体の構成や展開をとらえる	○		44.3	H25 全国B3一	
3	六	1	(26)	必要な情報をとらえる		○	35.0	H24 確認問題四1⑰⑱	□1年「読むこと」グラフと文章を合わせて読む 外来語に関する意識調査
3	六	2	(27)	とらえた情報を、的確に表現する		○	5.9	H24 全国B3三	□2年「話す・聞く」プレゼンをしよう □2年「書くこと」絵を見て書く（評論文）
4	一		(28)	資料に示された内容を正しく読み取る	○		25.7	H19 全国調査B3二	□2年「読むこと」グラフと文章を合わせて読む（生活習慣）
4	二		(29)	異字同訓の漢字を書くことができる	○		76.4	H25 全国調査A8三ウ	◇小5年【ことば】1-1、2同音異義語 □1年「言語文化と国語の特質」漢字を理解する 同訓・同音/複数の読み
4	二		(30)	異字同訓の漢字を書くことができる	○		64.2	H25 全国調査A9三ウ	◇小5年【ことば】1-1、2同音異義語 □1年「言語文化と国語の特質」漢字を理解する 同訓・同音/複数の読み
4	二		(31)	異字同訓の漢字を書くことができる	○		37.5	H25 全国調査A10三ウ	◇小5年【ことば】1-1、2同音異義語 □1年「言語文化と国語の特質」漢字を理解する 同訓・同音/複数の読み
4	三		(32)	漢字の知識をもとに、覚え方のコツを具体的に説明することができる		○	18.4	H25 全国調査B3三	◇1年「書くこと」 □1年「書くこと」絵を見て書く（かたつむり） □2年【読むこと】二つの意見文を読む 自動車と自転車

中学校第1学年 数学

設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1	(1)	(1)	分数の加法の計算をすることができる	○		89.3	H22全国A1(1)	小5年「数と計算3」「分数」2
1	(2)	(2)	加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算することができる	○		83.9	H24確認問題1年1(2)	1年1-1「正の数・負の数」4
1	(3)	(3)	正の数・負の数を用いて日常的な事象を処理することができる	○		52.2	H24全国A1(4)	1年1-1「正の数・負の数」3
1	(4)	(4)	四則計算のうち、自然数の範囲で閉じていない計算を選ぶ	○		59.5	H25全国A1(3) H24確認問題1年1(4)	1年1-1「正の数・負の数」4
1	(5)	(5)	自然数の乗法、除法による計算結果を正しく判断することができる	○		52.8	H20全国(算)A3	小6年「数と計算2」「分数のわり算」3
2	(1)	(6)	整式の加法と減法の計算ができる	○		53.8	H20全国A2(1)	1年1-2「文字を用いた式」4
2	(2)	(7)	数量の関係や法則などを文字式で表現することができる	○		37.8	H23全国A2(3) H25全国A2(3)	1年1-2「文字を用いた式」4
2	(3)	(8)	指数を含む文字式で文字に数を代入して式の値を求めることができる	○		57.4	H24全国A2(2)	1年1-2「文字を用いた式」3
3	(1)	(9)	簡単な一元一次方程式を解くことができる	○		71.2	H20全国A3(1)	1年1-3「方程式」2
3	(2)	(10)	一元一次方程式をつかって問題を解決するために、2通りに表わせる数量に着目することができる	○		30.3	H21全国A3(3)	1年1-3「方程式」3
3	(3)	(11)	簡単な比例式を解くことができる	○		72.6	H24全国A3(1)	
4	(1)	(12)	図形の一部と対称の中心が与えられたときに、点対称な図形を完成することができる	○		82.9	H20全国A4(1) H24確認問題1年8(5)	
4	(2)	(13)	立体図形の辺と面の垂直の関係を理解している	○		47.1	H24全国(算)A6(2)	小4年「図形2」「直方体と立方体」3
4	(3)	(14)	見取り図から展開図をかくことができる	○		85.9	H22全国(算)A6	小4年「図形2」「直方体と立方体」2
5	(1)	(15)	折れ線グラフから、増え方が最も大きい区間を読み取ることができる	○		57.3	H22全国(算)A9(2)	小4年「数量関係2」「折れ線グラフ」1
5	(2)	(16)	具体的な事象の中には、比例を用いてとらえられるものがあることを理解している	○		68.8	H20全国A9(1)	小6年「数量関係3」「比例と反比例」4
5	(3)	(17)	反比例の関係を表わす表から、表中の値を求めることができる	○		60.0	H24全国A10(1)	小6年「数量関係3」「比例と反比例」3

中学校第1学年 数学

設問番号		出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
6	(18)	資料を整理した図を適切に読み取ることができる	○		60.3	H24全国A15(2)	
7	(1)	(19) 基準となる数を決め、その数との違いを正の数・負の数で表わし、その考え方を 使って課題を解決する方法を説明することができる		○	26.2	H24確認問題1年2	1年1-1「正の数・負の数」3
7	(2)	(20) ある規則にしたがって表した正の数・負の数から、その規則を説明することが できる		○	49.8	H24確認問題1年3	1年1-1「正の数・負の数」3
8	(1)	(21) 円の面積の求め方を基に、半円の面積の求め方を表す式をよみとることができる		○	52.2	H20全国(算)B3(1)	小6年「量と測定1」「円の面積」1～4
8	(2)	(22) 図形を変えて考える発展的な場面で、面積の関係をとらえることができる		○	40.5	H20全国(算)B3(3)	小6年「量と測定1」「円の面積」1～4
9	(1)	(23) 基準量と比較量を基にして、割合の大小を判断し、その理由を記述することが できる		○	28.1	H21全国(算)B5(3) H24全国(算)B5(3)	小5年「数量関係2」「割合」1～4
9	(2)	(24) 割合の意味を理解し、割合の考え方を具体的な事例にあてはめ、活用するこ とができる		○	43.1	H20全国(算)B2(3)	小5年「数量関係2」「割合」1～4
10	(25)	表から必要な情報を適切に選択し、数量関係を関数的な見方ととらえ、それを活 用して課題を解決することができる		○	33.8	H24全国(算)B4(3)	小5年「量と測定4」「単分量」1～4

中学校第2学年 数学

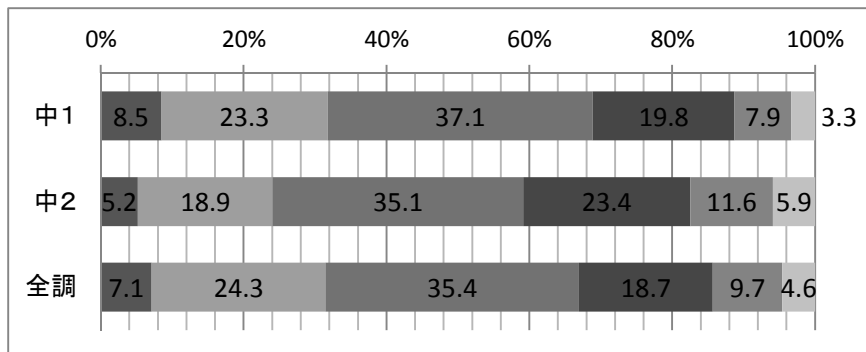
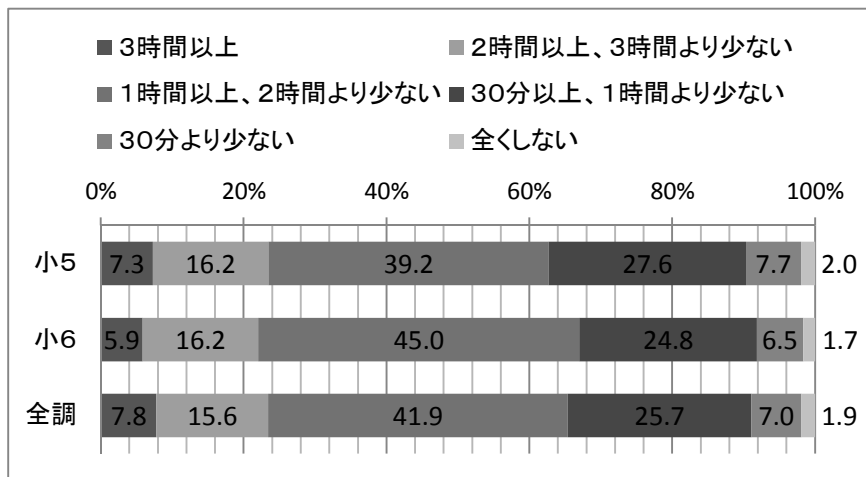
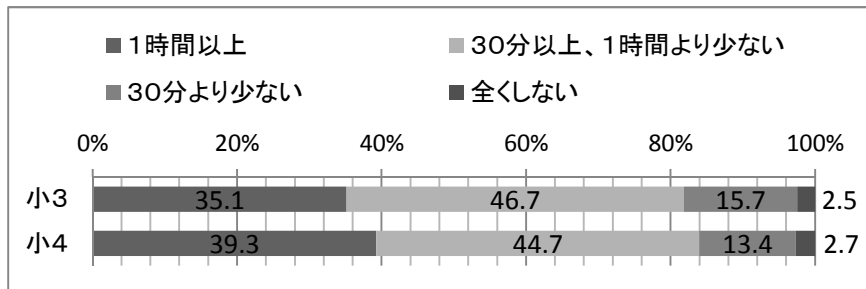
設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム「やまぐちっ子学習プリント」
1	(1)	(1)	分数の加法ができる	○		88.9	H22全国A1(1)	小5年「数と計算3」「分数」2
1	(2)	(2)	加減乗除を含む正の数と負の数の計算に於いて、計算のきまりにしたがって計算することができる	○		88.9	H24確認問題2年1(2)	1年1-1「正の数・負の数」4
2	(1)	(3)	整式の加法と減法の計算をすることができる	○		80.0	H20全国A2(1)	1年1-2「文字を用いた式」4
2	(2)	(4)	簡単な一元一次方程式を解くことができる	○		76.6	H20全国A3(1)	1年1-3「方程式」2
2	(3)	(5)	指数を含む文字式で文字に数を代入して式の値を求めることができる	○		63.0	H24全国A2(2)	1年1-2「文字を用いた式」3
2	(4)	(6)	数量の関係や法則を文字式で表現することができる	○		70.2	H22全国A2(4)	1年1-2「文字を用いた式」4 2年1-2「文字式の利用」2
3	(1)	(7)	簡単な連立方程式を解くことができる	○		83.8	H24全国A3(2)	2年2-1「連立方程式」1
3	(2)	(8)	連立方程式をつくって問題を解決するために、着目する必要がある数量を見いだすことができる	○		86.0	H22全国A3(4)	2年2-2「連立方程式の利用」1
3	(3)	(9)	方程式を活用して問題を解決する手順を理解している	○		58.2	H22全国A3(4)	
4	(1)	(10)	平行移動した図形をかくことができる	○		66.2	H24全国A4(2)	1年3-1「平面図形」1, 4
4	(2)	(11)	垂線をたてる作図について理解している	○		77.0	H24全国A4(1) H22全国A4(2)	1年3-1「平面図形」2
5	(1)	(12)	直角三角形の一边を軸とする回転によって円錐が構成されることを理解している	○		87.2	H21全国A5(2)	1年3-2「空間図形」1
5	(2)	(13)	円柱の側面積を求めることができる	○		25.8	H24確認問題1年8(4)	1年3-2「空間図形」3
6		(14)	与えられた事象の中にある2つの数量の関係が一次関数であることを判断できる	○		48.9	H22全国A12	2年3-1「一次関数1」1, 2
7	(1)	(15)	座標平面上にある点の位置を、2つの数の組で表すことができる	○		79.3	H25全国A10(1)	
7	(2)	(16)	与えられたグラフから、傾きと切片の値を読み取り、一次関数 $y=ax+b$ の式を指摘できる	○		78.4	H24全国A11(2)	2年3-2「一次関数2」1, 2
7	(3)	(17)	一次関数の表から、変化の割合を求めることができる	○		50.6	H25全国A11(2)	2年3-1「一次関数1」2

中学校第2学年 数学

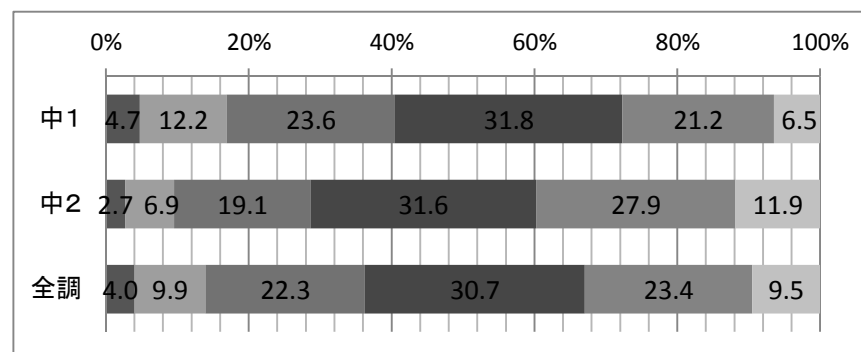
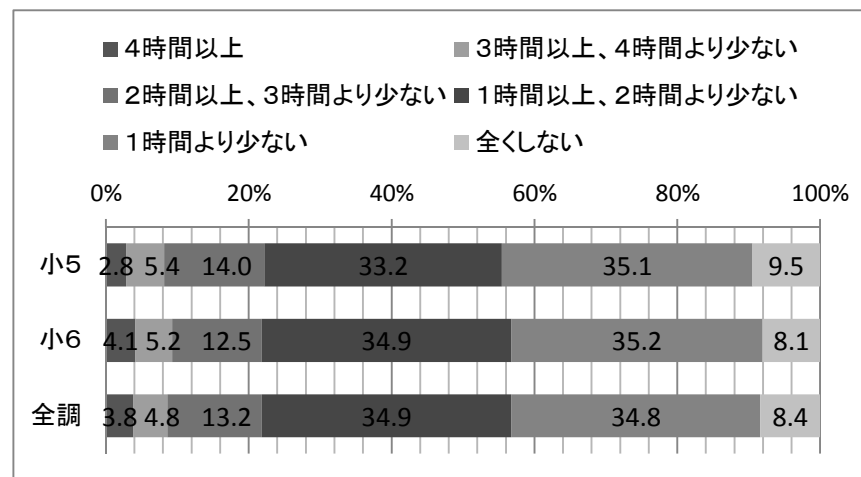
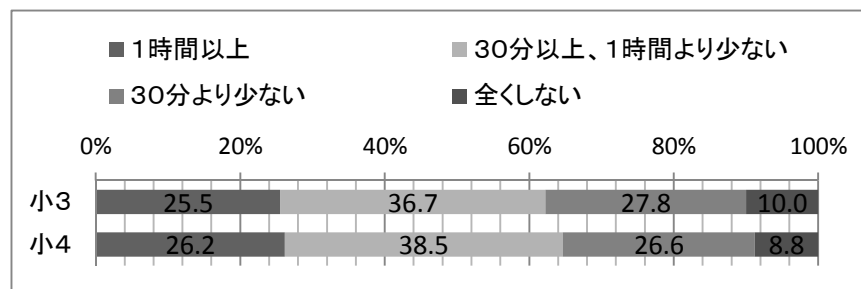
設問番号			出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
8		(18)	二元一次方程式のグラフは、直線で表されることを理解している	○		48.8	H21全国A12	2年3-3 「一次関数3」 1
9	(1)	(19)	資料を整理した図から最頻値を求めることができる	○		36.5	H24全国A15(2)	1年4-1 「資料の散らばりと代表値」 1
9	(2)	(20)	資料の傾向を的確に捉え、事柄の特徴を数学的に説明することができる		○	53.4	H25全国B5(2)	
10	(1)	(21)	事柄が成り立つ理由を示された方針に基づいて説明することができる		○	32.7	H22全国B2(1)	2年1-2 「文字式の利用」 1～4
10	(2)	(22)	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる		○	57.6	H22全国B2(3)	2年1-2 「文字式の利用」 3
11		(23)	空間図形における長さの関係を見取図からよみとることができる		○	38.7	H22全国A5(3)	1年3-2 「空間図形」 4
12	(1)	(24)	グラフ上の点のy座標を事象に対応させて解釈することができる		○	69.0	H21全国B3(2)	2年3-3 「一次関数3」 3
12	(2)	(25)	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる		○	23.0	H21全国B3(3)	2年3-3 「一次関数3」 4

平成25年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

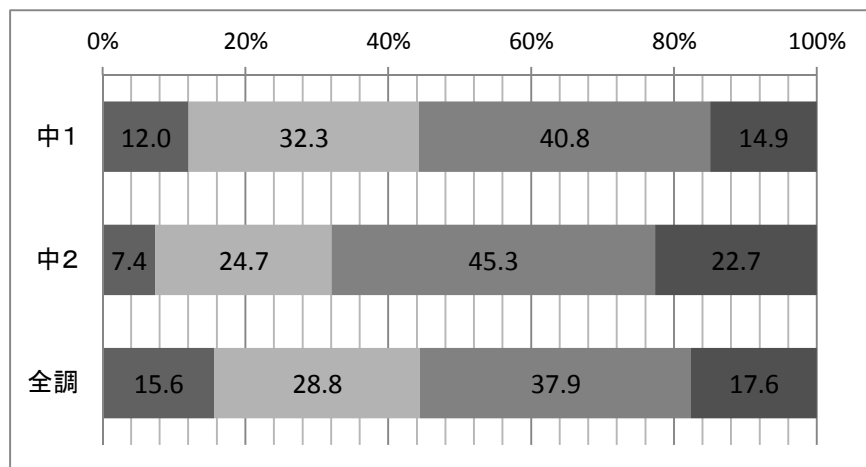
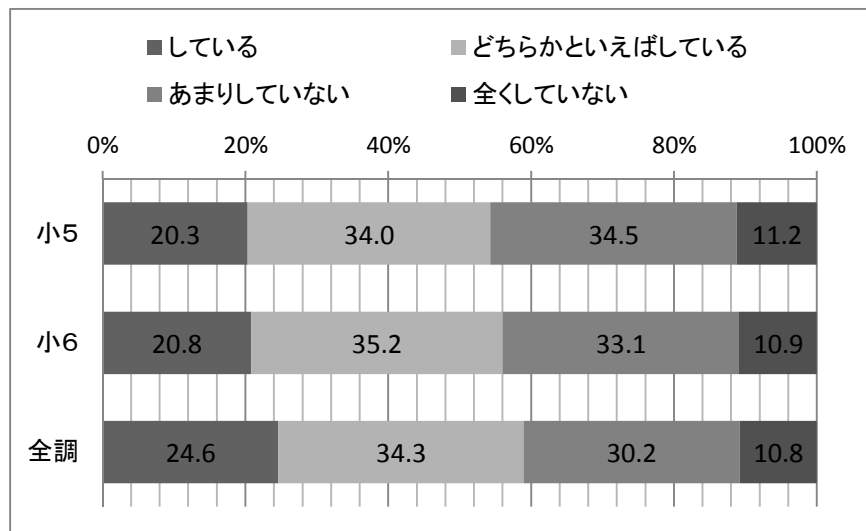
1 学校の授業時間以外に、ふだん、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。



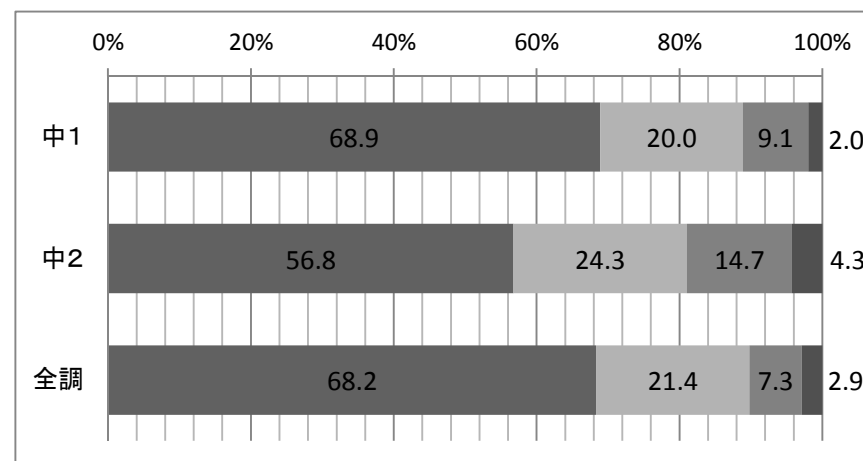
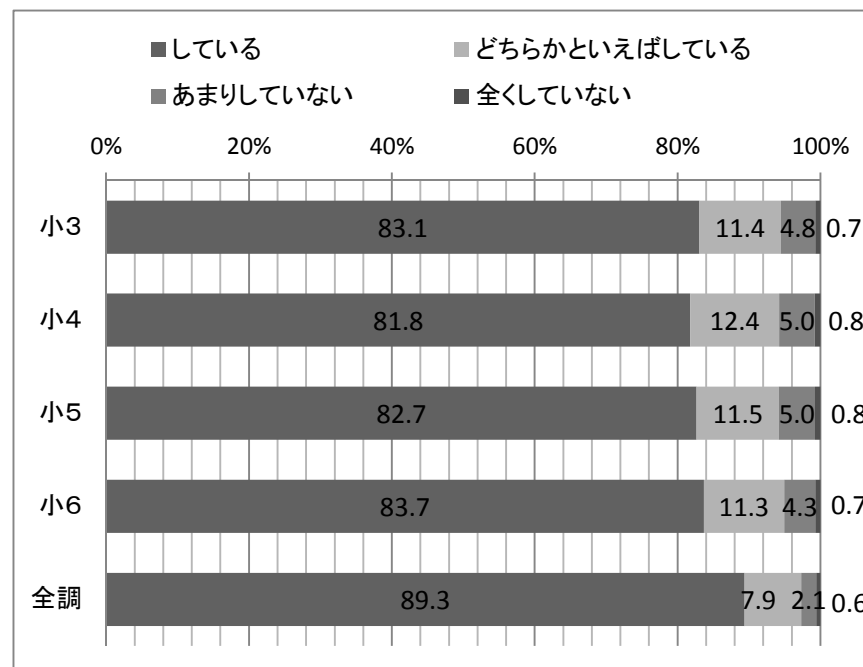
2 学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。



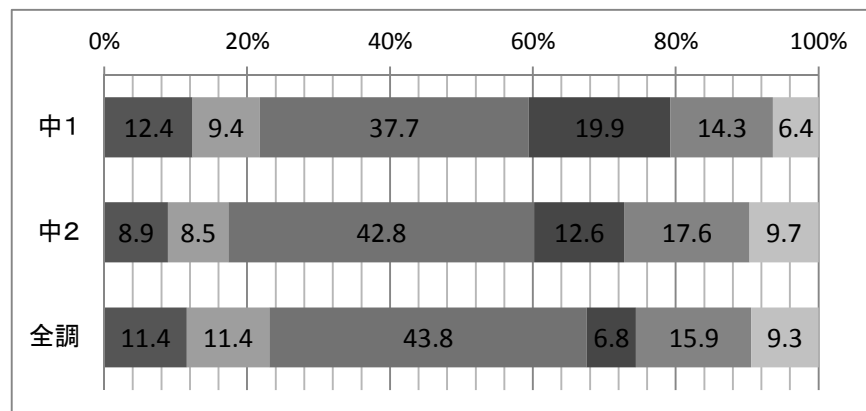
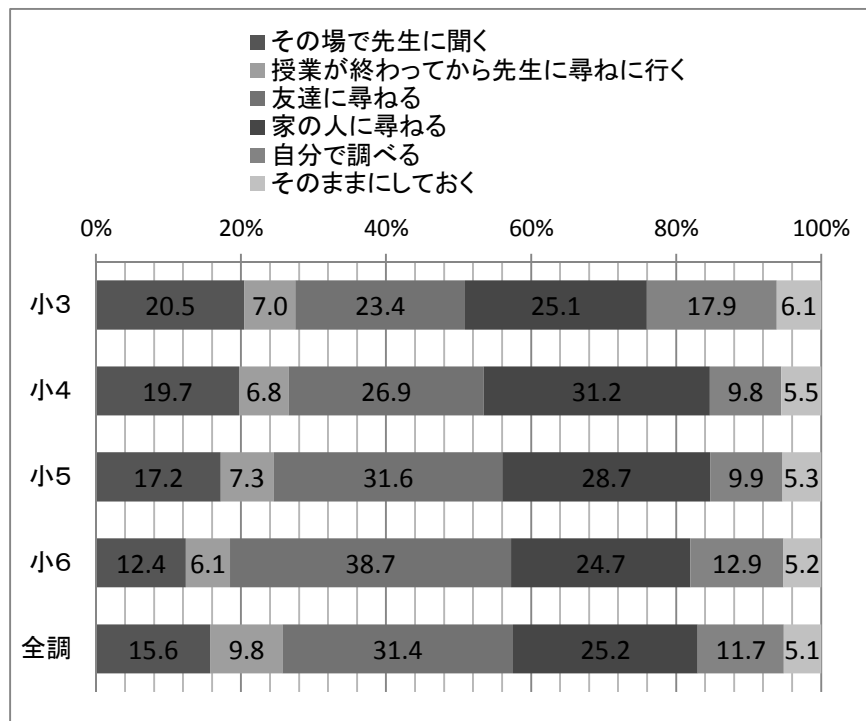
3 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。



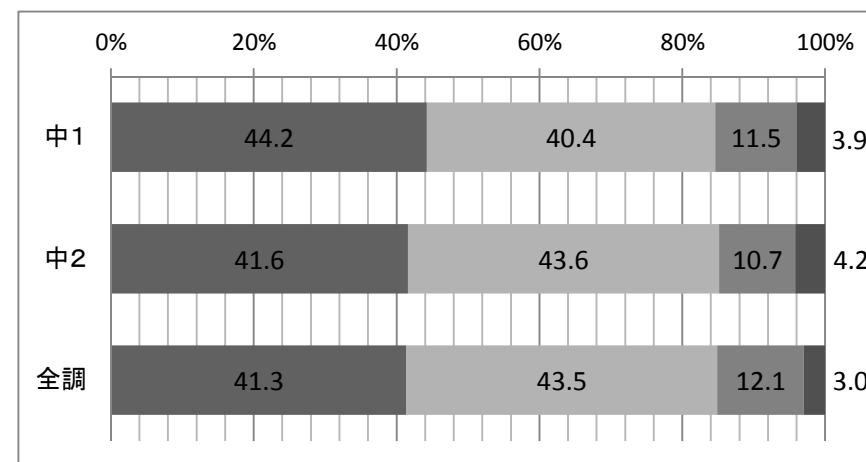
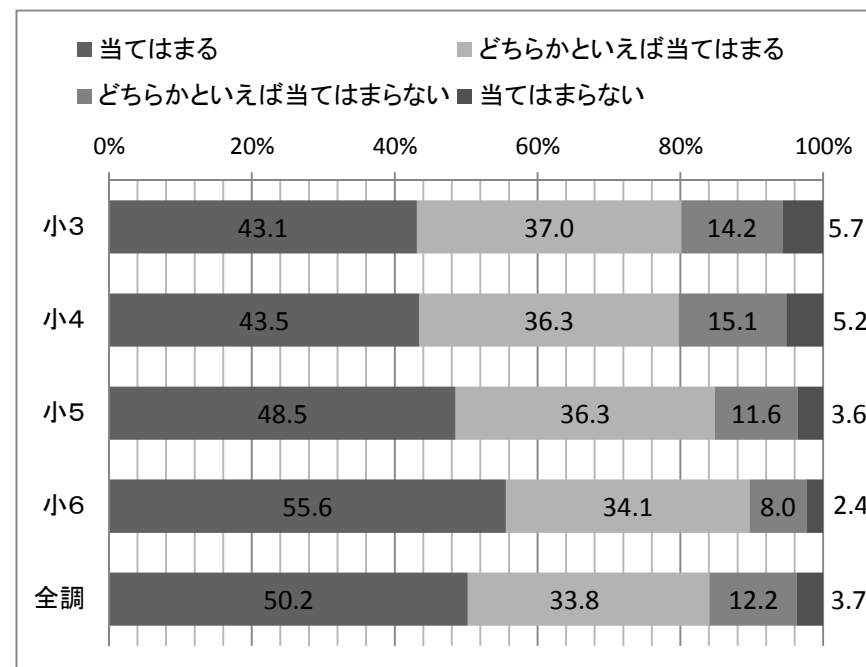
4 家で学校の宿題をしていますか。



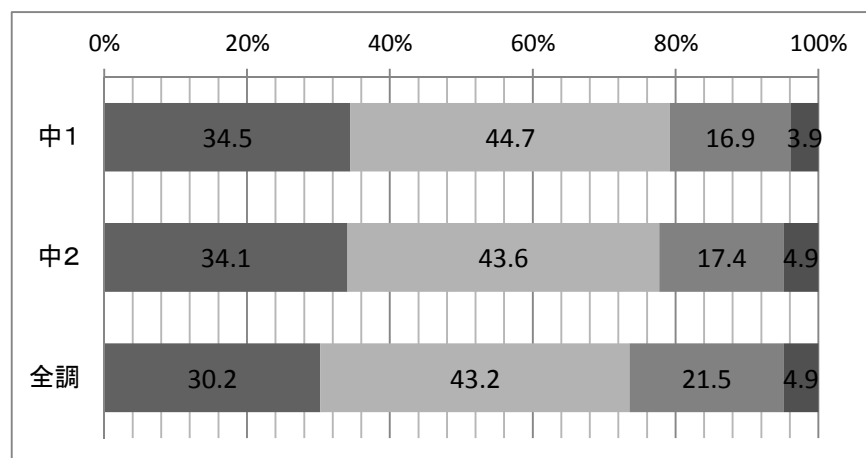
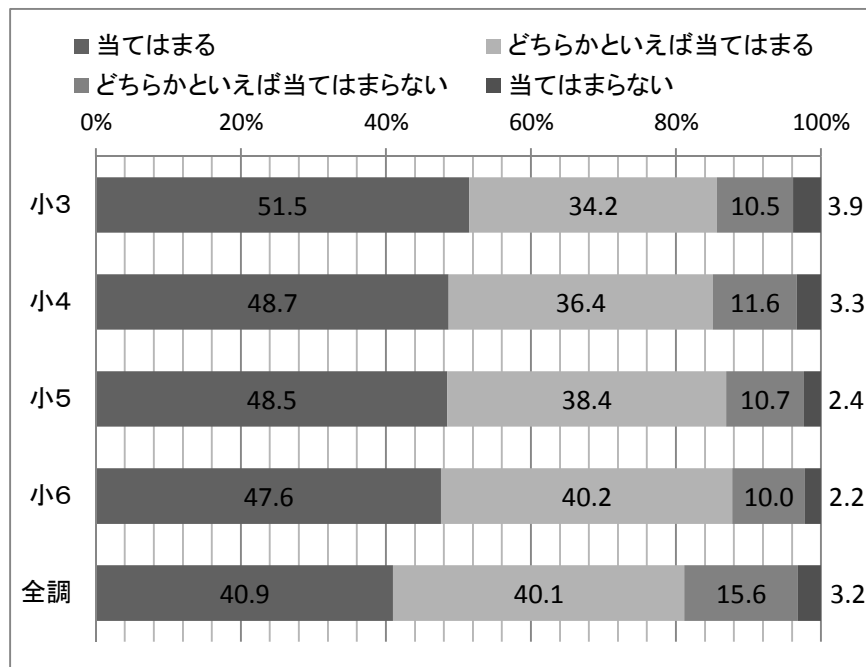
5 授業の中でわからないことがあったら、どうすることが多いですか。



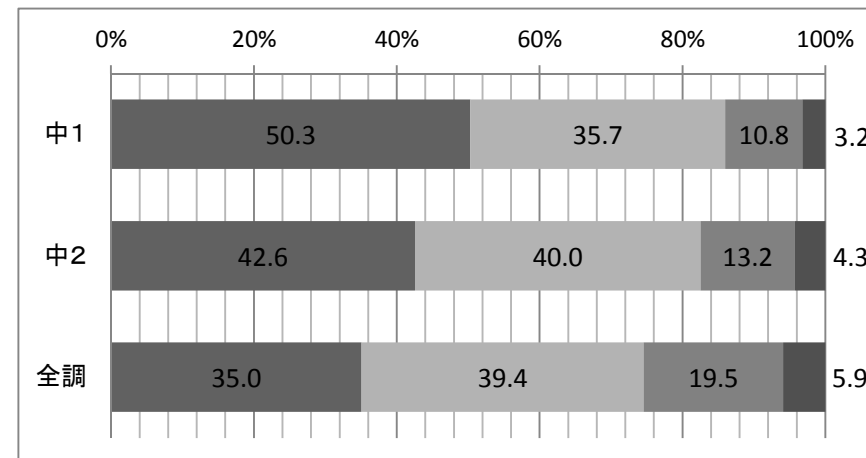
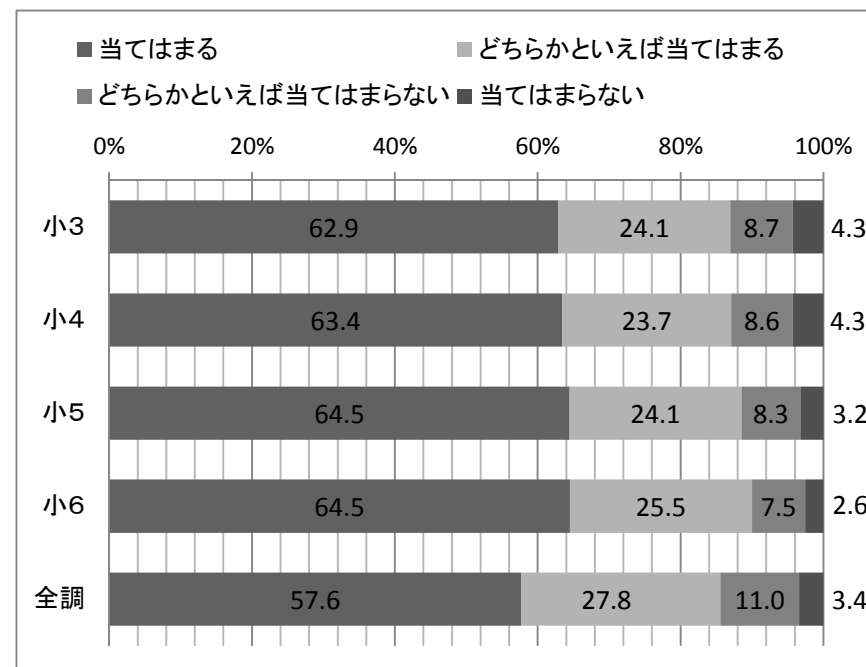
6 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。



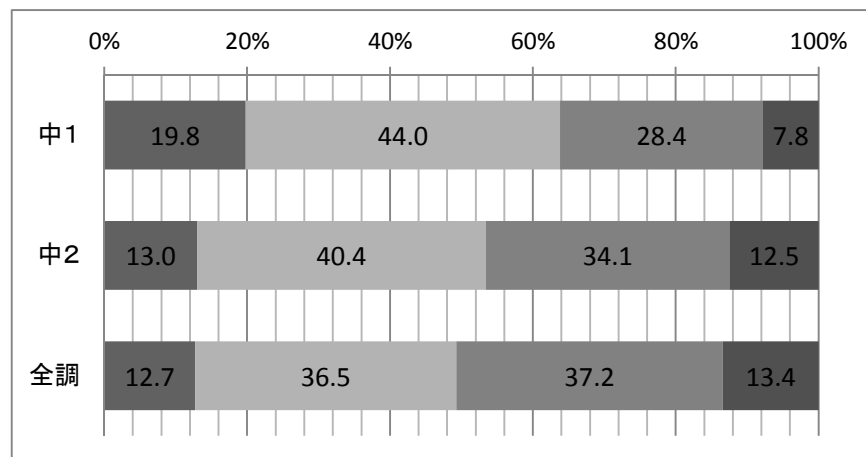
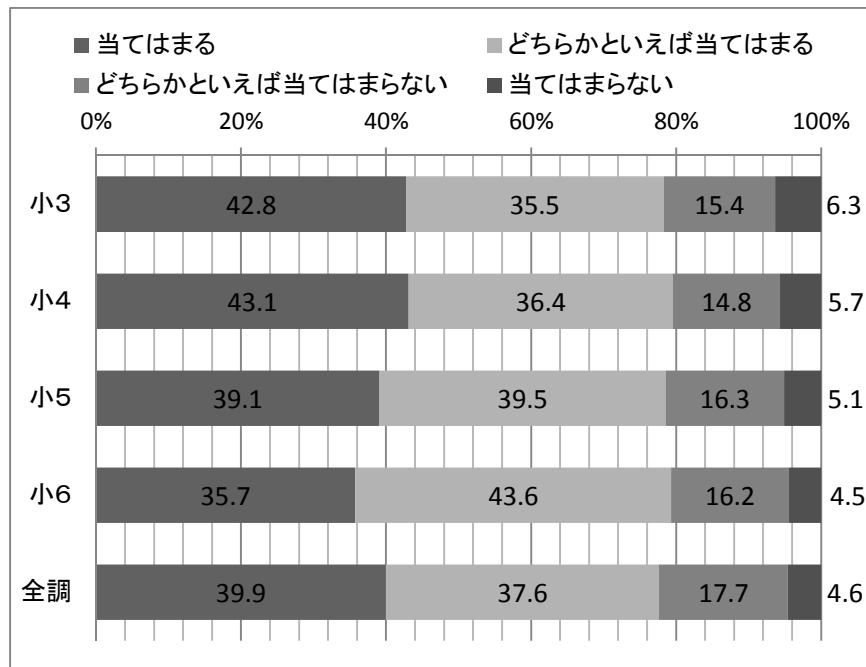
7 普段の授業では、話し合う活動をよく行っていると思う。



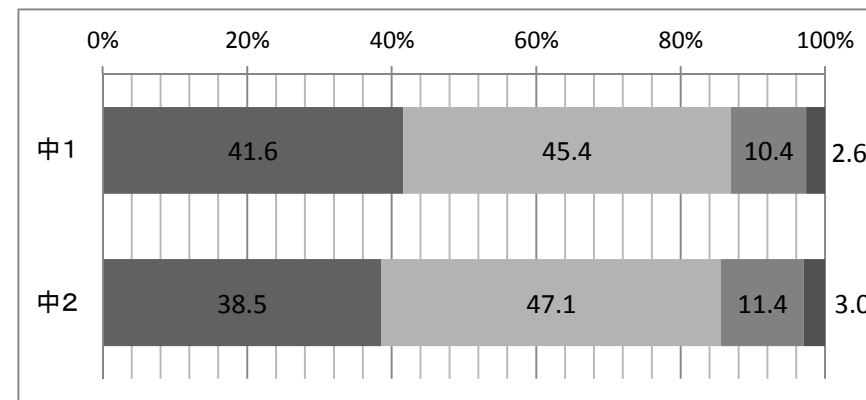
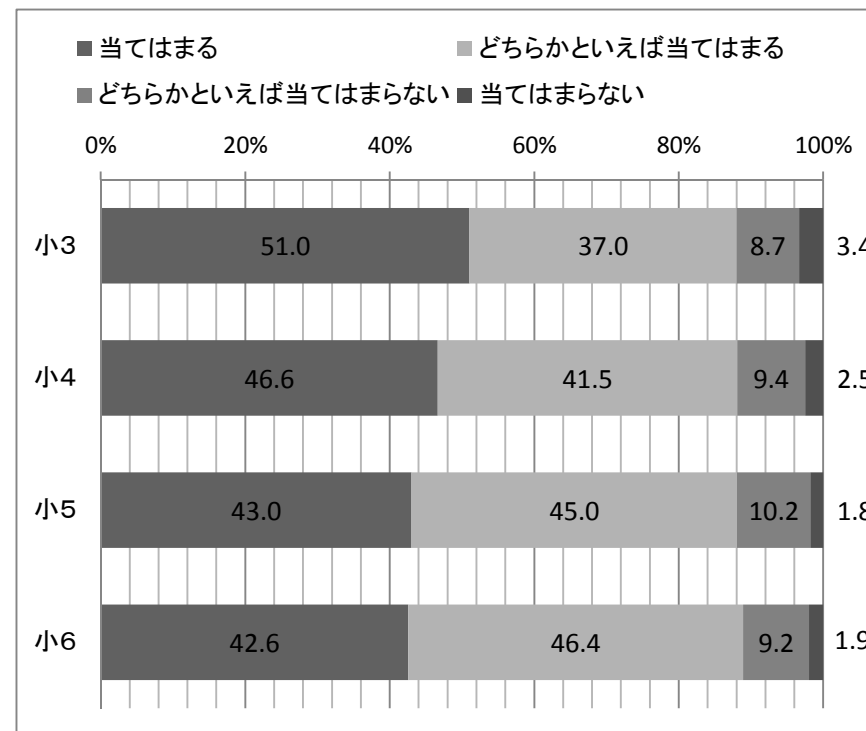
8 普段の授業では、はじめに授業の目標が示されていると思う。



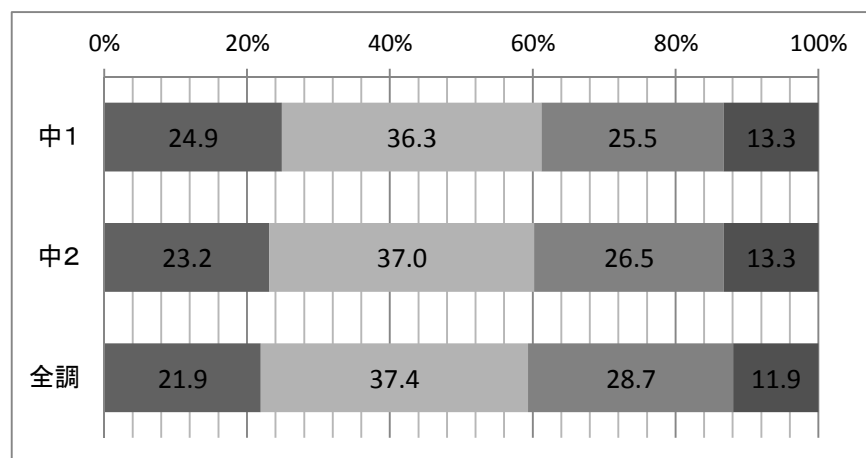
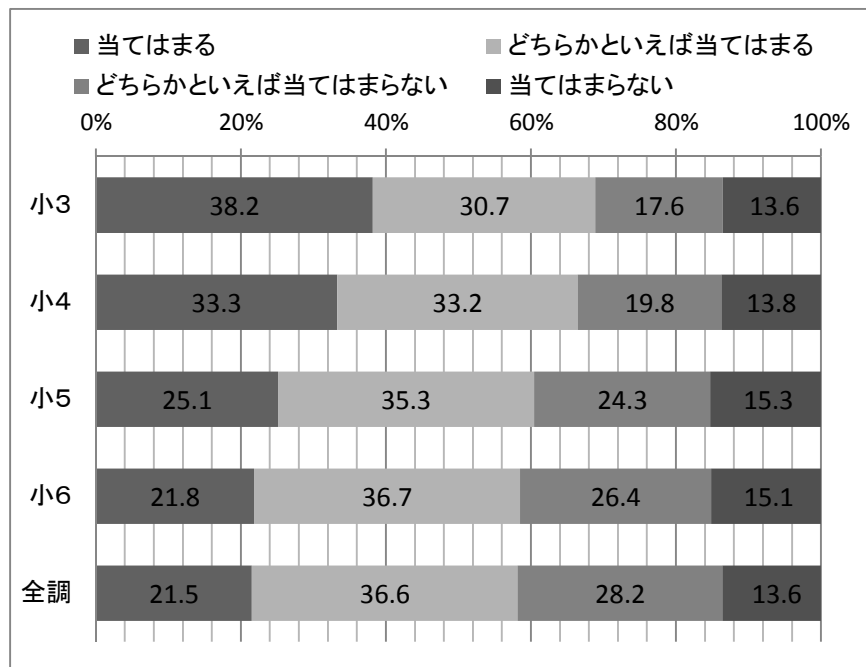
9 普段の授業では、最後に振り返る活動をよく行っていると思う。



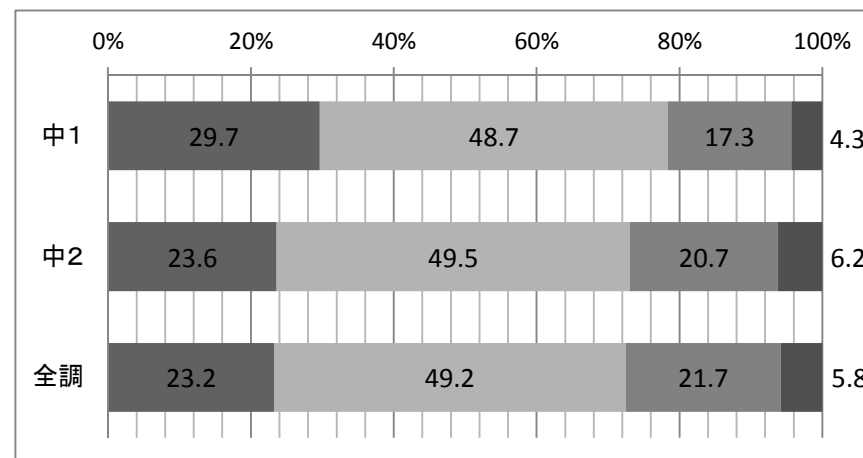
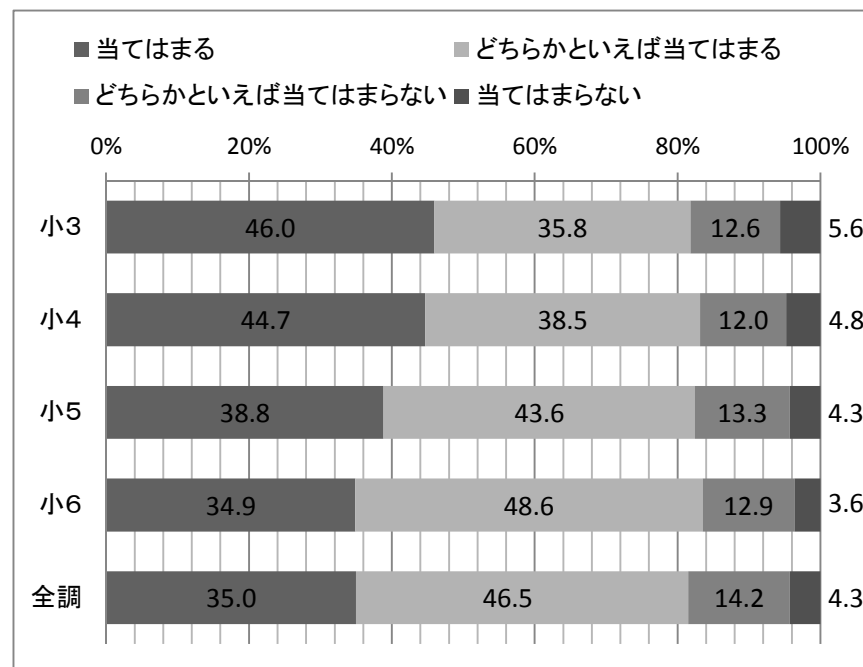
10 普段の授業では、先生の話や友達の見解を最後までよく聞いていると思う。



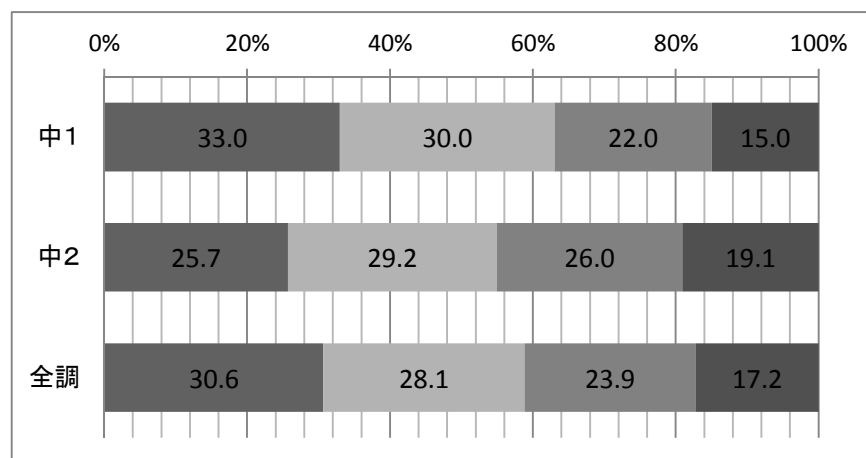
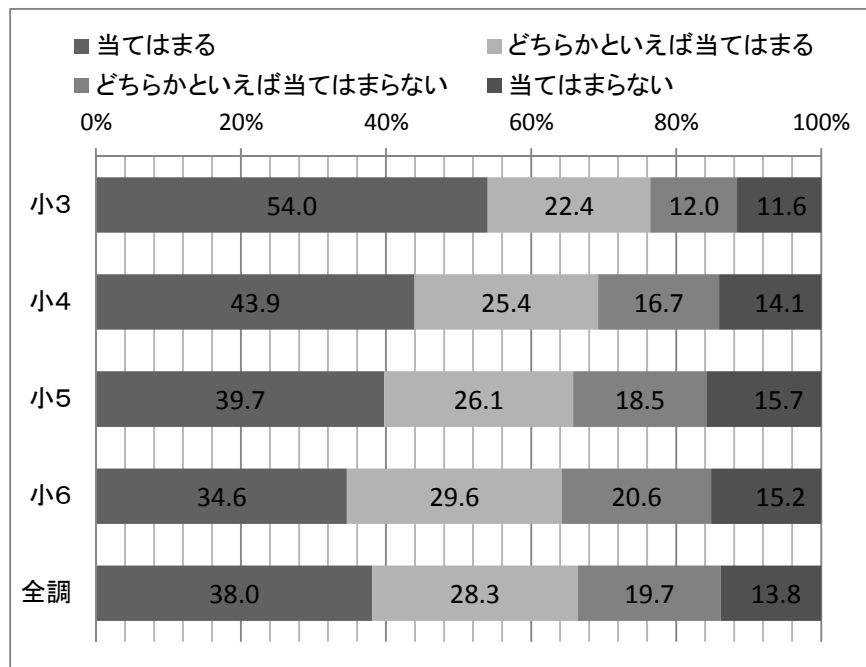
11 国語の勉強は好きだ。



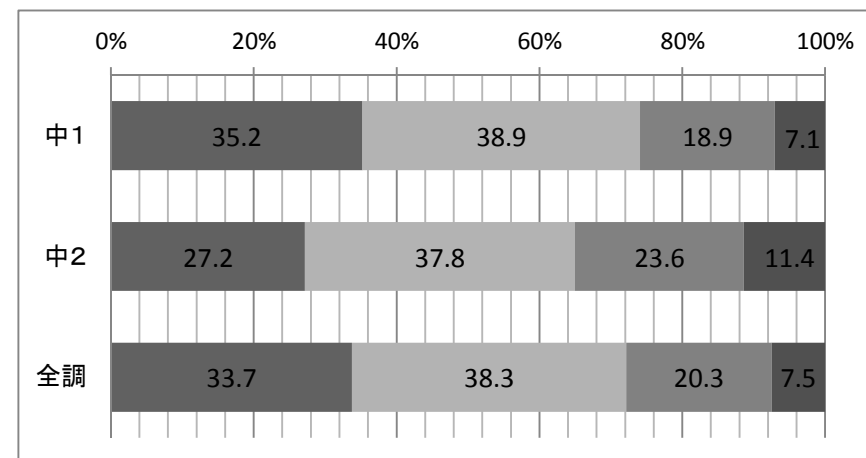
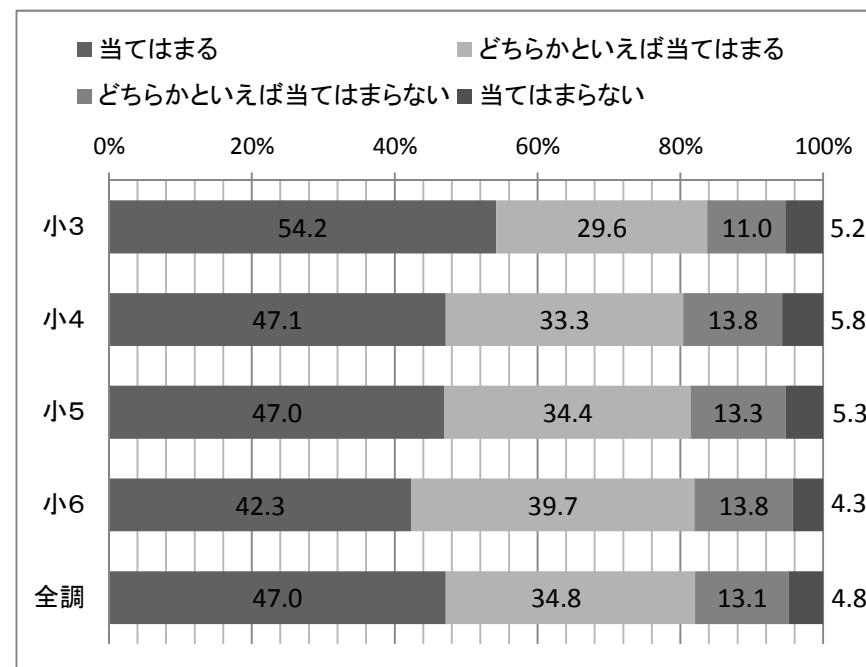
12 国語の授業の内容はよく分かる。



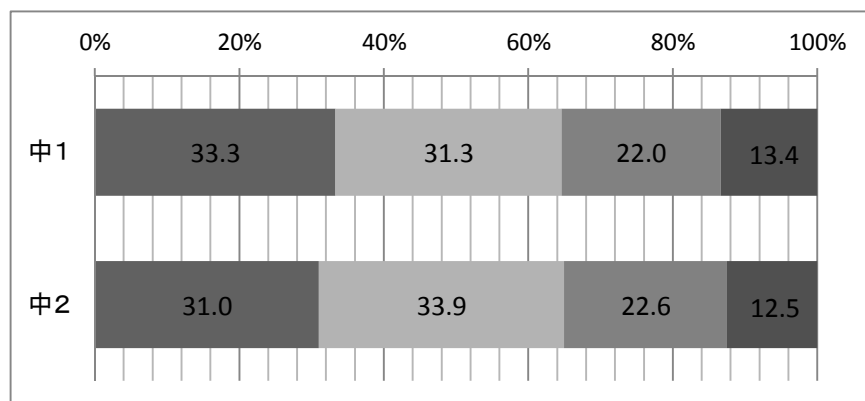
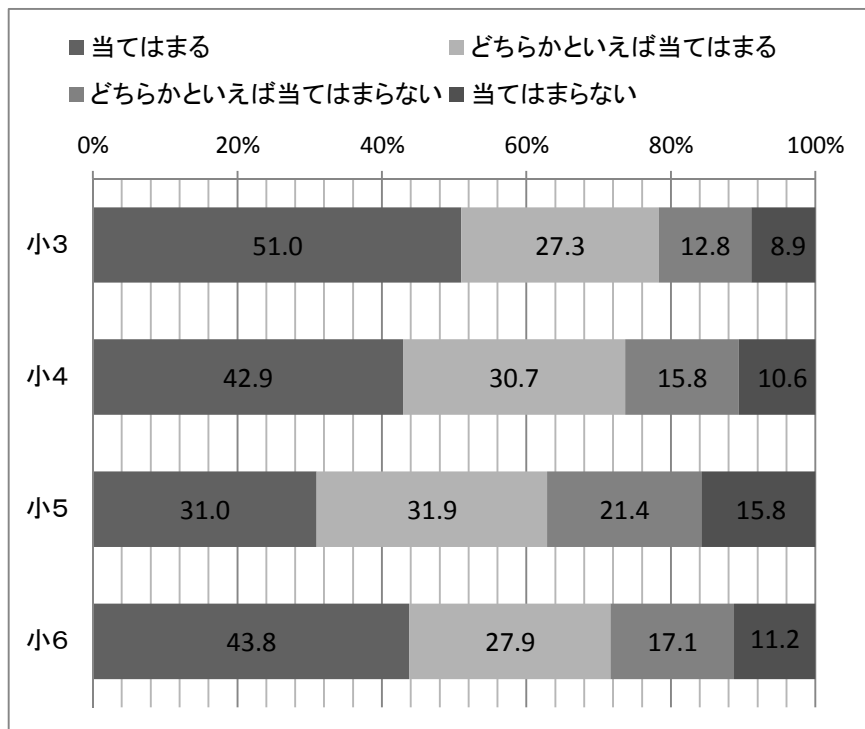
13 算数・数学の勉強は好きだ。



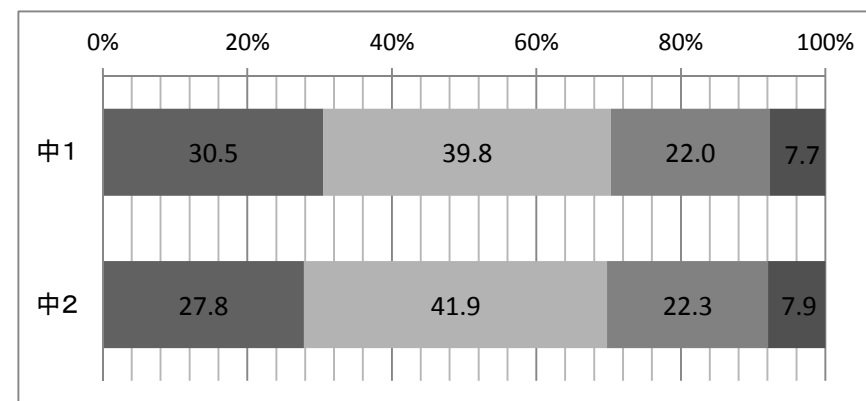
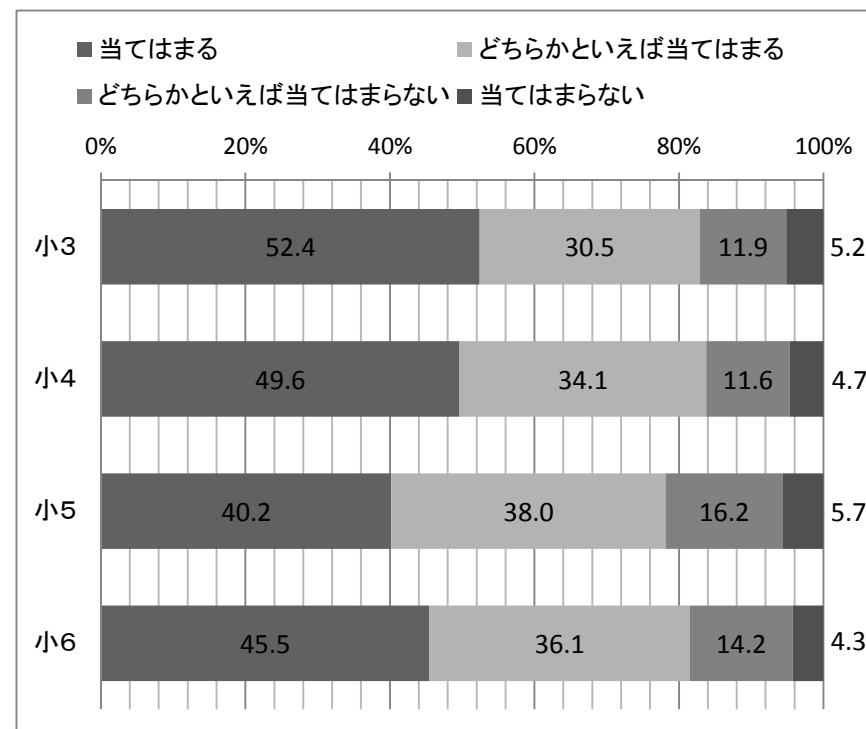
14 算数・数学の授業の内容はよく分かる。



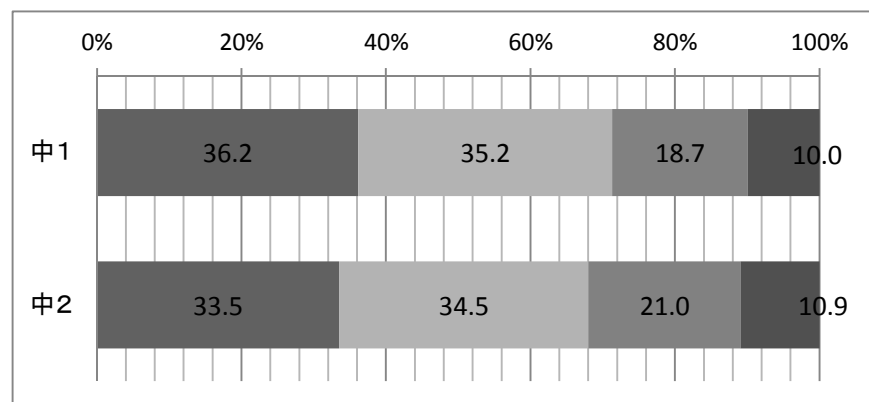
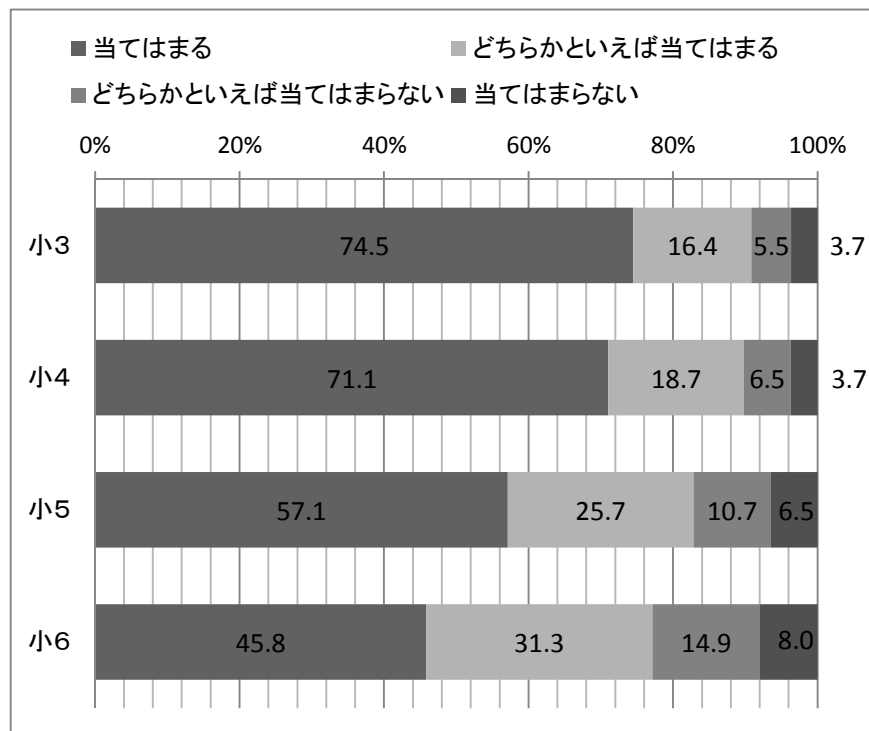
15 社会の勉強は好きだ。



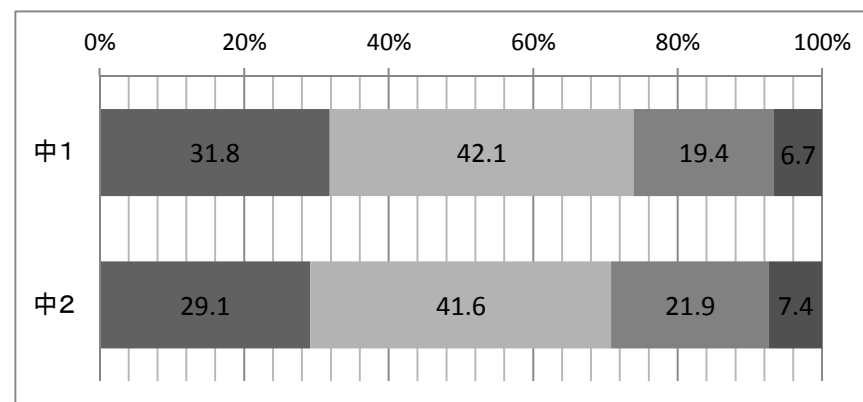
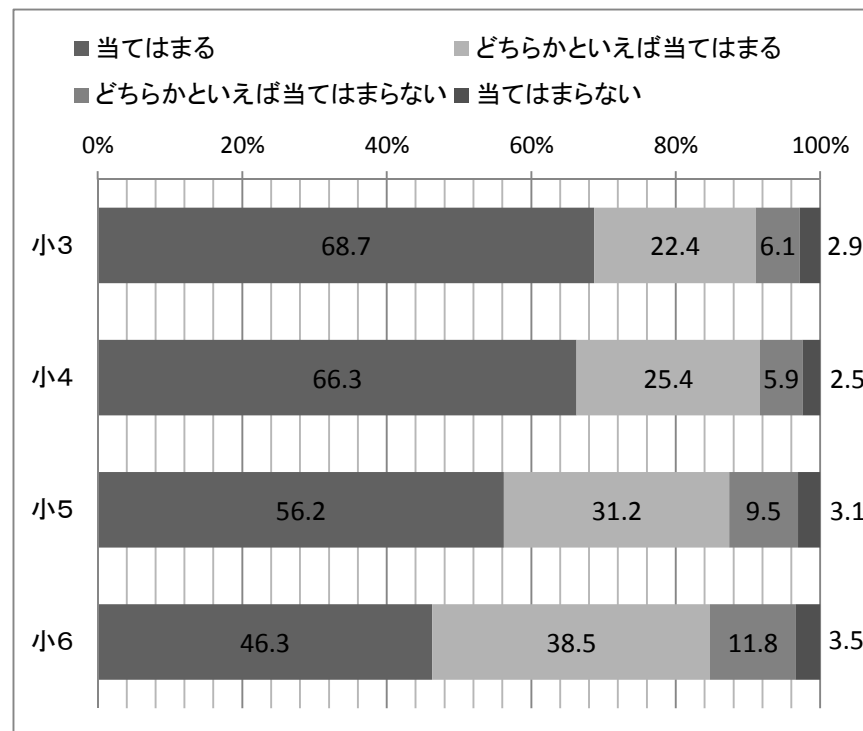
16 社会の授業の内容はよく分かる。



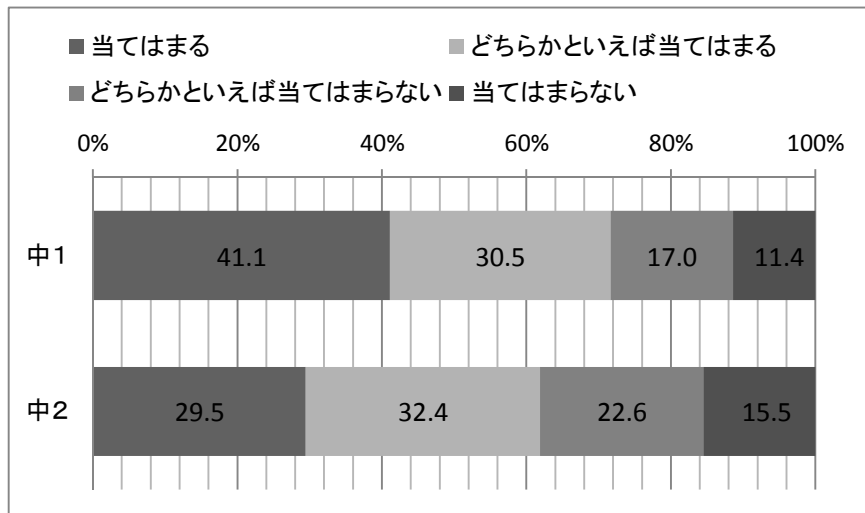
17 理科の勉強は好きだ。



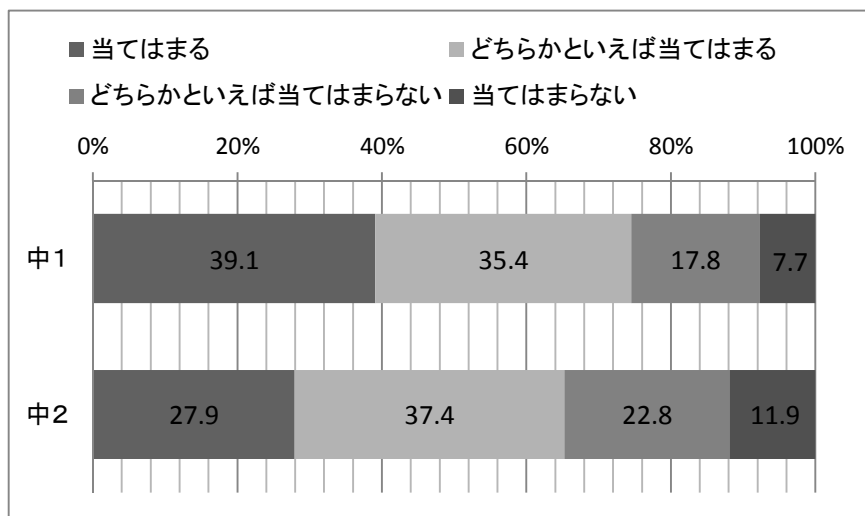
18 理科の授業の内容はよく分かる。



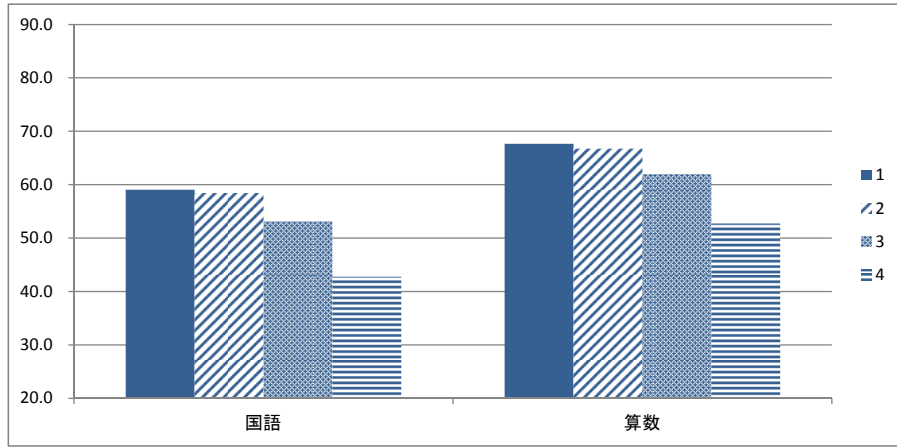
19 英語の勉強は好きだ。



20 英語の授業の内容はよく分かる。

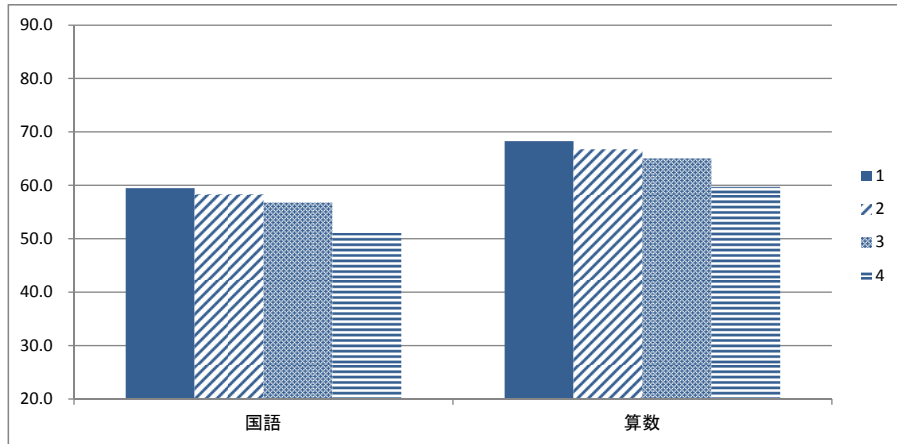


1 学校の授業時間以外に、ふだん、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



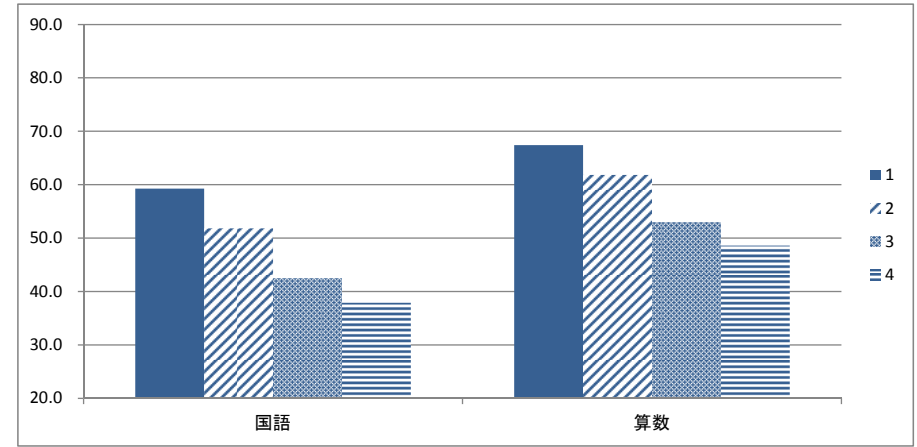
割合	選択肢	国語	算数	
35.1%	1	59.1	67.6	1時間以上
46.7%	2	58.5	66.7	30分以上、1時間より少ない
15.7%	3	53.1	62.0	30分より少ない
2.5%	4	42.8	52.7	全くしない

2 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



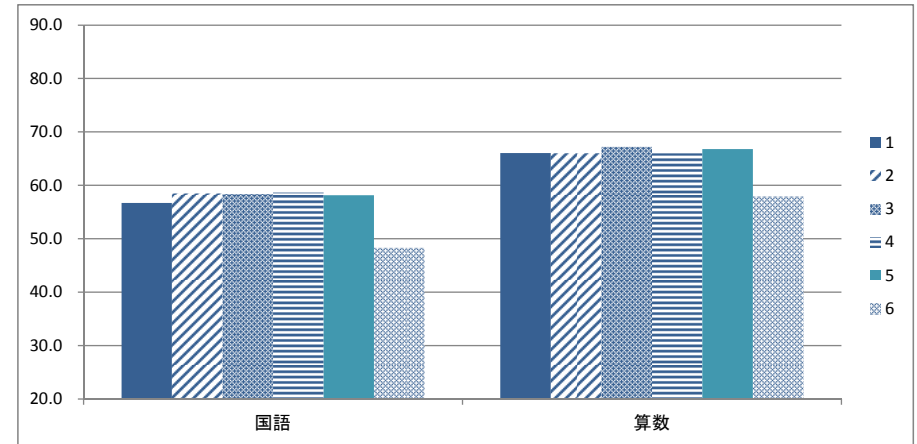
割合	選択肢	国語	算数	
25.5%	1	59.5	68.3	1時間以上
36.7%	2	58.3	66.7	30分以上、1時間より少ない
27.8%	3	56.8	65.1	30分より少ない
10.0%	4	51.1	59.7	全くしない

3 家で、学校の宿題をしていますか。



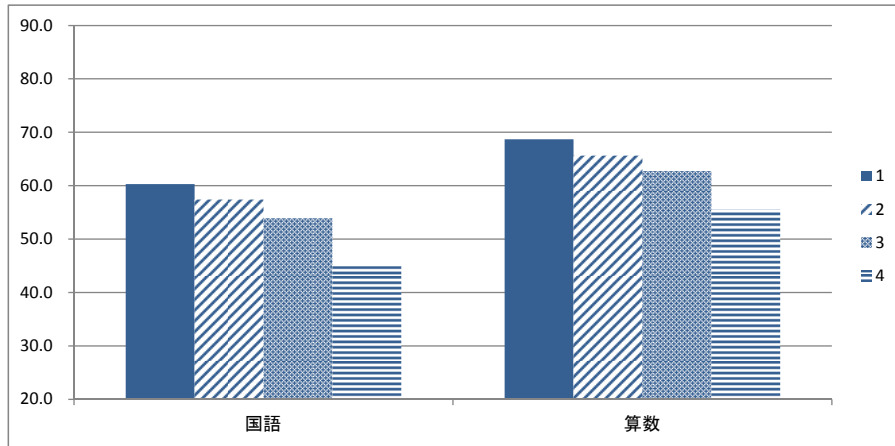
割合	選択肢	国語	算数	
83.1%	1	59.3	67.4	している
11.4%	2	51.8	61.8	どちらかといえば、している
4.8%	3	42.5	53.0	あまりしていない
0.7%	4	37.9	48.6	全くしていない

4 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。



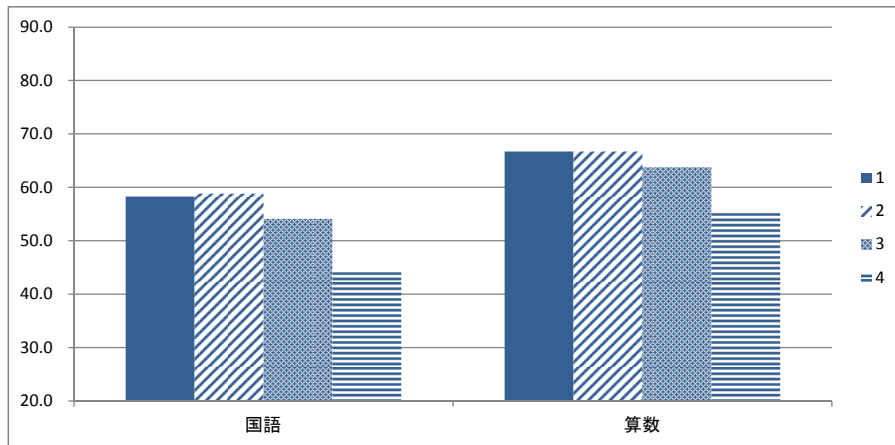
割合	選択肢	国語	算数	
20.5%	1	56.7	66.0	その場で先生にきく
7.0%	2	58.5	66.0	授業が終わってから先生にききに行く
23.4%	3	58.4	67.2	友達にきく
25.1%	4	58.6	66.0	家の人にきく
17.9%	5	58.1	66.8	自分で調べる
6.1%	6	48.3	57.9	そのままにしておく

5 ふだんの授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。



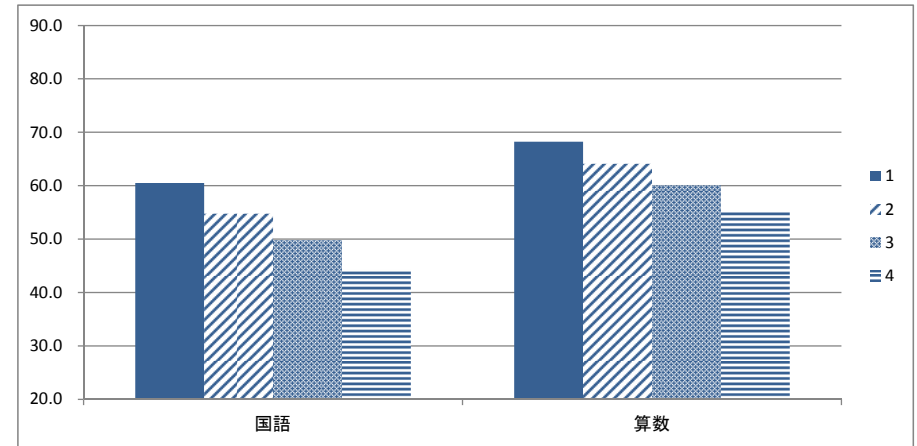
割合	選択肢	国語	算数			
43.1%	1	60.3	68.7			当てはまる
37.0%	2	57.4	65.6			どちらかといえば、当てはまる
14.2%	3	53.9	62.7			どちらかといえば、当てはまらない
5.7%	4	45.1	55.5			当てはまらない

6 ふだんの授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思う。



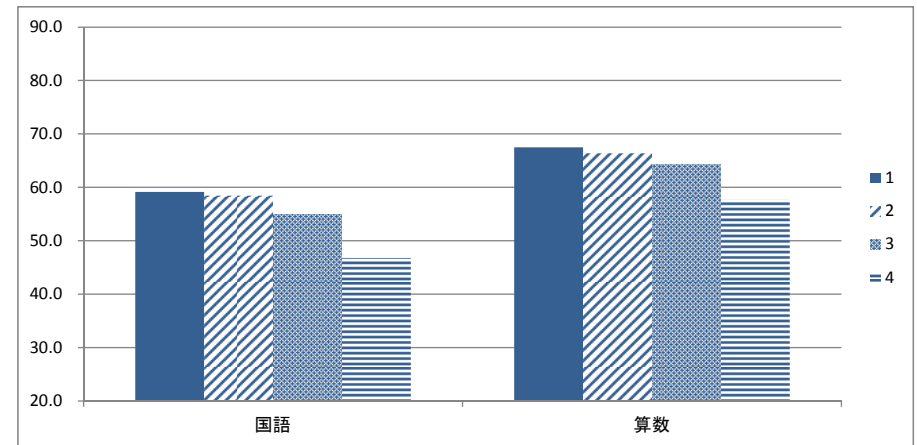
割合	選択肢	国語	算数			
51.5%	1	58.3	66.7			当てはまる
34.2%	2	58.8	66.7			どちらかといえば、当てはまる
10.5%	3	54.1	63.8			どちらかといえば、当てはまらない
3.9%	4	44.5	55.5			当てはまらない

7 ふだんの授業では、はじめに授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると思う。



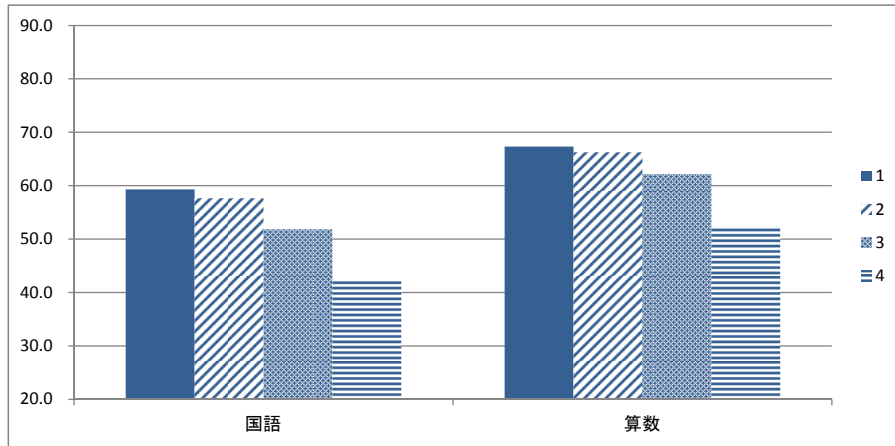
割合	選択肢	国語	算数			
62.9%	1	60.5	68.2			当てはまる
24.1%	2	54.8	64.1			どちらかといえば、当てはまる
8.7%	3	49.8	60.1			どちらかといえば、当てはまらない
4.3%	4	44.2	55.2			当てはまらない

8 ふだんの授業では、最後に学習内容をふり返る活動をよく行っていると思う。



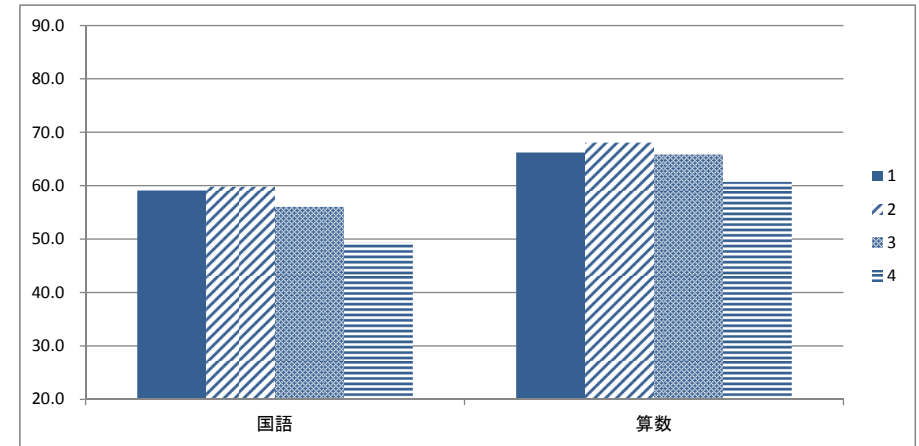
割合	選択肢	国語	算数			
42.8%	1	59.2	67.5			当てはまる
35.5%	2	58.4	66.4			どちらかといえば、当てはまる
15.4%	3	55.0	64.4			どちらかといえば、当てはまらない
6.3%	4	46.8	57.6			当てはまらない

9 ふだんの授業では、先生の話や友達の見解を最後までよく聞いていると思う。



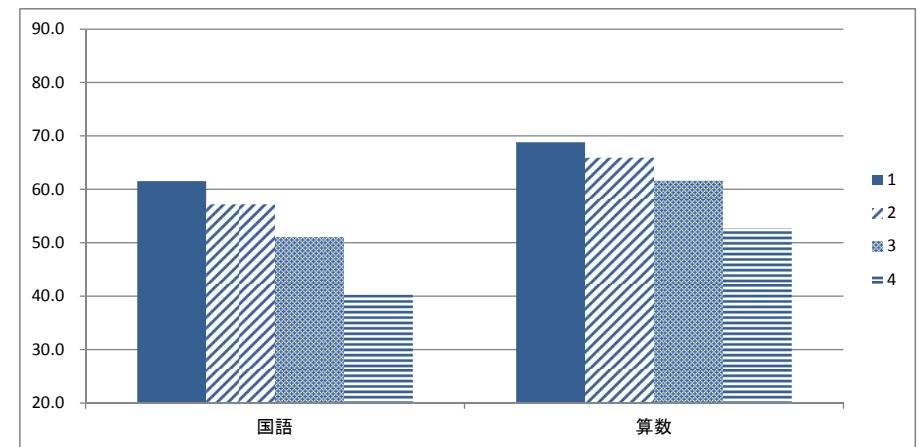
割合	選択肢	国語	算数			
51.0%	1	59.3	67.3			当てはまる
37.0%	2	57.6	66.3			どちらかといえば、当てはまる
8.7%	3	51.8	62.1			どちらかといえば、当てはまらない
3.4%	4	42.3	52.4			当てはまらない

10 国語の勉強は好きだ。



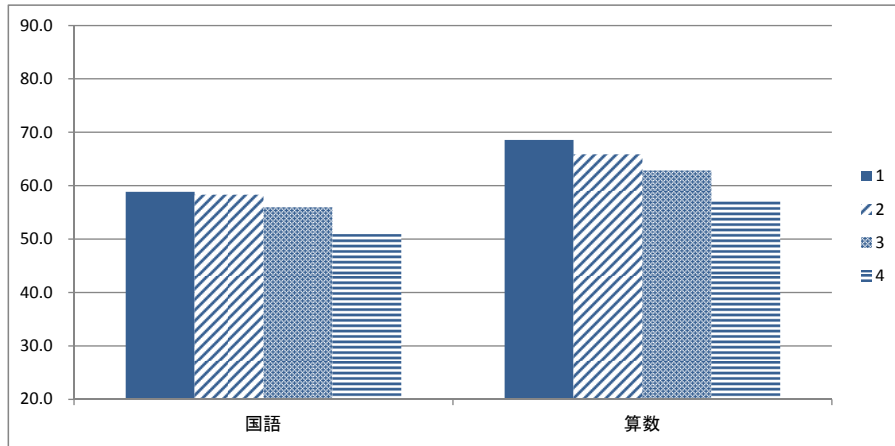
割合	選択肢	国語	算数			
38.2%	1	59.1	66.2			当てはまる
30.7%	2	59.8	68.1			どちらかといえば、当てはまる
17.6%	3	56.0	65.8			どちらかといえば、当てはまらない
13.6%	4	49.4	60.7			当てはまらない

11 国語の授業の内容はよく分かる。



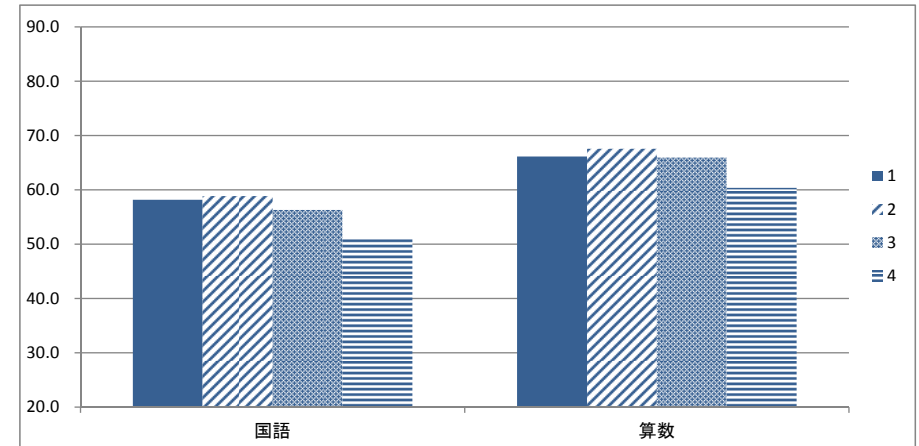
割合	選択肢	国語	算数			
46.0%	1	61.5	68.8			当てはまる
35.8%	2	57.2	65.9			どちらかといえば、当てはまる
12.6%	3	51.0	61.6			どちらかといえば、当てはまらない
5.6%	4	40.3	52.7			当てはまらない

12 算数の勉強は好きだ。



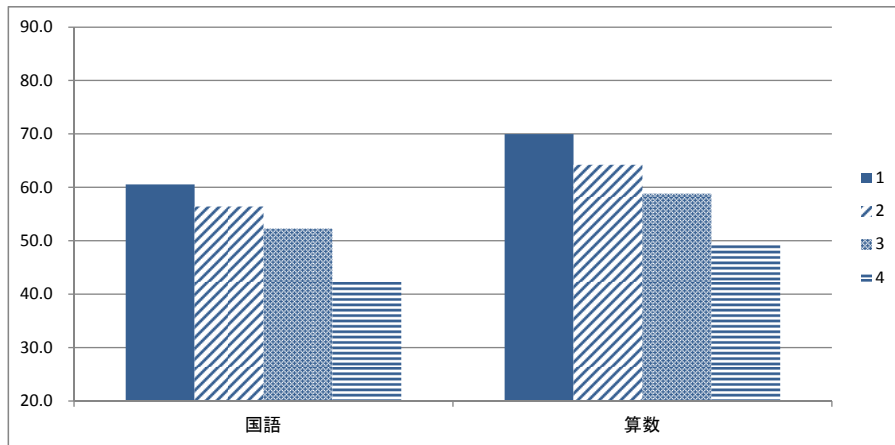
割合	選択肢	国語	算数			
54.0%	1	58.8	68.6			当てはまる
22.4%	2	58.3	65.9			どちらかといえば、当てはまる
12.0%	3	56.0	62.9			どちらかといえば、当てはまらない
11.6%	4	51.0	57.2			当てはまらない

14 社会の勉強は好きだ。



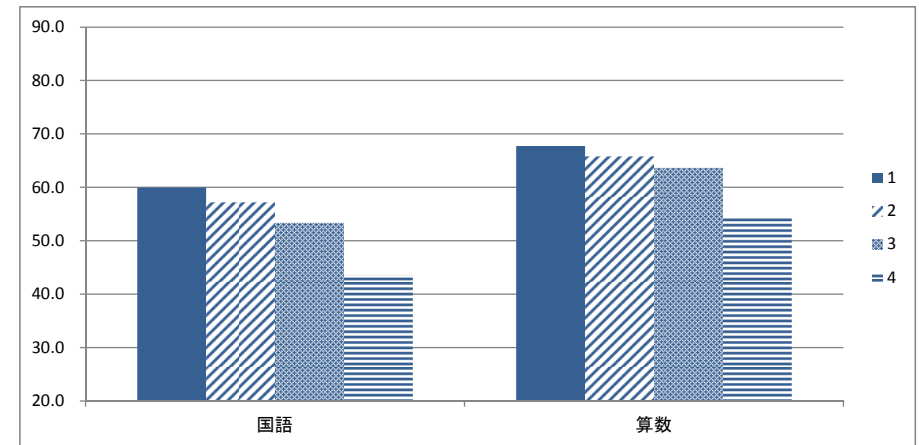
割合	選択肢	国語	算数			
51.0%	1	58.2	66.1			当てはまる
27.3%	2	58.9	67.6			どちらかといえば、当てはまる
12.8%	3	56.3	66.0			どちらかといえば、当てはまらない
8.9%	4	50.9	60.4			当てはまらない

13 算数の授業の内容はよく分かる。



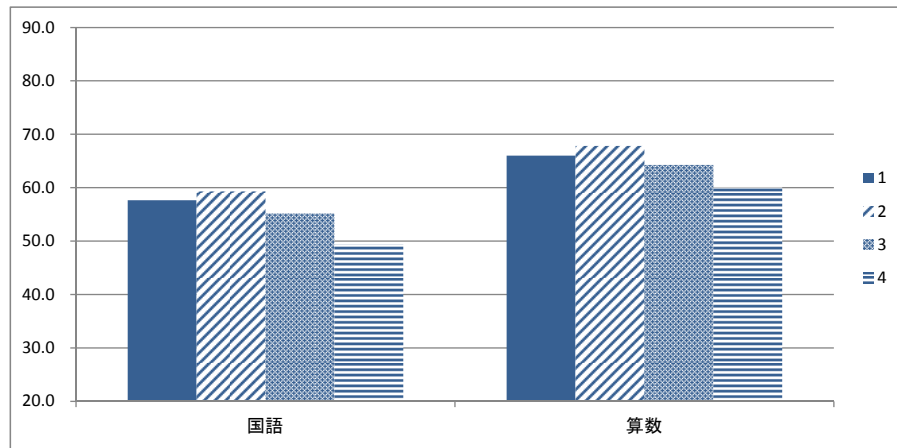
割合	選択肢	国語	算数			
54.2%	1	60.6	70.0			当てはまる
29.6%	2	56.4	64.2			どちらかといえば、当てはまる
11.0%	3	52.3	58.8			どちらかといえば、当てはまらない
5.2%	4	42.4	49.5			当てはまらない

15 社会の授業の内容はよく分かる。



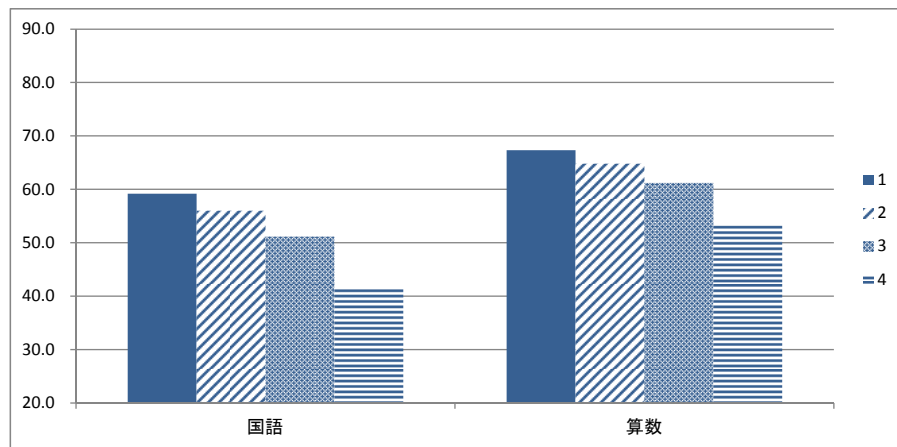
割合	選択肢	国語	算数			
52.4%	1	60.0	67.7			当てはまる
30.5%	2	57.2	65.8			どちらかといえば、当てはまる
11.9%	3	53.3	63.6			どちらかといえば、当てはまらない
5.2%	4	43.6	54.5			当てはまらない

16 理科の勉強は好きだ。



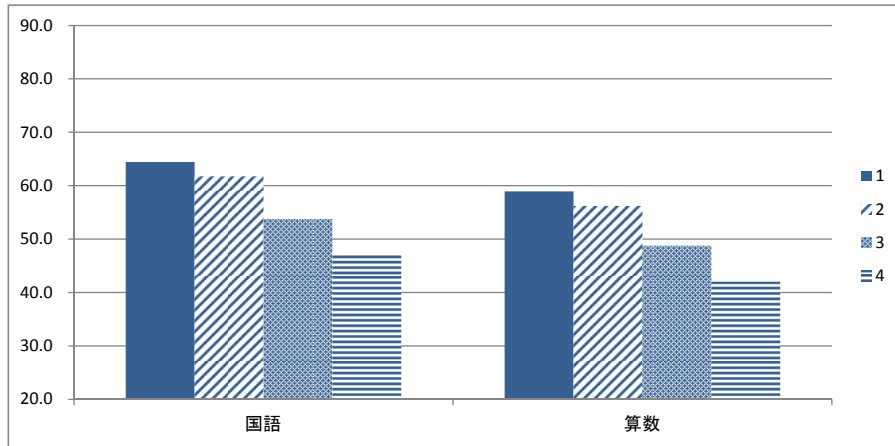
割合	選択肢	国語	算数			
74.5%	1	57.6	66.0			当てはまる
16.4%	2	59.3	67.8			どちらかといえば、当てはまる
5.5%	3	55.2	64.3			どちらかといえば、当てはまらない
3.7%	4	49.4	60.1			当てはまらない

17 理科の授業の内容はよく分かる。



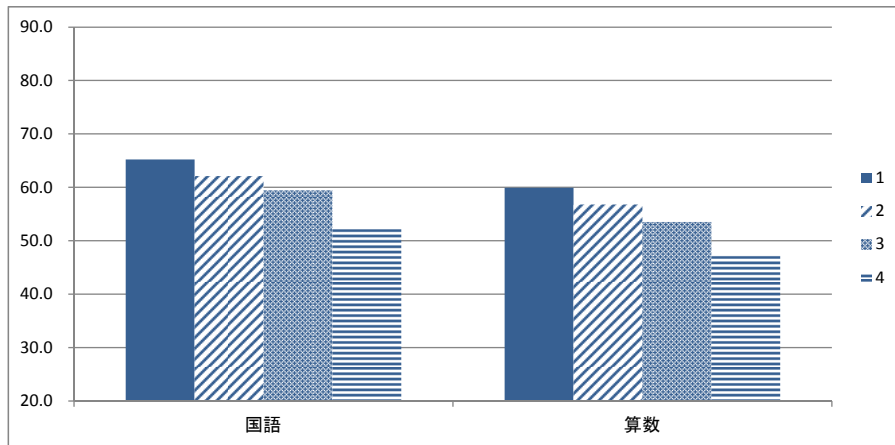
割合	選択肢	国語	算数			
68.7%	1	59.2	67.3			当てはまる
22.4%	2	56.0	64.8			どちらかといえば、当てはまる
6.1%	3	51.1	61.2			どちらかといえば、当てはまらない
2.9%	4	41.7	53.3			当てはまらない

1 学校の授業時間以外に、ふだん、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



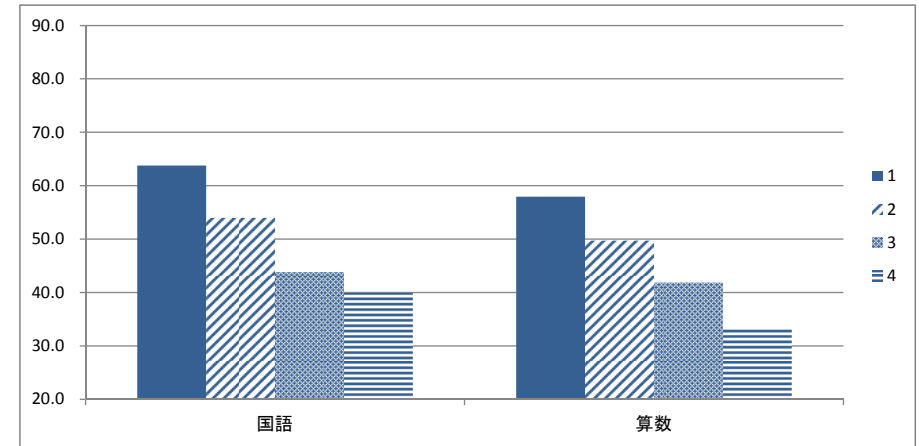
割合	選択肢	国語	算数	
39.3%	1	64.4	58.9	1時間以上
44.7%	2	61.8	56.2	30分以上、1時間より少ない
13.4%	3	53.8	48.8	30分より少ない
2.7%	4	47.3	42.1	全くしない

2 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



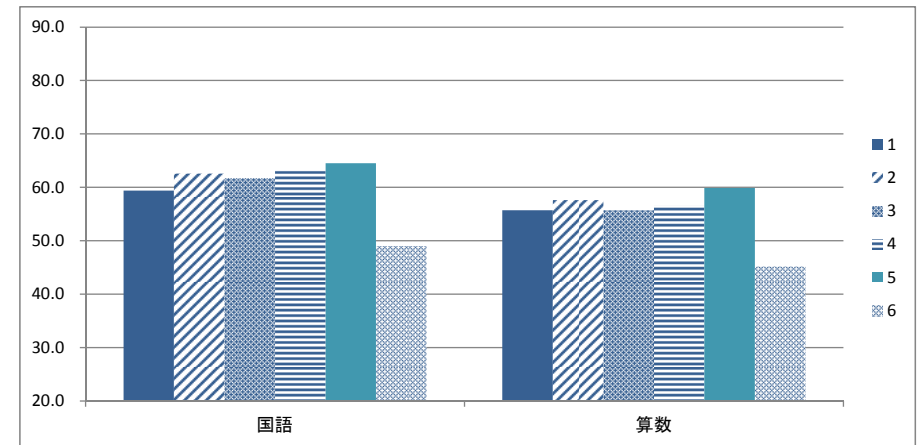
割合	選択肢	国語	算数	
26.2%	1	65.2	59.9	1時間以上
38.5%	2	62.1	56.8	30分以上、1時間より少ない
26.6%	3	59.4	53.5	30分より少ない
8.8%	4	52.3	47.3	全くしない

3 家で、学校の宿題をしていますか。



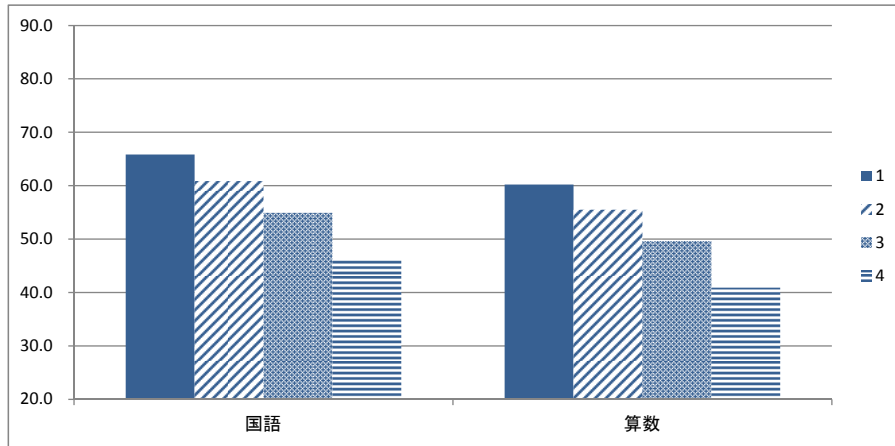
割合	選択肢	国語	算数	
81.8%	1	63.7	57.9	している
12.4%	2	54.0	49.7	どちらかといえば、している
5.0%	3	43.8	41.8	あまりしていない
0.8%	4	40.0	33.3	全くしていない

4 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。



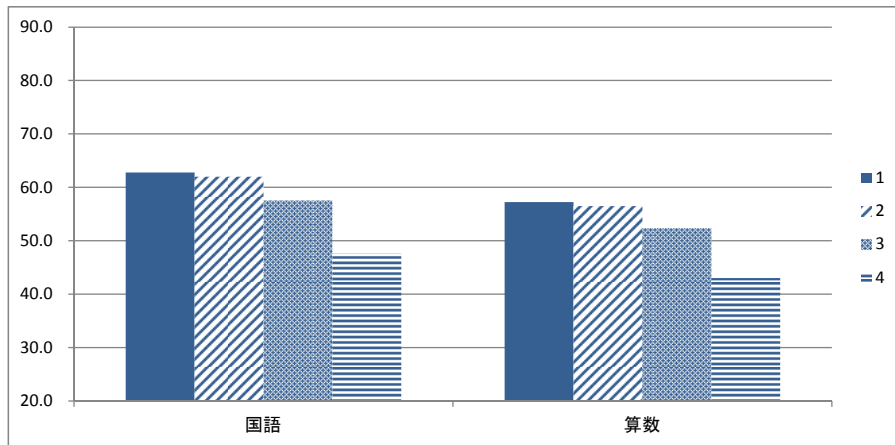
割合	選択肢	国語	算数	
19.7%	1	59.4	55.7	その場で先生にきく
6.8%	2	62.6	57.6	授業が終わってから先生にききに行く
26.9%	3	61.7	55.7	友達にきく
31.2%	4	63.2	56.5	家の人にきく
9.8%	5	64.5	59.9	自分で調べる
5.5%	6	49.0	45.2	そのままにしておく

5 ふだんの授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。



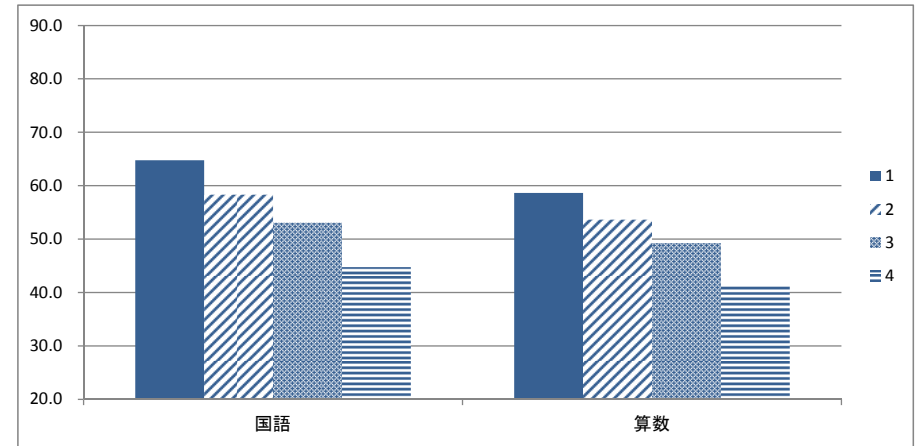
割合	選択肢	国語	算数			
43.5%	1	65.8	60.2			当てはまる
36.3%	2	60.9	55.5			どちらかといえば、当てはまる
15.1%	3	54.9	49.6			どちらかといえば、当てはまらない
5.2%	4	46.1	40.9			当てはまらない

6 ふだんの授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思う。



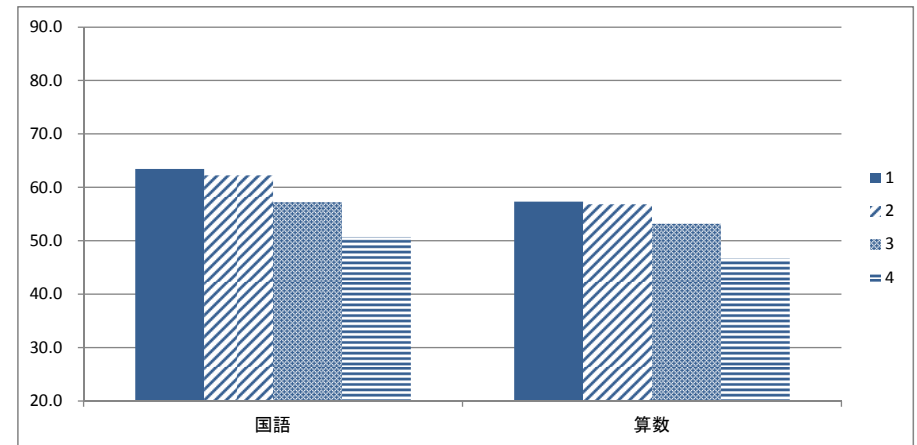
割合	選択肢	国語	算数			
48.7%	1	62.8	57.2			当てはまる
36.4%	2	62.0	56.5			どちらかといえば、当てはまる
11.6%	3	57.5	52.4			どちらかといえば、当てはまらない
3.3%	4	47.6	43.0			当てはまらない

7 ふだんの授業では、はじめに授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると思う。



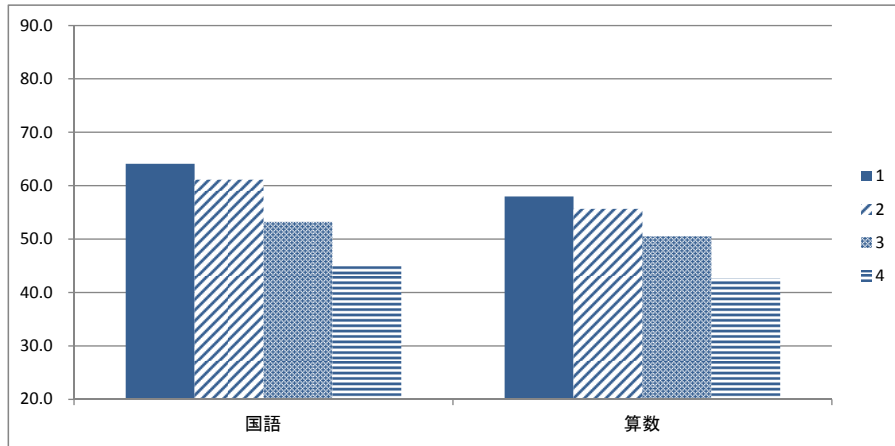
割合	選択肢	国語	算数			
63.4%	1	64.7	58.6			当てはまる
23.7%	2	58.3	53.6			どちらかといえば、当てはまる
8.6%	3	53.1	49.3			どちらかといえば、当てはまらない
4.3%	4	44.8	41.3			当てはまらない

8 ふだんの授業では、最後に学習内容をふり返る活動をよく行っていると思う。



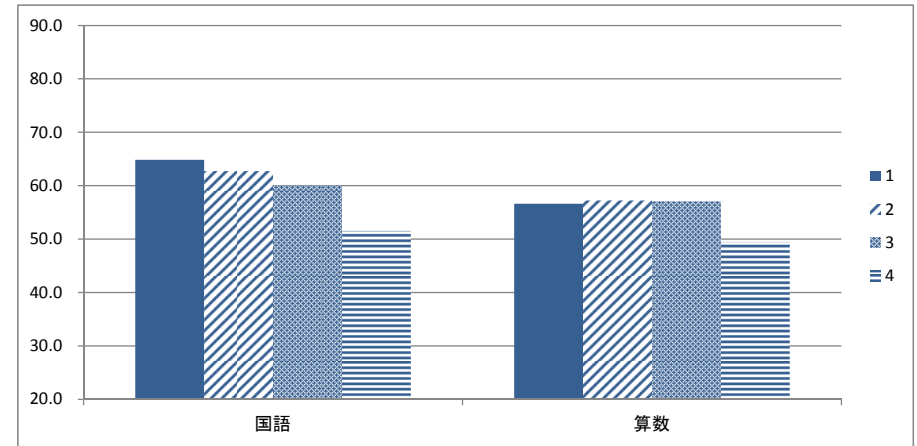
割合	選択肢	国語	算数			
43.1%	1	63.4	57.3			当てはまる
36.4%	2	62.3	56.8			どちらかといえば、当てはまる
14.8%	3	57.2	53.2			どちらかといえば、当てはまらない
5.7%	4	50.7	46.6			当てはまらない

9 ふだんの授業では、先生の話や友達の意見を最後までよく聞いていると思う。



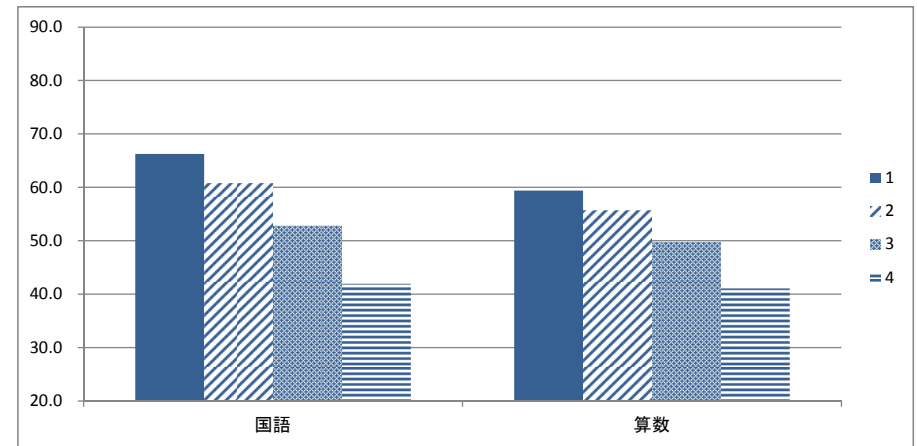
割合	選択肢	国語	算数			
46.6%	1	64.1	58.0			当てはまる
41.5%	2	61.1	55.6			どちらかといえば、当てはまる
9.4%	3	53.2	50.5			どちらかといえば、当てはまらない
2.5%	4	45.0	42.6			当てはまらない

10 国語の勉強は好きだ。



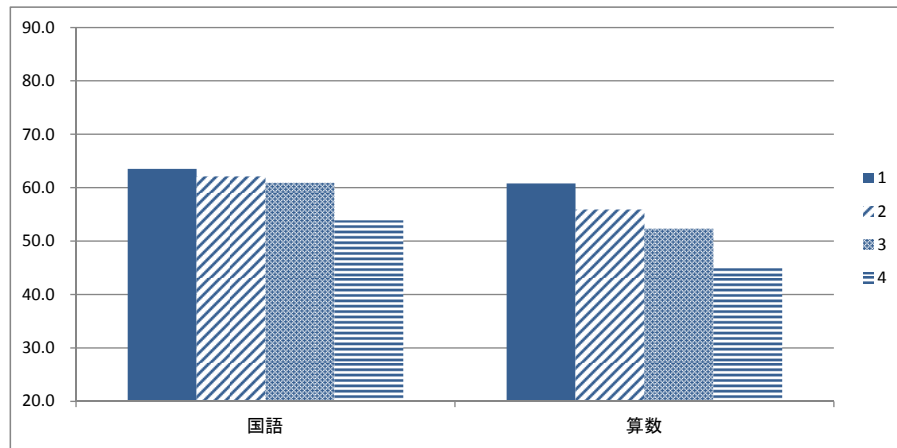
割合	選択肢	国語	算数			
33.3%	1	64.8	56.6			当てはまる
33.2%	2	62.7	57.2			どちらかといえば、当てはまる
19.8%	3	60.1	57.1			どちらかといえば、当てはまらない
13.8%	4	51.5	49.5			当てはまらない

11 国語の授業の内容はよく分かる。



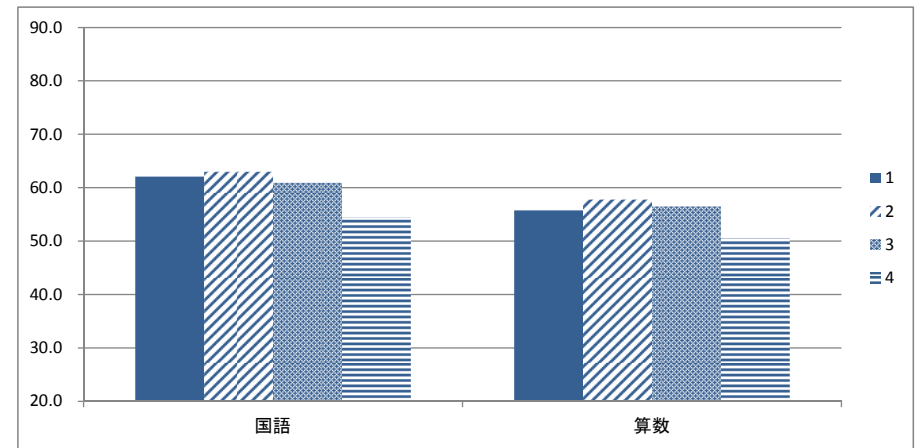
割合	選択肢	国語	算数			
44.7%	1	66.2	59.4			当てはまる
38.5%	2	60.8	55.7			どちらかといえば、当てはまる
12.0%	3	52.8	49.8			どちらかといえば、当てはまらない
4.8%	4	41.9	41.1			当てはまらない

12 算数の勉強は好きだ。



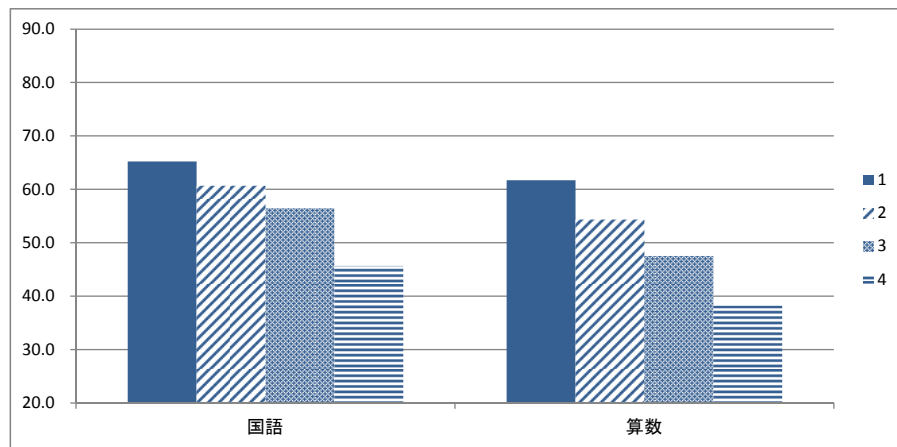
割合	選択肢	国語	算数			
43.9%	1	63.5	60.8			当てはまる
25.4%	2	62.1	55.9			どちらかといえば、当てはまる
16.7%	3	60.9	52.3			どちらかといえば、当てはまらない
14.1%	4	53.9	45.0			当てはまらない

14 社会の勉強は好きだ。



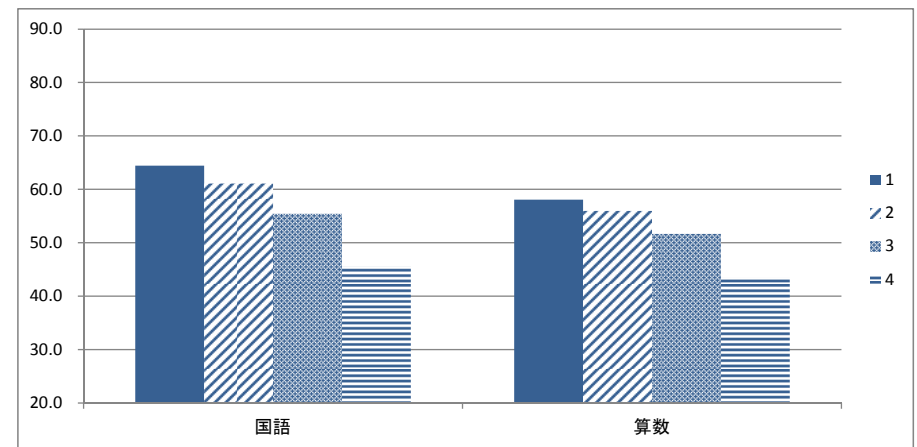
割合	選択肢	国語	算数			
42.9%	1	62.1	55.7			当てはまる
30.7%	2	63.0	57.8			どちらかといえば、当てはまる
15.8%	3	60.9	56.5			どちらかといえば、当てはまらない
10.6%	4	54.5	50.5			当てはまらない

13 算数の授業の内容はよく分かる。



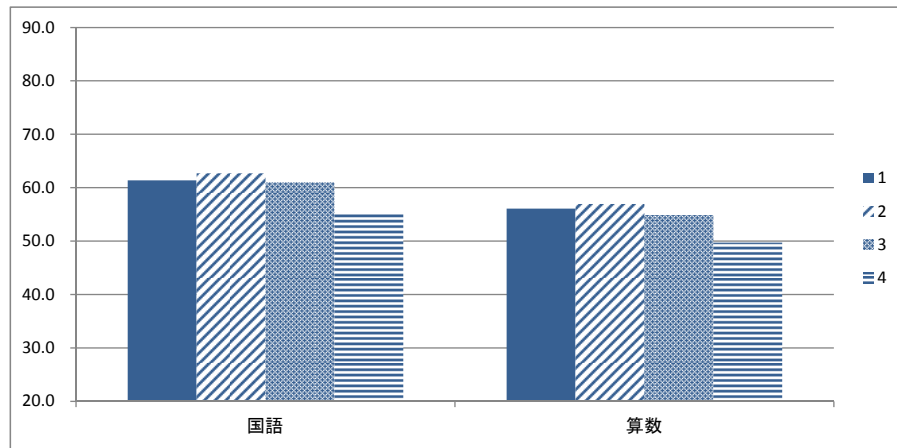
割合	選択肢	国語	算数			
47.1%	1	65.2	61.7			当てはまる
33.3%	2	60.7	54.3			どちらかといえば、当てはまる
13.8%	3	56.4	47.5			どちらかといえば、当てはまらない
5.8%	4	45.7	38.2			当てはまらない

15 社会の授業の内容はよく分かる。



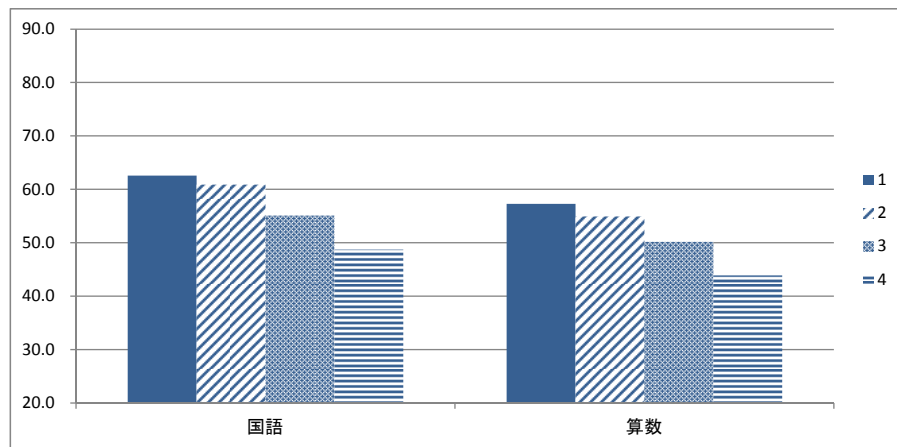
割合	選択肢	国語	算数			
49.6%	1	64.4	58.1			当てはまる
34.1%	2	61.1	55.9			どちらかといえば、当てはまる
11.6%	3	55.4	51.7			どちらかといえば、当てはまらない
4.7%	4	45.5	43.4			当てはまらない

16 理科の勉強は好きだ。



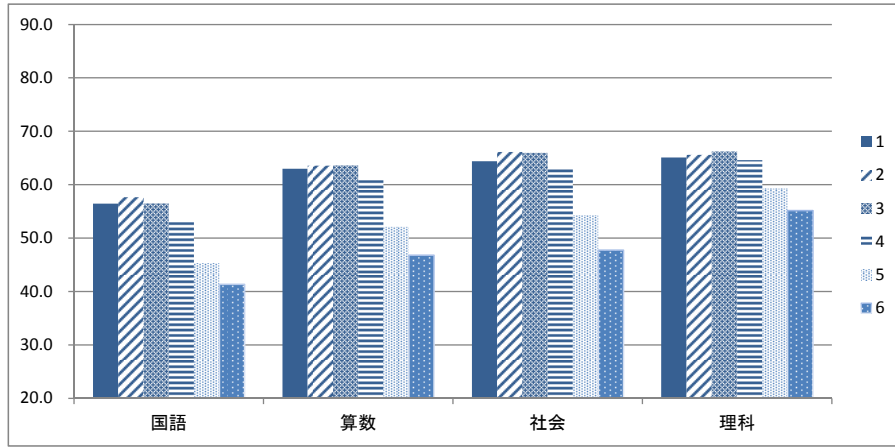
割合	選択肢	国語	算数			
71.1%	1	61.4	56.1			当てはまる
18.7%	2	62.7	56.9			どちらかといえば、当てはまる
6.5%	3	61.0	54.9			どちらかといえば、当てはまらない
3.7%	4	55.2	49.7			当てはまらない

17 理科の授業の内容はよく分かる。



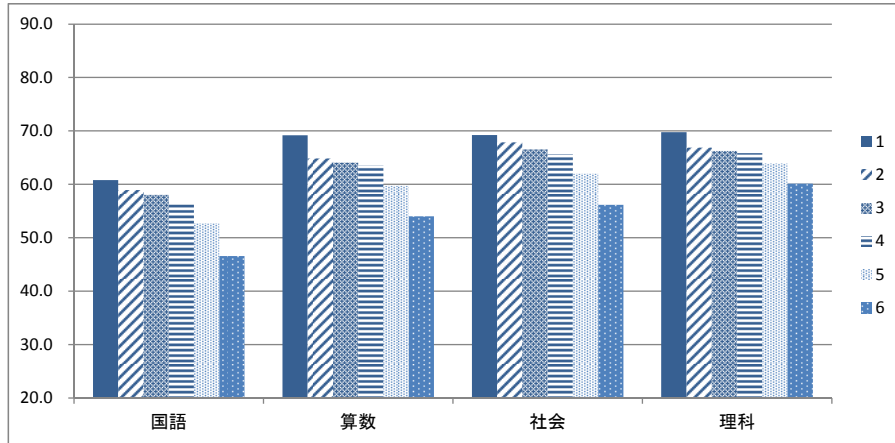
割合	選択肢	国語	算数			
66.3%	1	62.6	57.3			当てはまる
25.4%	2	60.9	54.9			どちらかといえば、当てはまる
5.9%	3	55.1	50.2			どちらかといえば、当てはまらない
2.5%	4	48.7	43.9			当てはまらない

1 学校の授業時間以外に、ふだん、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



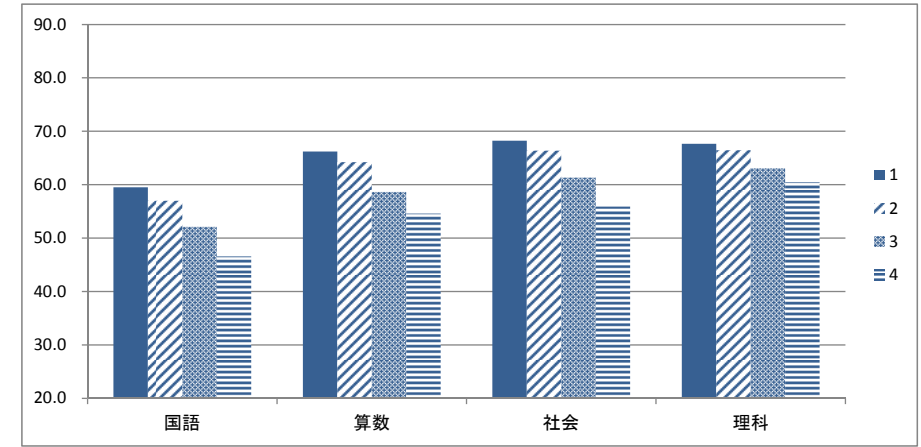
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
7.3%	1	56.4	63.0	64.4	65.1	3時間以上
16.2%	2	57.7	63.6	66.1	65.6	2時間以上, 3時間より少ない
39.2%	3	56.5	63.6	66.0	66.2	1時間以上, 2時間より少ない
27.6%	4	53.2	60.9	63.0	64.6	30分以上, 1時間より少ない
7.7%	5	45.3	52.1	54.3	59.3	30分より少ない
2.0%	6	41.4	46.8	47.8	55.2	全くしない

2 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



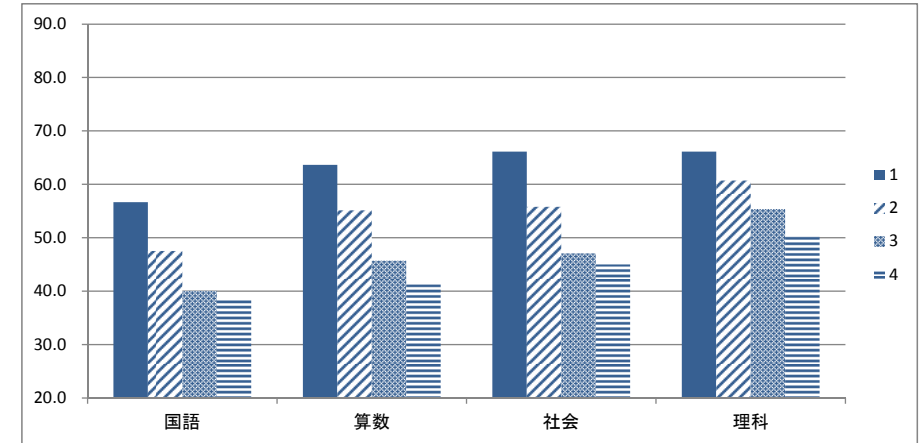
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
2.8%	1	60.8	69.2	69.2	69.8	4時間以上
5.4%	2	58.9	64.8	67.8	66.9	3時間以上, 4時間より少ない
14.0%	3	58.0	64.0	66.5	66.3	2時間以上, 3時間より少ない
33.2%	4	56.3	63.5	65.6	65.8	1時間以上, 2時間より少ない
35.1%	5	52.7	59.7	62.0	63.9	1時間より少ない
9.5%	6	46.6	54.0	56.2	60.1	全くしない

3 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。



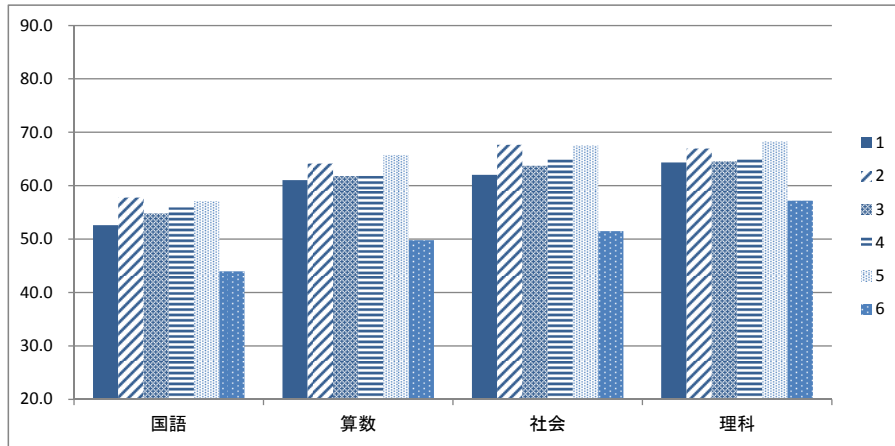
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
20.3%	1	59.5	66.2	68.2	67.6	している
34.0%	2	57.0	64.2	66.4	66.5	どちらかといえば, している
34.5%	3	52.1	58.6	61.3	63.1	あまりしていない
11.2%	4	46.6	54.6	55.9	60.5	全くしていない

4 家で、学校の宿題をしていますか。



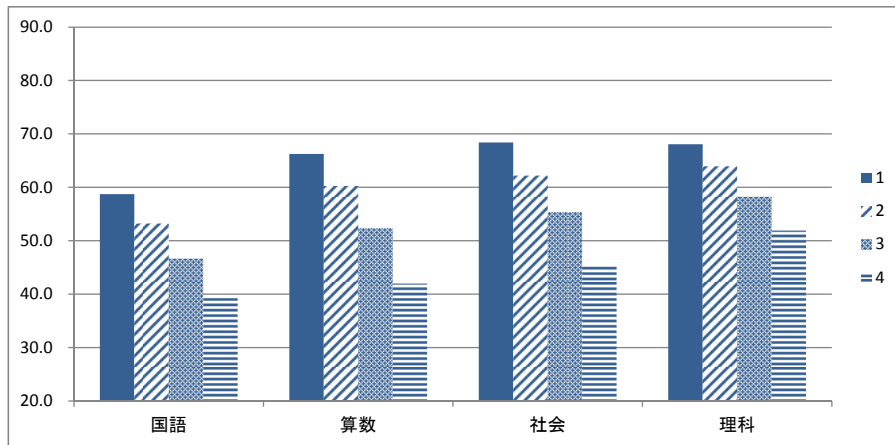
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
82.7%	1	56.7	63.7	66.1	66.1	している
11.5%	2	47.5	55.1	55.8	60.7	どちらかといえば, している
5.0%	3	40.0	45.7	47.1	55.4	あまりしていない
0.8%	4	38.5	41.3	45.0	50.4	全くしていない

5 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。



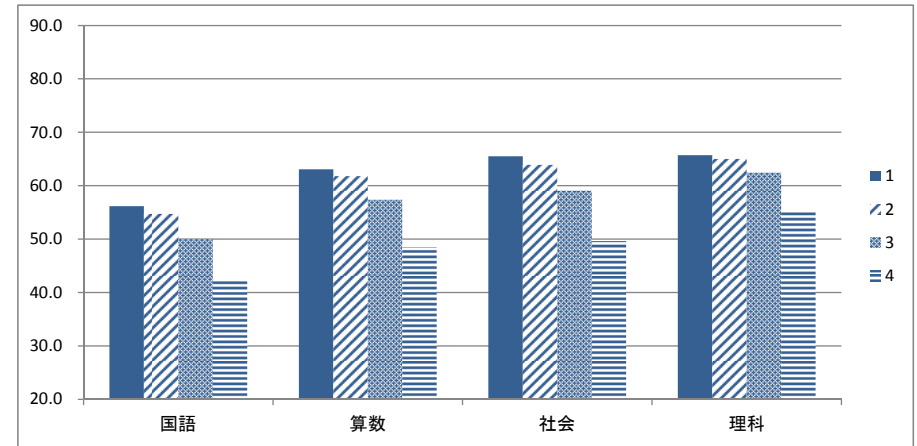
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
17.2%	1	52.6	61.0	62.0	64.4	その場で先生にきく
7.3%	2	57.8	64.1	67.7	66.9	授業が終わってから先生にききに行く
31.6%	3	54.8	61.8	63.7	64.6	友達にきく
28.7%	4	56.0	61.8	65.0	65.1	家の人にきく
9.9%	5	57.1	65.7	67.5	68.3	自分で調べる
5.3%	6	44.0	49.8	51.5	57.2	そのままにしておく

6 ふだんの授業では、自分の考えを発表する場面が与えられていると思う。



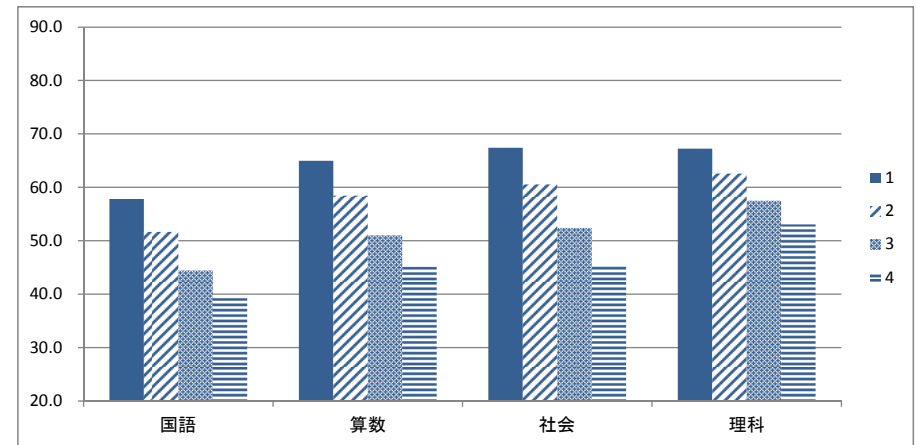
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
48.5%	1	58.7	66.3	68.4	68.1	当てはまる
36.3%	2	53.2	60.3	62.2	63.9	どちらかといえば、当てはまる
11.6%	3	46.7	52.4	55.4	58.2	どちらかといえば、当てはまらない
3.6%	4	39.6	42.0	45.3	51.9	当てはまらない

7 ふだんの授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思う。



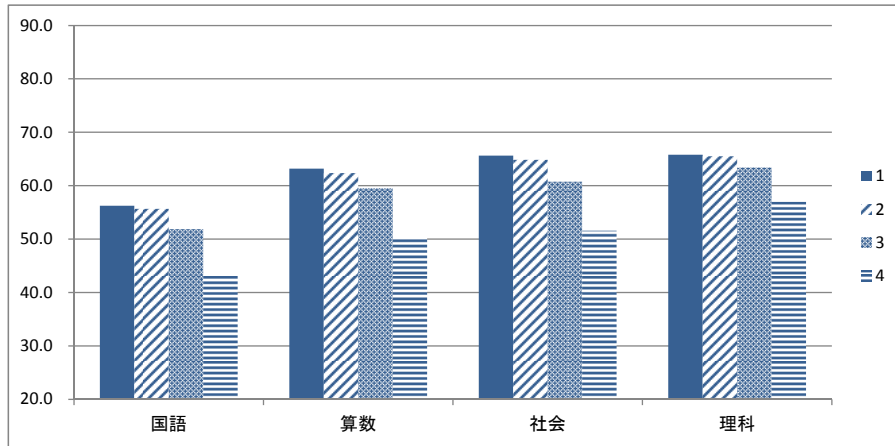
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
48.5%	1	56.2	63.1	65.5	65.7	当てはまる
38.4%	2	54.7	61.8	63.9	65.0	どちらかといえば、当てはまる
10.7%	3	50.0	57.4	59.0	62.4	どちらかといえば、当てはまらない
2.4%	4	42.3	48.5	49.6	55.2	当てはまらない

8 ふだんの授業では、はじめに授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると思う。



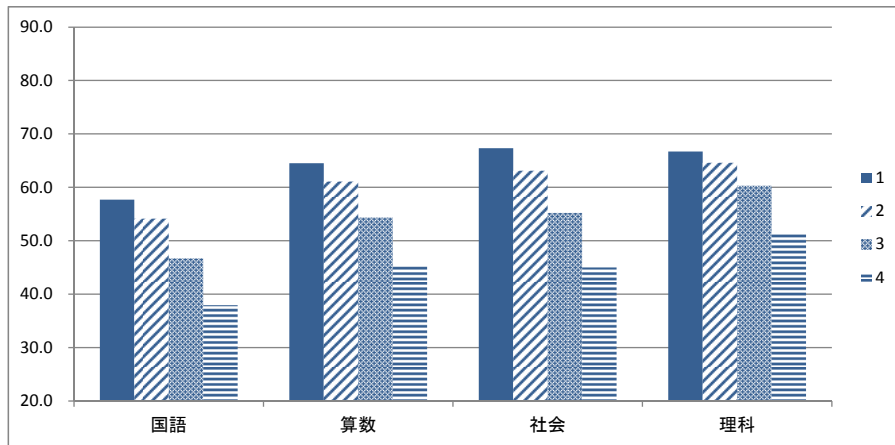
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
64.5%	1	57.8	65.0	67.4	67.2	当てはまる
24.1%	2	51.7	58.4	60.5	62.6	どちらかといえば、当てはまる
8.3%	3	44.4	51.0	52.4	57.5	どちらかといえば、当てはまらない
3.2%	4	39.6	45.2	45.3	53.1	当てはまらない

9 ふだんの授業では、最後に学習内容をふり返る活動をよく行っていると思う。



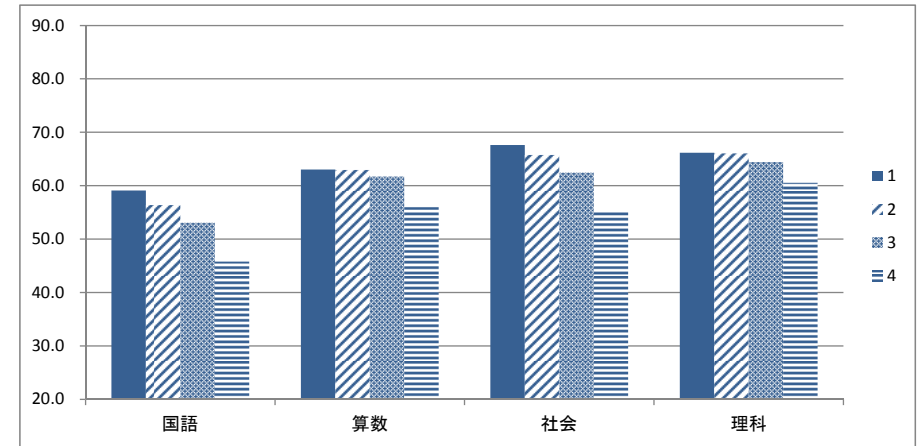
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
39.1%	1	56.2	63.2	65.6	65.8	当てはまる
39.5%	2	55.7	62.4	64.9	65.5	どちらかといえば、当てはまる
16.3%	3	51.9	59.5	60.7	63.4	どちらかといえば、当てはまらない
5.1%	4	43.2	50.3	51.6	57.0	当てはまらない

10 ふだんの授業では、先生の話や友達のことを最後までよく聞いていると思う。



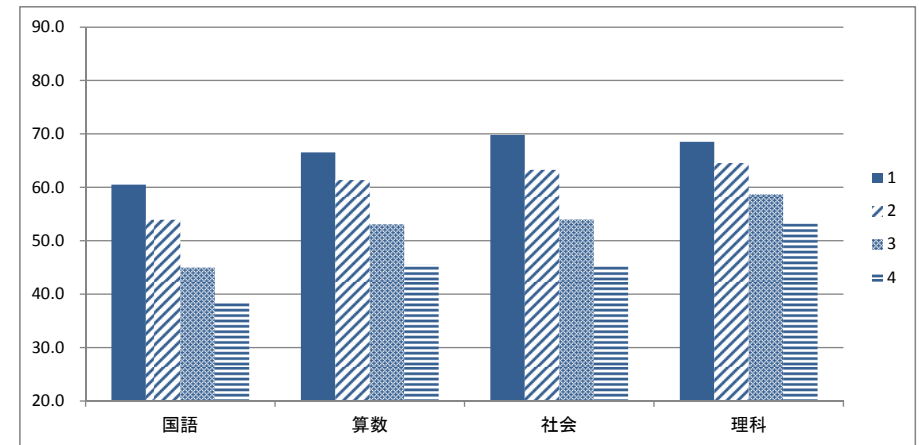
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
43.0%	1	57.7	64.5	67.3	66.7	当てはまる
45.0%	2	54.1	61.1	63.1	64.6	どちらかといえば、当てはまる
10.2%	3	46.7	54.3	55.2	60.3	どちらかといえば、当てはまらない
1.8%	4	37.9	45.3	45.0	51.3	当てはまらない

11 国語の勉強は好きだ。



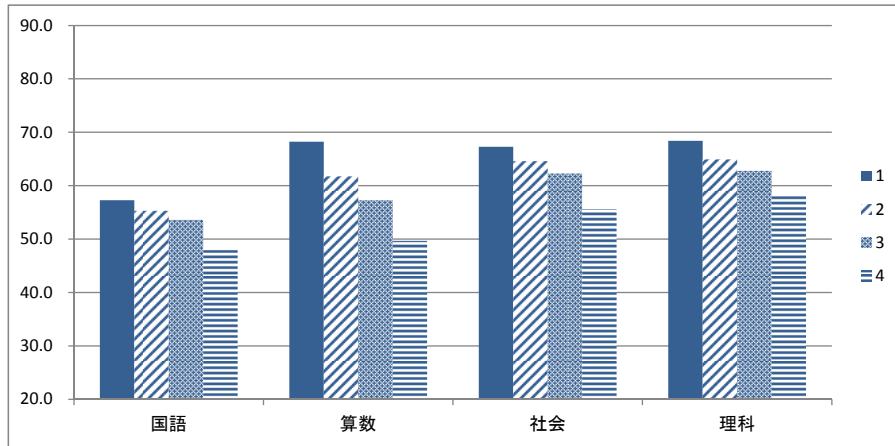
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
25.1%	1	59.1	63.0	67.6	66.2	当てはまる
35.3%	2	56.4	62.9	65.7	66.1	どちらかといえば、当てはまる
24.3%	3	53.1	61.7	62.4	64.4	どちらかといえば、当てはまらない
15.3%	4	45.8	56.0	55.4	60.5	当てはまらない

12 国語の授業の内容はよく分かる。



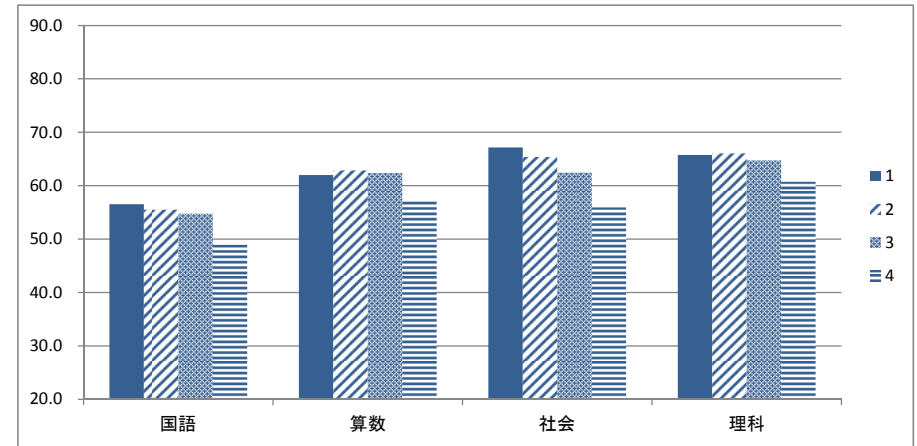
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
38.8%	1	60.5	66.5	69.8	68.5	当てはまる
43.6%	2	53.9	61.4	63.3	64.6	どちらかといえば、当てはまる
13.3%	3	45.0	53.1	54.0	58.7	どちらかといえば、当てはまらない
4.3%	4	38.4	45.5	45.5	53.3	当てはまらない

13 算数の勉強は好きだ。



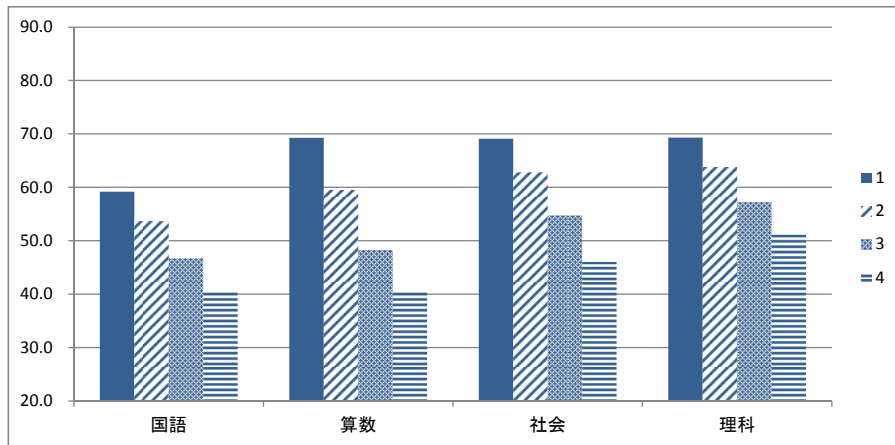
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
39.7%	1	57.3	68.2	67.3	68.4	当てはまる
26.1%	2	55.3	61.7	64.6	64.9	どちらかといえば、当てはまる
18.5%	3	53.6	57.3	62.3	62.8	どちらかといえば、当てはまらない
15.7%	4	48.1	49.7	55.6	58.2	当てはまらない

15 社会の勉強は好きだ。



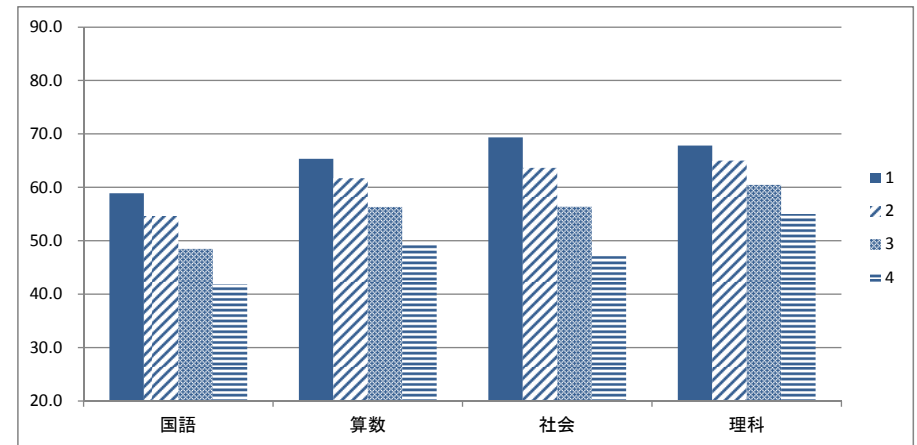
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
31.0%	1	56.5	62.0	67.2	65.8	当てはまる
31.9%	2	55.5	62.9	65.4	66.0	どちらかといえば、当てはまる
21.4%	3	54.7	62.4	62.5	64.7	どちらかといえば、当てはまらない
15.8%	4	48.9	57.2	55.9	60.7	当てはまらない

14 算数の授業の内容はよく分かる。



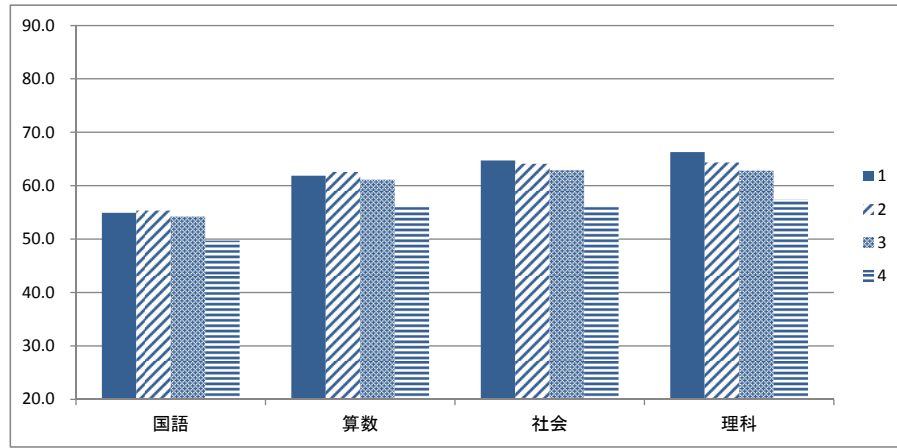
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
47.0%	1	59.2	69.3	69.1	69.3	当てはまる
34.4%	2	53.7	59.5	62.8	63.8	どちらかといえば、当てはまる
13.3%	3	46.7	48.3	54.8	57.2	どちらかといえば、当てはまらない
5.3%	4	40.5	40.6	46.0	51.1	当てはまらない

16 社会の授業の内容はよく分かる。



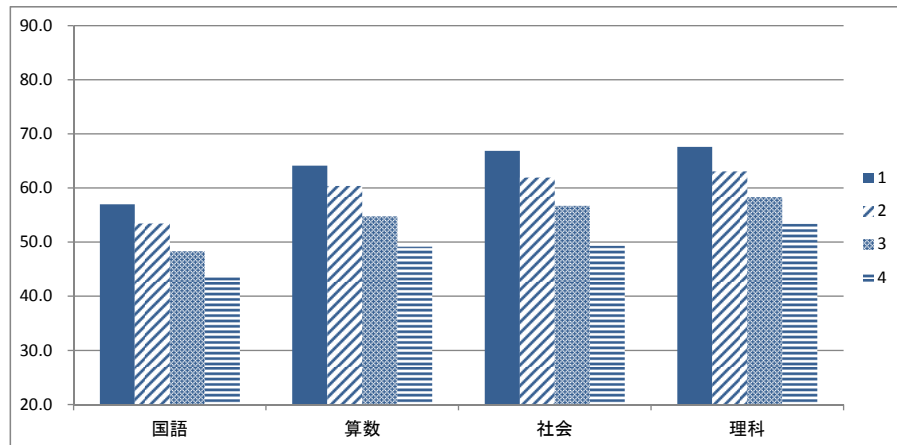
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
40.2%	1	58.9	65.4	69.3	67.8	当てはまる
38.0%	2	54.6	61.7	63.6	65.0	どちらかといえば、当てはまる
16.2%	3	48.5	56.3	56.4	60.5	どちらかといえば、当てはまらない
5.7%	4	41.9	49.2	47.1	55.0	当てはまらない

17 理科の勉強は好きだ。



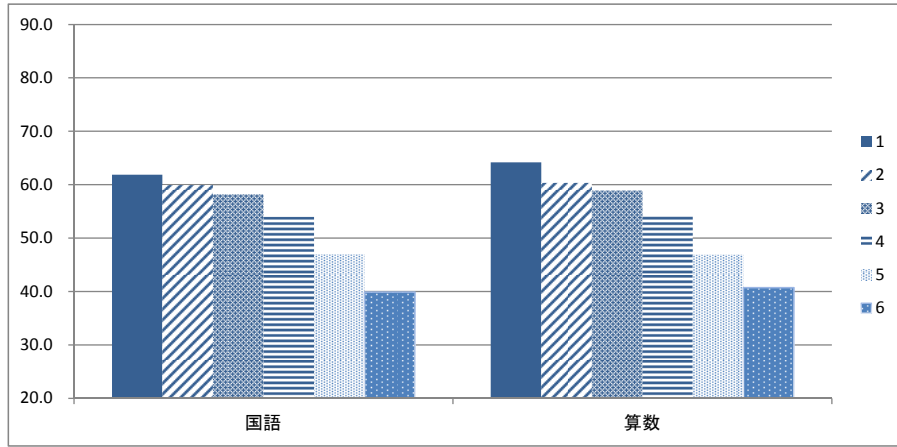
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
57.1%	1	54.9	61.9	64.7	66.3	当てはまる
25.7%	2	55.4	62.6	64.1	64.3	どちらかといえば、当てはまる
10.7%	3	54.2	61.1	62.9	62.8	どちらかといえば、当てはまらない
6.5%	4	49.7	56.1	56.2	57.5	当てはまらない

18 理科の授業の内容はよく分かる。



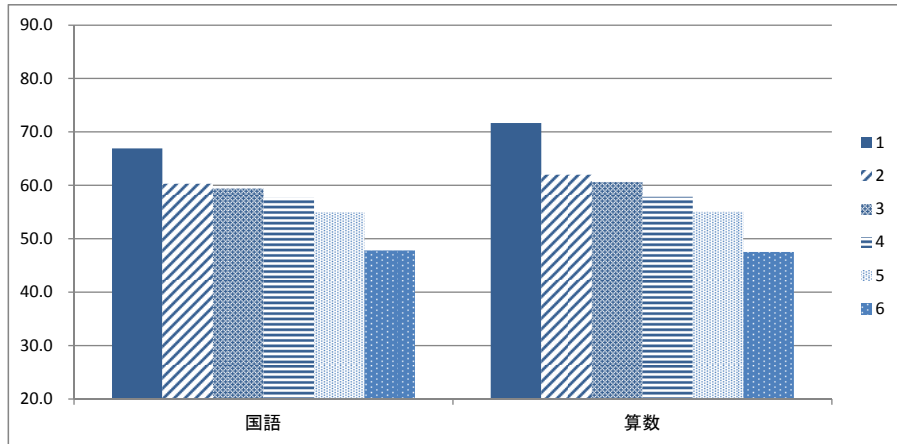
割合	選択肢	国語	算数	社会	理科	
56.2%	1	57.0	64.1	66.9	67.6	当てはまる
31.2%	2	53.4	60.4	61.9	63.0	どちらかといえば、当てはまる
9.5%	3	48.3	54.7	56.7	58.3	どちらかといえば、当てはまらない
3.1%	4	43.8	49.2	49.3	53.4	当てはまらない

1 学校の授業時間以外に、ふだん、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



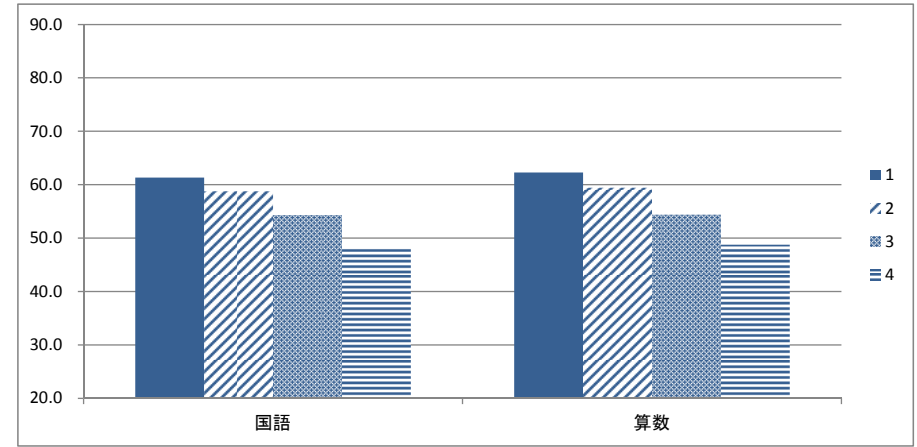
割合	選択肢	国語	算数	
5.9%	1	61.9	64.2	3時間以上
16.2%	2	59.9	60.3	2時間以上, 3時間より少ない
45.0%	3	58.2	58.9	1時間以上, 2時間より少ない
24.8%	4	54.0	54.1	30分以上, 1時間より少ない
6.5%	5	47.0	46.9	30分より少ない
1.7%	6	39.9	40.7	全くしない

2 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



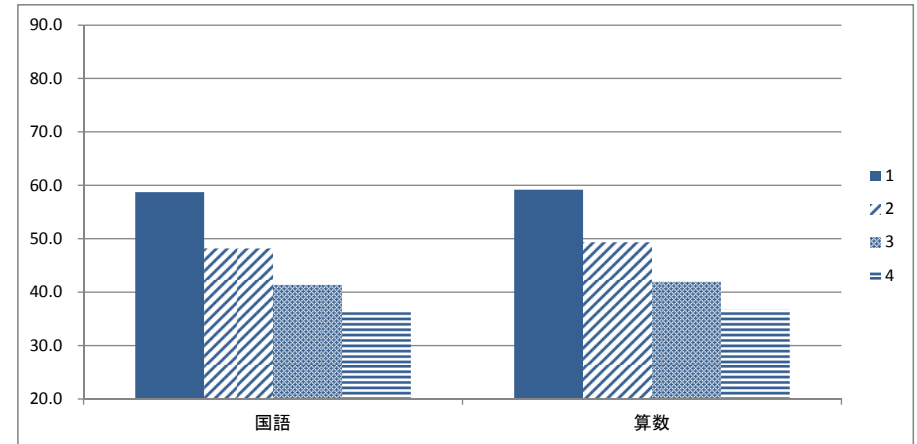
割合	選択肢	国語	算数	
4.1%	1	66.9	71.7	4時間以上
5.2%	2	60.3	62.0	3時間以上, 4時間より少ない
12.5%	3	59.4	60.6	2時間以上, 3時間より少ない
34.9%	4	57.6	57.9	1時間以上, 2時間より少ない
35.2%	5	55.0	55.0	1時間より少ない
8.1%	6	47.8	47.5	全くしない

3 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。



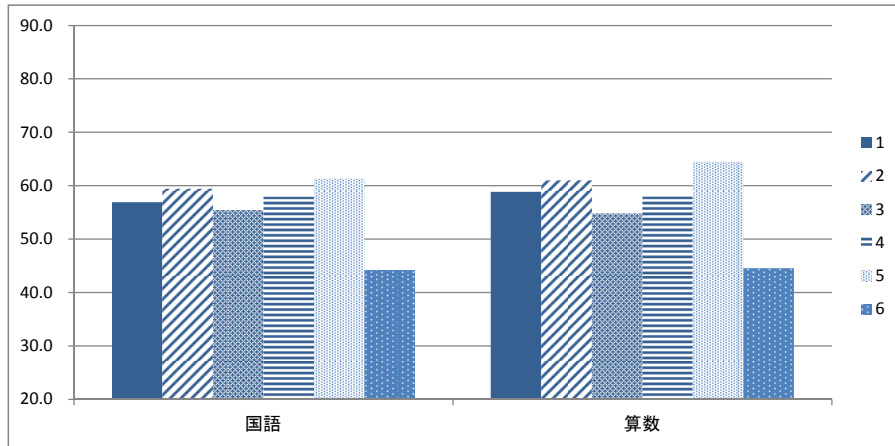
割合	選択肢	国語	算数	
20.8%	1	61.3	62.3	している
35.2%	2	58.8	59.4	どちらかといえば, している
33.1%	3	54.3	54.4	あまりしていない
10.9%	4	48.1	48.8	全くしていない

4 家で、学校の宿題をしていますか。



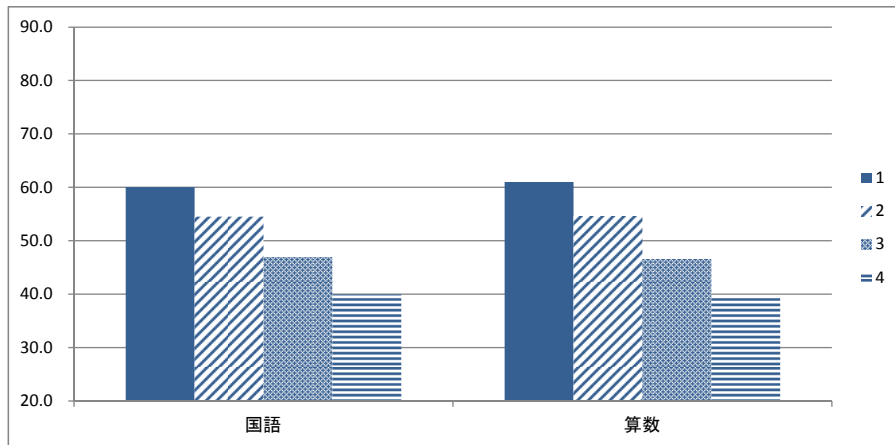
割合	選択肢	国語	算数	
83.7%	1	58.7	59.2	している
11.3%	2	48.2	49.3	どちらかといえば, している
4.3%	3	41.4	41.9	あまりしていない
0.7%	4	36.5	36.7	全くしていない

5 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。



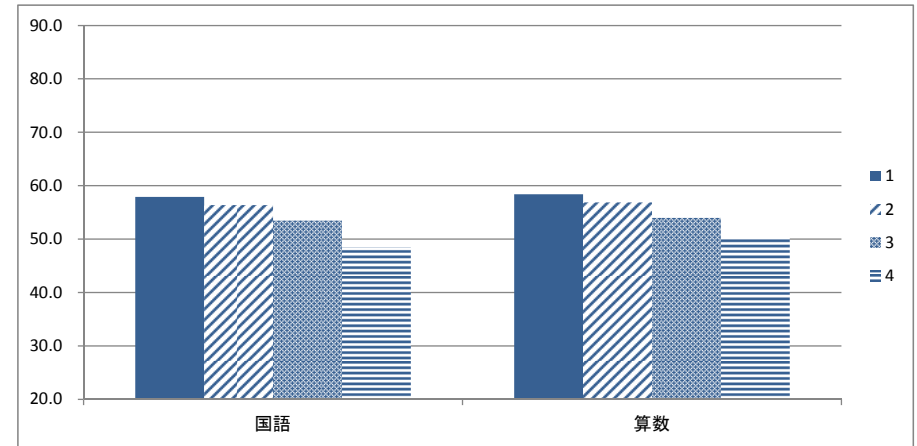
割合	選択肢	国語	算数	
12.4%	1	56.9	58.9	その場で先生にきく
6.1%	2	59.4	61.0	授業が終わってから先生にききに行く
38.7%	3	55.4	54.8	友達にきく
24.7%	4	57.9	58.0	家の人にきく
12.9%	5	61.3	64.5	自分で調べる
5.2%	6	44.2	44.5	そのままにしておく

6 ふだんの授業では、自分の考えを発表する場面が与えられていると思う。



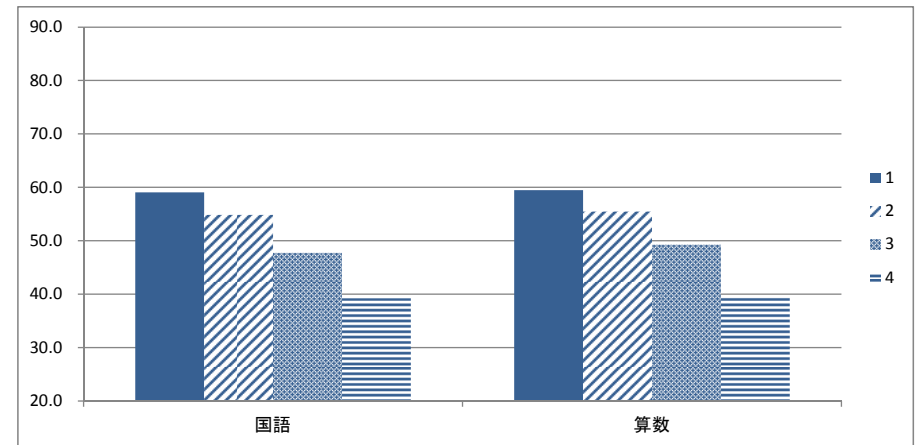
割合	選択肢	国語	算数	
55.6%	1	60.0	61.0	当てはまる
34.1%	2	54.5	54.6	どちらかといえば、当てはまる
8.0%	3	47.0	46.6	どちらかといえば、当てはまらない
2.4%	4	40.0	39.3	当てはまらない

7 ふだんの授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思う。



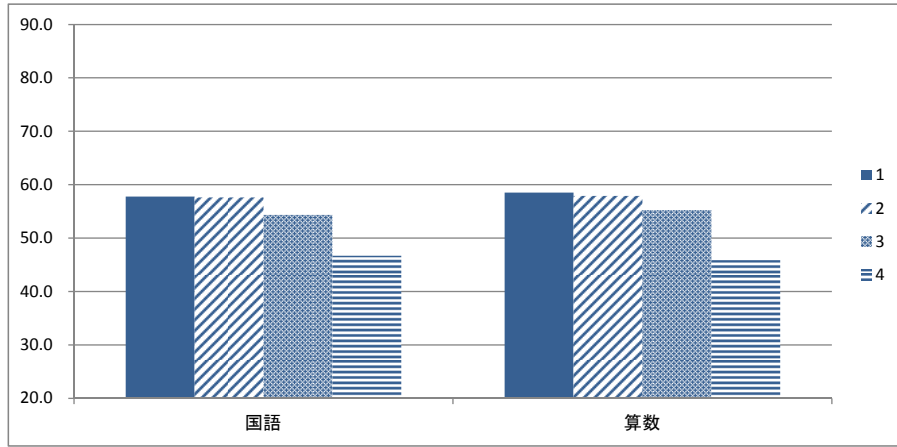
割合	選択肢	国語	算数	
47.6%	1	57.9	58.4	当てはまる
40.2%	2	56.4	56.9	どちらかといえば、当てはまる
10.0%	3	53.5	54.0	どちらかといえば、当てはまらない
2.2%	4	48.4	50.3	当てはまらない

8 ふだんの授業では、はじめに授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると思う。



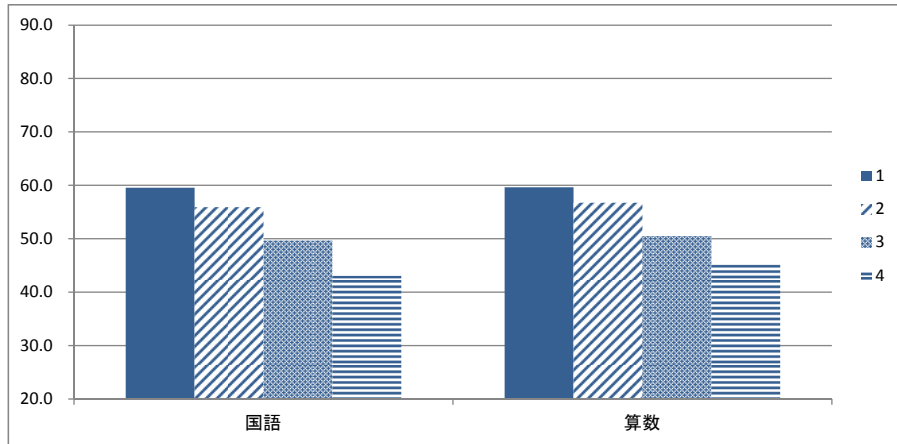
割合	選択肢	国語	算数	
64.5%	1	59.1	59.4	当てはまる
25.5%	2	54.8	55.5	どちらかといえば、当てはまる
7.5%	3	47.7	49.3	どちらかといえば、当てはまらない
2.6%	4	39.2	39.6	当てはまらない

9 ふだんの授業では、最後に学習内容をふり返る活動をよく行っていると思う。



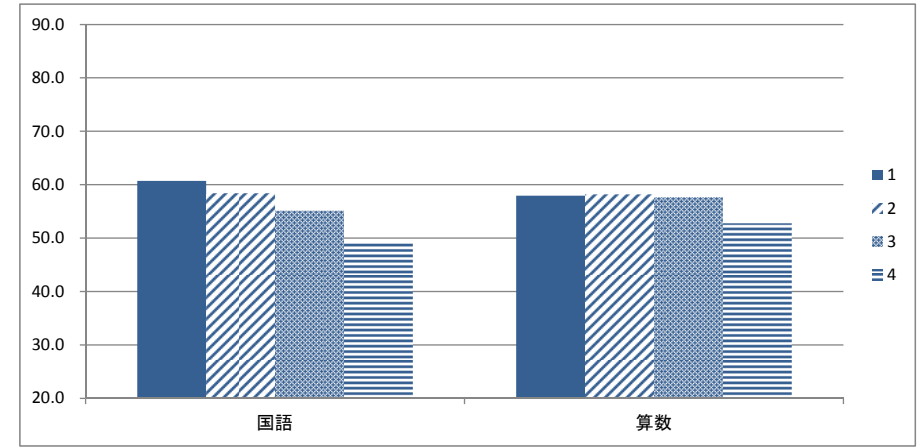
割合	選択肢	国語	算数			
35.7%	1	57.8	58.5			当てはまる
43.6%	2	57.6	57.9			どちらかといえば、当てはまる
16.2%	3	54.3	55.3			どちらかといえば、当てはまらない
4.5%	4	46.7	45.9			当てはまらない

10 ふだんの授業では、先生の話や友達のことを最後までよく聞いていると思う。



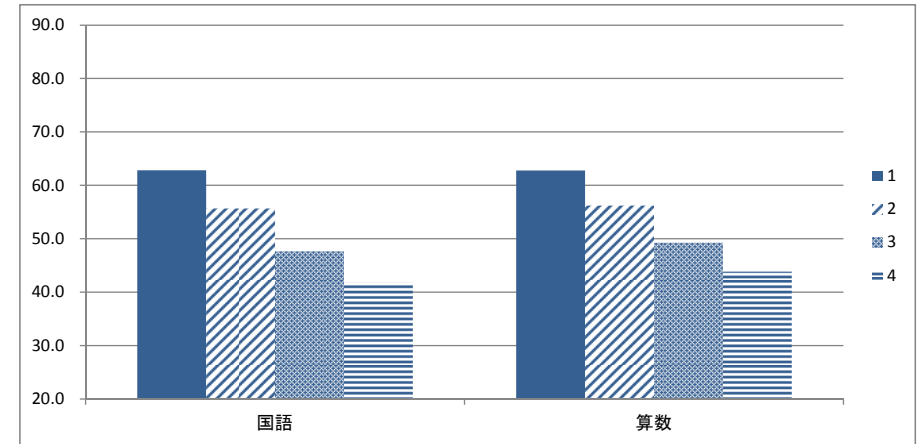
割合	選択肢	国語	算数			
42.6%	1	59.6	59.6			当てはまる
46.4%	2	55.9	56.7			どちらかといえば、当てはまる
9.2%	3	49.7	50.5			どちらかといえば、当てはまらない
1.9%	4	43.0	45.1			当てはまらない

11 国語の勉強は好きだ。



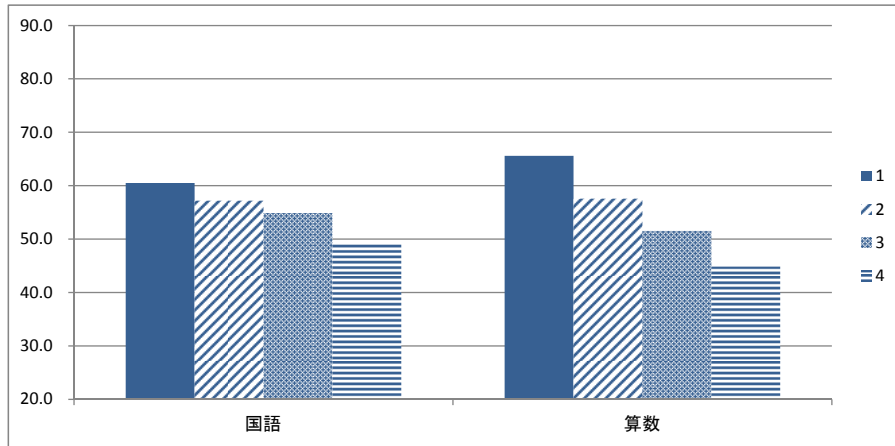
割合	選択肢	国語	算数			
21.8%	1	60.7	57.9			当てはまる
36.7%	2	58.4	58.2			どちらかといえば、当てはまる
26.4%	3	55.1	57.6			どちらかといえば、当てはまらない
15.1%	4	49.1	52.8			当てはまらない

12 国語の授業の内容はよく分かる。



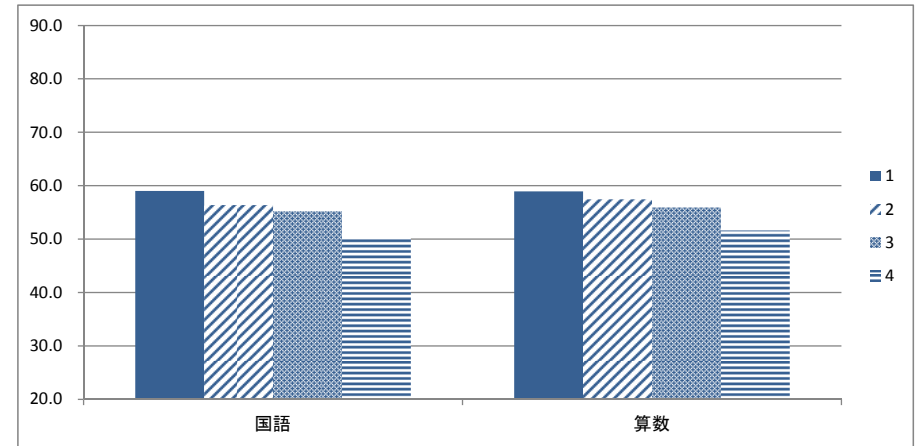
割合	選択肢	国語	算数			
34.9%	1	62.8	62.8			当てはまる
48.6%	2	55.7	56.2			どちらかといえば、当てはまる
12.9%	3	47.6	49.2			どちらかといえば、当てはまらない
3.6%	4	41.7	43.8			当てはまらない

13 算数の勉強は好きだ。



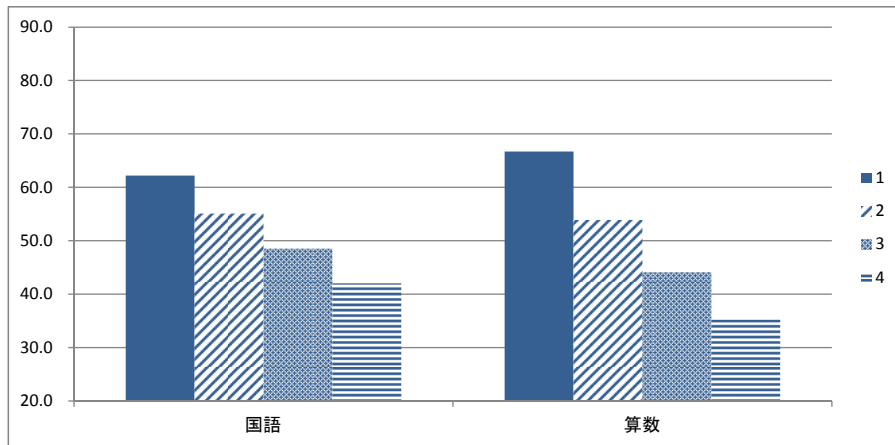
割合	選択肢	国語	算数			
34.6%	1	60.5	65.6			当てはまる
29.6%	2	57.2	57.6			どちらかといえば、当てはまる
20.6%	3	54.9	51.5			どちらかといえば、当てはまらない
15.2%	4	49.2	44.9			当てはまらない

15 社会の勉強は好きだ。



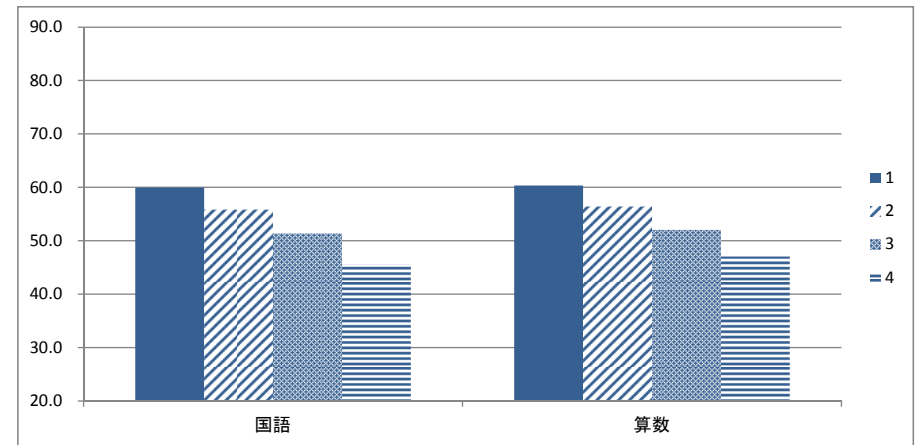
割合	選択肢	国語	算数			
43.8%	1	59.0	58.9			当てはまる
27.9%	2	56.4	57.5			どちらかといえば、当てはまる
17.1%	3	55.2	55.9			どちらかといえば、当てはまらない
11.2%	4	50.2	51.6			当てはまらない

14 算数の授業の内容はよく分かる。



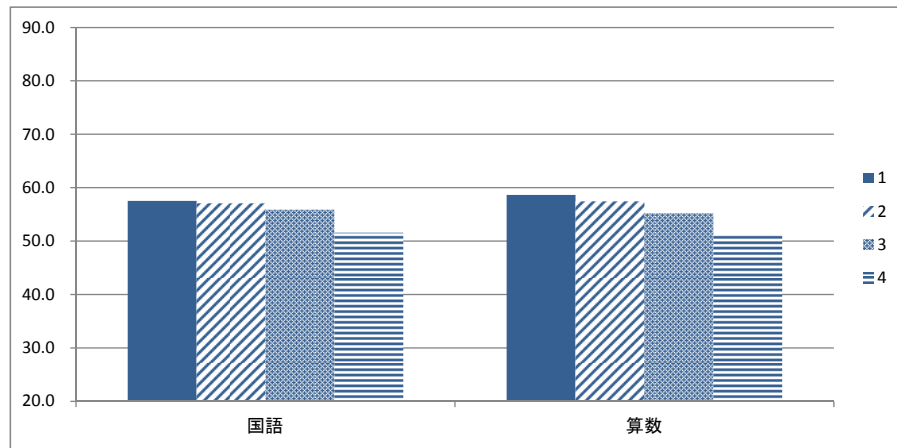
割合	選択肢	国語	算数			
42.3%	1	62.2	66.7			当てはまる
39.7%	2	55.1	53.9			どちらかといえば、当てはまる
13.8%	3	48.5	44.1			どちらかといえば、当てはまらない
4.3%	4	42.0	35.2			当てはまらない

16 社会の授業の内容はよく分かる。



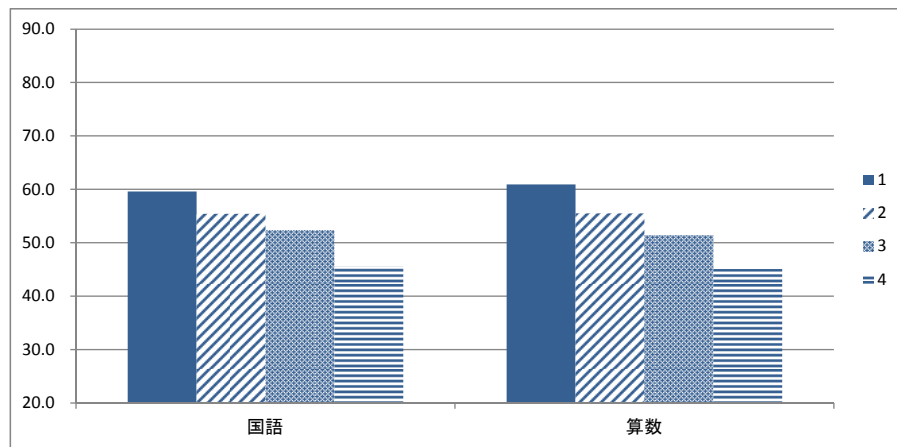
割合	選択肢	国語	算数			
45.5%	1	60.0	60.3			当てはまる
36.1%	2	55.8	56.4			どちらかといえば、当てはまる
14.2%	3	51.3	52.0			どちらかといえば、当てはまらない
4.3%	4	45.5	47.1			当てはまらない

17 理科の勉強は好きだ。



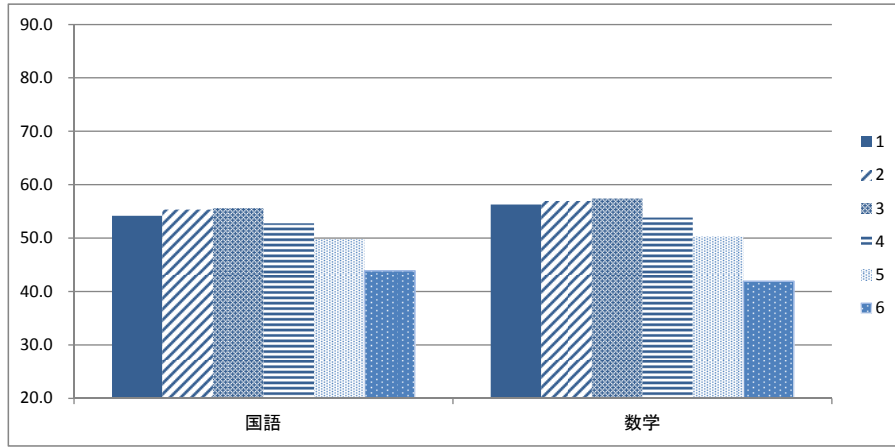
割合	選択肢	国語	算数			
45.8%	1	57.5	58.7			当てはまる
31.3%	2	57.1	57.4			どちらかといえば、当てはまる
14.9%	3	55.9	55.2			どちらかといえば、当てはまらない
8.0%	4	51.6	51.2			当てはまらない

18 理科の授業の内容はよく分かる。



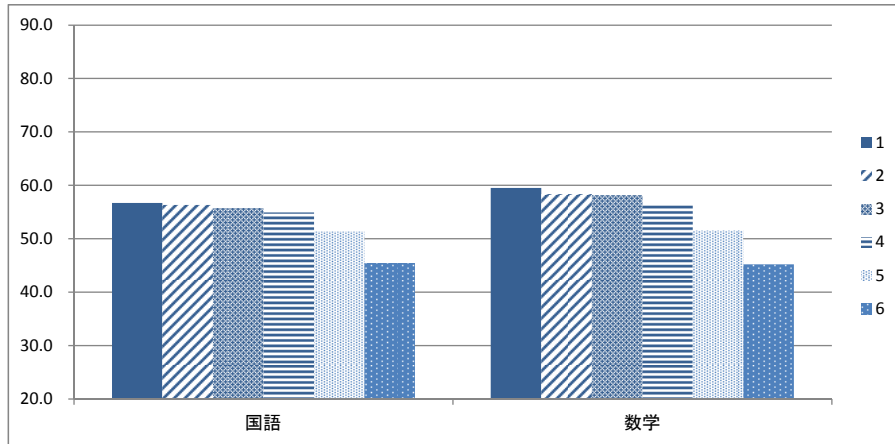
割合	選択肢	国語	算数			
46.3%	1	59.6	60.9			当てはまる
38.5%	2	55.4	55.5			どちらかといえば、当てはまる
11.8%	3	52.4	51.4			どちらかといえば、当てはまらない
3.5%	4	45.5	45.1			当てはまらない

1 学校の授業時間以外に、ふだん、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



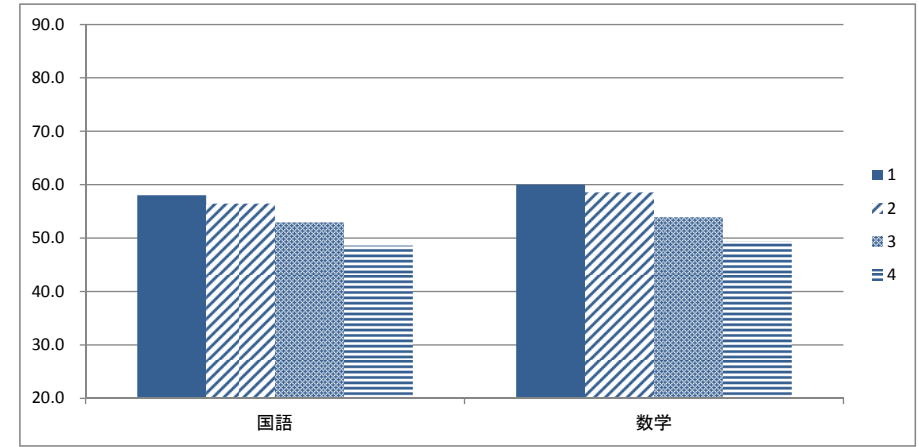
割合	選択肢	国語	数学	
8.5%	1	54.2	56.3	3時間以上
23.3%	2	55.3	57.0	2時間以上, 3時間より少ない
37.1%	3	55.6	57.4	1時間以上, 2時間より少ない
19.8%	4	52.8	53.8	30分以上, 1時間より少ない
7.9%	5	49.8	50.3	30分より少ない
3.3%	6	43.9	42.0	全くしない

2 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



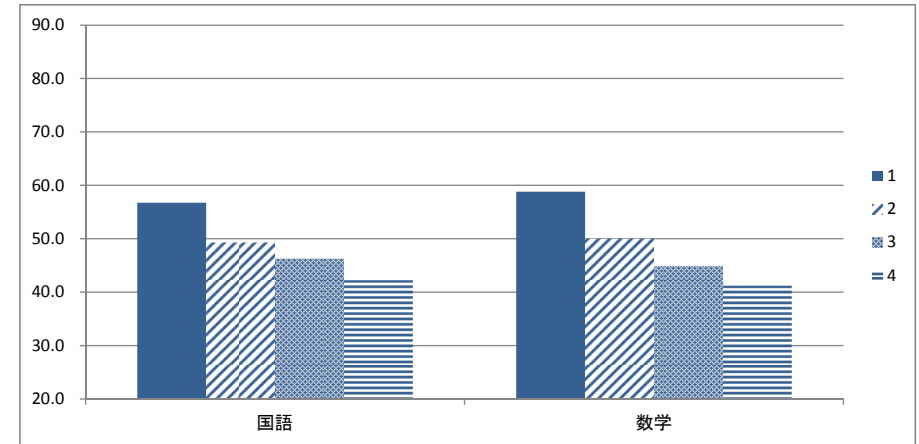
割合	選択肢	国語	数学	
4.7%	1	56.7	59.5	4時間以上
12.2%	2	56.3	58.4	3時間以上, 4時間より少ない
23.6%	3	55.8	58.1	2時間以上, 3時間より少ない
31.8%	4	54.9	56.4	1時間以上, 2時間より少ない
21.2%	5	51.4	51.5	1時間より少ない
6.5%	6	45.5	45.2	全くしない

3 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。



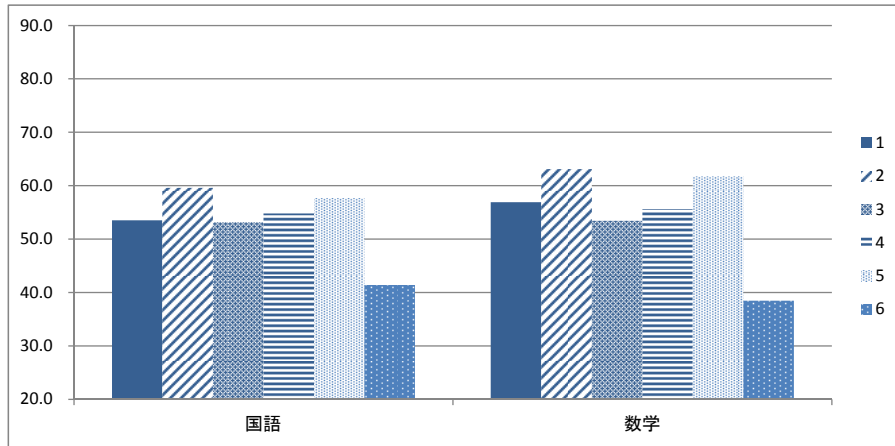
割合	選択肢	国語	数学	
12.0%	1	58.0	60.0	している
32.3%	2	56.4	58.6	どちらかといえば, している
40.8%	3	53.0	53.9	あまりしていない
14.9%	4	48.6	49.4	全くしていない

4 家で、学校の宿題をしていますか。



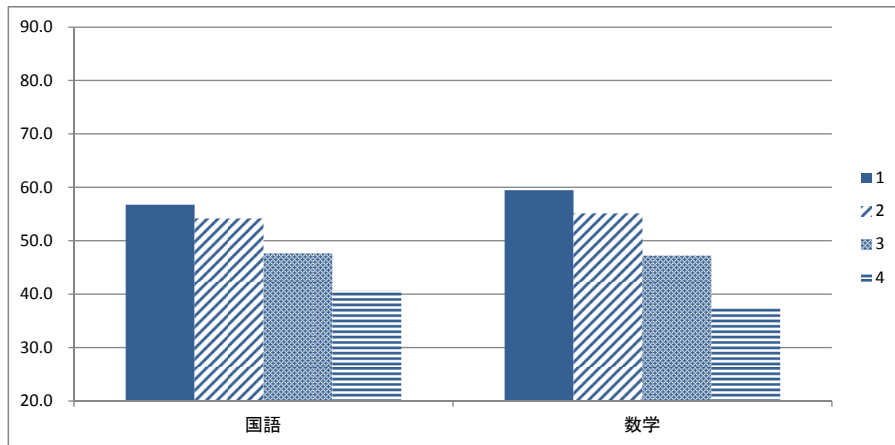
割合	選択肢	国語	数学	
68.9%	1	56.8	58.8	している
20.0%	2	49.3	50.0	どちらかといえば, している
9.1%	3	46.3	44.9	あまりしていない
2.0%	4	42.2	41.2	全くしていない

5 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。



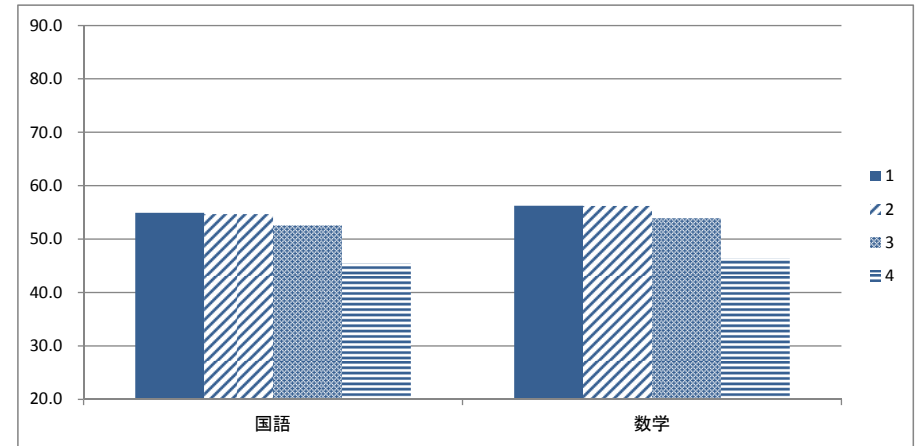
割合	選択肢	国語	数学	
12.4%	1	53.5	56.9	その場で先生にきく
9.4%	2	59.6	63.1	授業が終わってから先生にききに行く
37.7%	3	53.1	53.4	友達にきく
19.9%	4	54.8	55.6	家の人にきく
14.3%	5	57.7	61.7	自分で調べる
6.4%	6	41.4	38.5	そのままにしておく

6 普通の授業では、自分の考えを発表する場面が与えられていると思う。



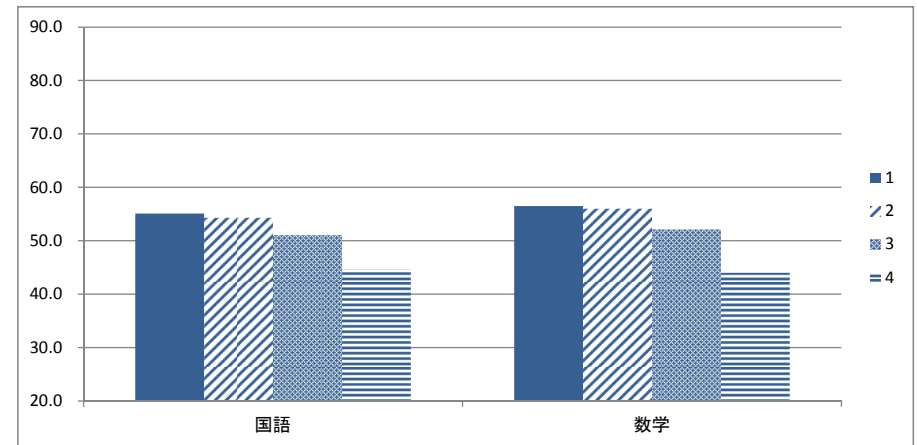
割合	選択肢	国語	数学	
44.2%	1	56.7	59.5	当てはまる
40.4%	2	54.2	55.1	どちらかといえば、当てはまる
11.5%	3	47.7	47.2	どちらかといえば、当てはまらない
3.9%	4	40.7	37.5	当てはまらない

7 普通の授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思う。



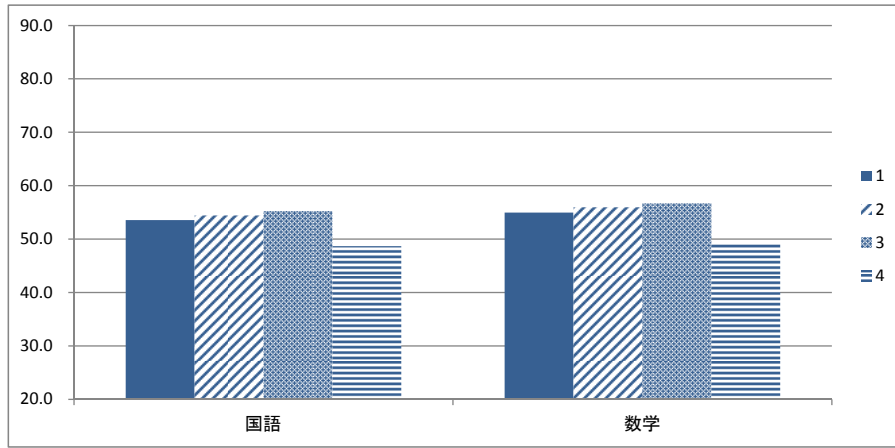
割合	選択肢	国語	数学	
34.5%	1	54.9	56.3	当てはまる
44.7%	2	54.7	56.2	どちらかといえば、当てはまる
16.9%	3	52.6	53.9	どちらかといえば、当てはまらない
3.9%	4	45.4	46.4	当てはまらない

8 普通の授業では、はじめに授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると思う。



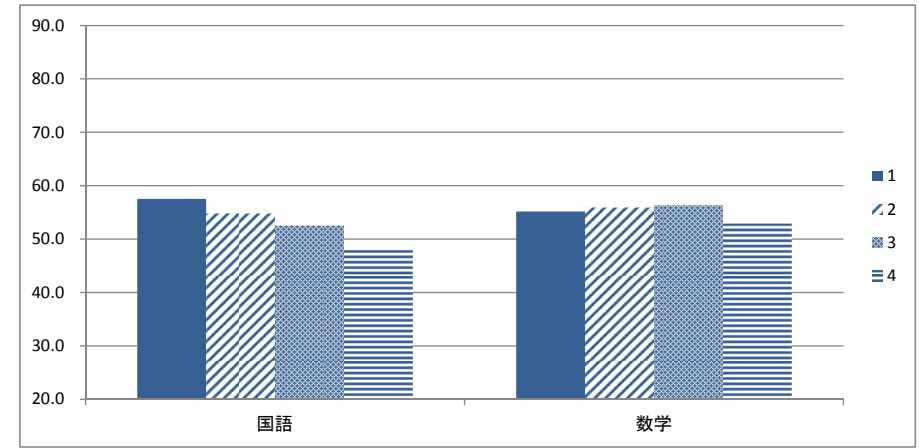
割合	選択肢	国語	数学	
50.3%	1	55.1	56.5	当てはまる
35.7%	2	54.3	56.0	どちらかといえば、当てはまる
10.8%	3	51.0	52.1	どちらかといえば、当てはまらない
3.2%	4	44.6	44.0	当てはまらない

9 普段の授業では、最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていると思う。



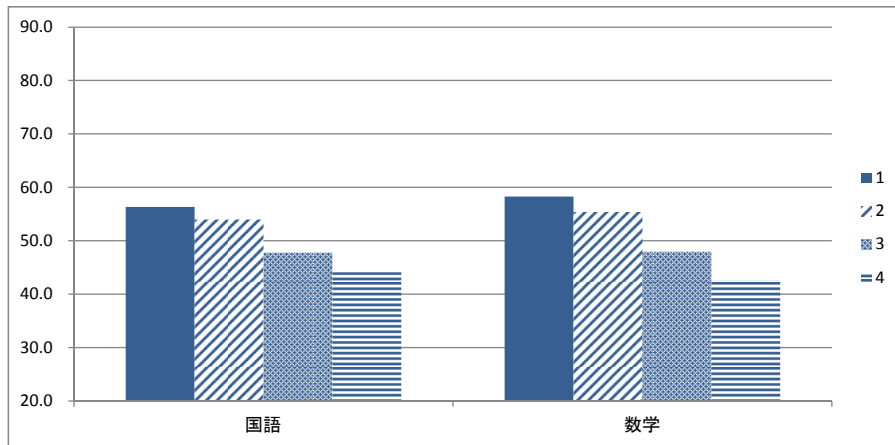
割合	選択肢	国語	数学			
19.8%	1	53.6	54.9			当てはまる
44.0%	2	54.4	56.0			どちらかといえば、当てはまる
28.4%	3	55.3	56.7			どちらかといえば、当てはまらない
7.8%	4	48.7	49.2			当てはまらない

11 国語の勉強は好きだ。



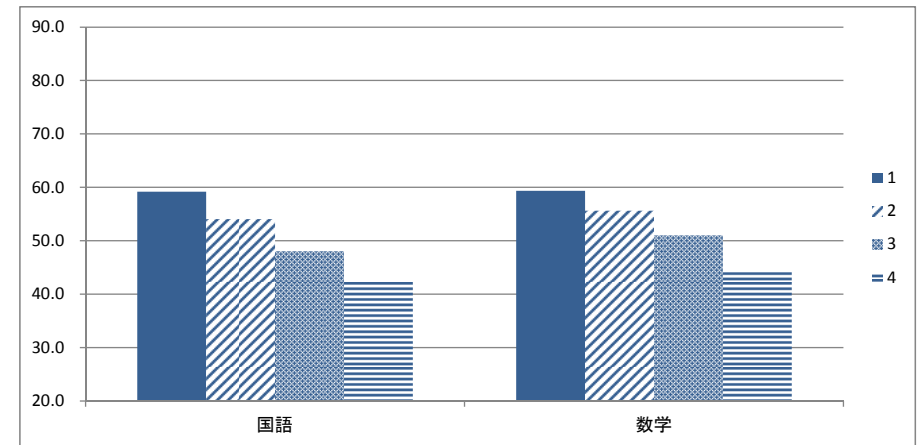
割合	選択肢	国語	数学			
24.9%	1	57.5	55.2			当てはまる
36.3%	2	54.8	55.9			どちらかといえば、当てはまる
25.5%	3	52.5	56.3			どちらかといえば、当てはまらない
13.3%	4	48.3	52.9			当てはまらない

10 普段の授業では、先生の話や友達の意見を最後までよく聞いていると思う。



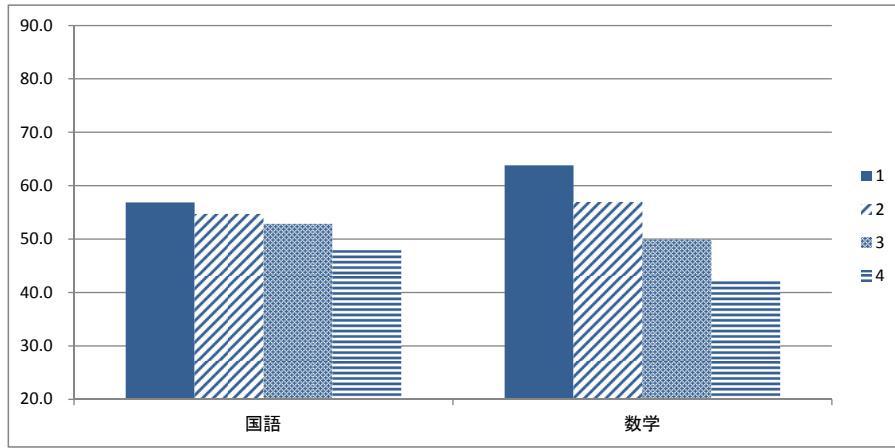
割合	選択肢	国語	数学			
41.6%	1	56.3	58.3			当てはまる
45.4%	2	54.0	55.4			どちらかといえば、当てはまる
10.4%	3	47.8	47.9			どちらかといえば、当てはまらない
2.6%	4	44.2	42.5			当てはまらない

12 国語の授業の内容はよく分かる。



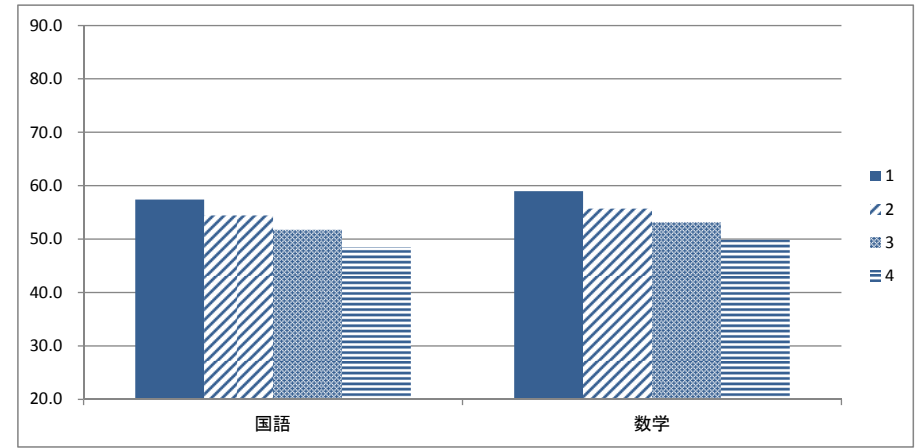
割合	選択肢	国語	数学			
29.7%	1	59.2	59.4			当てはまる
48.7%	2	54.1	55.6			どちらかといえば、当てはまる
17.3%	3	48.0	51.0			どちらかといえば、当てはまらない
4.3%	4	42.4	44.4			当てはまらない

13 数学の勉強は好きだ。



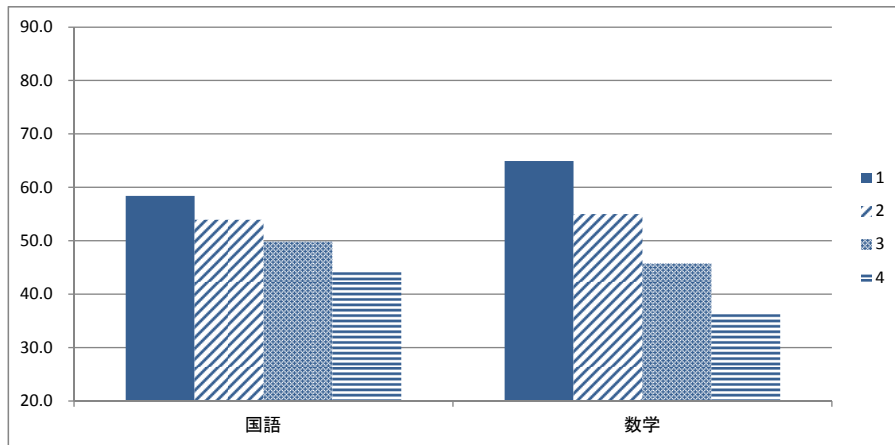
割合	選択肢	国語	数学			
33.0%	1	56.9	63.8			当てはまる
30.0%	2	54.7	56.9			どちらかといえば、当てはまる
22.0%	3	52.8	49.9			どちらかといえば、当てはまらない
15.0%	4	48.2	42.1			当てはまらない

15 社会の勉強は好きだ。



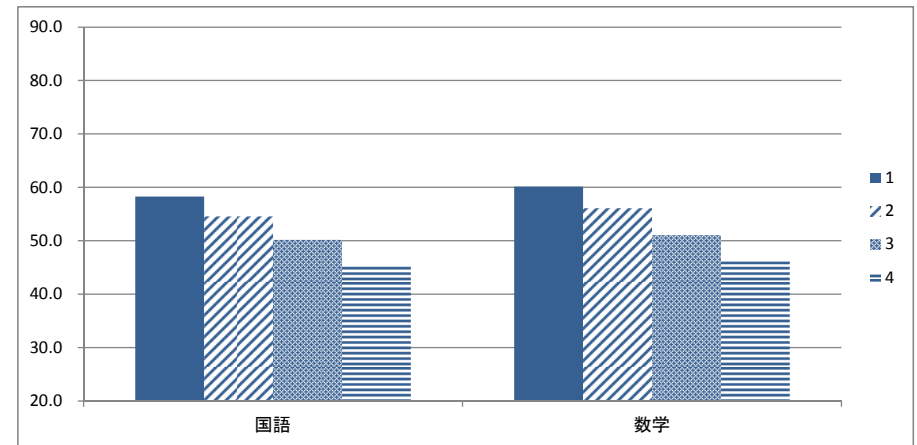
割合	選択肢	国語	数学			
33.3%	1	57.4	59.0			当てはまる
31.3%	2	54.4	55.7			どちらかといえば、当てはまる
22.0%	3	51.7	53.1			どちらかといえば、当てはまらない
13.4%	4	48.5	49.9			当てはまらない

14 数学の授業の内容はよく分かる。



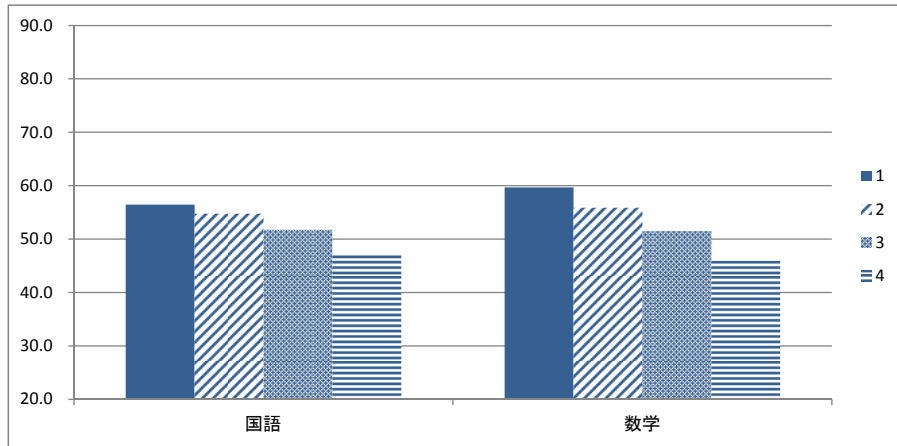
割合	選択肢	国語	数学			
35.2%	1	58.4	64.9			当てはまる
38.9%	2	53.9	55.0			どちらかといえば、当てはまる
18.9%	3	49.8	45.7			どちらかといえば、当てはまらない
7.1%	4	44.2	36.5			当てはまらない

16 社会の授業の内容はよく分かる。



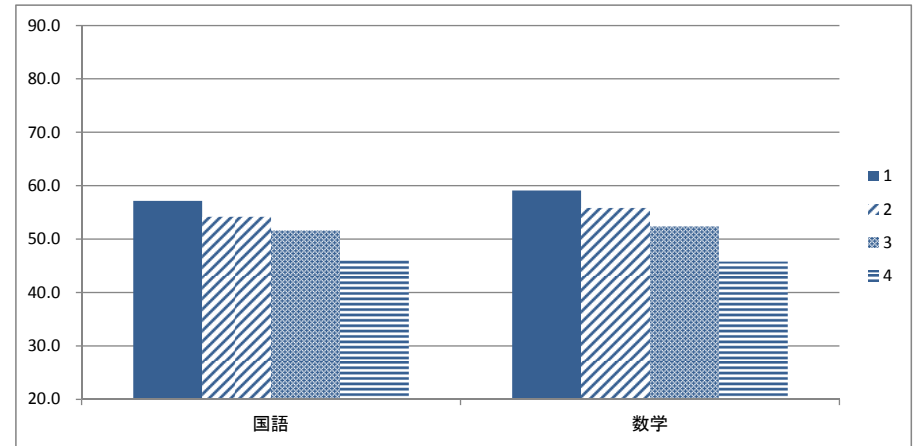
割合	選択肢	国語	数学			
30.5%	1	58.3	60.1			当てはまる
39.8%	2	54.6	56.1			どちらかといえば、当てはまる
22.0%	3	50.2	51.0			どちらかといえば、当てはまらない
7.7%	4	45.4	46.1			当てはまらない

17 理科の勉強は好きだ。



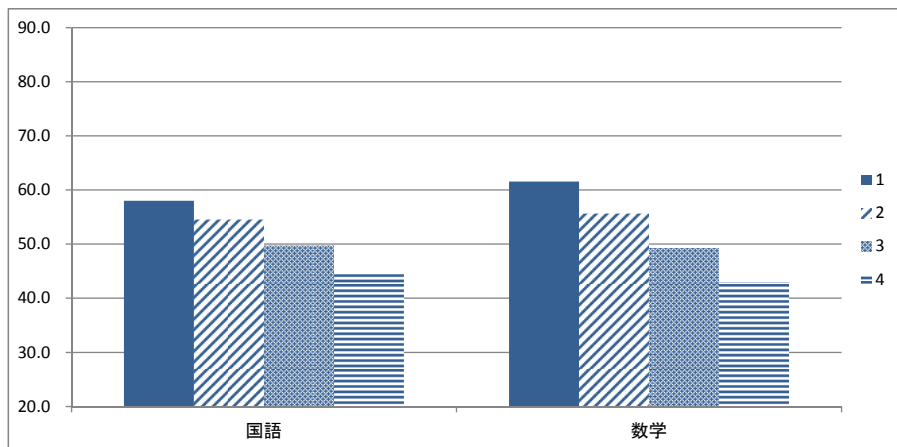
割合	選択肢	国語	数学			
36.2%	1	56.4	59.7			当てはまる
35.2%	2	54.7	55.9			どちらかといえば、当てはまる
18.7%	3	51.7	51.5			どちらかといえば、当てはまらない
10.0%	4	47.1	46.0			当てはまらない

19 英語の勉強は好きだ。



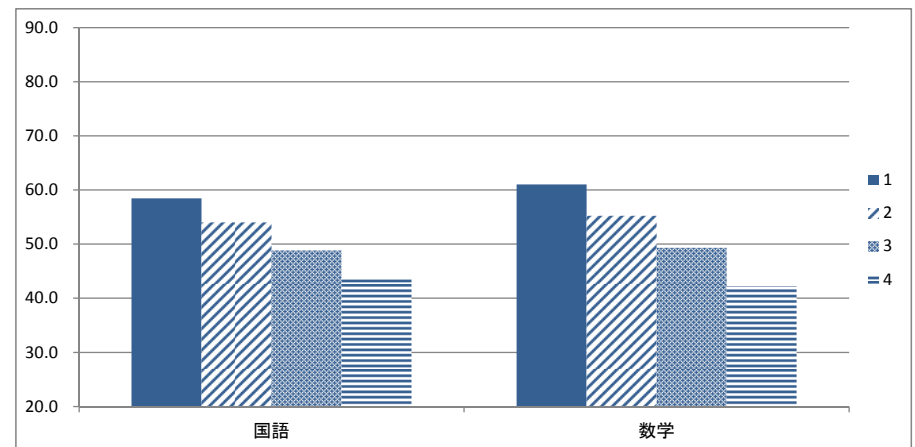
割合	選択肢	国語	数学			
41.1%	1	57.2	59.1			当てはまる
30.5%	2	54.2	55.8			どちらかといえば、当てはまる
17.0%	3	51.6	52.4			どちらかといえば、当てはまらない
11.4%	4	46.1	45.8			当てはまらない

18 理科の授業の内容はよく分かる。



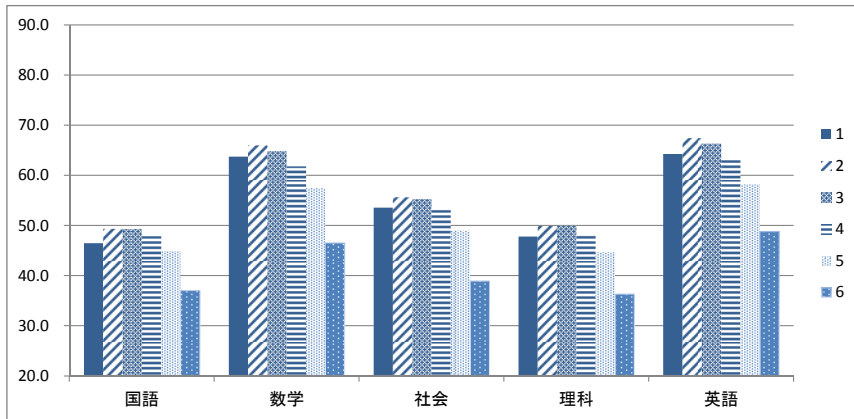
割合	選択肢	国語	数学			
31.8%	1	58.0	61.5			当てはまる
42.1%	2	54.5	55.7			どちらかといえば、当てはまる
19.4%	3	49.7	49.3			どちらかといえば、当てはまらない
6.7%	4	44.6	43.0			当てはまらない

20 英語の授業の内容はよく分かる。



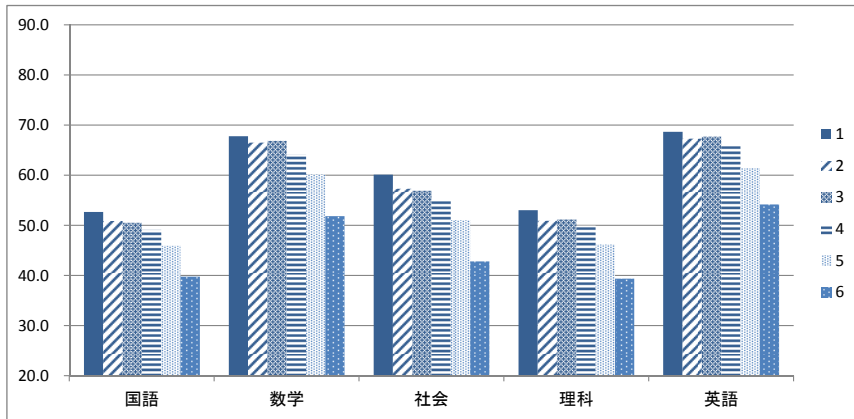
割合	選択肢	国語	数学			
39.1%	1	58.5	61.0			当てはまる
35.4%	2	54.0	55.2			どちらかといえば、当てはまる
17.8%	3	48.8	49.3			どちらかといえば、当てはまらない
7.7%	4	43.7	42.2			当てはまらない

1 学校の授業時間以外に、ふだん、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



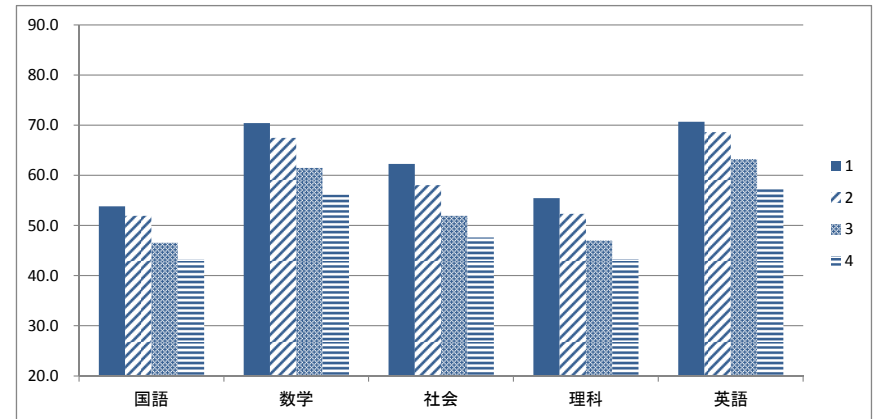
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
5.2%	1	46.5	63.7	53.6	47.8	64.3	3時間以上
18.9%	2	49.4	66.0	55.6	49.9	67.5	2時間以上、3時間より少ない
35.1%	3	49.3	64.8	55.3	50.0	66.4	1時間以上、2時間より少ない
23.4%	4	47.9	61.8	53.5	48.2	63.3	30分以上、1時間より少ない
11.6%	5	44.9	57.5	49.0	44.7	58.3	30分より少ない
5.9%	6	37.1	46.5	39.0	36.4	48.8	全くしない

2 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



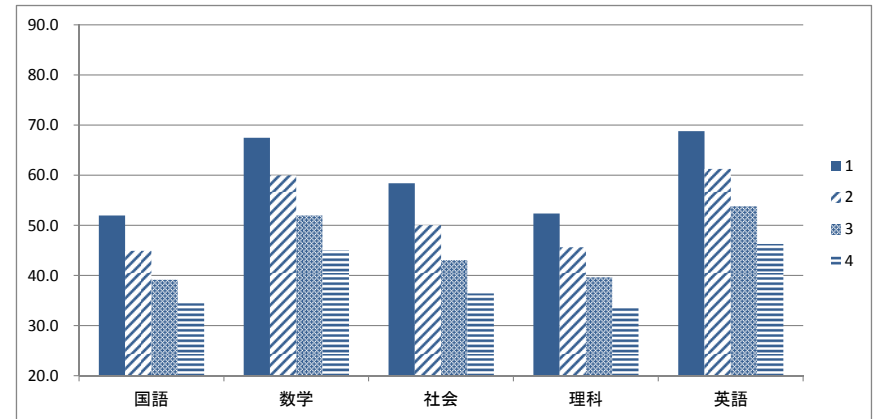
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
2.7%	1	52.7	67.8	60.1	53.0	68.7	4時間以上
6.9%	2	50.9	66.5	57.3	50.9	67.3	3時間以上、4時間より少ない
19.1%	3	50.6	66.9	56.9	51.2	67.7	2時間以上、3時間より少ない
31.6%	4	49.1	64.2	55.1	50.0	65.9	1時間以上、2時間より少ない
27.9%	5	46.0	60.2	51.1	46.2	61.5	1時間より少ない
11.9%	6	39.8	51.9	42.8	39.4	54.2	全くしない

3 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。



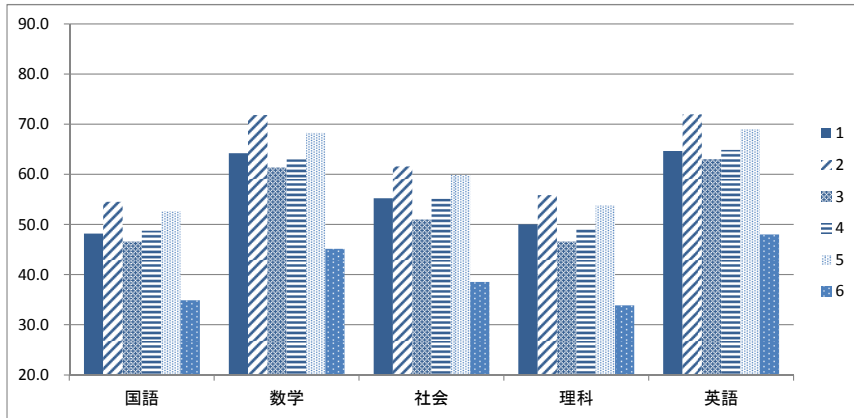
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
7.4%	1	53.9	70.5	62.3	55.5	70.7	している
24.7%	2	51.9	67.5	58.1	52.4	68.6	どちらかといえば、している
45.3%	3	46.6	61.5	51.9	47.0	63.3	あまりしていない
22.7%	4	43.2	56.2	47.6	43.3	57.6	全くしていない

4 家で、学校の宿題をしていますか。



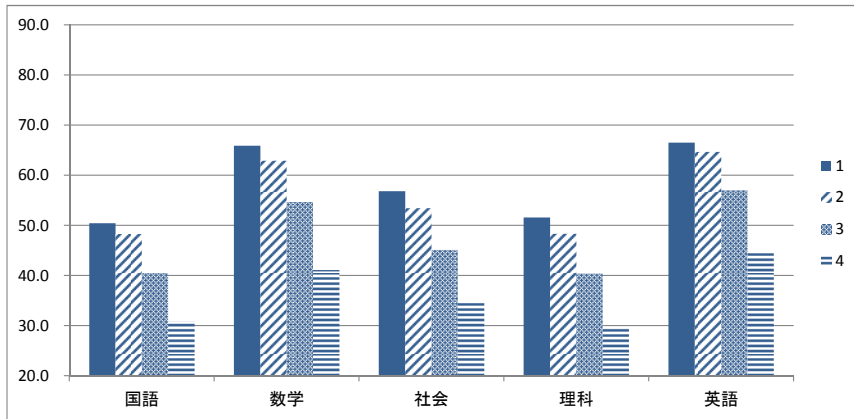
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
56.8%	1	52.0	67.5	58.4	52.4	68.8	している
24.3%	2	44.9	60.0	50.0	45.6	61.3	どちらかといえば、している
14.7%	3	39.2	52.0	43.1	39.7	53.8	あまりしていない
4.3%	4	34.5	45.0	36.4	33.7	46.3	全くしていない

5 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。



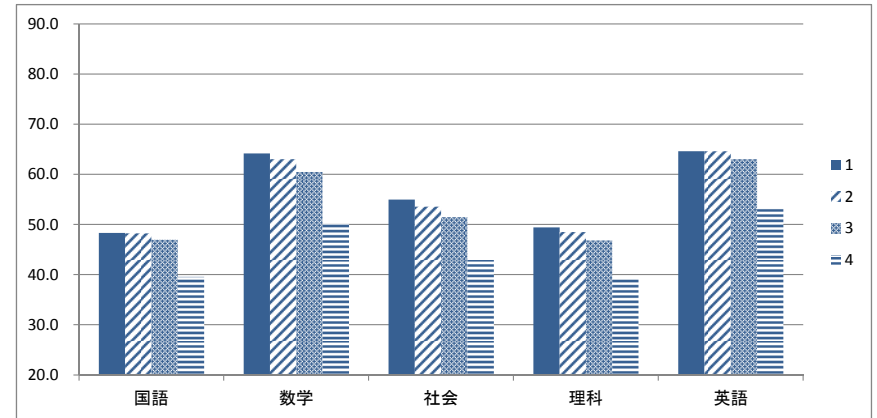
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
8.9%	1	48.2	64.2	55.3	50.1	64.7	その場で先生にきく
8.5%	2	54.6	71.9	61.6	55.9	72.0	授業が終わってから先生にききに行く
42.8%	3	46.6	61.4	51.0	46.6	63.0	友達にきく
12.6%	4	48.8	63.0	55.2	49.1	64.9	家の人にきく
17.6%	5	52.7	68.3	59.9	53.8	69.0	自分で調べる
9.7%	6	34.9	45.2	38.6	33.9	48.0	そのままにしておく

6 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。



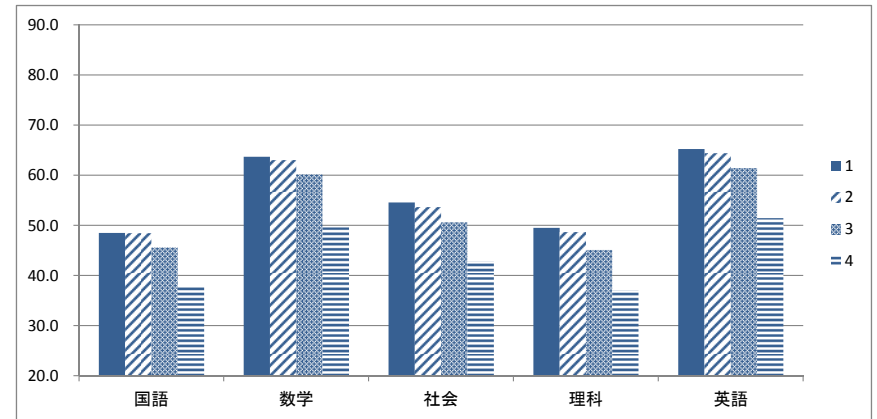
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
41.6%	1	50.4	65.9	56.8	51.6	66.5	当てはまる
43.6%	2	48.3	62.9	53.4	48.3	64.7	どちらかといえば、当てはまる
10.7%	3	40.5	54.7	45.1	40.4	57.0	どちらかといえば、当てはまらない
4.2%	4	30.8	41.1	34.6	29.6	44.8	当てはまらない

7 普段の授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思う。



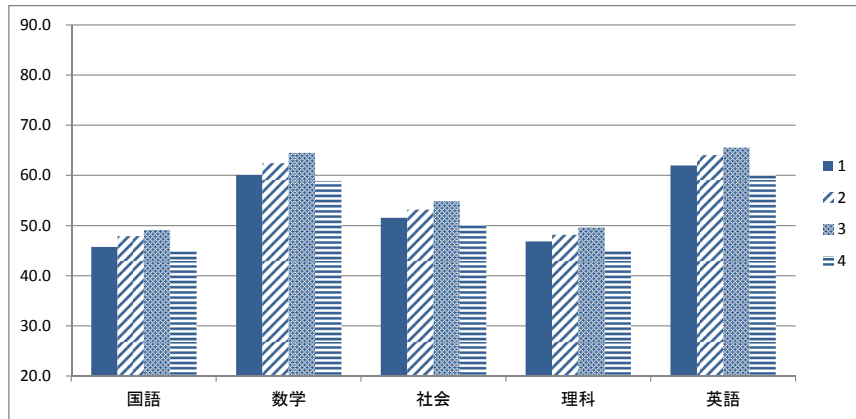
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
34.1%	1	48.3	64.2	55.0	49.4	64.6	当てはまる
43.6%	2	48.3	63.1	53.6	48.5	64.6	どちらかといえば、当てはまる
17.4%	3	47.0	60.5	51.5	46.8	63.0	どちらかといえば、当てはまらない
4.9%	4	39.6	50.2	43.0	39.1	53.5	当てはまらない

8 普段の授業では、はじめに授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると思う。



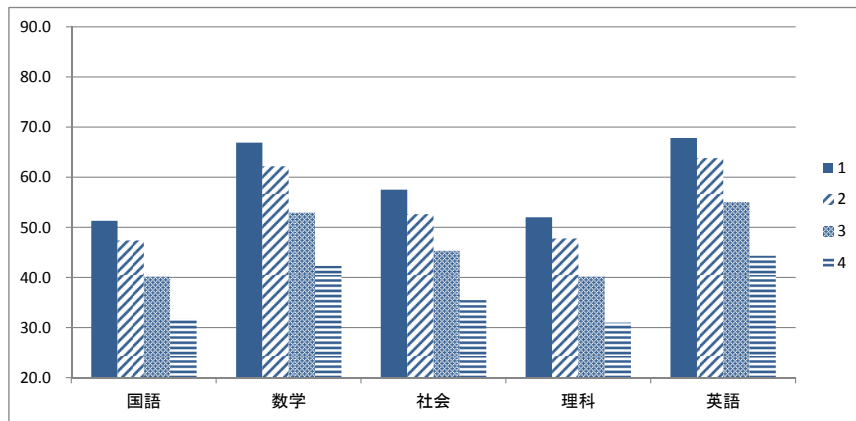
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
42.6%	1	48.5	63.7	54.6	49.5	65.2	当てはまる
40.0%	2	48.5	63.0	53.7	48.7	64.4	どちらかといえば、当てはまる
13.2%	3	45.6	60.2	50.6	45.1	61.5	どちらかといえば、当てはまらない
4.3%	4	37.7	49.7	42.9	37.1	51.5	当てはまらない

9 普段の授業では、最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていると思う。



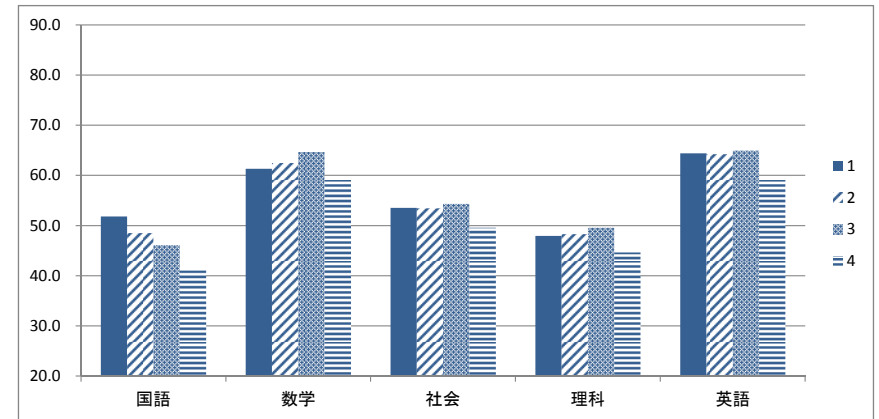
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
13.0%	1	45.8	60.1	51.6	46.8	62.0	当てはまる
40.4%	2	47.9	62.4	53.2	48.2	64.0	どちらかといえば、当てはまる
34.1%	3	49.1	64.5	54.9	49.6	65.5	どちらかといえば、当てはまらない
12.5%	4	44.9	58.9	50.3	45.0	60.2	当てはまらない

10 普段の授業では、先生の話や友達の見解を最後までよく聞いていると思う。



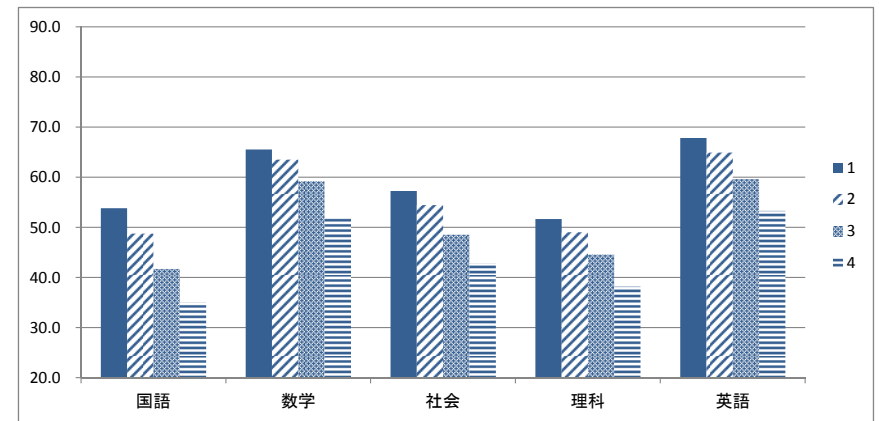
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
38.5%	1	51.3	66.9	57.5	52.0	67.8	当てはまる
47.1%	2	47.4	62.2	52.6	47.8	63.8	どちらかといえば、当てはまる
11.4%	3	40.2	52.9	45.4	40.2	55.1	どちらかといえば、当てはまらない
3.0%	4	31.8	42.3	35.5	31.0	44.4	当てはまらない

11 国語の勉強は好きだ。



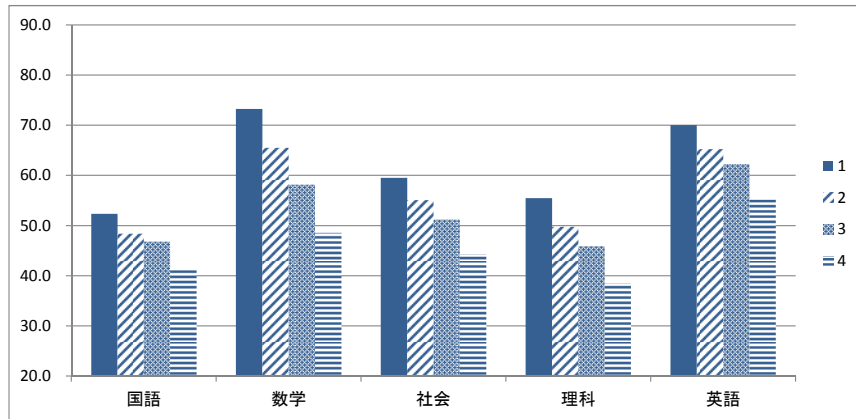
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
23.2%	1	51.8	61.3	53.5	48.0	64.4	当てはまる
37.0%	2	48.5	62.5	53.4	48.3	64.2	どちらかといえば、当てはまる
26.5%	3	46.1	64.7	54.3	49.6	64.9	どちらかといえば、当てはまらない
13.3%	4	41.1	59.3	49.6	44.6	59.3	当てはまらない

12 国語の授業の内容はよく分かる。



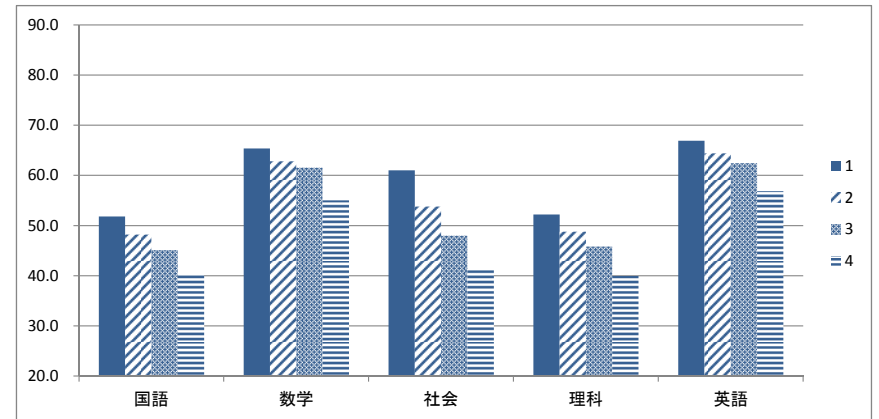
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
23.6%	1	53.8	65.5	57.3	51.7	67.8	当てはまる
49.5%	2	48.8	63.5	54.5	49.0	64.9	どちらかといえば、当てはまる
20.7%	3	41.7	59.2	48.6	44.6	59.6	どちらかといえば、当てはまらない
6.2%	4	35.0	51.9	42.9	38.2	53.3	当てはまらない

13 数学の勉強は好きだ。



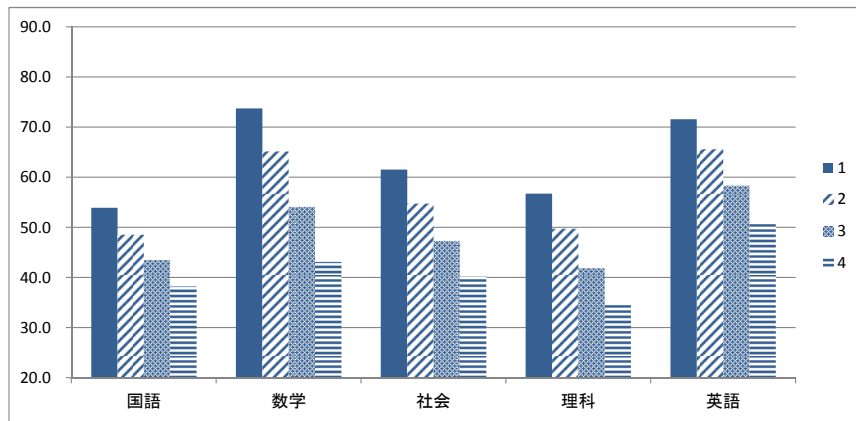
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
25.7%	1	52.4	73.3	59.6	55.5	70.1	当てはまる
29.2%	2	48.4	65.5	55.1	49.8	65.2	どちらかといえば、当てはまる
26.0%	3	46.8	58.2	51.2	45.9	62.2	どちらかといえば、当てはまらない
19.1%	4	41.3	48.6	44.3	38.4	55.2	当てはまらない

15 社会の勉強は好きだ。



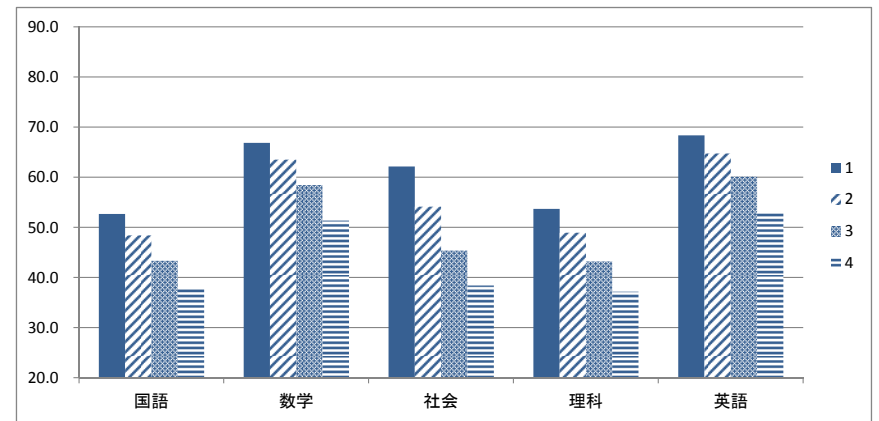
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
31.0%	1	51.8	65.4	61.0	52.2	66.9	当てはまる
33.9%	2	48.2	62.8	53.8	48.8	64.4	どちらかといえば、当てはまる
22.6%	3	45.1	61.5	48.0	45.8	62.4	どちらかといえば、当てはまらない
12.5%	4	40.2	55.0	41.3	40.0	56.9	当てはまらない

14 数学の授業の内容はよく分かる。



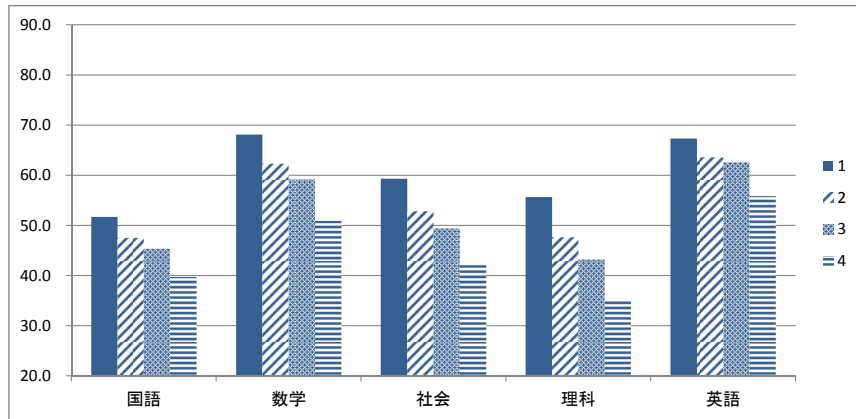
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
27.2%	1	53.9	73.7	61.5	56.7	71.6	当てはまる
37.8%	2	48.6	65.2	54.7	49.7	65.6	どちらかといえば、当てはまる
23.6%	3	43.5	54.1	47.3	41.9	58.3	どちらかといえば、当てはまらない
11.4%	4	38.2	43.1	40.2	34.7	50.7	当てはまらない

16 社会の授業の内容はよく分かる。



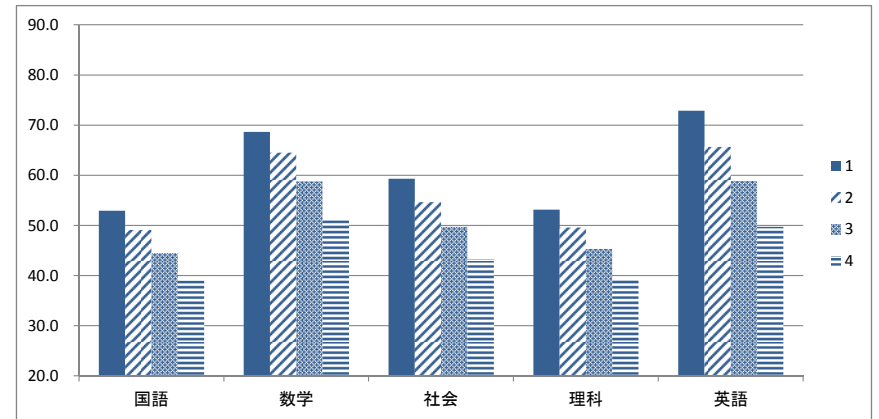
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
27.8%	1	52.7	66.9	62.2	53.7	68.4	当てはまる
41.9%	2	48.4	63.5	54.2	49.0	64.7	どちらかといえば、当てはまる
22.3%	3	43.4	58.5	45.4	43.2	60.1	どちらかといえば、当てはまらない
7.9%	4	37.8	51.4	38.4	37.2	53.1	当てはまらない

17 理科の勉強は好きだ。



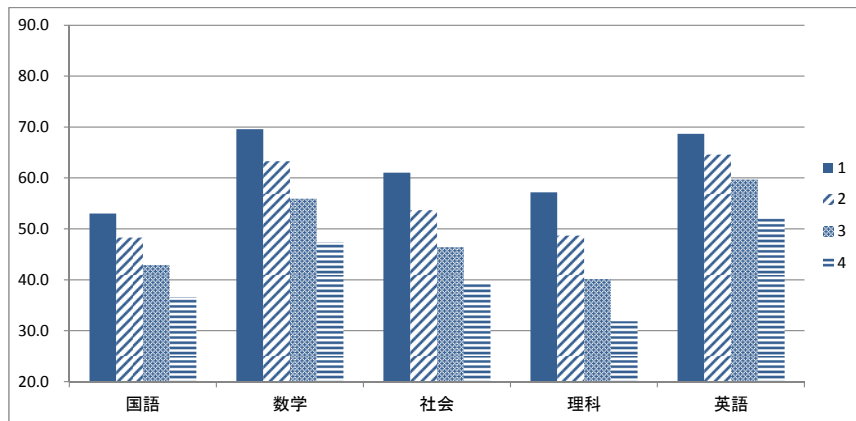
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
33.5%	1	51.7	68.1	59.3	55.7	67.4	当てはまる
34.5%	2	47.6	62.3	52.9	47.7	63.6	どちらかといえば、当てはまる
21.0%	3	45.4	59.2	49.4	43.2	62.6	どちらかといえば、当てはまらない
10.9%	4	39.8	50.9	42.5	35.2	55.9	当てはまらない

19 英語の勉強は好きだ。



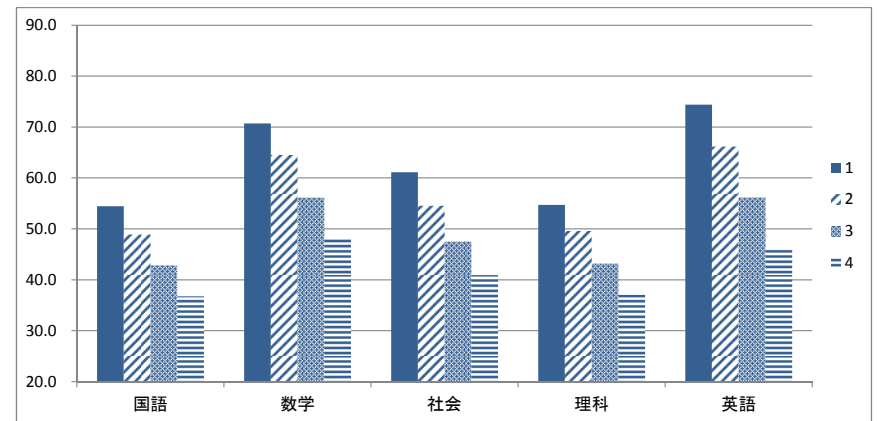
割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
29.5%	1	53.0	68.7	59.3	53.2	72.9	当てはまる
32.4%	2	49.1	64.5	54.7	49.6	65.7	どちらかといえば、当てはまる
22.6%	3	44.5	58.8	49.7	45.3	58.9	どちらかといえば、当てはまらない
15.5%	4	39.0	51.1	43.3	39.2	49.7	当てはまらない

18 理科の授業の内容はよく分かる。



割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
29.1%	1	53.0	69.6	61.0	57.2	68.7	当てはまる
41.6%	2	48.3	63.3	53.7	48.7	64.6	どちらかといえば、当てはまる
21.9%	3	42.9	55.9	46.4	40.1	59.7	どちらかといえば、当てはまらない
7.4%	4	36.6	47.4	39.3	31.8	52.1	当てはまらない

20 英語の授業の内容はよく分かる。



割合	選択肢	国語	数学	社会	理科	英語	
27.9%	1	54.5	70.7	61.2	54.7	74.4	当てはまる
37.4%	2	48.9	64.5	54.5	49.6	66.2	どちらかといえば、当てはまる
22.8%	3	42.8	56.1	47.5	43.2	56.2	どちらかといえば、当てはまらない
11.9%	4	36.8	48.1	40.9	37.1	46.1	当てはまらない

やまぐちっ子の学力向上に向けて

平成26年1月

やまぐちっ子の学力を育む検証・改善委員会

平成25年度の全国学力・学習状況調査では、小・中学校ともに、国語、算数・数学の全ての区分において、平均正答率が全国平均を上回り、これまでの取組の一定の成果が見られました。

しかし、全国調査の結果からは、

- 条件に沿って記述したり、自分の考えを説明したりするなど、知識・技能を活用する力
 - 算数の割合など、特定の内容に関する知識や技能の定着
 - 学習習慣の確立や家庭学習の充実など学習意欲の一層の向上
- といった「継続した課題」が明らかとなってきています。

そこで、「やまぐちっ子の学力を育む検証・改善委員会」では、これまでの全国学力・学習状況調査や、「学力定着状況確認問題」の結果等を踏まえ、学校における取組や教育委員会の施策について総合的な検証を行うとともに、今後の一層の取組の充実に向けた提案をまとめました。

今後の取組の一層の充実に向けて【提案】

(1) 学校の組織的な取組(学校の力を伸ばす)

- ① 全教職員の共通理解に基づく全校体制づくりを推進するとともに、小・中連携による学習指導の一層の充実を図る。
- ② 学力や学習状況の客観的・経年的な把握・分析のため「学力定着状況確認問題」を継続実施して、全県的な検証改善サイクルを確立するとともに、「やまぐち学習支援プログラム」の集計・分析システムを活用して課題解決に向けた取組の充実を図る。

(2) 指導方法の工夫改善(授業の力を高める)

- ③ 授業における「課題の提示」「話し合い活動の設定」「振り返りの実施」など、指導のポイントの周知を図り、授業改善を促進する。
- ④ 学級や教科の枠を越えた全教職員によるワークショップ型研修等の機会を充実し、児童生徒の学習意欲の向上に向けた授業改善や学習規律の徹底を図る。
- ⑤ 「授業づくり拠点校」等における研修会の継続と充実を図り、質の高い授業に触れる機会を充実する。
- ⑥ 大きな成果をあげている学力向上推進リーダー・学力向上推進教員を拡充し、授業研究等を通して指導力の向上を図る。

(3) 学習環境の整備(学習環境を整える)

- ⑦ 少人数学級化についての研究を深め、児童生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導体制の一層の充実を図る。
- ⑧ 習熟の程度に応じた指導や補充的・発展的な学習の指導、小学校における教科担任制など学習形態や指導方法を工夫・改善し、児童生徒の実態に応じた効果的な少人数指導の一層の充実を図る。

(4) 学習習慣の確立(学習習慣を身に付ける)

- ⑨ 自主学習や家庭学習の充実に向け、「やまぐち学習支援プログラム」の問題を充実するとともに、児童生徒一人ひとりの学力の状況に応じた活用を促進する。
- ⑩ コミュニティ・スクールや地域協育ネットを活用した地域ボランティアによる学習支援の体制づくり等、学校と家庭、地域が連携した取組の推進を図る。